

葛飾区子ども・若者に関する 調査報告書

令和7年（2025）3月

葛 飾 区

目次

第1章 調査概要.....	1
1 報告書について.....	1
(1) 報告書の趣旨.....	1
2 アンケート調査.....	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 調査方法.....	1
(4) 調査時期.....	1
(5) 回収数及び回収率.....	2
(6) 分析について.....	2
(7) 報告書について.....	2
3 ヒアリング調査.....	3
(1) 調査目的.....	3
(2) 調査対象.....	3
第2章 子ども・若者の現状に関する分析.....	4
1 子どものいる世帯の実態.....	4
(1) 世帯の状態.....	4
(2) 経済状況.....	6
2 子育てや保護者の実態.....	8
(1) 子育ての状況.....	8
(2) 子どもとの関係.....	15
(3) 保護者の意識.....	46
3 子どもの実態.....	49
(1) 保護者からみた子どもの様子.....	49
(2) 家庭での子どもの様子.....	54
(3) 友だちづきあいや社交性.....	58
(4) 学校での生活状況.....	62
(5) 学力や進学意向.....	69
(6) 子どもの自分や家族に対する気持ち.....	74
(7) 子どもの悩みや不安.....	84
4 若者（18～39 歳）の実態.....	86
(1) 就業状況.....	86
(2) 家族との関係.....	93
(3) 家族や社会との関係.....	95
(4) 外出頻度（ひきこもりの状況）.....	99
5 子ども・若者の現状のまとめ.....	103

(1) 子どものいる世帯の実態.....	103
(2) 子育てや保護者の実態.....	103
(3) 子どもの実態.....	104
(4) 若者の実態.....	105
第3章 子ども・若者の支援の現状・ニーズ.....	107
1 支援に対する認知・ニーズ.....	107
(1) 相談・支援のための組織・機関に対する認知（保護者）.....	107
(2) 悩みや不安の相談先.....	110
2 学力に対する支援の認知・ニーズ.....	115
(1) 学力・進学に対する支援施策の認知・ニーズ（保護者）.....	115
3 居場所に関するニーズ.....	116
(1) 保護者が子どもに使わせたい居場所.....	116
(2) 子どもが使いたいと思う居場所.....	118
4 支援施策に対するニーズ.....	126
(1) 保護者が求める支援施策.....	126
(2) 若者が求める支援施策.....	132
5 就労支援に対する認知・ニーズ.....	136
(1) 若者の就労支援に対する認知・ニーズ.....	136
6 まとめ.....	141
(1) 支援に対する認知・ニーズ.....	141
(2) 学力に対する支援の認知・ニーズ.....	141
(3) 居場所に関するニーズ.....	141
(4) 支援施策に対するニーズ.....	142
(5) 就労支援に対する認知・ニーズ.....	142
第4章 アンケート調査票及び単純集計結果.....	143
(1) 未就学児保護者調査票及び単純集計結果.....	143
(2) 小学2年生保護者調査票及び単純集計結果.....	151
(3) 小学5年生保護者調査票及び単純集計結果.....	161
(4) 中学2年生保護者調査票及び単純集計結果.....	171
(5) 高校2年生保護者調査票及び単純集計結果.....	181
(6) 小学5年生子ども調査票及び単純集計結果.....	194
(7) 中学2年生子ども調査票及び単純集計結果.....	197
(8) 高校2年生子ども調査票及び単純集計結果.....	202
(9) 若者調査票及び単純集計結果.....	209

第1章 調査概要

1 報告書について

(1) 報告書の趣旨

- 葛飾区子ども・若者総合計画を策定するに当たり、子ども・若者の実態や支援ニーズを把握するため、アンケート調査とヒアリング調査を行いました。
- 本報告書では、そのアンケート調査の結果とヒアリング調査から得られた意見や現状をまとめました。

2 アンケート調査

(1) 調査目的

- 葛飾区子ども・若者総合計画を策定するに当たり、子ども・若者世代の生活環境等を把握するためアンケート調査を実施しました。

(2) 調査対象

No	調査対象	発送数
1	未就学児（5～6歳）の保護者	1,400件
2	小学2年生の保護者	1,400件
3	小学5年生の子ども本人とその保護者	各1,400件
4	中学2年生の子ども本人とその保護者	各1,400件
5	高校2年生になる年齢の子ども本人とその保護者	各1,400件
6	18歳以上39歳以下の若者本人	1,500件

※住民基本台帳より無作為に抽出

(3) 調査方法

- 対象者に郵便にて調査依頼文とアンケート用紙を発送し、回答方法については、アンケート用紙又はWEBフォームのどちらかを対象者に選択いただきました。

(4) 調査時期

- 令和5年12月25日～令和6年1月31日

(5) 回収数及び回収率

No	調査名称	回収数	回収率
1	未就学児調査（保護者）	684件	48.9%
2	小学2年生調査（保護者）	727件	51.9%
3	小学5年生調査（保護者）	550件	39.3%
	小学5年生調査（子ども）	506件	36.1%
4	中学2年生調査（保護者）	456件	32.6%
	中学2年生調査（子ども）	432件	30.9%
5	高校2年生調査（保護者）	312件	22.3%
	高校2年生調査（子ども）	318件	22.7%
6	若者調査	301件	20.1%

(6) 分析について

○未就学児調査・小学2年生調査・小学5年生調査・中学2年生調査・高校2年生調査の集計結果の分析に当たっては、単純集計のほか、クロス集計を行っており、有意な傾向がみられたものを本報告書に掲載しています。

(7) 報告書について

【報告書の構成】

- 本報告書は、単純集計及びクロス集計を踏まえ、その結果をまとめたものです。
- 第2章では子ども・若者の現状に関する設問を中心に結果をまとめ、第3章では子どもの育ちや若者の自立などに関する支援のニーズ等に関する設問を中心に結果をまとめています。
- 第4章にて調査票と単純集計結果の回答数を掲載しています。

【図表等の表記】

- 図表内の「n」は、各設問の回答者数を示します。
- 図表中の選択肢の表記は、場合によって語句を一部簡略化しています。
- クロス集計では分析軸となる設問で「未回答」の回答者を除いて集計しています。
そのためクロス集計のグラフでの「n」は、全体の回答者数と異なる場合があります。
- 回答の割合（％）について「選択した回答の割合」は、小数点第2位を四捨五入した値を表記しているため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ）合計が100.0%にならない場合があります。
- 回答の割合（％）について「選択した人数の割合」は、その質問の回答者数を基礎として算出しているため、複数回答形式の設問は全ての回答の割合を合計すると、100.0%を超える場合があります。該当する設問には[あてはまるものすべて

選択]又は[あてはまるものすべて選ぶ]と表記しました。

○サンプルサイズ（抽出したデータの個数）が少ない場合には、1サンプル当たりの重みが大きく、比率が変動しやすいため、全体の状況を示しているとは限らない点において、結果の利用に注意が必要です。

○標本誤差は考慮せず、単に数値の大小（割合のポイント差）を比較して結果の解釈をしています。なお、完全に同一の聞き方をしていない場合であっても、一部の集計結果については比較をし、結果について解釈を行いました。

○出典については、前述（５）の調査名称を用いています。複数の調査を参照にする場合は調査名称を列記します。以下の場合は総称を用います。

- ・全保護者調査：未就学児調査・小学２年生調査・小学５年生調査（保護者）・中学２年生調査（保護者）・高校２年生調査（保護者）を出典とする場合
- ・全子ども調査：小学５年生調査（子ども）・中学２年生調査（子ども）・高校２年生調査（子ども）を出典とする場合

３ ヒアリング調査

（１）調査目的

○アンケート調査と並行して、子ども・若者の実態をより具体的に把握するため、学校関係者や子どもの支援を行う団体組織を対象としてヒアリング調査を実施しました。

（２）調査対象

○ヒアリング調査は、葛飾区の子ども・若者の実態を知る、次の団体・組織を対象としました。

- ・区立小・中学校、区内高等学校関係者
- ・区内養護施設
- ・区内で活動する学習支援団体
- ・区内で活動する子育て支援団体
- ・区内で子どもの居場所事業を行う団体
- ・民生・児童委員、保護司
- ・区内医療機関
- ・児童相談所など

第2章 子ども・若者の現状に関する分析

1 子どものいる世帯の実態

(1) 世帯の状態

【世帯人数】

○回答者の世帯人数をみると、いずれの年齢も「4人」が最も多くなっています。

問 お子さんと同居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択]

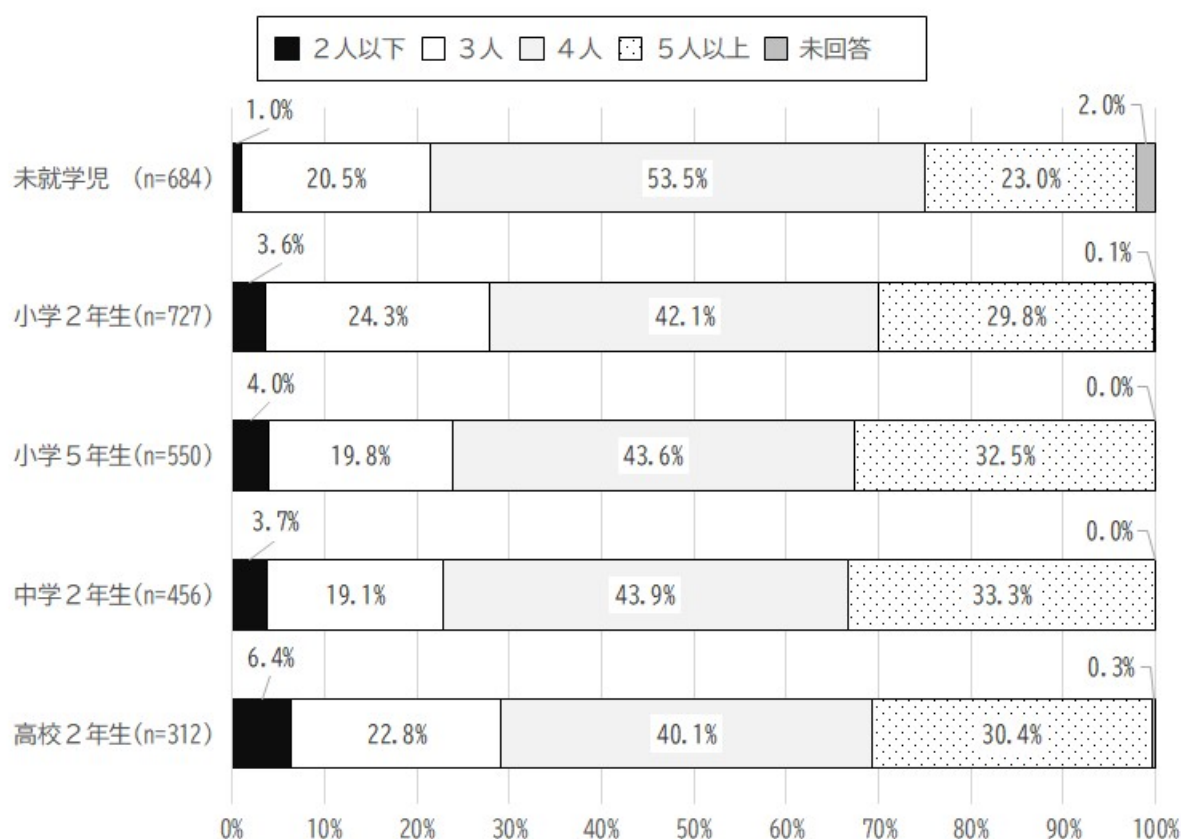


図 回答者の世帯人数¹

出典：全保護者調査

¹ グラフの割合は、「お子さんと同居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択]」で選択された選択肢と、それに付随して回答された人数を積算しています。

【ひとり親家庭】

○ひとり親家庭の世帯数及び回答者に占める割合は以下のとおりで、高校2年生では1割近くになります²。

区分	回答者数	世帯数	割合
未就学児	684人	32世帯	4.7%
小学2年生	727人	24世帯	3.3%
小学5年生	550人	23世帯	4.2%
中学2年生	456人	33世帯	7.2%
高校2年生	312人	29世帯	9.3%

図 ひとり親家庭数及び割合

出典：全保護者調査

【共働き世帯】

○共働き世帯（パートや非正規での就労を含む）は、いずれの年齢においても7割を上回っています³。

○うち父母ともに正規雇用又は自営業の世帯は2～3割程度となります⁴。

区分	回答者数	共働き世帯		うち父母ともに正規雇用 又は自営業	
		世帯数	割合	世帯数	割合
未就学児	684人	492世帯	71.9%	266世帯	38.9%
小学2年生	727人	544世帯	74.8%	248世帯	34.1%
小学5年生	550人	425世帯	77.3%	160世帯	29.1%
中学2年生	456人	363世帯	79.6%	124世帯	27.2%
高校2年生	312人	234世帯	75.0%	72世帯	23.1%

図 共働き世帯の割合

出典：全保護者調査

²ひとり親家庭の世帯数は、「お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。[ひとつずつ回答]」にて父親・母親のいずれかについて「父親はいない（死別・離婚等）」、「母親はいない（死別・離婚等）」を選択した人数から算出しました。

³共働き世帯数は、上記設問にて父親・母親ともに「正規の会社員、職員、従業員」、「パート・アルバイト」、「契約社員、嘱託」、「自営業主」、「家族従業者」、「その他」のいずれかを選択した人数から算出しました。

⁴父母ともに正規雇用又は自営業の世帯は、上記設問にて父親・母親ともに「正規の会社員、職員、従業員」、「自営業主」のいずれかを選択した人数から算出しました。

(2) 経済状況

【世帯年収】

○世帯年収別に分類すると、未就学児・小学2年生・小学5年生では「600～800万円未満」、中学2年生・高校2年生では「800～1,000万円未満」が最も多くなっています。

問 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおおよそいくらですか。[ひとつ回答]

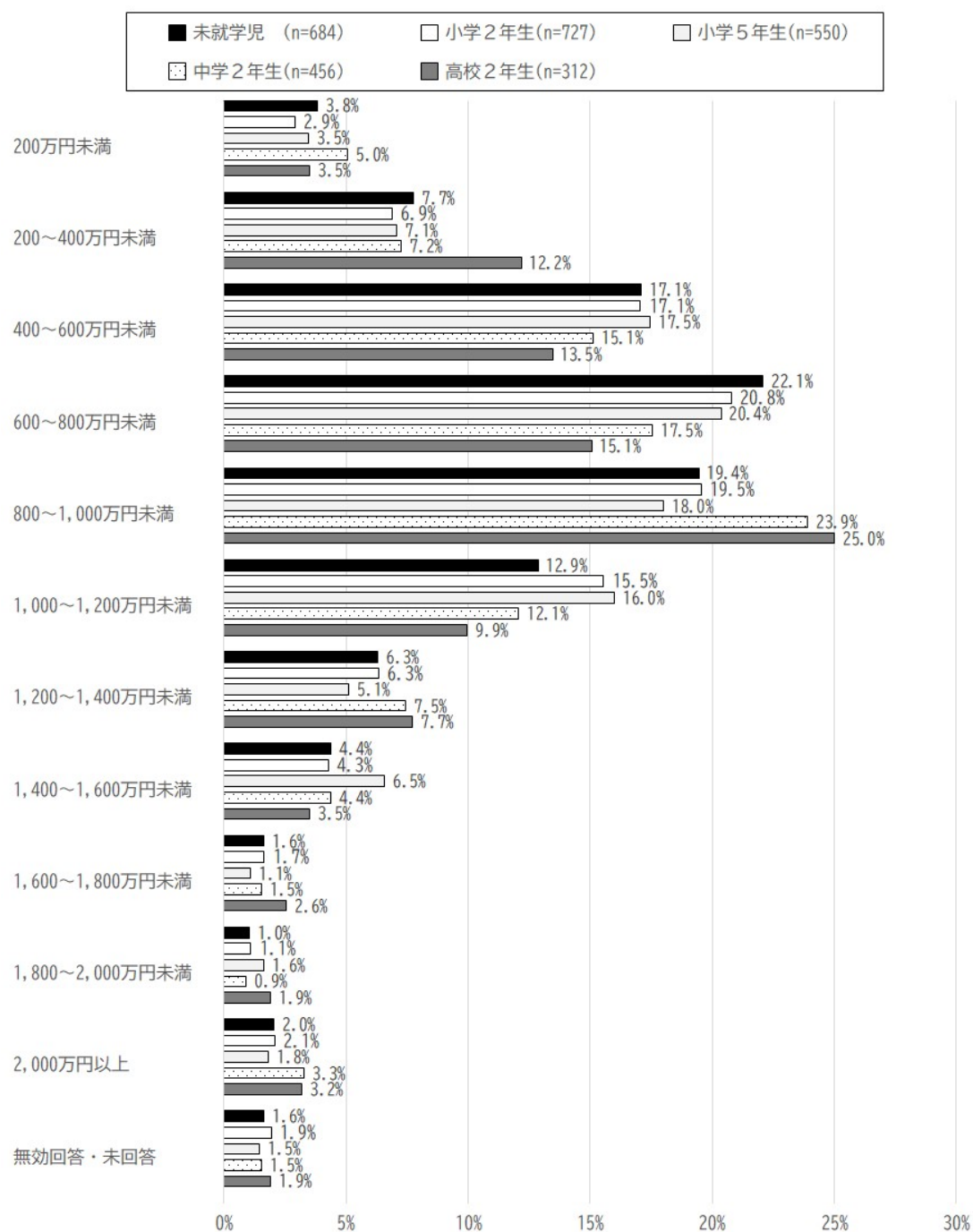


図 世帯収入

出典：全保護者調査

【年収分類層】

- 同居する家族全員の1年間の収入の合計の回答に対して、厚生労働省「2023（令和5）年国民生活基礎調査の概況」の2022年時点における日本全体の平均世帯年収における中央値405万円を基準に、これを下回る層（400万円未満）を分類Ⅰとします。また、中央値405万円を含む層（400万円～500万円未満）から、中央値を2倍とした810万円を含む層（800万円～900万円未満）までを分類Ⅱとし、それ以上（900万円以上）を分類Ⅲとしました。
- 未就学児、小学2年生、小学5年生、中学2年生で分類Ⅱが、高校2年生では分類Ⅲが最も多く、全ての年齢で分類Ⅰが最も少なくなっています。
- 本ページ以降、年収分類層を使用し、クロス集計・分析を行いました。

年収の回答	年収分類層
100万円未満～400万円未満	分類Ⅰ
400万円～900万円未満	分類Ⅱ
900万以上	分類Ⅲ

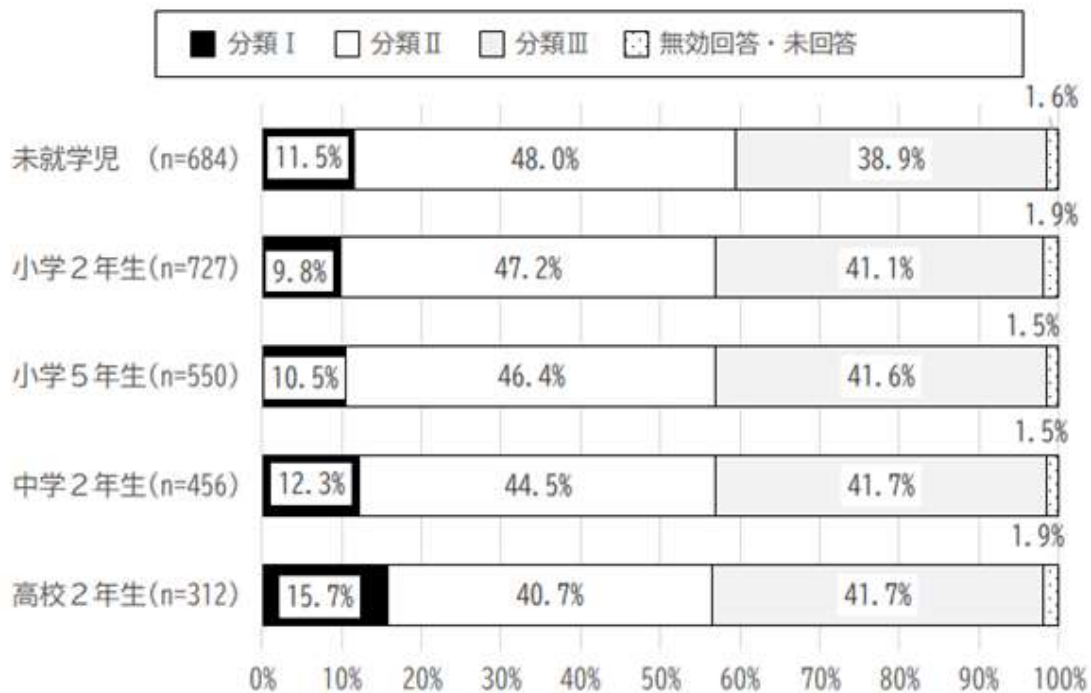


図 各年齢の年収分類層

出典：全保護者調査

2 子育てや保護者の実態

(1) 子育ての状況

【支援者】

○支援者の有無についてまとめると、いずれの年齢も祖父母等の支援者がいる保護者が多くなっています。

問 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。[あてはまるものすべて選択]

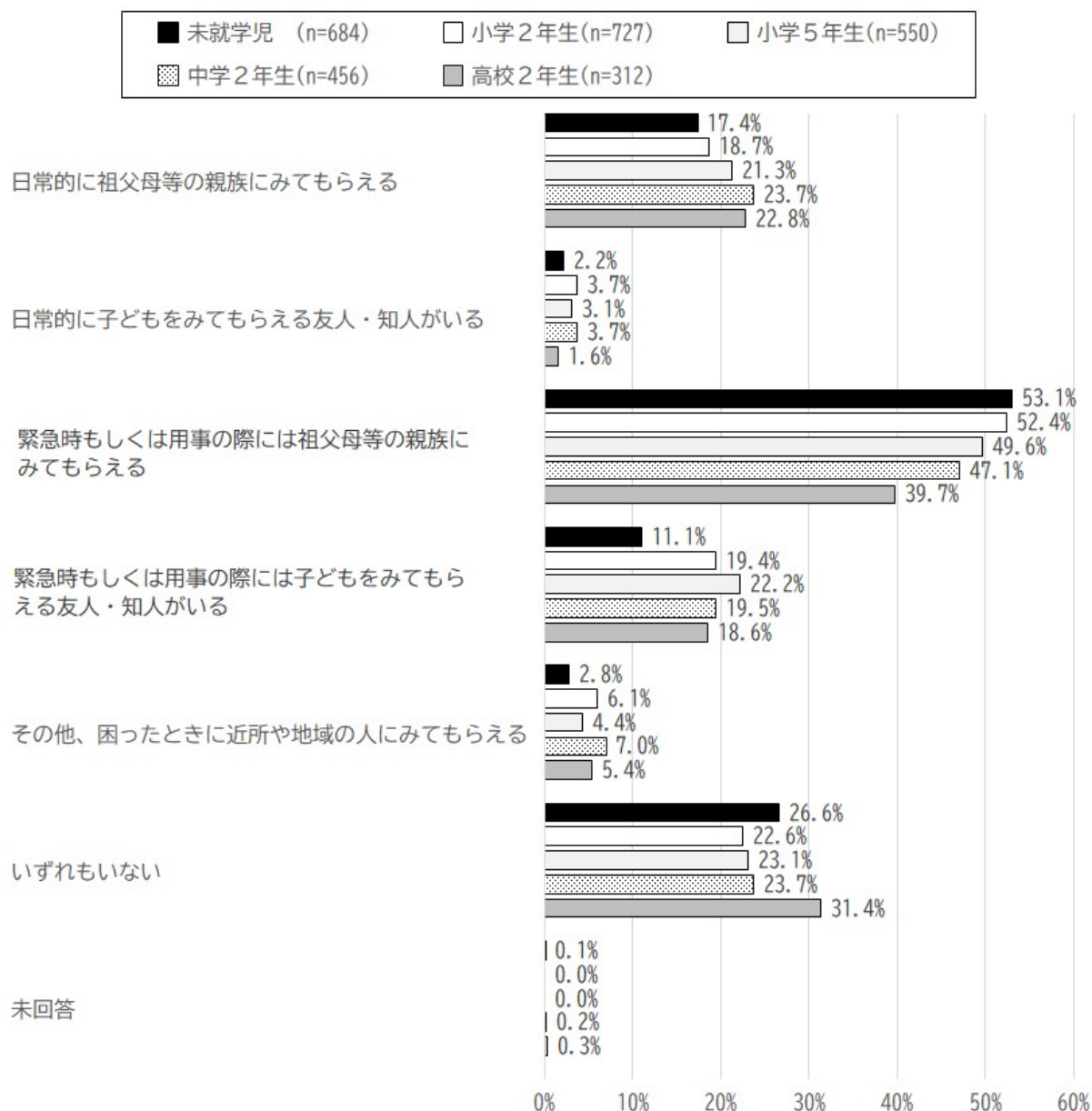


図 保護者の支援者の有無

出典：全保護者調査

【相談者・相談先】

○家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先がある人は、いずれの年齢も7～8割程度となっています。年齢が上がるにつれて相談できる人・相談先が「ない」と回答する割合が多くなる傾向があります。

問 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。[ひとつ回答]

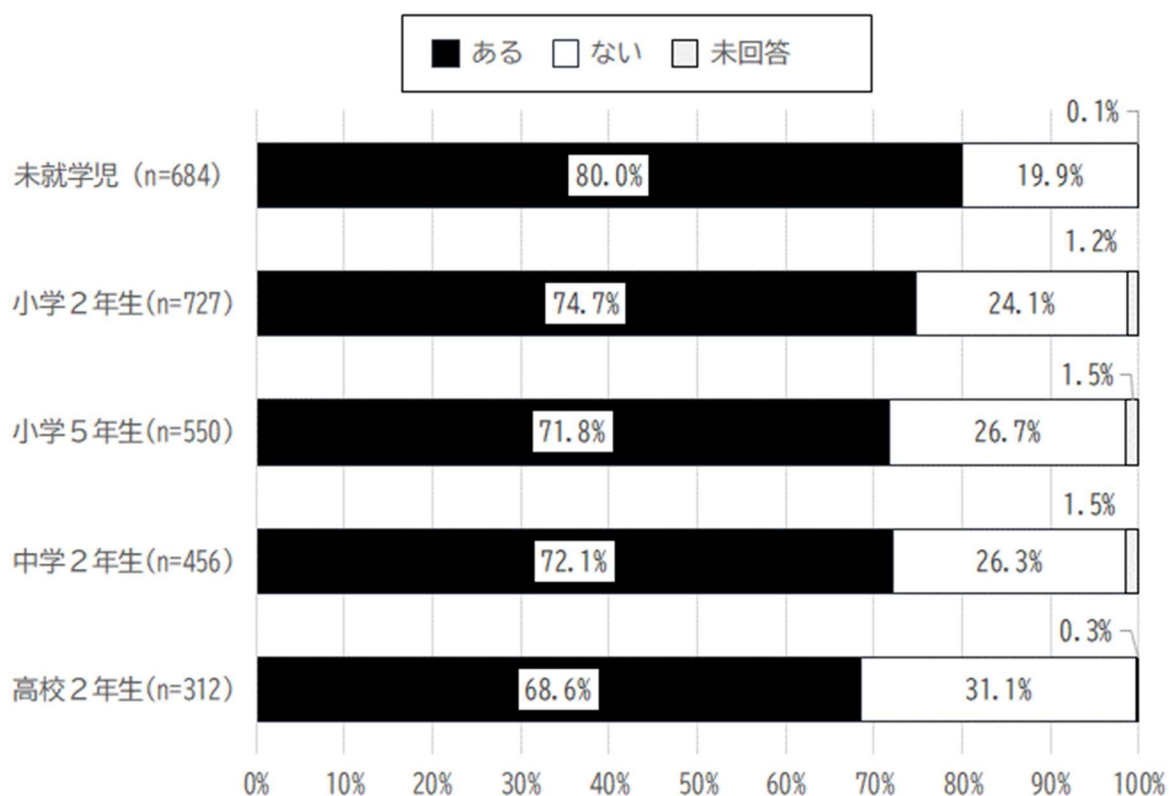


図 保護者の相談できる人・相談者の有無

出典：全保護者調査

○各年齢の年収分類層別にみると、未就学児、小学2年生、小学5年生、中学2年生では分類Ⅰで相談できる人・相談先が「ない」と回答する割合がほかの年収階層より多くなっています。

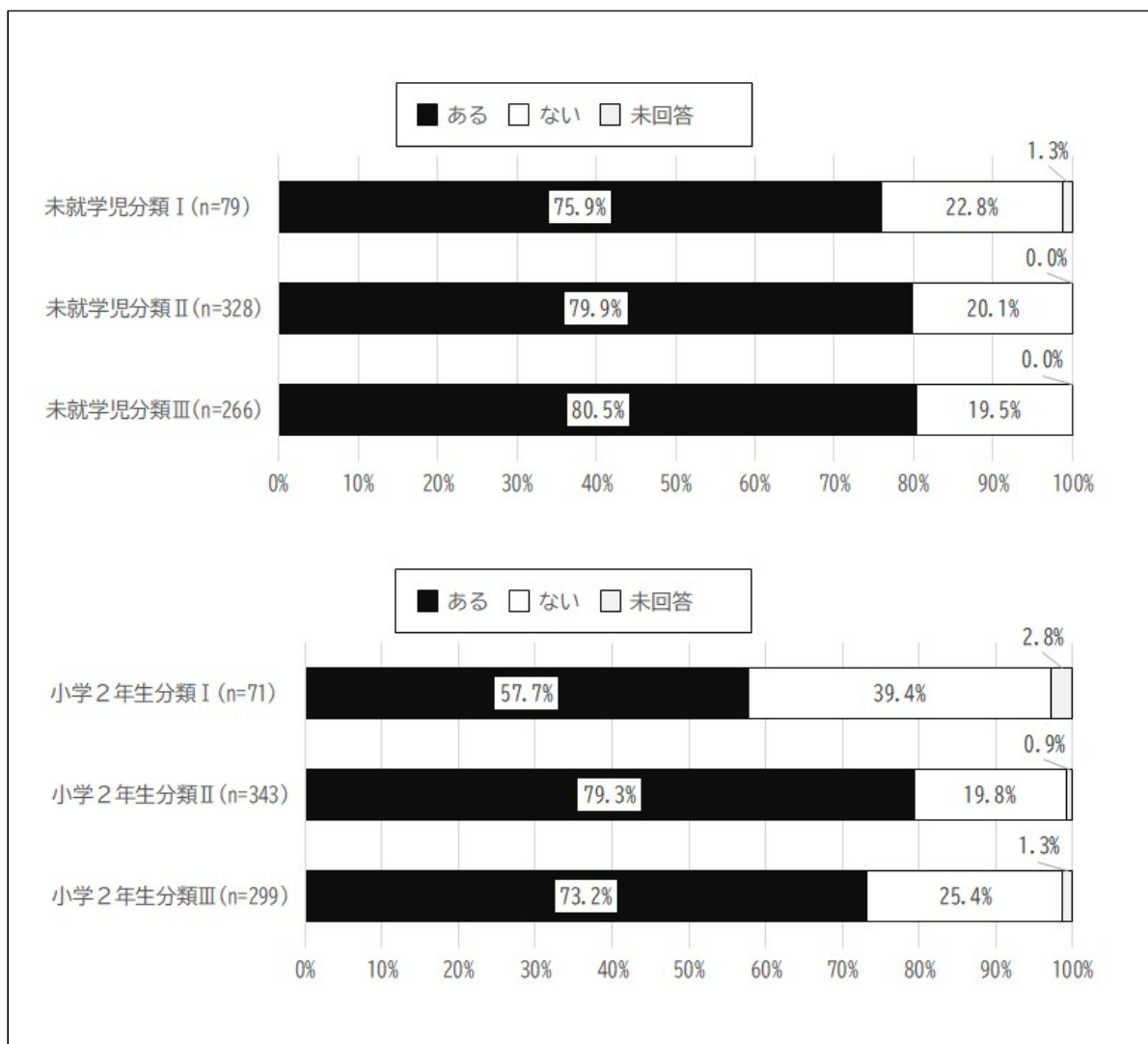


図 年収分類層×保護者の相談できる人・相談者の有無

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

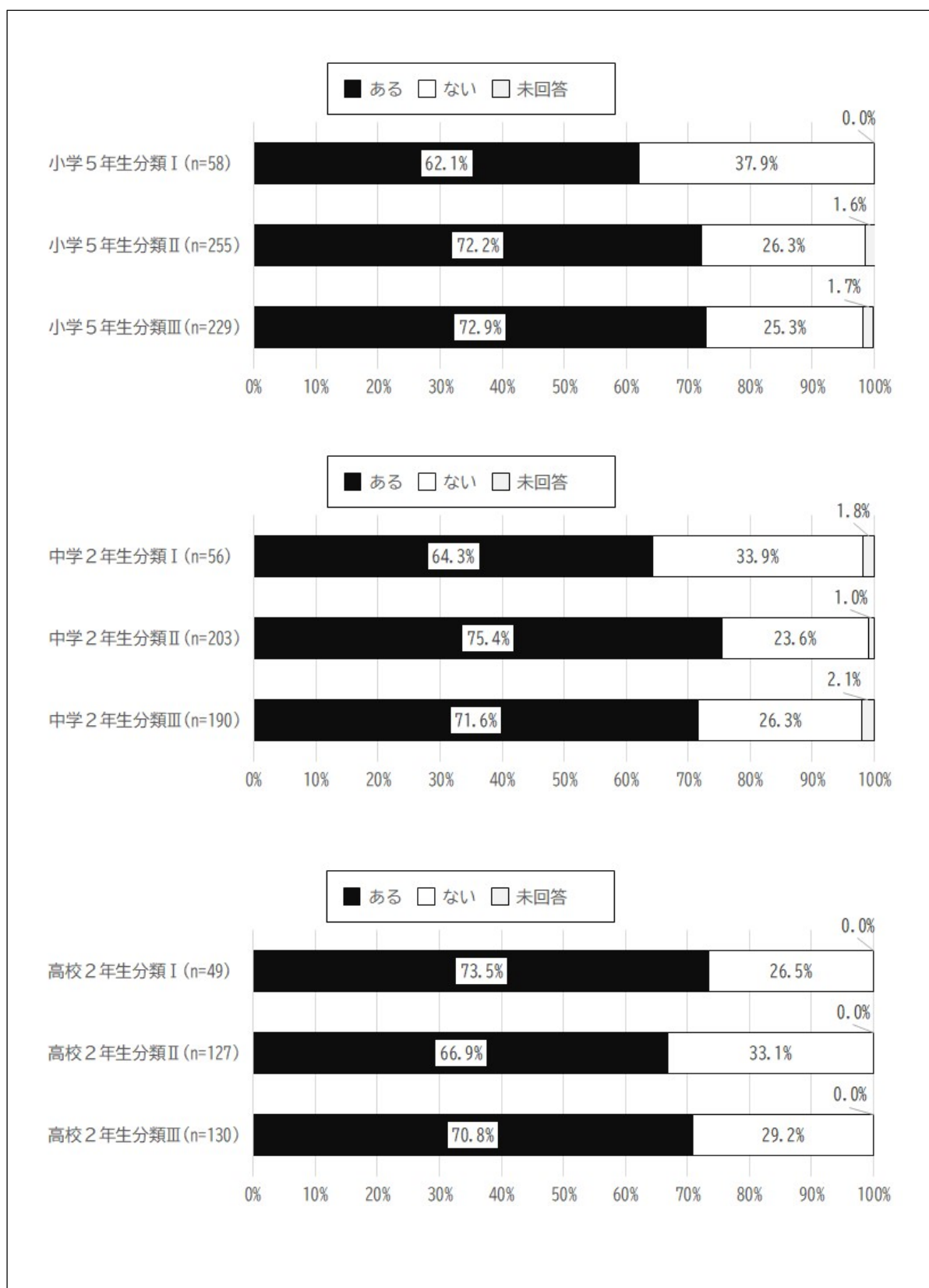


図 年収分類層×保護者の相談できる人・相談者の有無

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

【子育て・教育の手応え】

○子どものしつけ、教育がうまくいっていないと思う保護者（「そう思わない」と「どちらかというと思わない」の合計）は、いずれの年齢も2割前後となっています。中学2年生の保護者が24.3%で、最も多くなっています。

問 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。[各項目につき○は1つずつ]
 ④ 子どものしつけ、教育がうまくできている
 ※未就学児調査では「④ 子どものしつけがうまくできている」となっています。
 ※未就学児調査の項目は④までです。

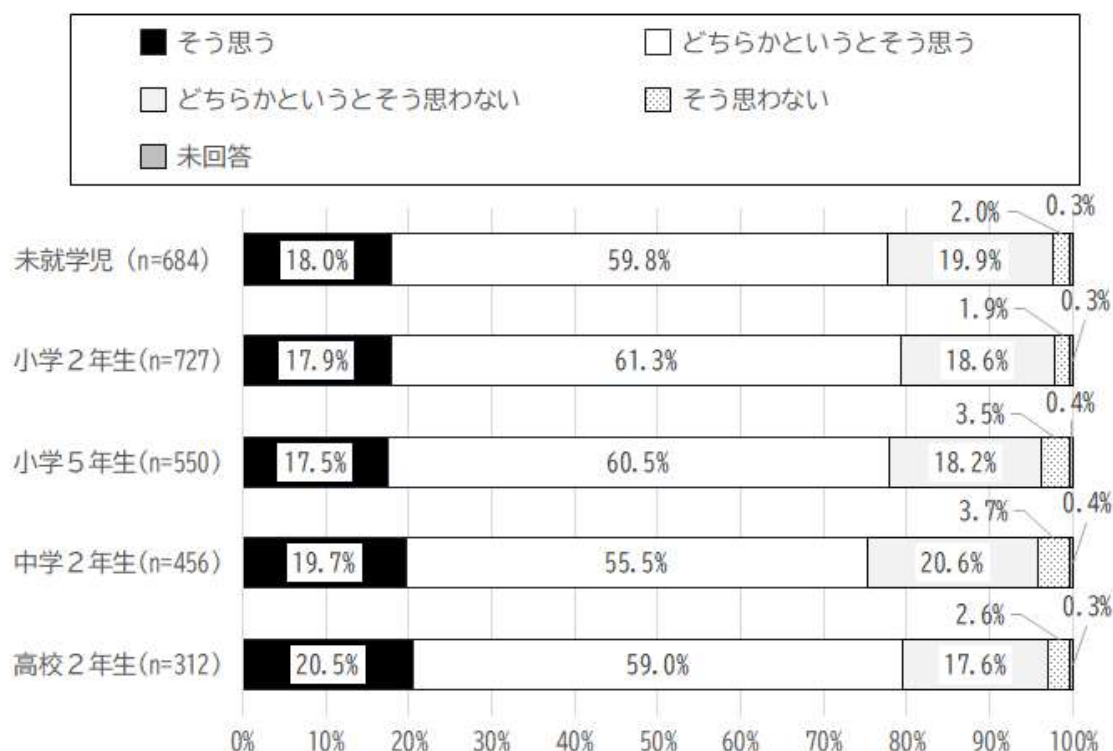


図 保護者の意識：子どものしつけ、教育がうまくできているかどうか

出典：全保護者調査

○各年齢の年収分類層別にみると、中学2年生においては、分類Ⅰが32.1%、分類Ⅲが22.1%と、教育がうまくいっていないと思う保護者（「そう思わない」と「どちらかというと思わない」の合計）の割合に10.0ポイントのひらきがあります。

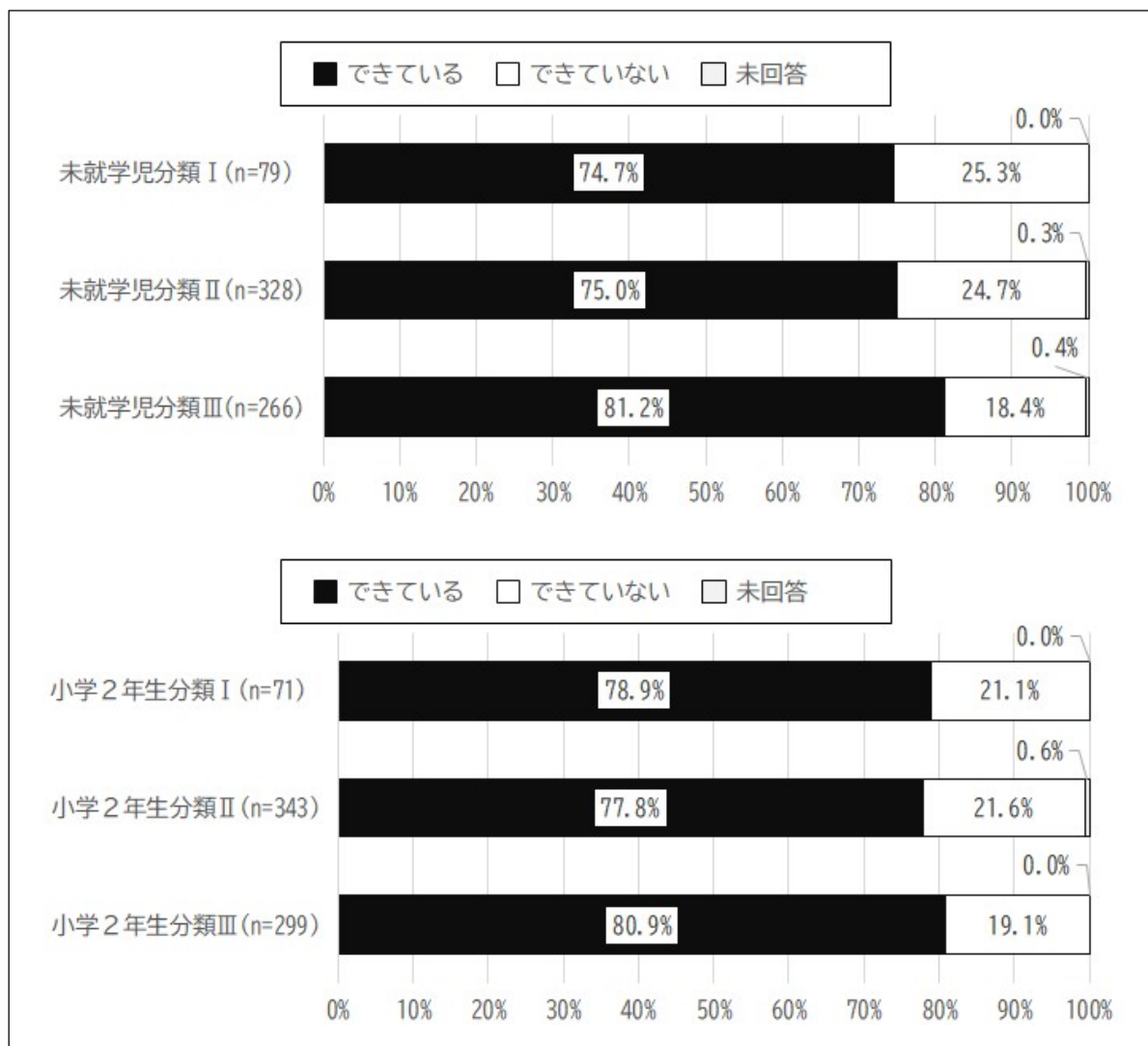


図 年収分類層×保護者の意識：子どものしつけ、教育がうまくできているかどうか

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

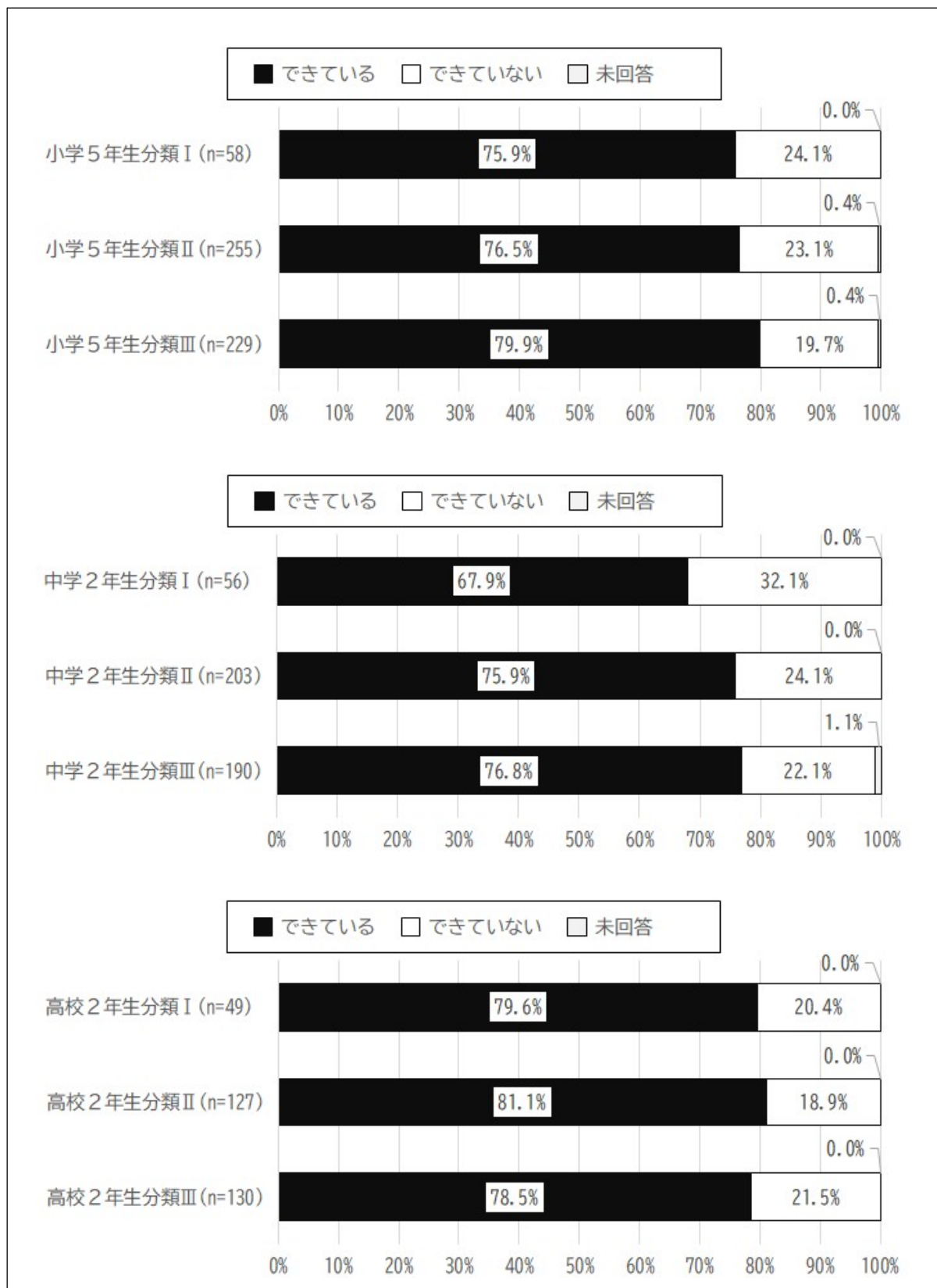


図 年収分類層×保護者の意識：子どものしつけ、教育がうまくできているかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

(2) 子どもとの関係

【夕食の取り方】

○年齢が上がるにつれて「家族そろって食べている」割合は減り、「子どもが1人で食べている」の割合は増える傾向があります。

○「子どもだけで（きょうだいと）食べている」も含めると、未就学児で4.7%、小学2年生で4.6%、小学5年生で6.5%、中学2年生で10.8%、高校2年生で14.8%となります。

問 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。[ひとつ回答]

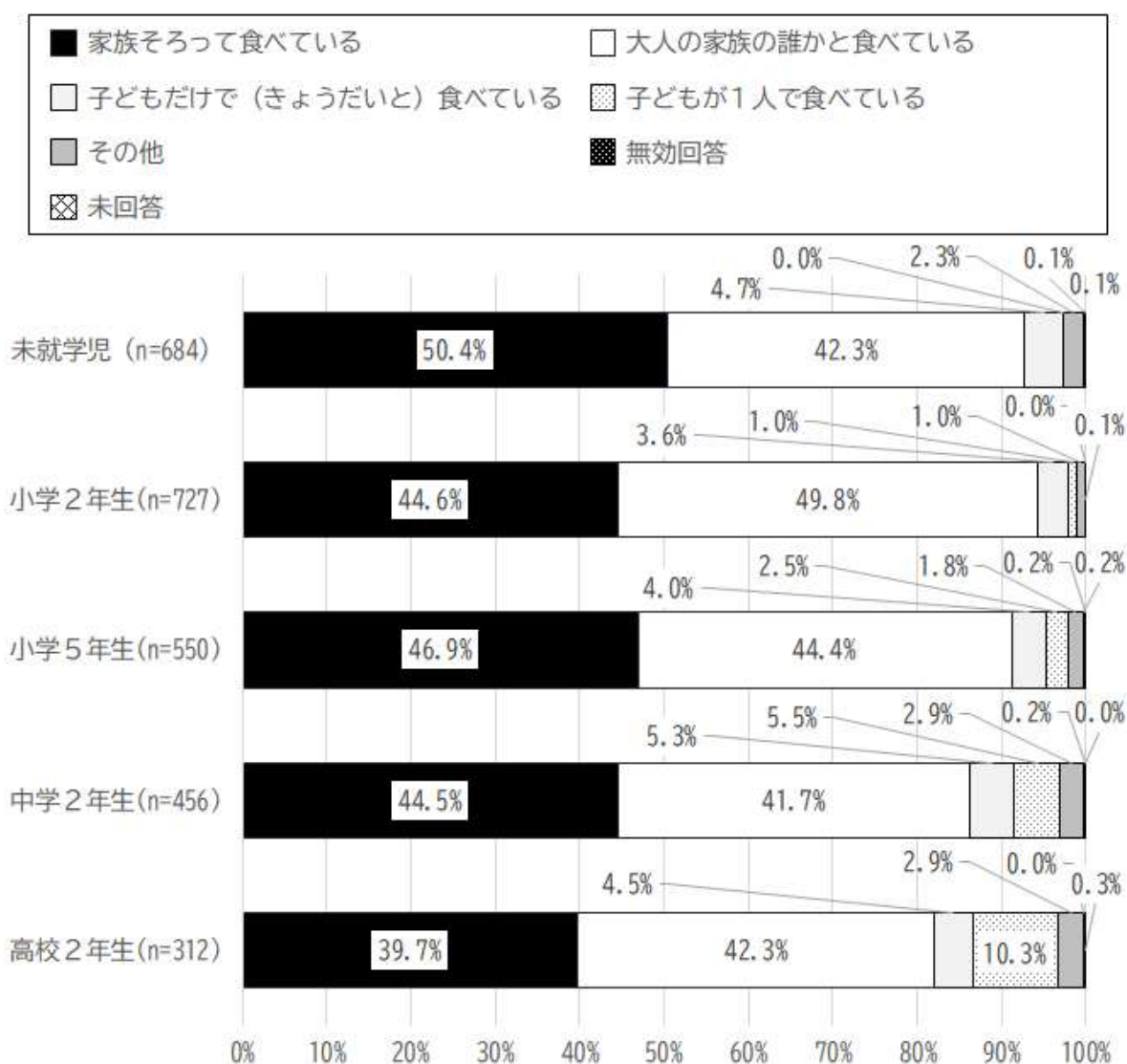


図 子どもの夕食の取り方

出典：全保護者調査

【子どもとの会話】

○子どもと会話する保護者（「よく会話をしている」と「ときどき会話している」の合計）は、いずれの年齢も9割を上回っています。

○年齢が上がるにつれ、「よく会話をしている」は減少していきます。高校2年生では「あまり会話をしない」は2.6%と「ほとんど会話をしない」は0.3%です。

問 あなた（保護者）は、お子さんと会話をしていますか。[ひとつ回答]
※未就学児調査では、この設問は含まれていません。

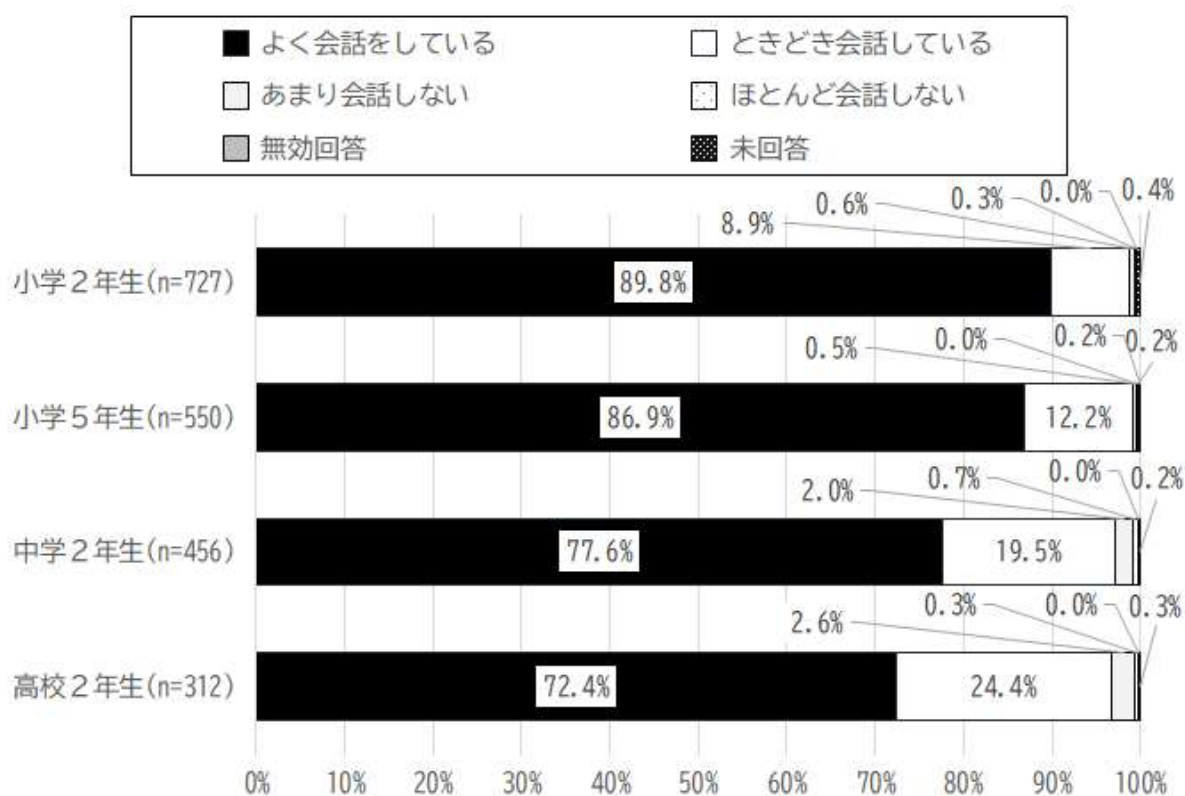


図 子どもとの会話の状況

出典：保護者調査（未就学児を除く）

○共働き世帯（パートや非正規での就労を含む）においても、「よく会話をしている」の割合は多く、全体の傾向と比べて大きな違いはみられません。

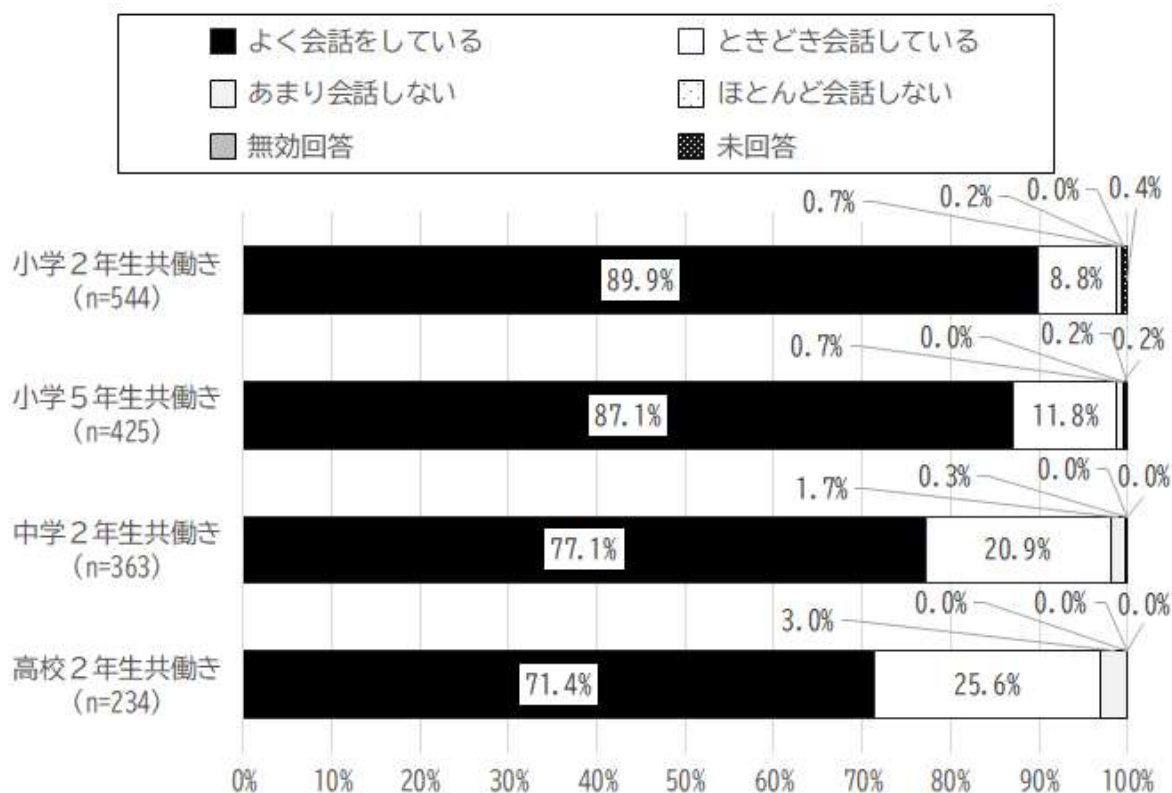


図 共働き世帯（パートや非正規での就労を含む）における子どもとの会話の状況⁵

出典：保護者調査（未就学児を除く）

⁵ 共働き世帯に該当する回答者のみ、「あなた（保護者）は、お子さんと会話をしていますか。[ひとつ回答]」の回答を集計しました。

【文化・社会体験の有無】

○未就学児・小学2年生・小学5年生は「一緒に家事をする（手伝いをする）」が最も多くなっています。中学2年生・高校2年生は「動物園や水族館、植物園で動植物を観る」が最も多くなっています。

問 あなたや家族は、お子さんが未就学児や小学生だったころ、お子さんと一緒にどのようなことを体験していましたか。次の事柄のうち、意識して体験してきたことをすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択]

※未就学児・小学2年生・小学5年生調査では下線部の設問文が「この半年間で、お子さんと一緒にどのようなことを体験しましたか。」となっています。

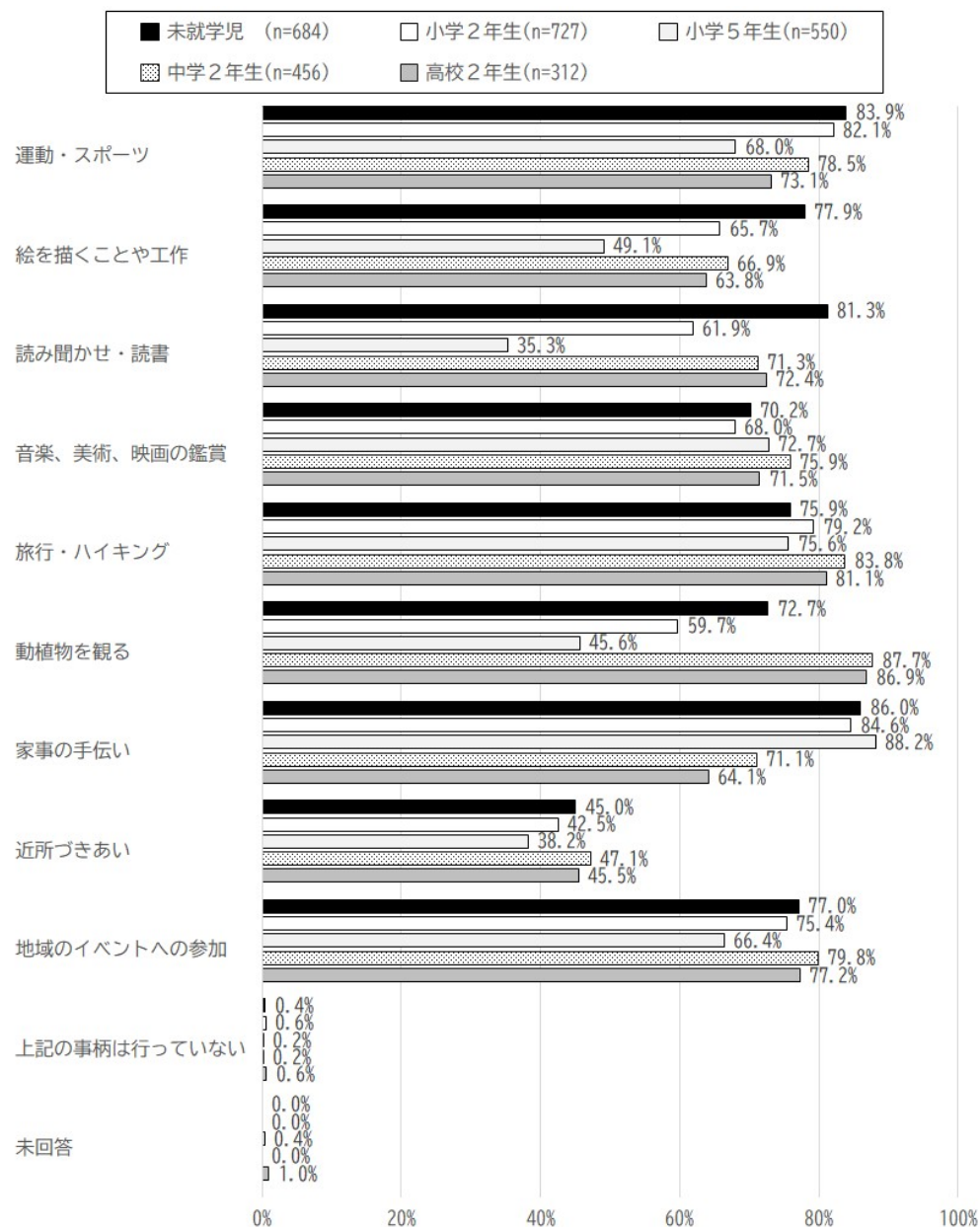


図 子どもの文化・社会的体験の状況

出典：全保護者調査

【子どもへの接し方】

①子どもに関心を持てない

○子どもに関心を持てなくなることのある保護者（「あてはまる」と「どちらかという」とあてはまる」の合計）は、未就学児で12.3%、小学2年生で13.5%、小学校5年生では13.1%、中学2年生で10.3%、高校2年生で10.6%と、いずれの年齢も10%を上回っています。

問 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑫の項目はあてはまりますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
④ 子どもに関心を持てなくなるときがある

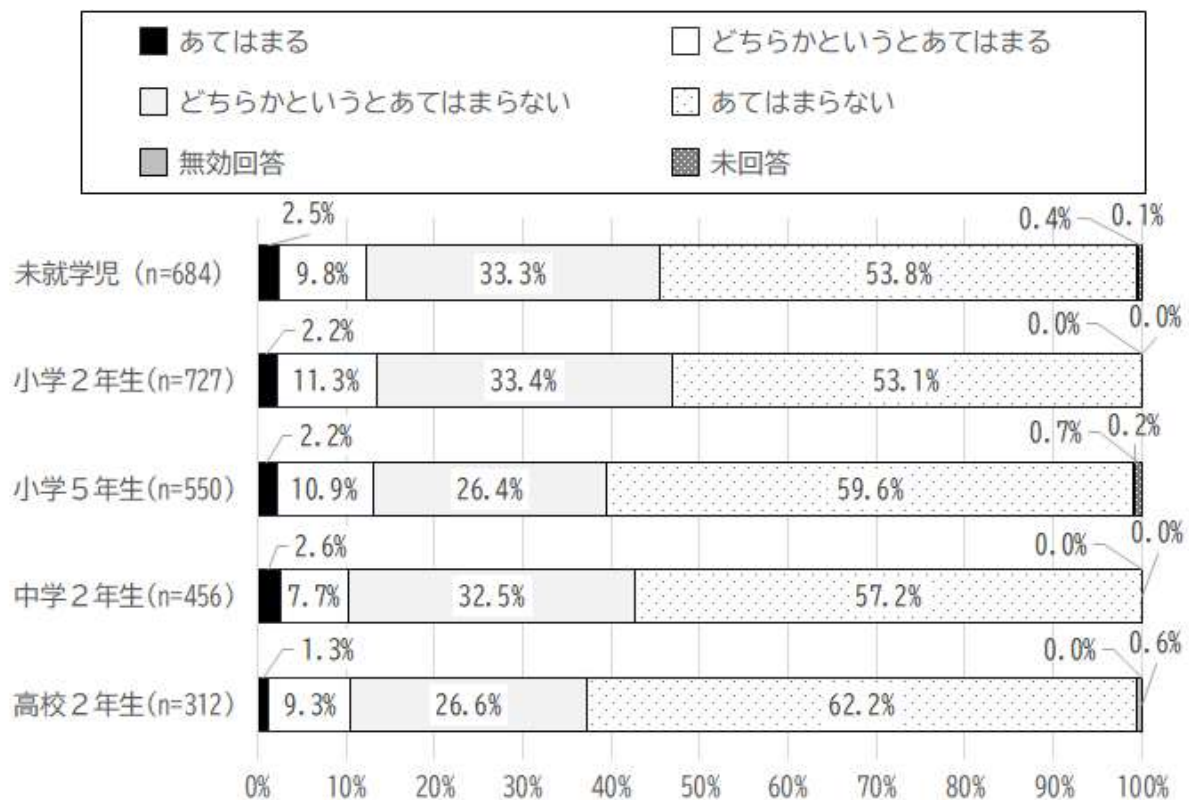


図 子育ての状況：子どもに関心を持てなくなるときがあるかどうか

出典：全保護者調査

○各年齢の年収分類層別にみると、未就学児においては、分類Ⅰが16.5%、分類Ⅱが15.2%と、分類Ⅲの7.1%と比べて、子どもに関心を持てなくなることのある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）の割合が多くなっています。また、小学2年生においても、同様な傾向がみられます。

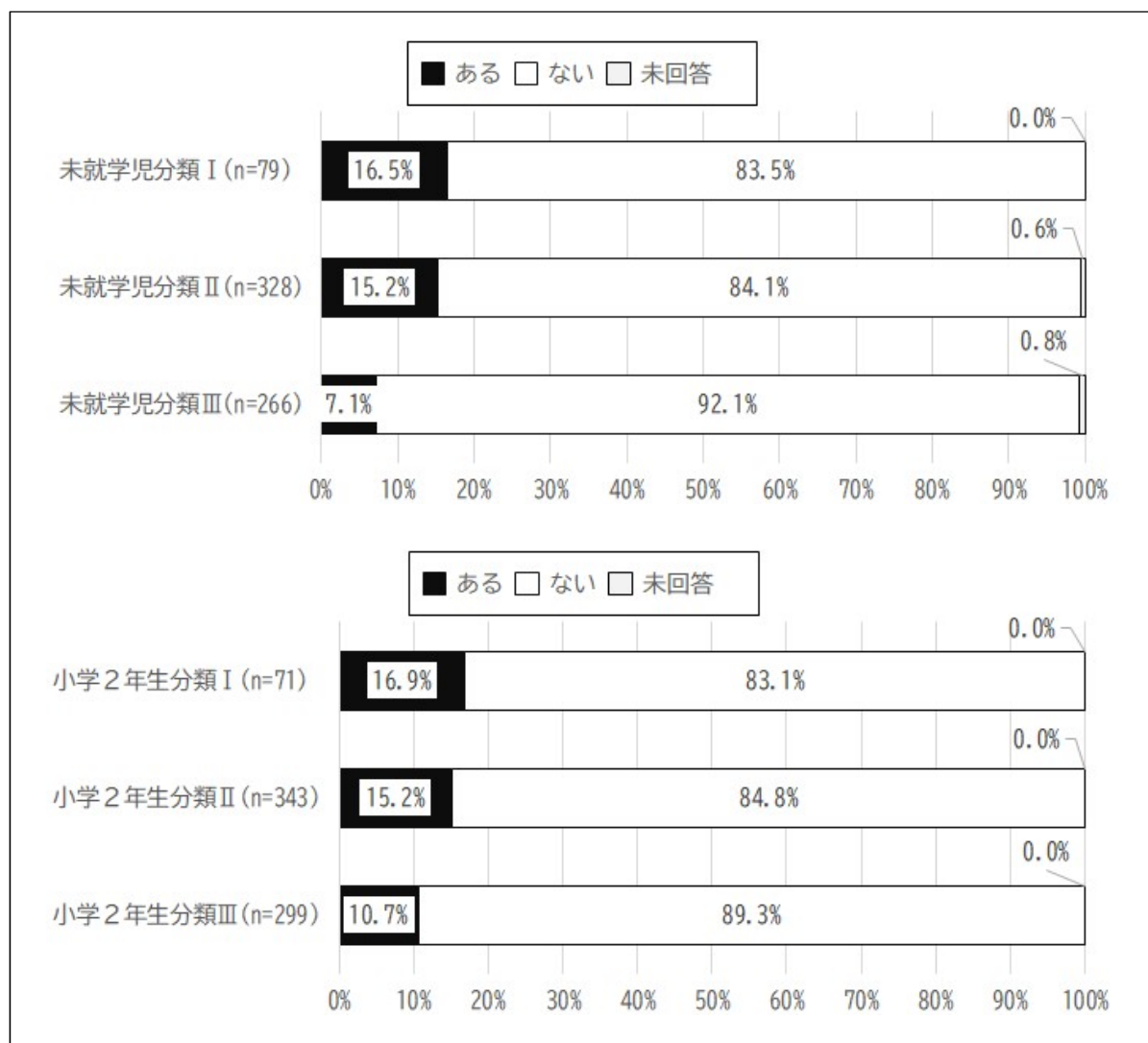


図 年収分類層×子育ての状況：子どもに関心を持てなくなるときがあるかどうか

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

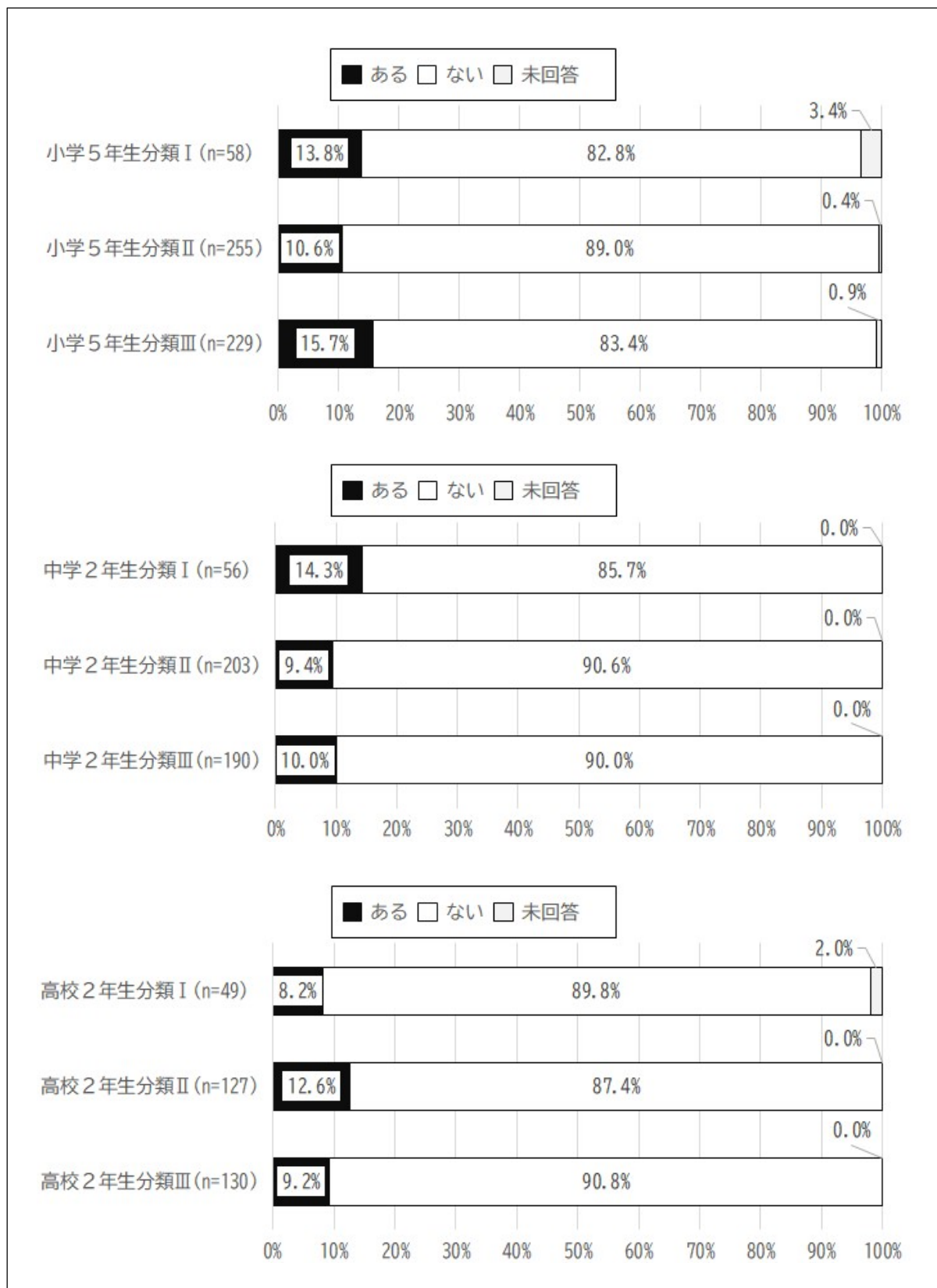


図 年収分類層×子育ての状況：子どもに関心を持てなくなるときがあるかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

②子どもの世話が億劫でやらなくなる

○子どもの世話が億劫でやらなくなることもある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）は、4～6％程度になっています。

問 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある

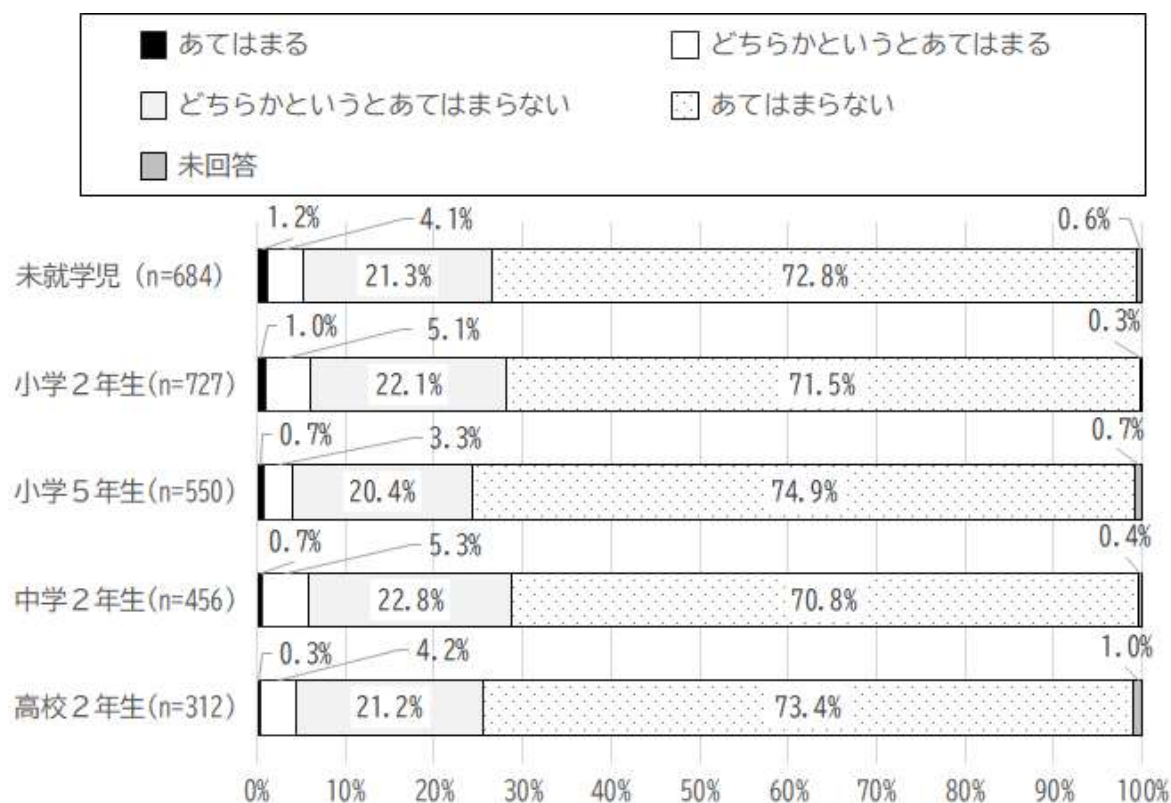


図 子育ての状況：子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがあるかどうか

出典：全保護者調査

【ヒアリング調査から得られた子どもの病気等への対応の状況】

- 診療所・病院に一人で診察に訪れる子どもがいる。虐待・ネグレクトをされているとは限らないが、虫歯の多さが気になる子どもはいる。
- 子どもの虫歯予防には親の関わり方が重要であり、子どもが歯磨きをする習慣がつくと、子どもの歯の健康を守ることにつながる。
- 発達障害の診断には時間と専門性が必要で、専門医が少ないため診断までに半年から1年かかることが多い。診断がつかないと将来的な支援が難しくなる。

○各年齢の年収分類層別にみると、小学2年生においては、分類Ⅰが11.3%と、分類Ⅱの5.8%、分類Ⅲの5.4%と比べて、子どもの世話が億劫でやらなくなることもある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）の割合が多くなっています。

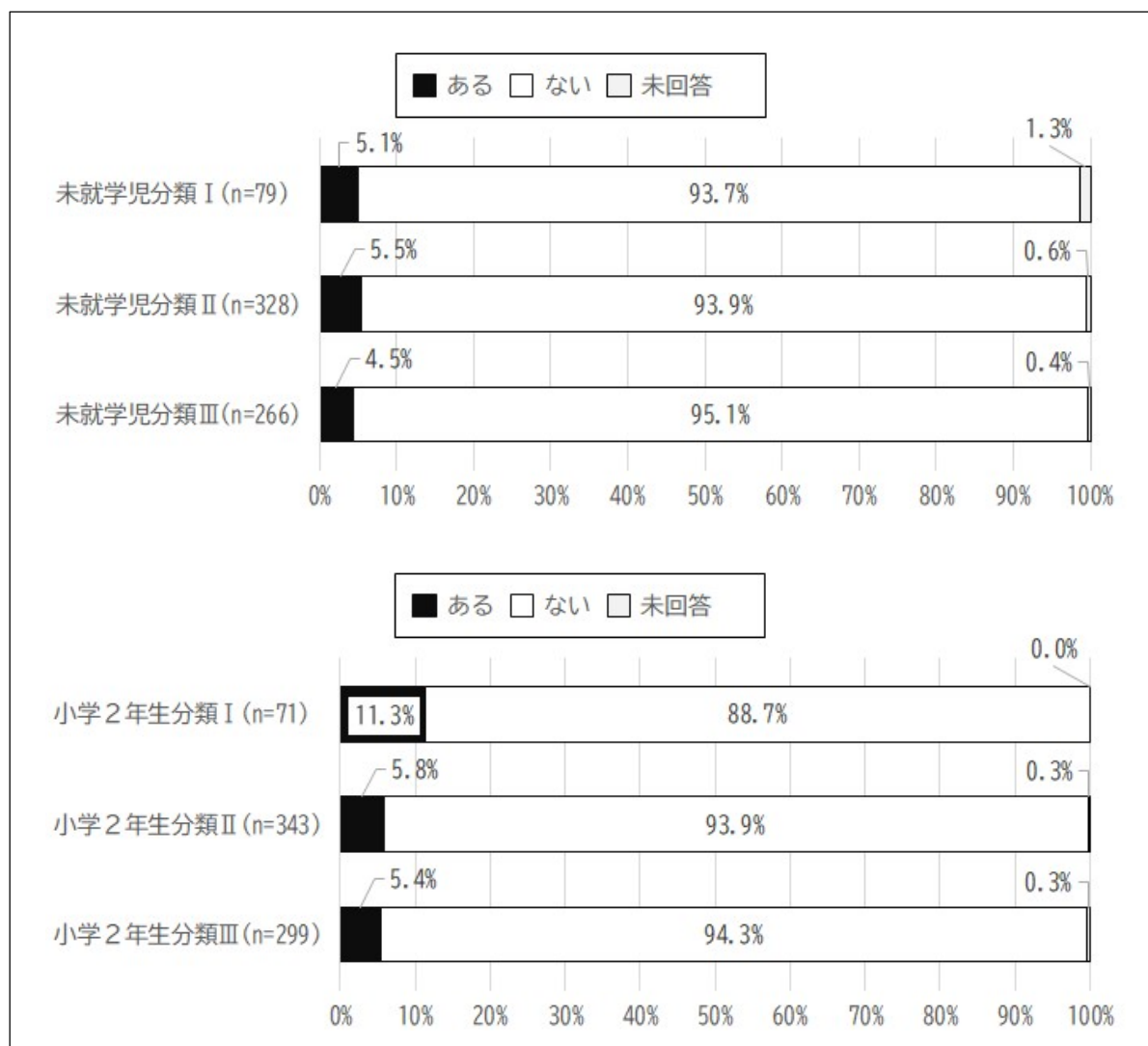


図 年収分類層×子育ての状況：子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがあるかどうか

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

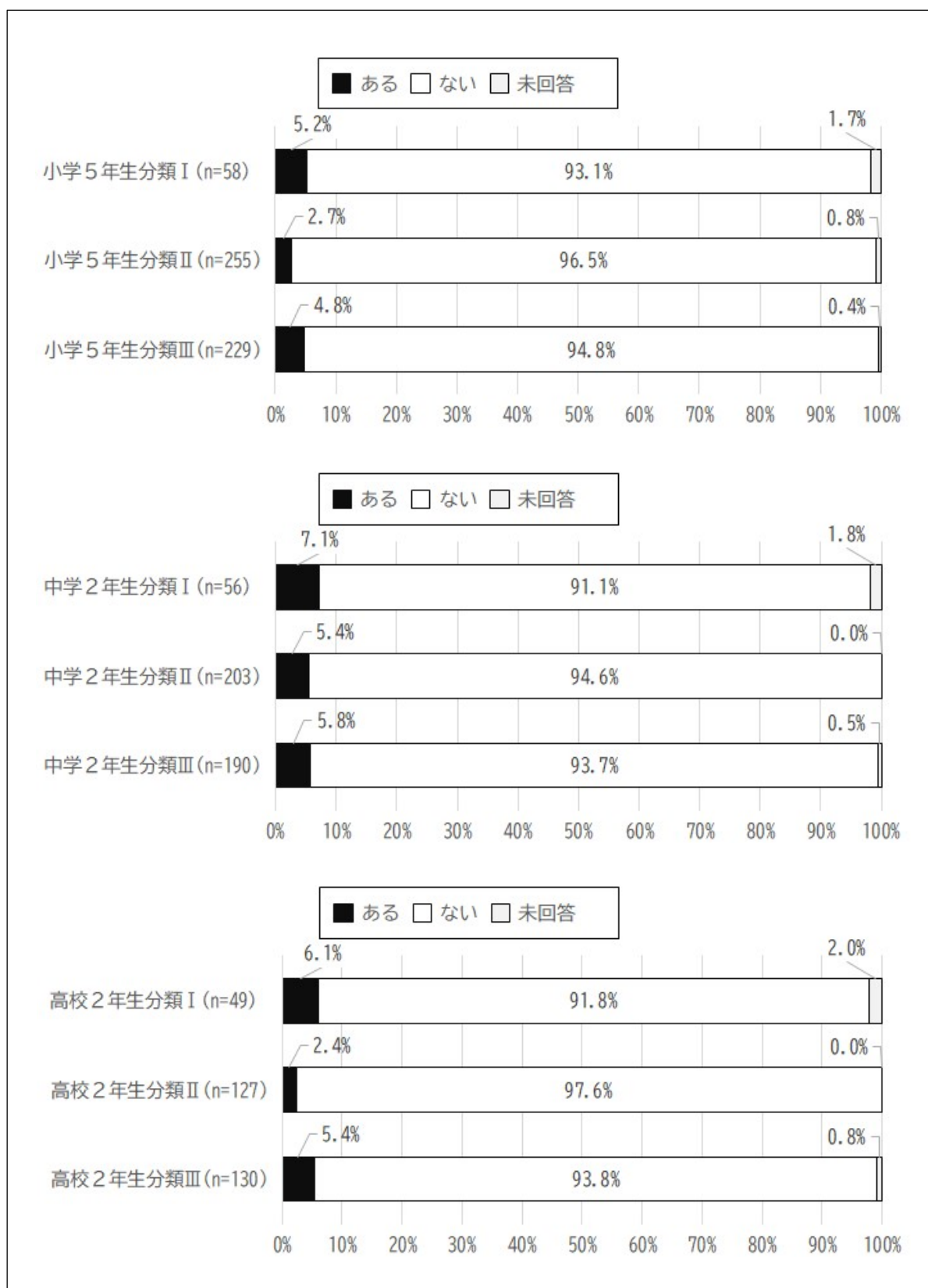


図 年収分類層×子育ての状況：子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがあるかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

③子どもに対して厳しく怒る、説教をする

○子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）は、未就学児で67.4%、小学2年生で70.1%、小学5年生で63.6%、中学2年生で58.4%と半数を超えています。

問 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある

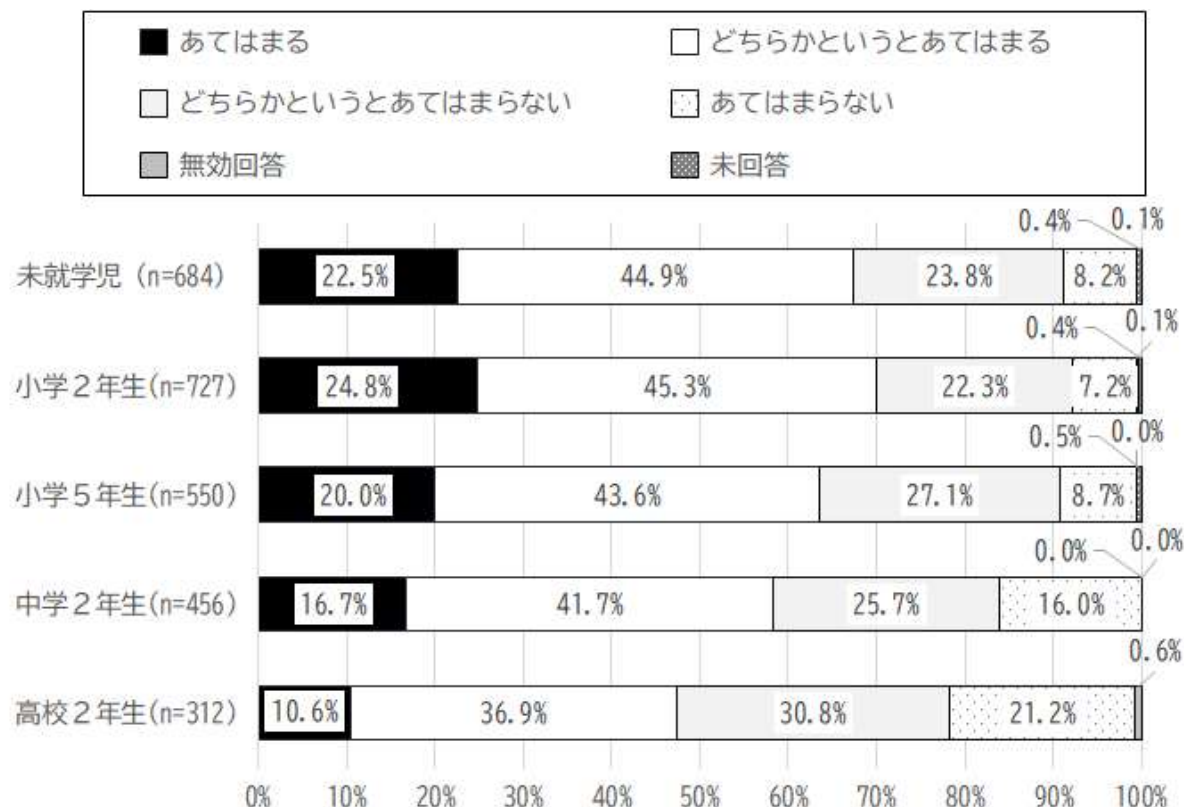


図 子育ての状況：子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがあるかどうか

出典：全保護者調査

○各年齢の年収分類層別にみると、未就学児においては分類Ⅱ及び分類Ⅲ、小学5年生においては分類Ⅱ、中学2年生では分類Ⅰの割合が、ほかの年収分類層に比べて、子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）の割合が多くなっています。

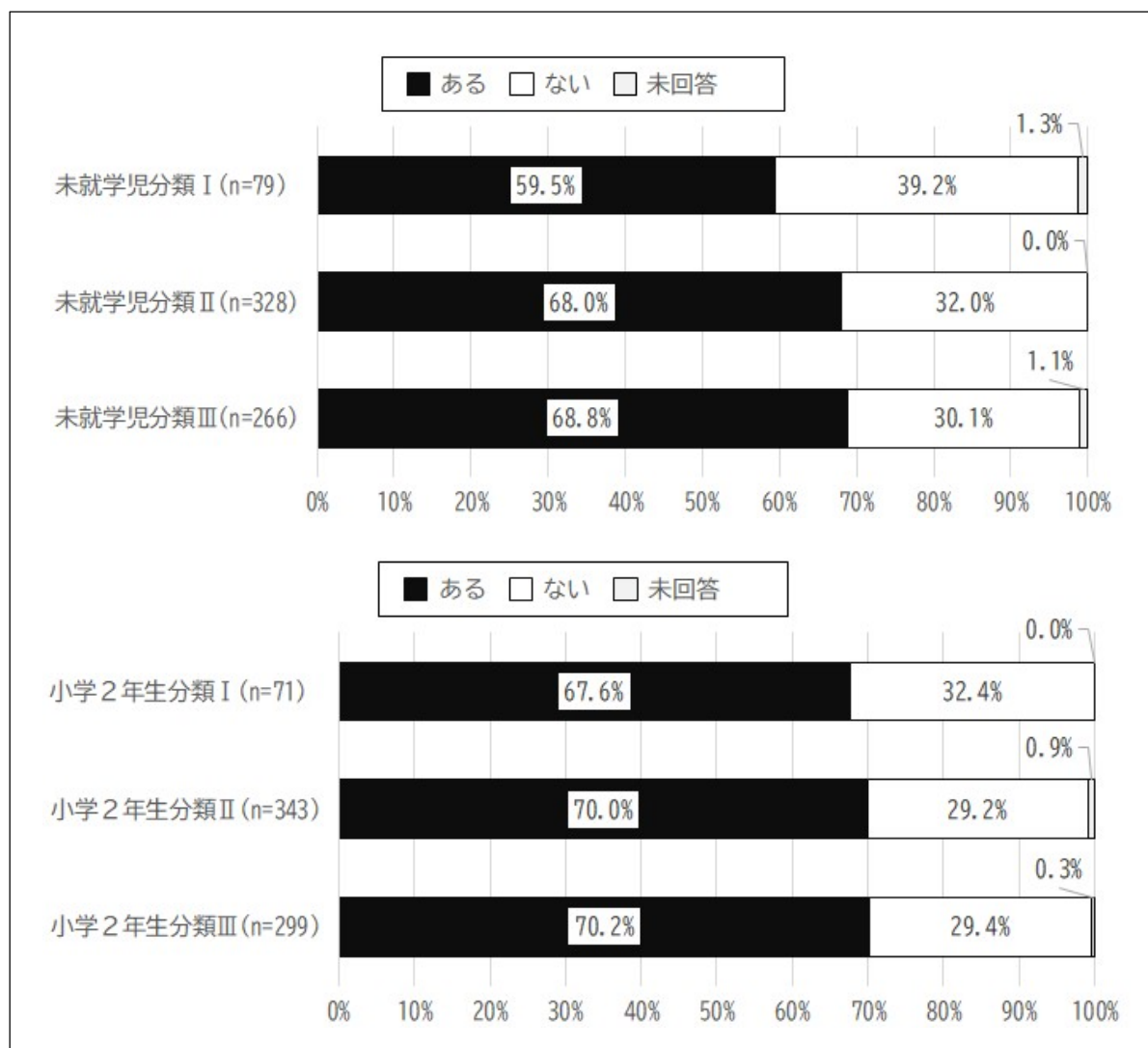


図 年収分類層×子育ての状況：子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがあるかどうか

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

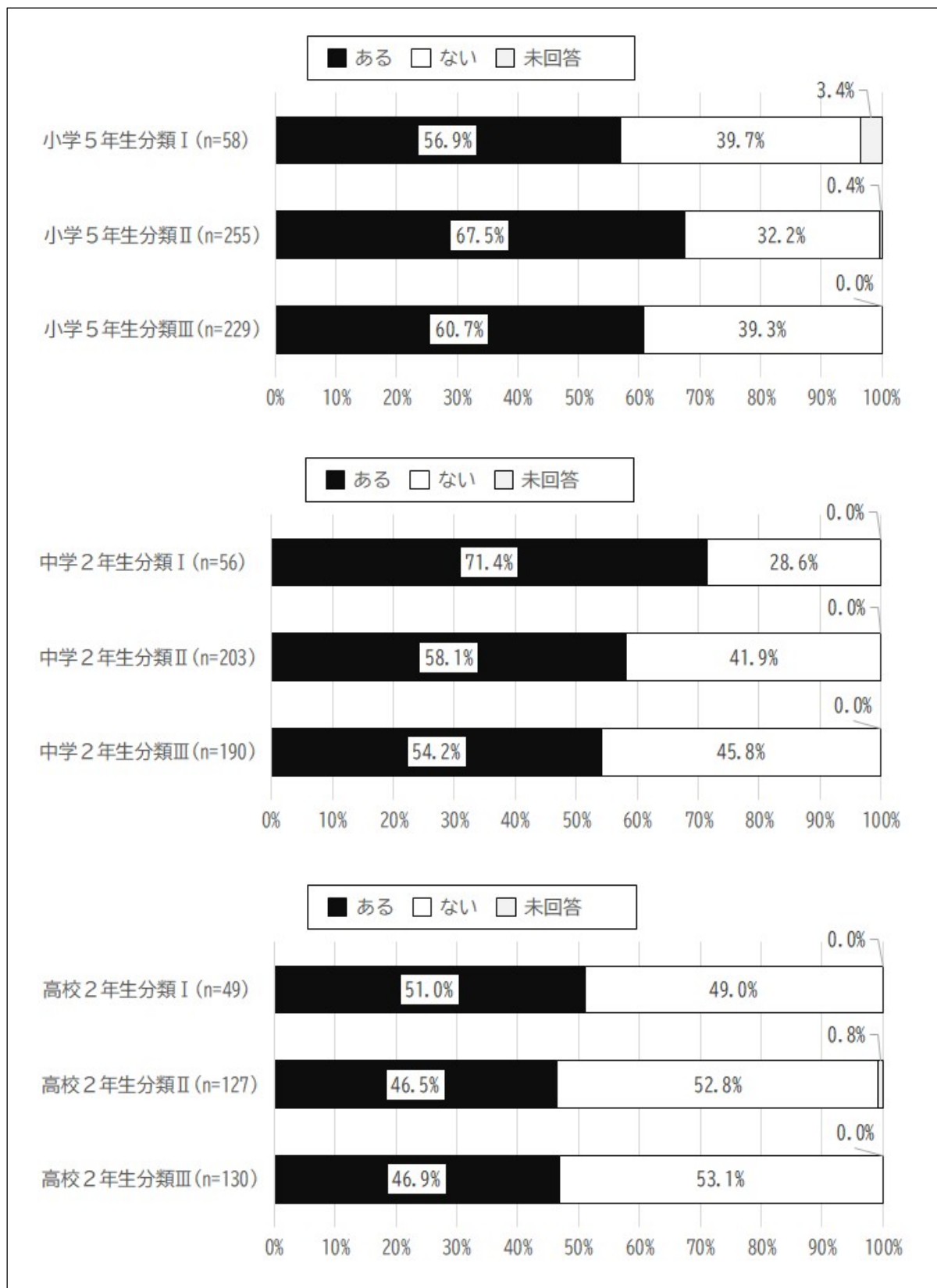


図 年収分類層×子育ての状況：子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがあるかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

④子どもの心を傷つけるようなことを言う

○子どもの心を傷つけるようなことを言うことのある保護者（「あてはまる」と「どちらか」というとあてはまる」の合計）は、いずれの年齢も3割前後となっています。

問 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
 ⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある

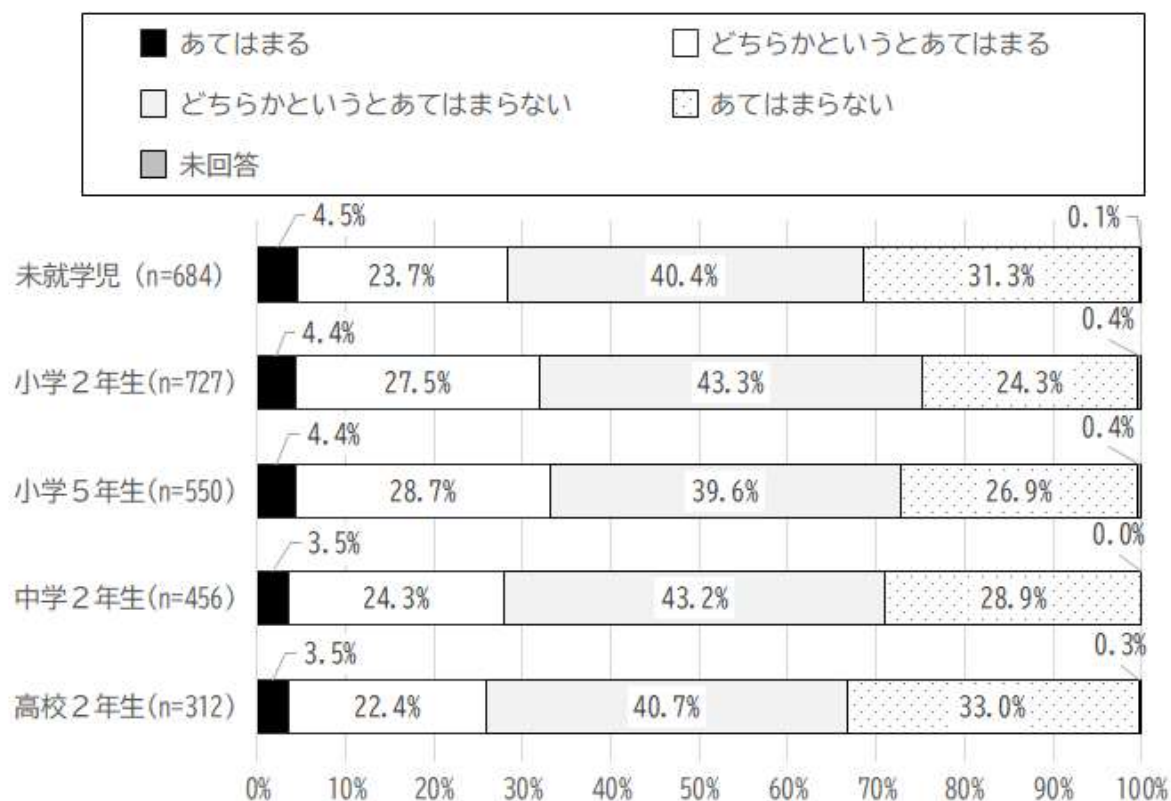


図 子育ての状況：子どもの心を傷つけるようなことを言うことがあるかどうか

出典：全保護者調査

○各年齢の年収分類層別にみると、小学5年生においては分類Ⅰが41.4%と、分類Ⅱの33.7%、分類Ⅲの30.1%と比べて、子どもの心を傷つけるようなことを言うことのある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）の割合が多くなっています。

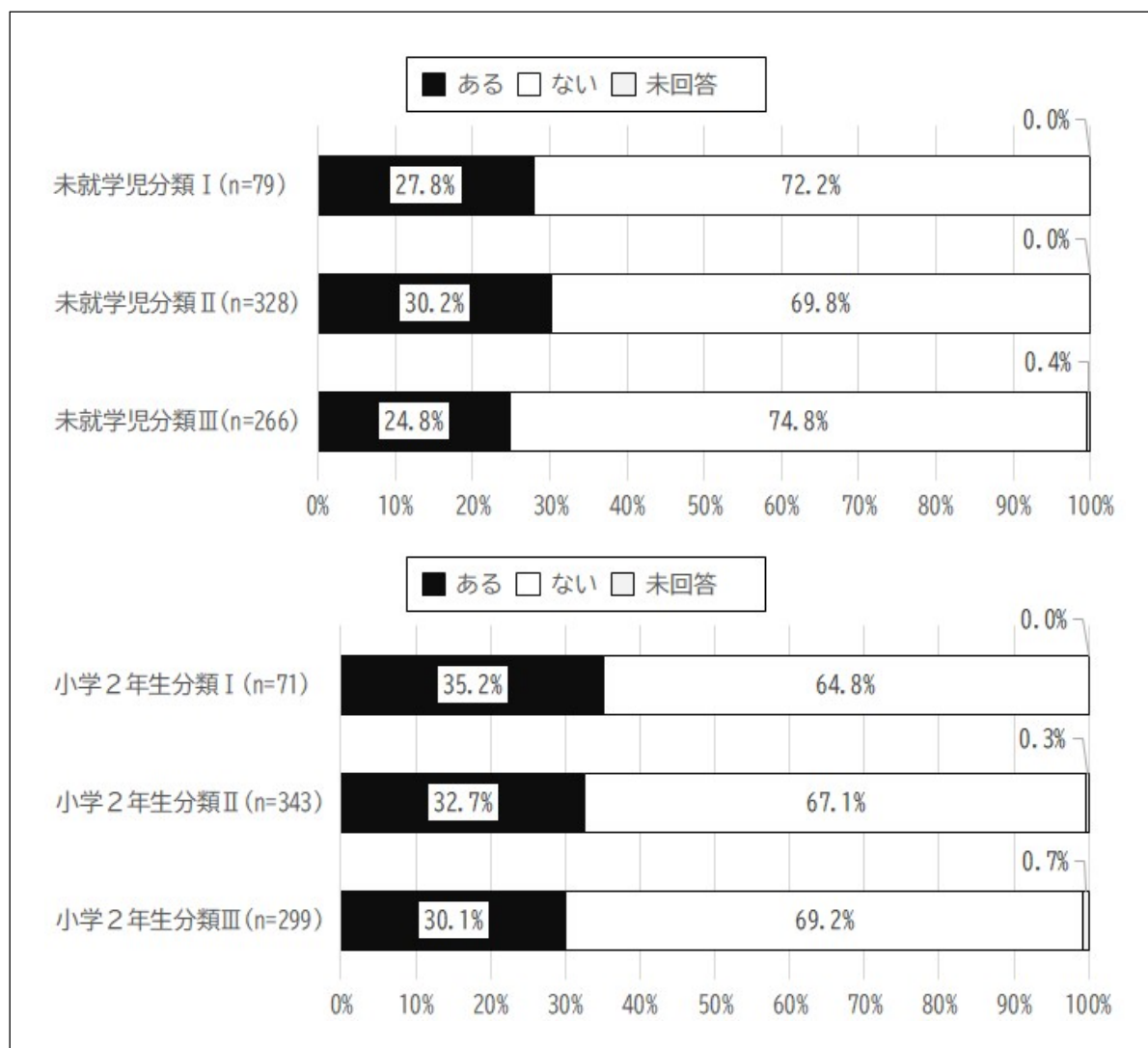


図 年収分類層×子育ての状況：子どもの心を傷つけるようなことを言うことがあるかどうか

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

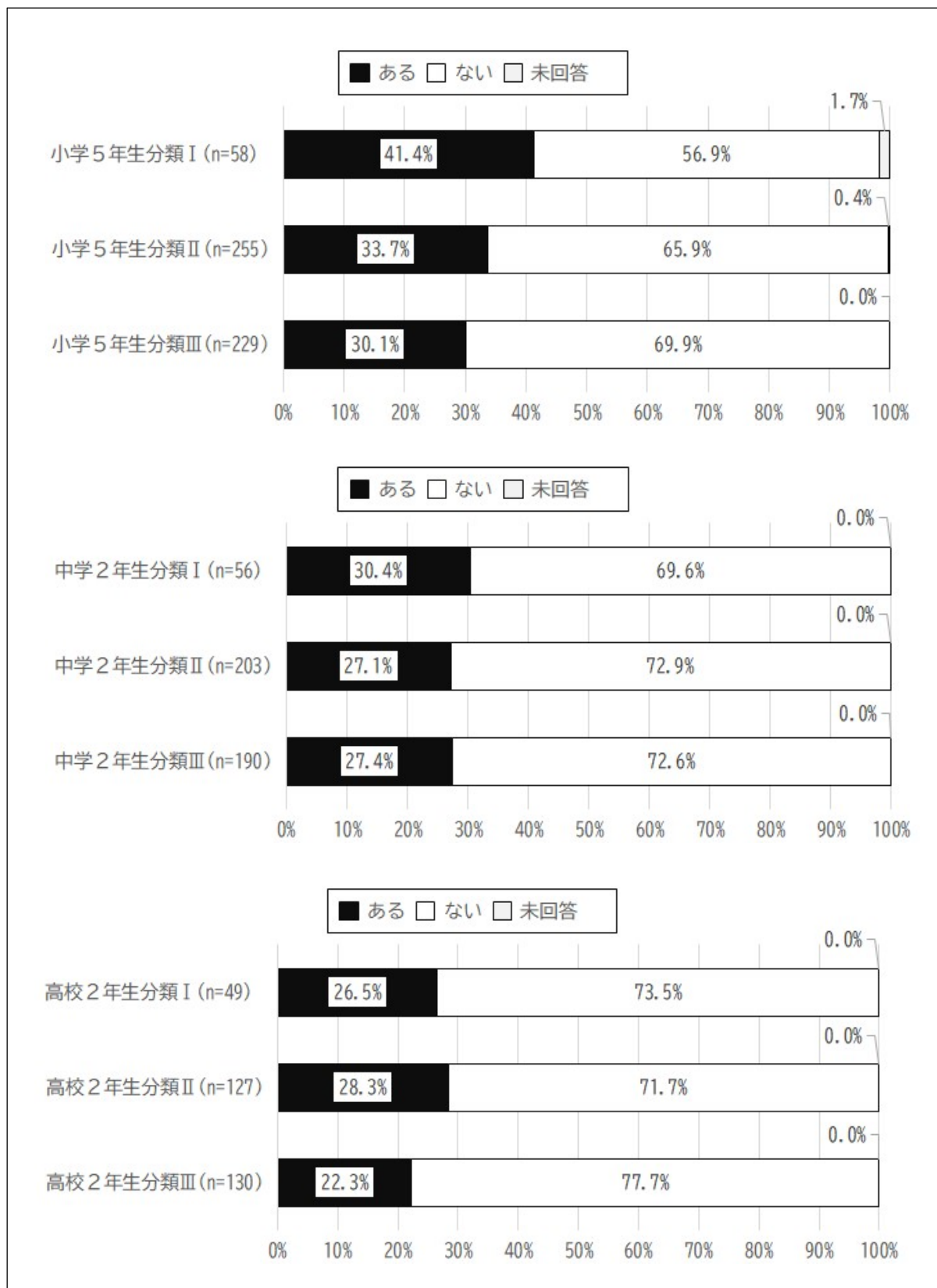


図 年収分類層×子育ての状況：子どもの心を傷つけるようなことを言うことがあるかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

⑤子どもの考えややろうとすることなどを否定する

○子どもの考えややろうとすることなどを否定することのある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）は、未就学児で28.7%、小学2年生で29.4%、小学5年生で31.8%、中学2年生で28.7%、高校2年生では26.0%と、いずれの年齢も3割程度になっています。

問 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
⑧ 子どもの考えややろうとすることなどを否定することがある

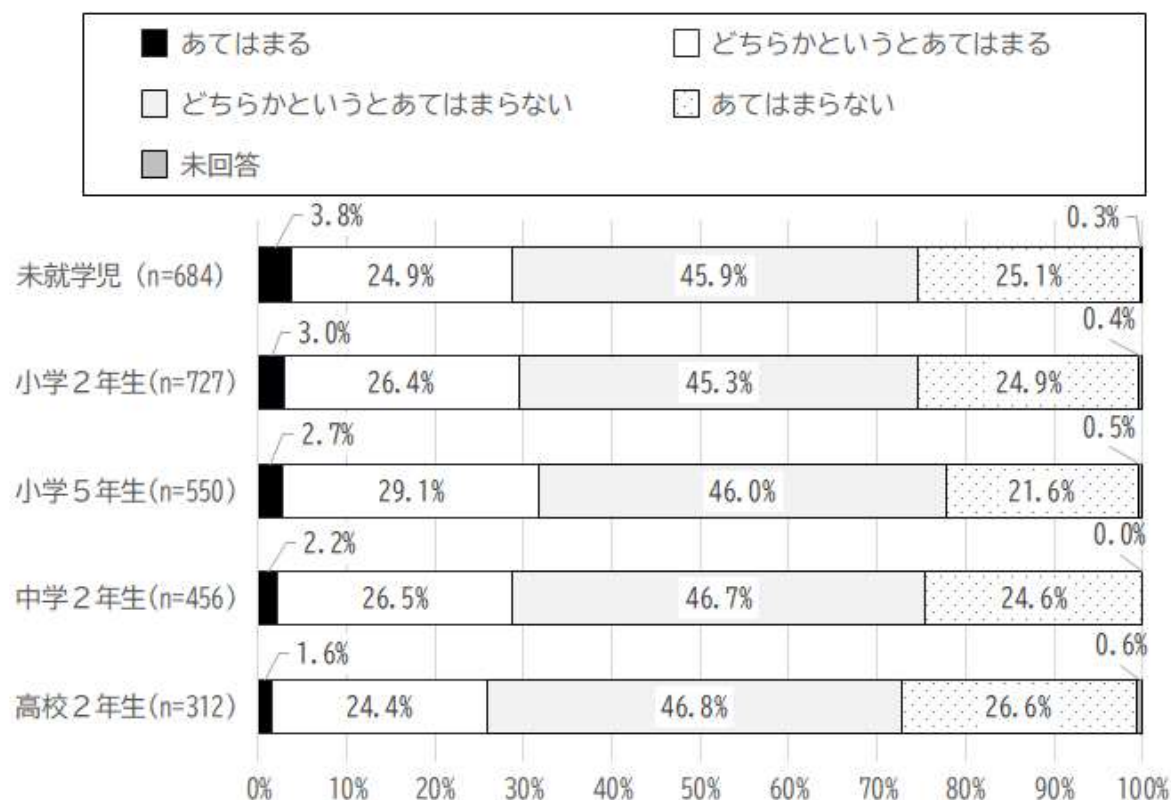


図 子育ての状況：子どもの考えややろうとすることなどを否定することがあるかどうか

出典：全保護者調査

○各年齢の年収分類層別にみると、高校2年生においては分類Ⅰが20.4%と、分類Ⅱの26.8%、分類Ⅲの26.2%と比べて、子どもの考えややろうとすることなどを否定することのある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）の割合が少なくなっています。

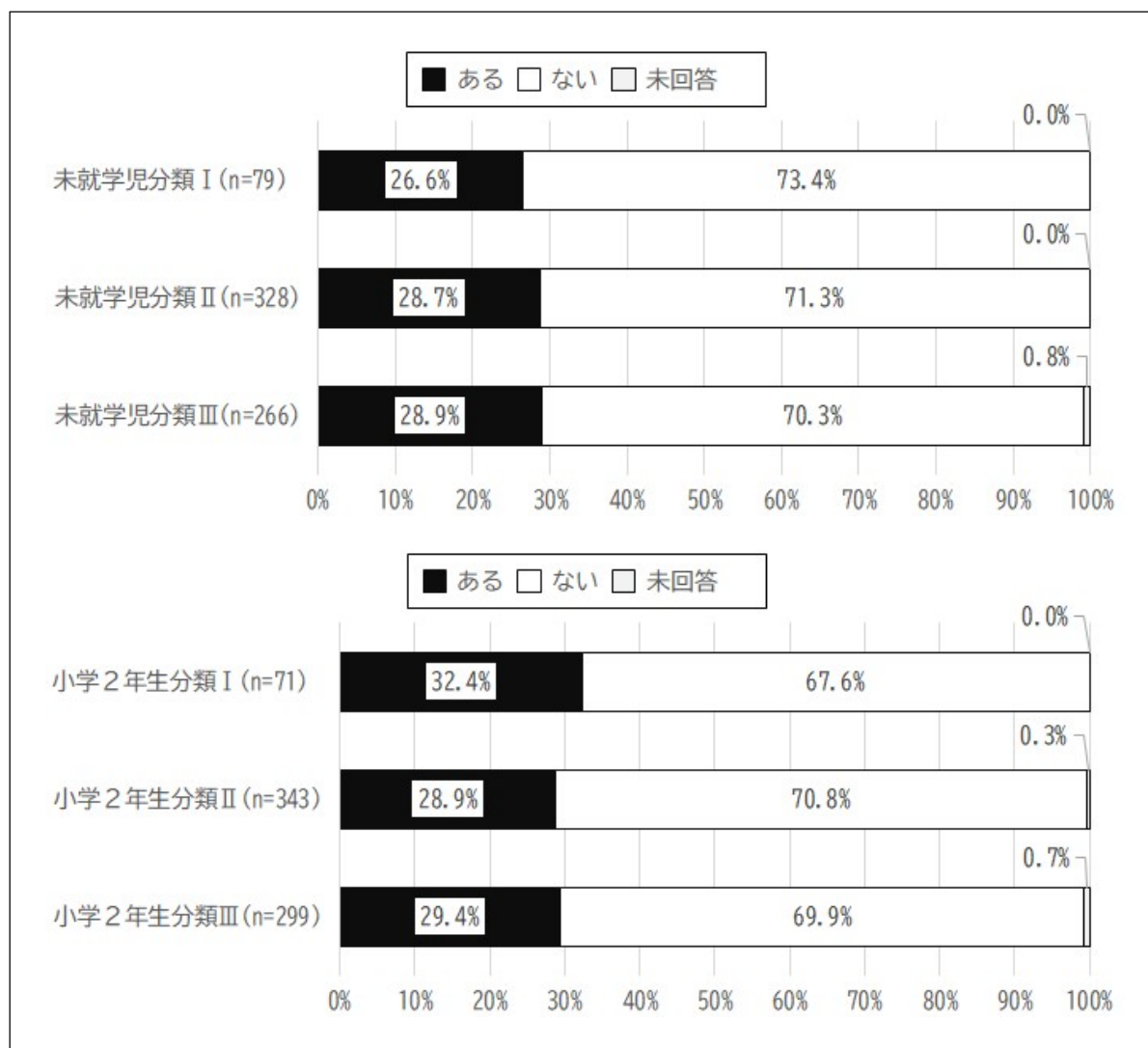


図 年収分類層×子育ての状況：子どもの考えややろうとすることなどを否定することがあるかどうか

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

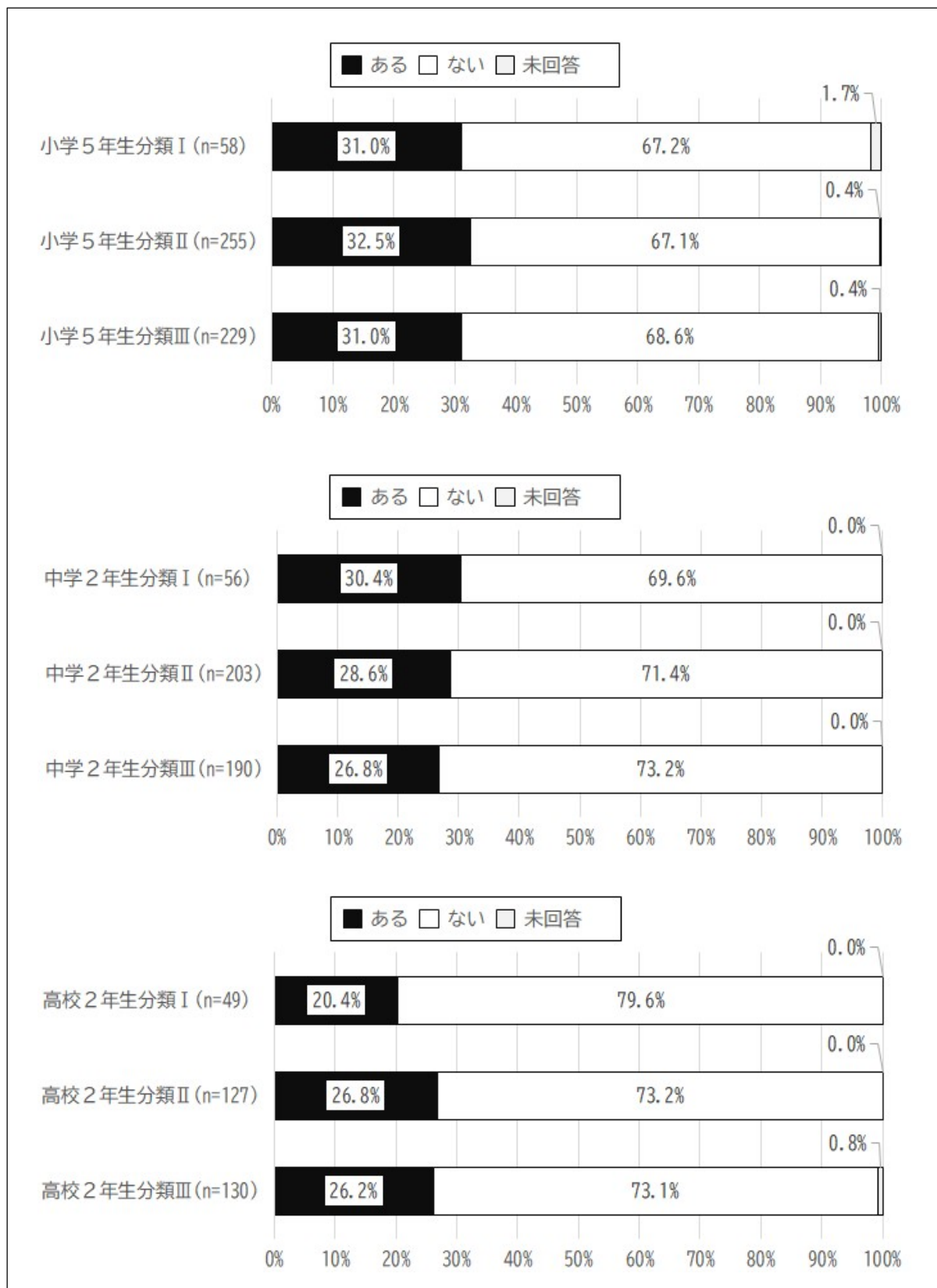


図 年収分類層×子育ての状況：子どもの考えややろうとすることなどを否定することがあるかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

⑥子どものことを無視する

○子どものことを無視することがある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）は、未就学児で6.7%、小学2年生で8.0%、高校2年生で6.4%とやや多くなっています。小学5年生では5.4%、中学2年生では4.2%とやや少なくなっています。

問 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
⑨ 子どものことを無視することがある

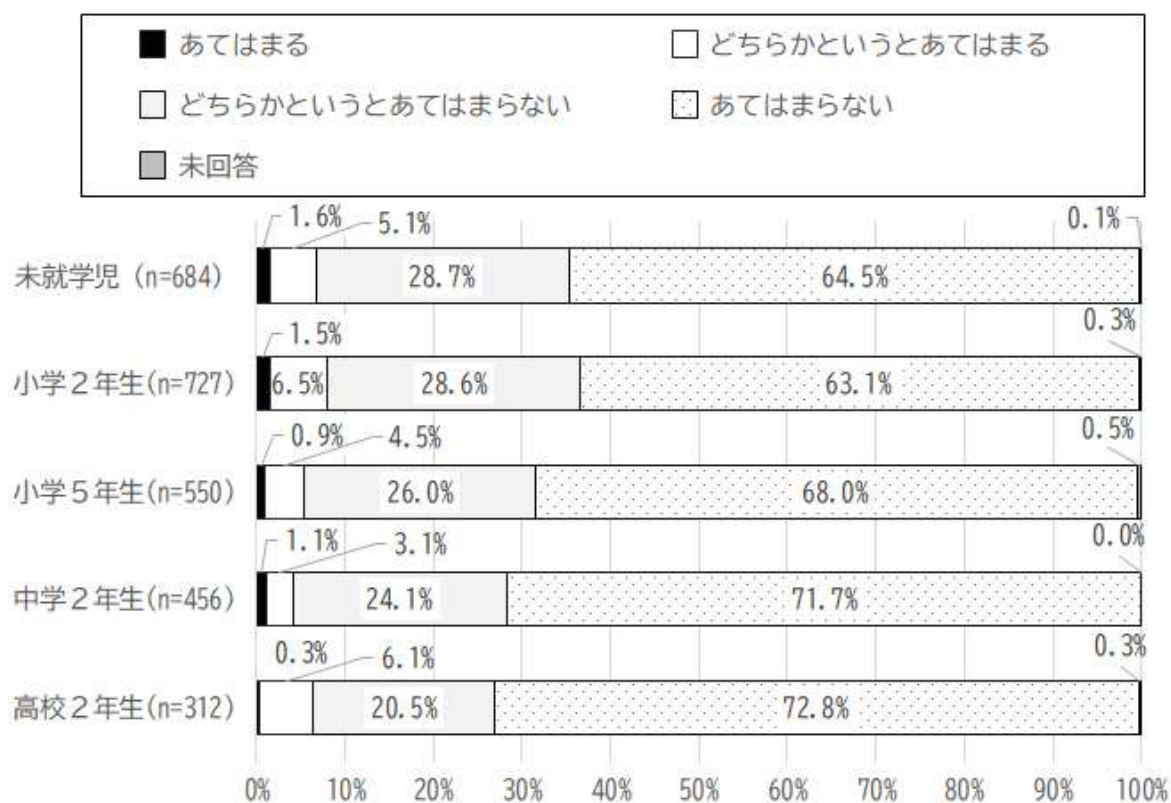


図 子育ての状況：子どものことを無視することがあるかどうか

出典：全保護者調査

○各年齢の年収分類層別にみると、未就学児においては分類Ⅰが12.7%、小学2年生においては分類Ⅰが14.1%、高校2年生においては分類Ⅰが10.2%と、それぞれの分類Ⅱ・分類Ⅲと比べて、子どものことを無視することがある保護者（「あてはまる」と「どちらかという」とあてはまる」の合計）の割合が多くなっています。



図 年収分類層×子育ての状況：子どものことを無視することがあるかどうか

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

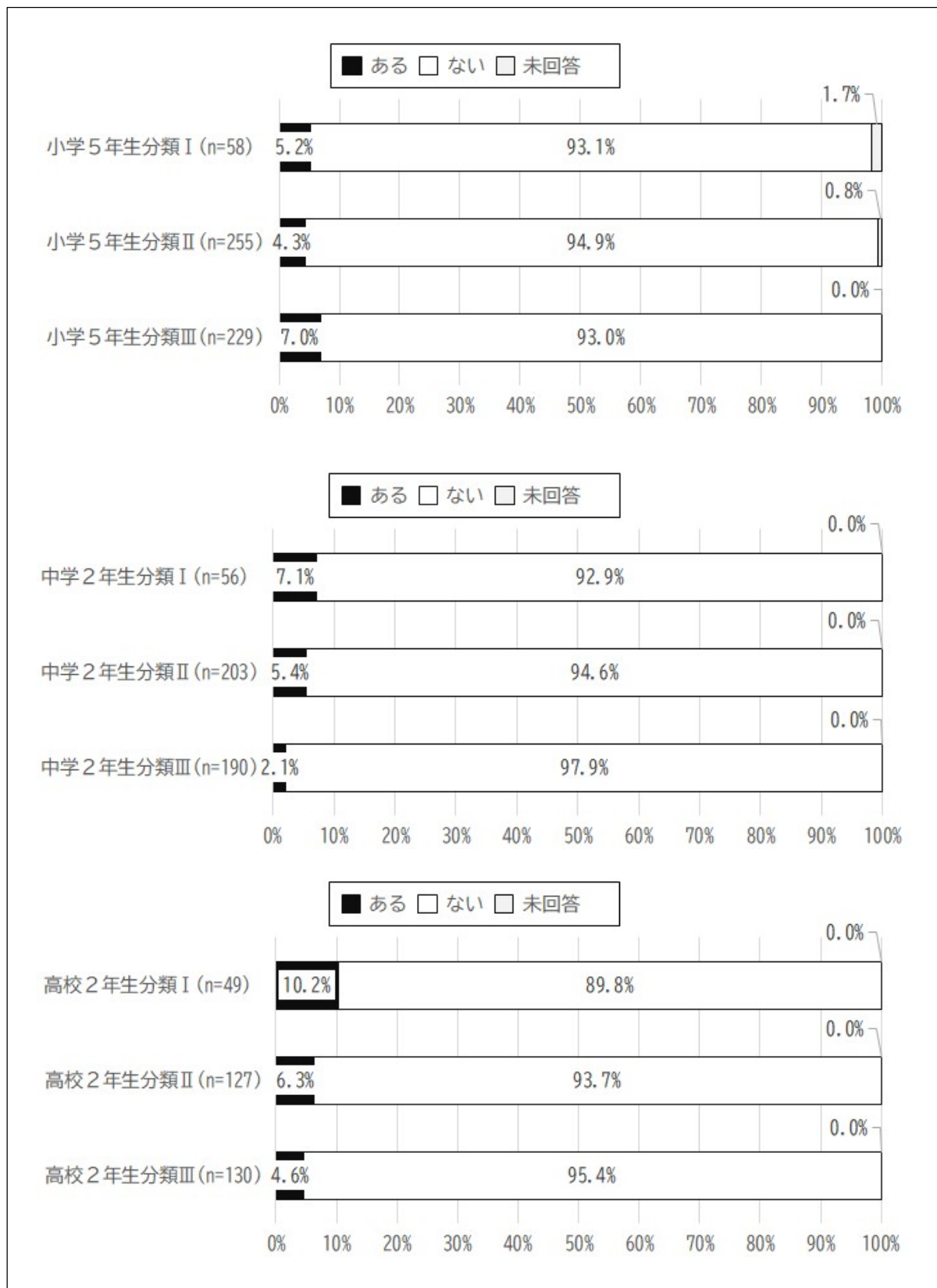


図 年収分類層×子育ての状況：子どものことを無視することがあるかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

⑦しつけの一環として子どもの顔や体を叩く

○しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）は、小学2年生が15.3%と最も多く、次いで小学5年生が10.9%、未就学児が10.5%となっています。中学2年生は7.3%、高校2年生は4.5%であり、年齢が上がるにつれて減る傾向にあります。

問 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある

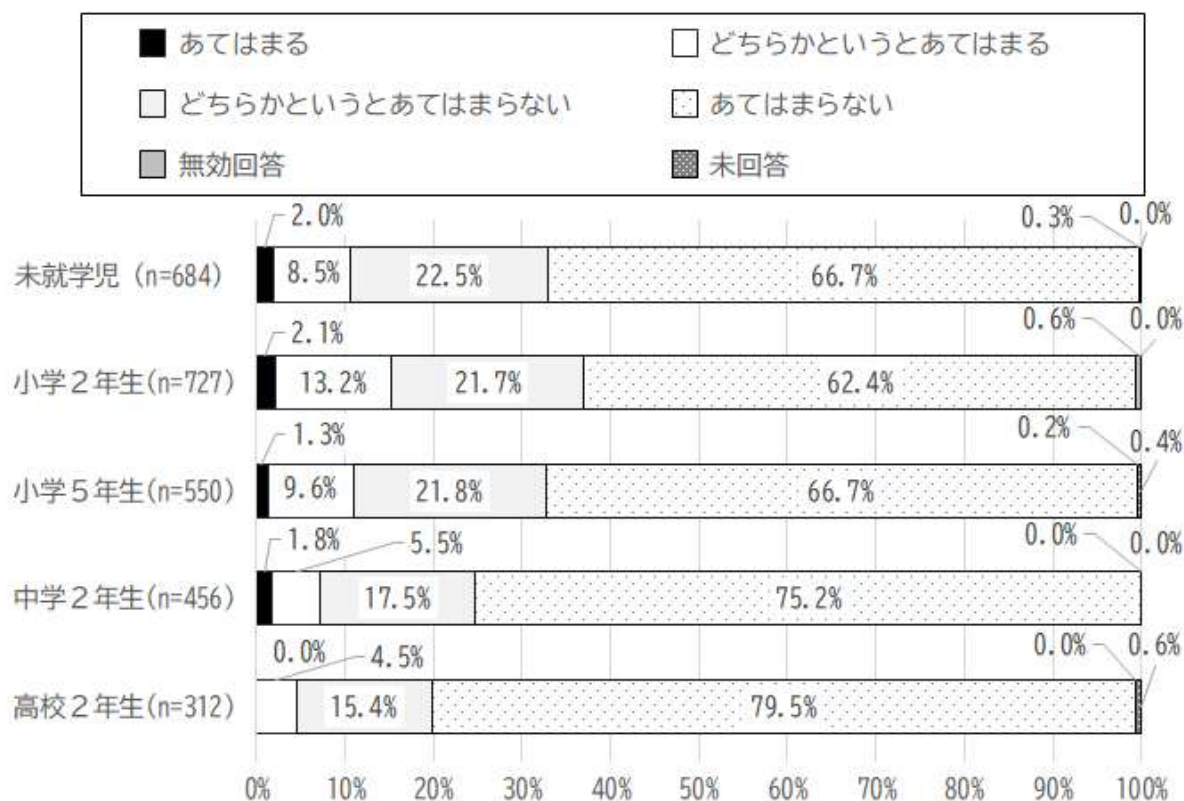


図 子育ての状況：しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがあるかどうか

出典：全保護者調査

○各年齢の年収分類層別にみると、小学5年生においては分類Ⅰが17.2%、中学2年生においては分類Ⅰが12.5%と、それぞれの分類Ⅱ、分類Ⅲと比べて、しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある保護者（「あてはまる」と「どちらか」というとあてはまる」の合計）の割合が多くなっています。

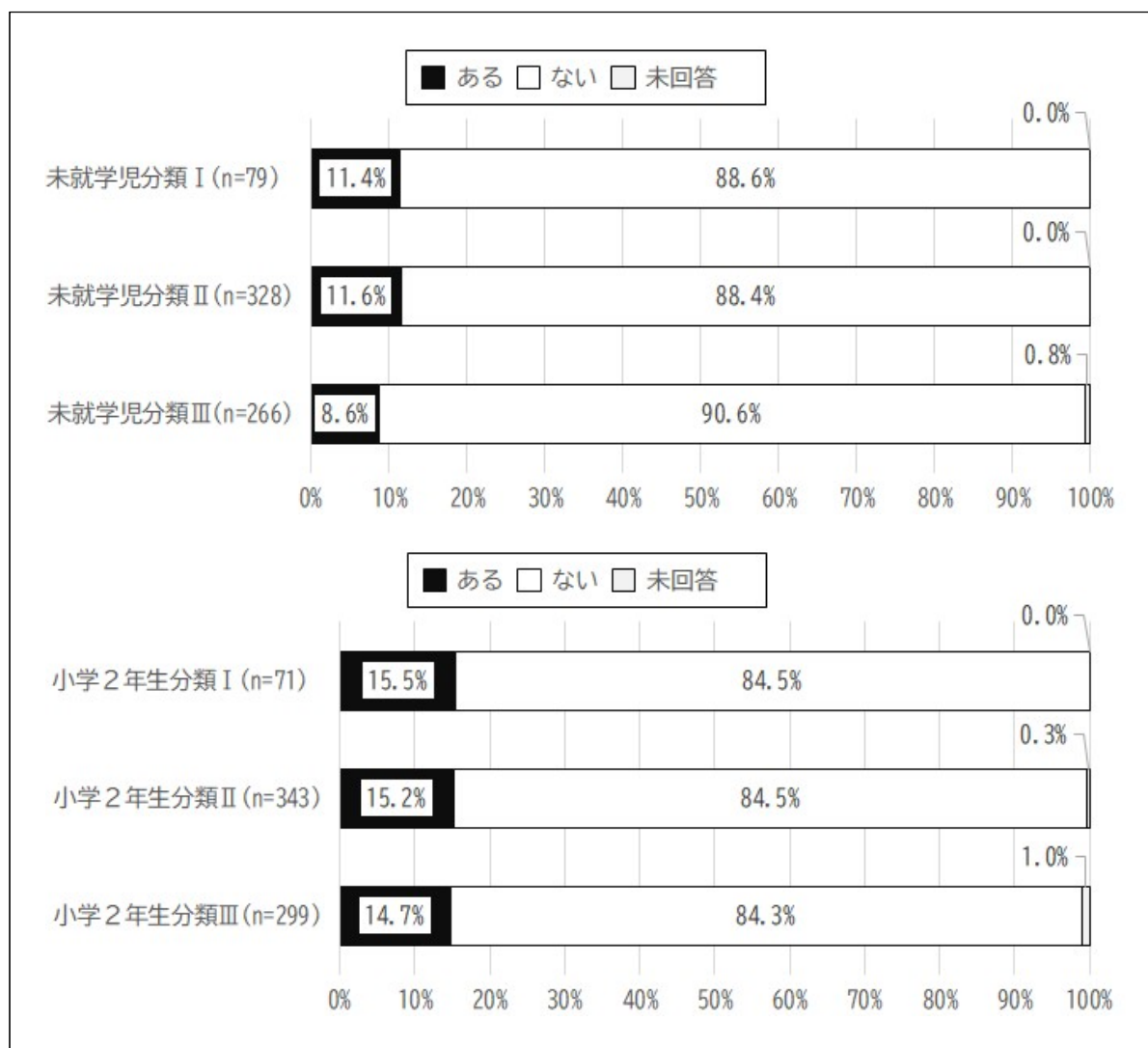


図 年収分類層×子育ての状況：しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがあるかどうか

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

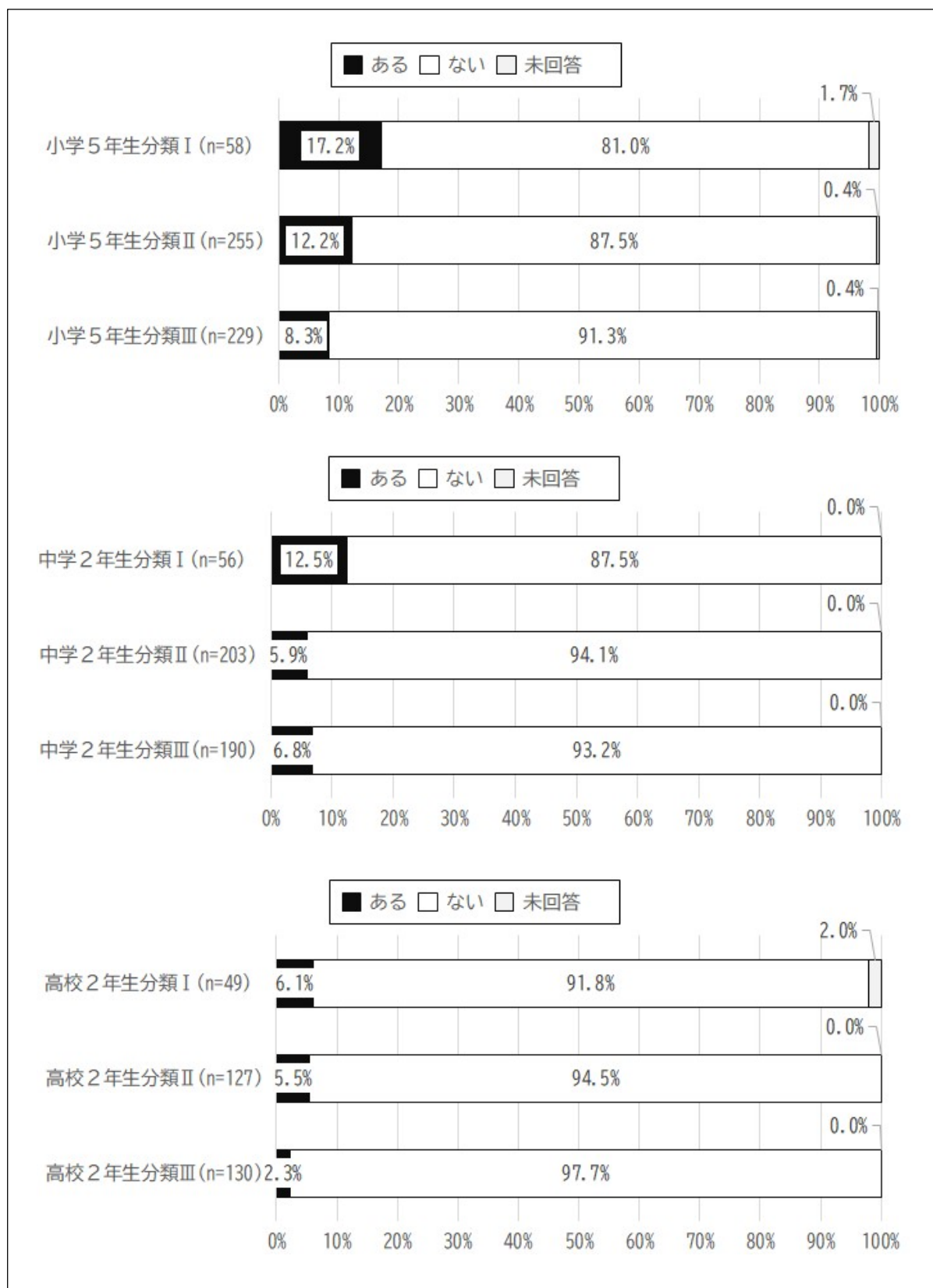


図 年収分類層×子育ての状況：しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがあるかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

⑧子どもの前で家族がケンカをする

○子どもの前で家族がケンカをすることがある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」というとあてはまる」の合計）は、中学2年生が37.5%と最も多く、次いで高校2年生で34.0%となっています。未就学児では26.9%、小学2年生では31.5%、小学5年生では30.0%となっています。

問 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
 ⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある

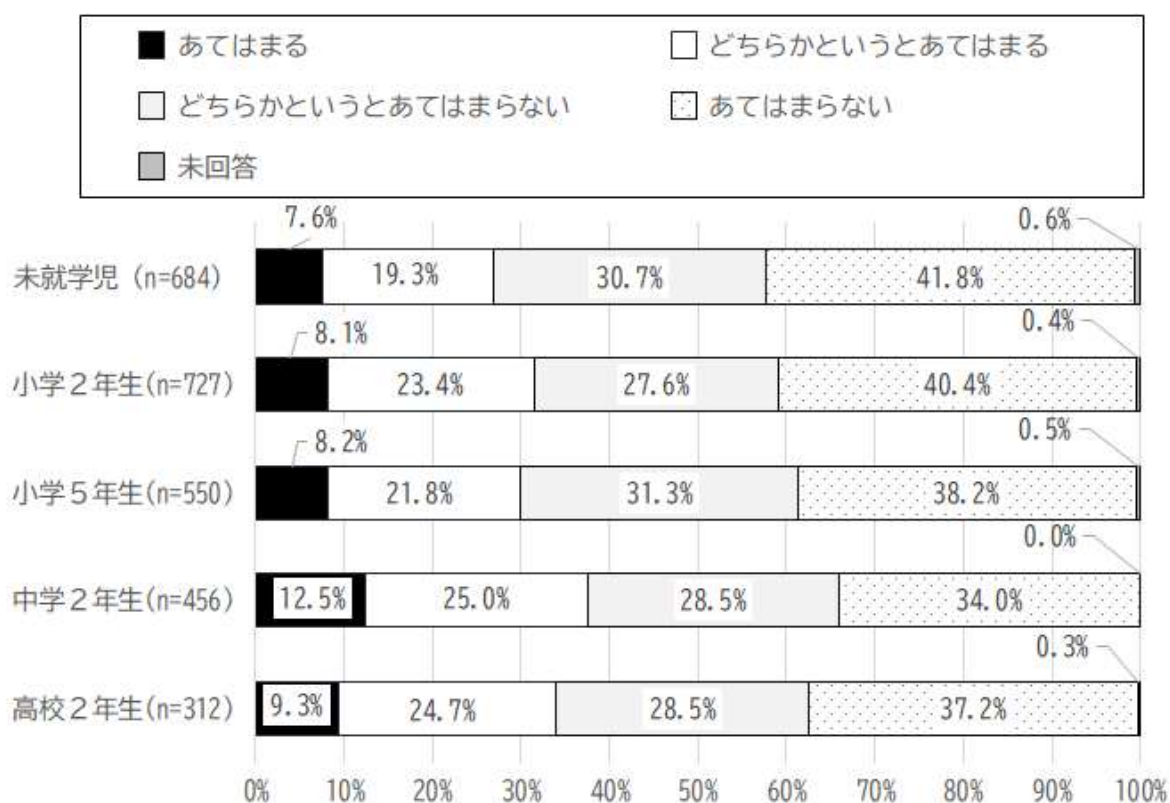


図 子育ての状況：子どもの前で家族がケンカをすることがあるかどうか

出典：全保護者調査

○各年齢の年収分類層別にみると、未就学児においては分類Ⅲが30.1%、小学2年生においては分類Ⅲが34.1%と分類Ⅰ、分類Ⅱと比べて、子どもの前で家族がケンカをすることがある保護者（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）の割合が多くなっています。

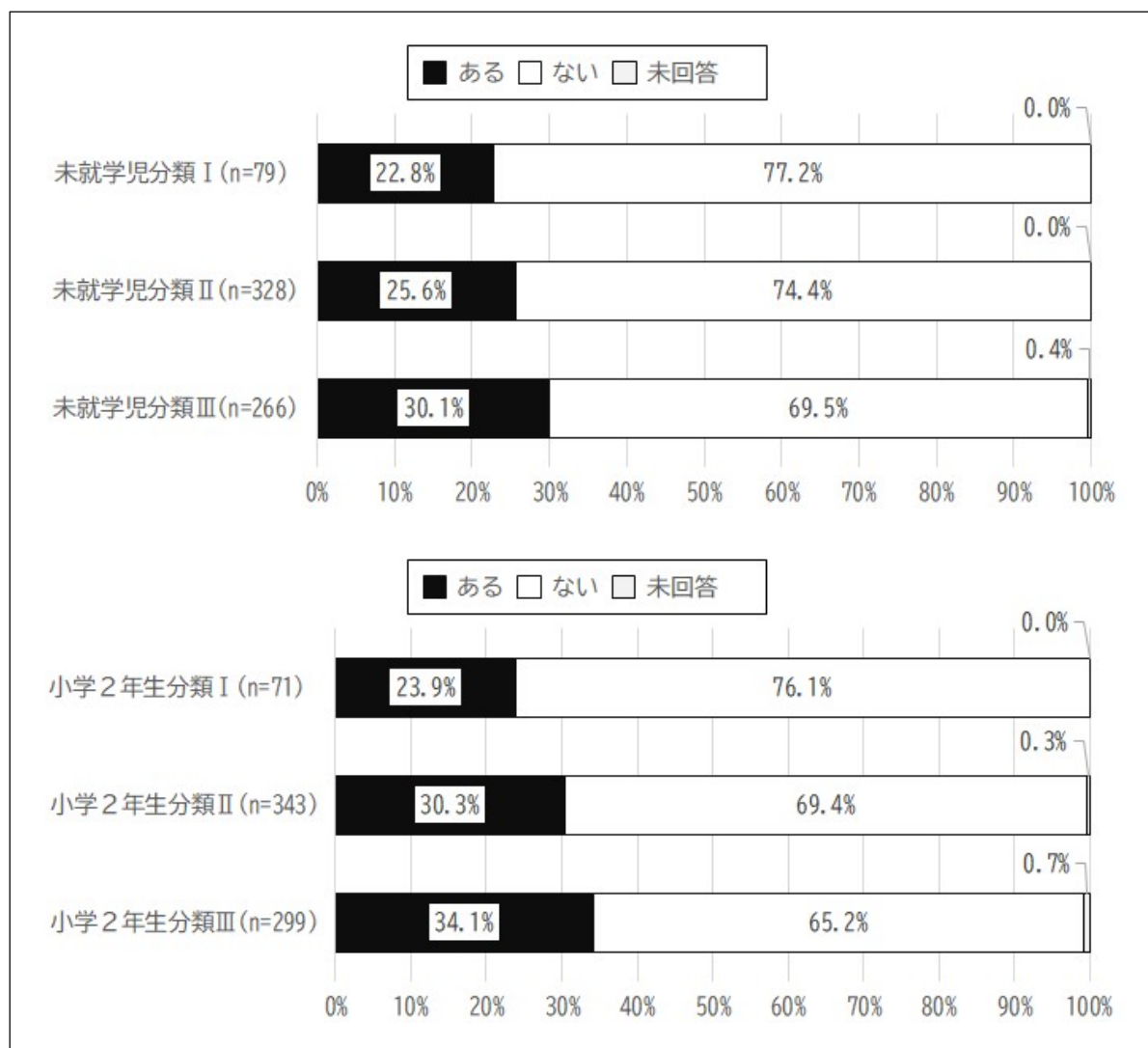


図 年収分類層×子育ての状況：子どもの前で家族がケンカをすることがあるかどうか

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

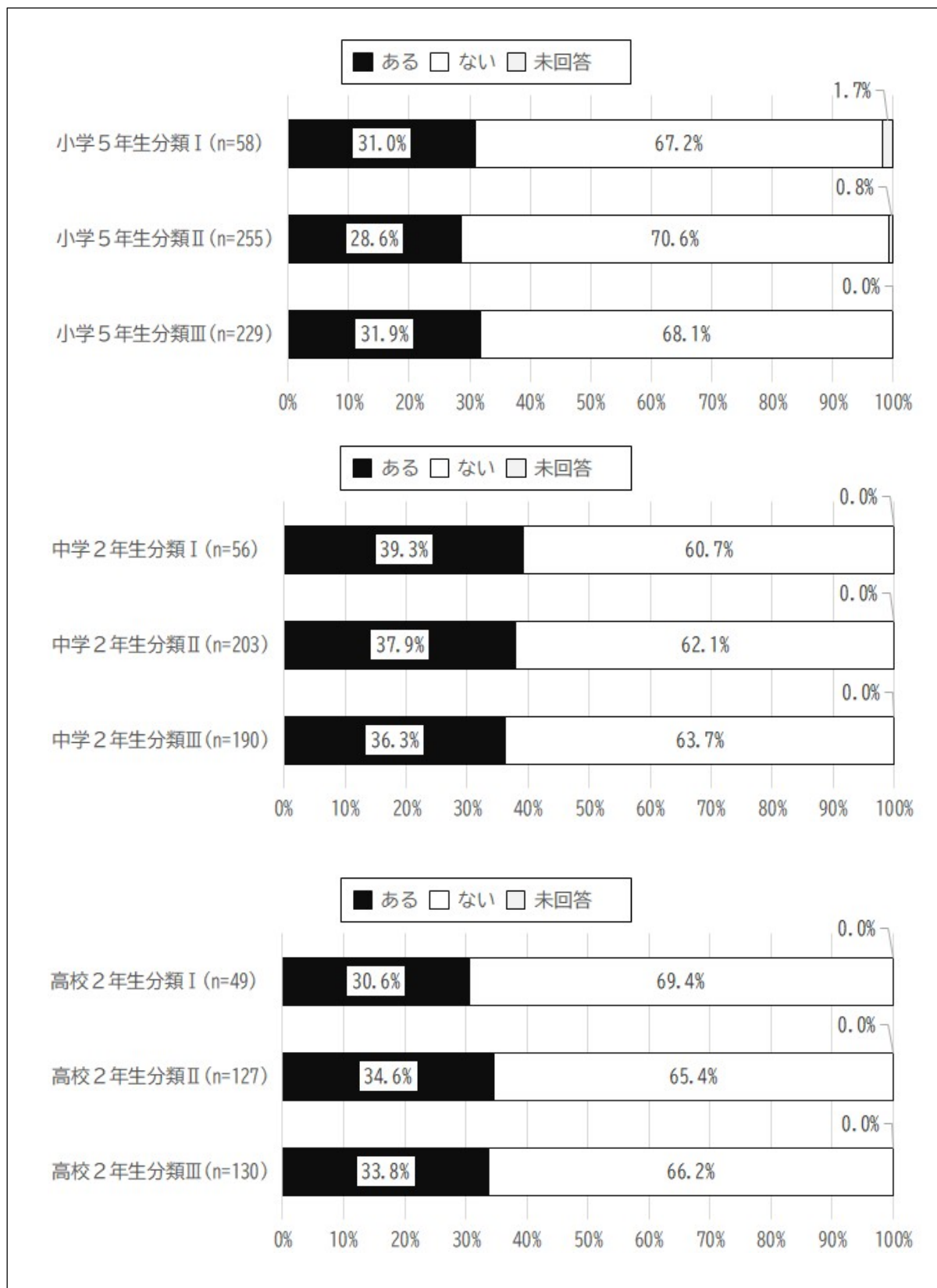


図 年収分類層×子育ての状況：子どもの前で家族がケンカをすることがあるかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

⑨子どもの育ちに負担を及ぼす行為

○前記①～⑧の子どもの育ちに負担を及ぼし得る行為について1つでも「あてはまる」と回答した世帯は、次のとおりです。年齢が上がるにつれて該当する世帯が少なくなる傾向があります。

区分	回答者数	世帯数	割合
未就学児	684人	190 世帯	27.8%
小学2年生	727人	217 世帯	29.8%
小学5年生	550人	150 世帯	27.3%
中学2年生	456人	113 世帯	24.8%
高校2年生	312人	64 世帯	20.5%

図 子どもの育ちに負担を及ぼし得る行為のある世帯数及び割合

出典：全保護者調査

○年収分類層別にみると、高校2年生以外のいずれの年齢で、分類Ⅰが分類Ⅱ、Ⅲと比べて、子どもの育ちに負担を及ぼし得る行為について1つでも「あてはまる」と回答した世帯の割合は多くなっています。

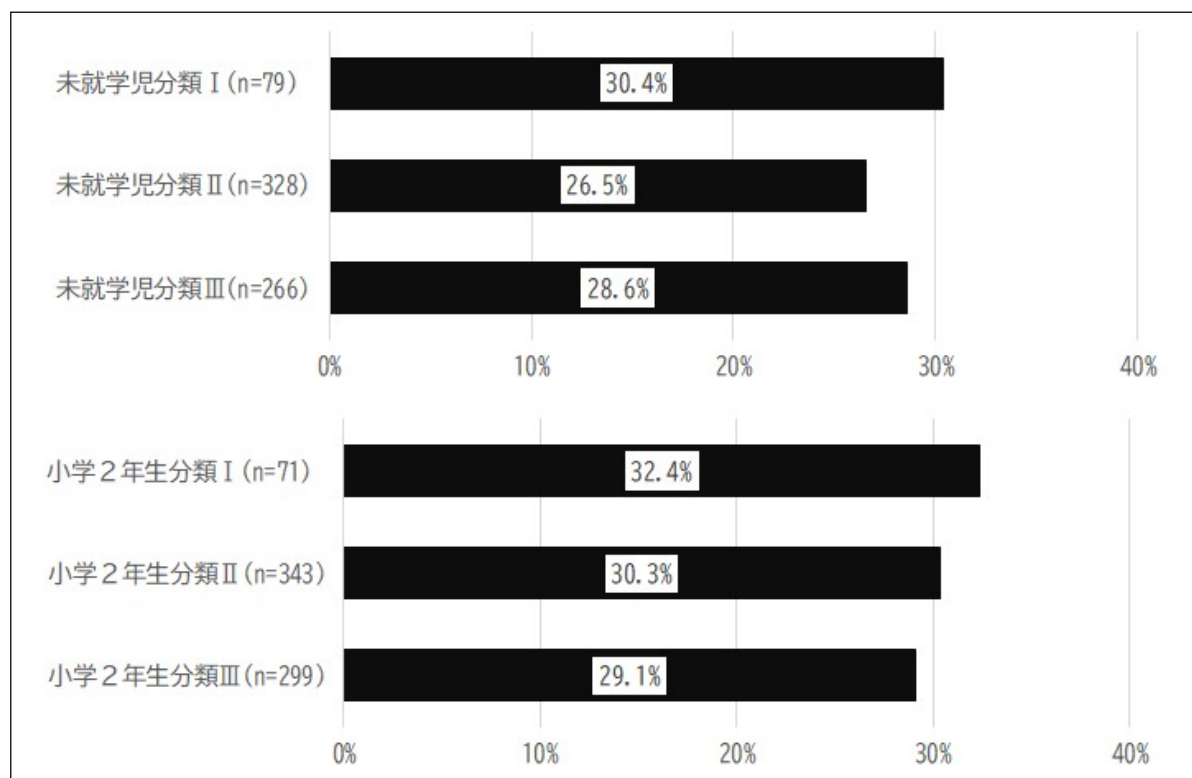


図 年収分類層×子どもの育ちに負担を及ぼし得る行為のある世帯

出典：保護者調査（未就学児、小学2年生）

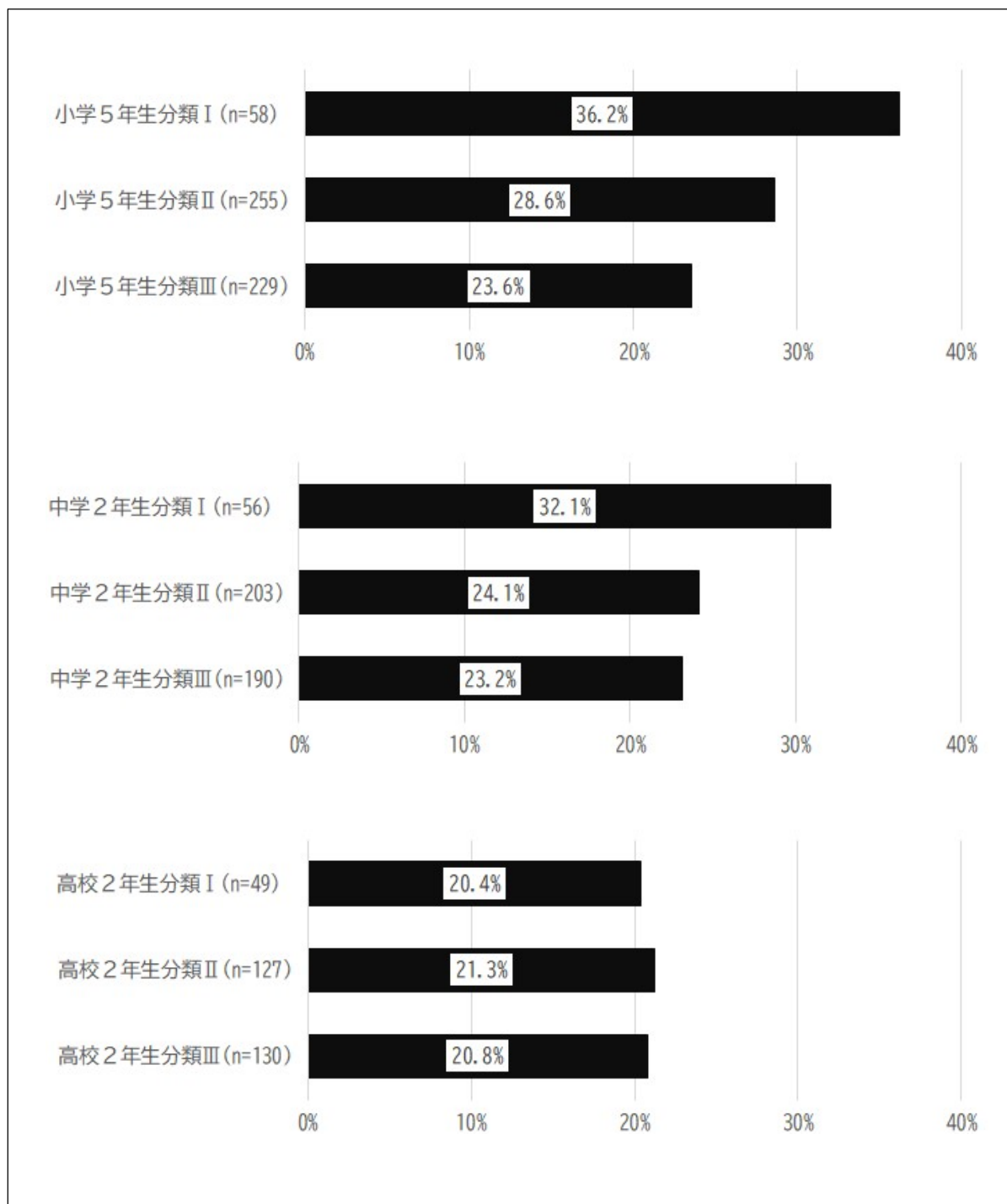


図 年収分類層×子どもの育ちに負担を及ぼし得る行為のある世帯

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

⑩ネグレクトにつながる行為・子どもを否定するような行為・虐待につながる行為

○全ての年齢で、虐待につながる行為があると1割前後の保護者が回答しています。

区分	ネグレクトにつながる行為 ⁶		子どもを否定するような行為 ⁷		虐待につながる行為 ⁸	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
未就学児 (n=684)	28 人	4.1%	39 人	5.7%	60 人	8.8%
小学2年生 (n=727)	29 人	4.0%	38 人	5.2%	65 人	8.9%
小学5年生 (n=550)	19 人	3.5%	30 人	5.5%	52 人	9.5%
中学2年生 (n=456)	16 人	3.5%	21 人	4.6%	58 人	12.7%
高校2年生 (n=312)	6 人	1.9%	13 人	4.2%	22 人	7.1%

図 ネグレクトにつながる行為・子どもを否定するような行為・虐待につながる行為について回答した人数及び割合

出典：全保護者調査

【ヒアリング調査から得られた保護者の子どもへの接し方の状況】

- 子どもへの無関心、子どもを否定するような接し方、体罰や暴力につながる行為等、子育てに課題のある保護者への支援の必要性が指摘されている。
- 外国人の親からの相談が増えており、特に子育てや育成に関する相談が多い。
- 地域によって、教育に対する関心の違いがあり、これが子どもたちの学力や進学意欲に影響を与えていることも考えられる。

⁶ ネグレクトにつながる行為は、前記の「①子どもに関心が持てなくなるときがある」、「②子どもの世話が億劫でやらないことがある」、「⑥子どものことを無視することがある」で、いずれかに「あてはまる」と回答した人の割合を示しています。

⁷ 子どもを否定するような行為は、前記の「④子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある」、「⑤子どもの考えややろうとすることなどを否定することがある」で、いずれかに「あてはまる」と回答した人の割合を示しています。

⁸ 虐待につながる行為は、前記の「⑦しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある」、「⑧子どもの前で家族がケンカをすることがある」で、いずれかに「あてはまる」と回答した人の割合を示しています。

(3) 保護者の意識

【保護者の現在の不安】

- 保護者の現在の不安については、子どもの年齢が上がるにつれて「子どもの就学／進学」が多くなる傾向にあり、特に中学2年生、高校2年生の保護者では、5割を超えています。
- 一方、子どもの年齢が低いほど、「子どもと過ごす時間の確保」、「子どものいじめ」が多くなる傾向があります。
- 「子どもの発達や障害」については、未就学児が18.6%、小学2年生が15.5%、小学5年生が17.8%、中学2年生が11.2%、高校2年生が8.0%となっています。

問 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安に感じることはありますか。それはどのようなものですか。あてはまるものをすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択]

【ヒアリング調査から得られた発達障害の可能性のある子どもへの対応の状況】

- 子どもに関わる組織・団体の多くが、発達障害の可能性のある子どもの増加を指摘しており、子どもそれぞれに応じた適切な支援を実施するに当たり、更なる人員が必要である。
- 発達障害の可能性のある子どもについては、周囲の理解が十分でないと孤立してしまうことが懸念される。環境や状況にうまく適応できない場合には、周囲の大人や保護者の適切なフォローが必要であり、支援機関や専門家への相談が必要となるケースが増えている。
- まずは保護者が子どもに発達障害の可能性があるという事実を受け入れることが重要だが、併せて子どもの保護者への支援も必要である。

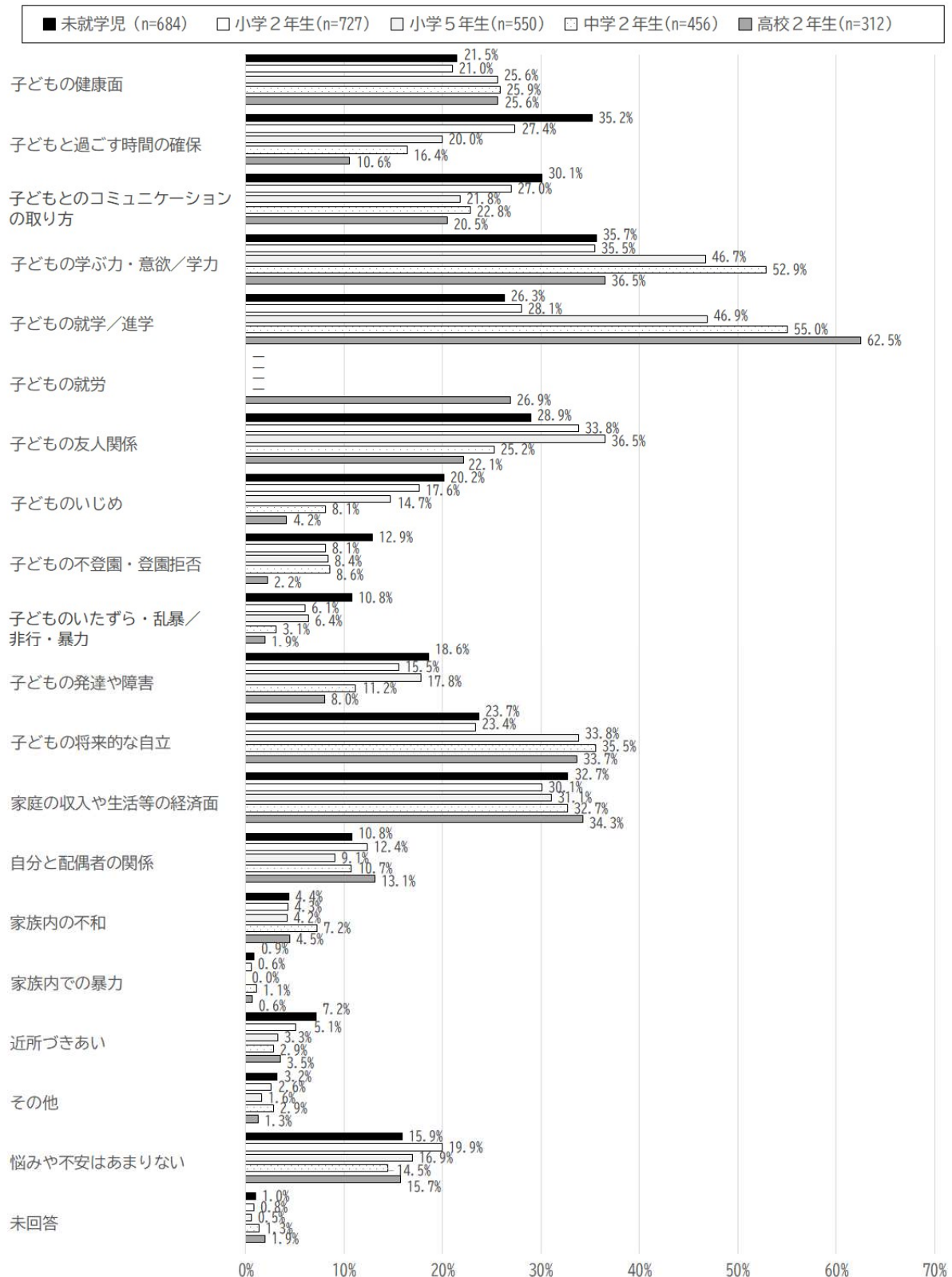


図 保護者の現在の不安

出典：全保護者調査

【子どもの将来に対する不安】

- 子どもの将来に対する不安としては、年齢が上がるにつれて不安に思う保護者が増える傾向にあります。
- その中でも「希望する進学先に進めるか」、「十分な収入を得る仕事に就けるか」、「安定した雇用条件で働けるか」については、全ての年齢で3割以上の保護者が不安に思う傾向があります。

問 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。[あてはまるものすべて選択]

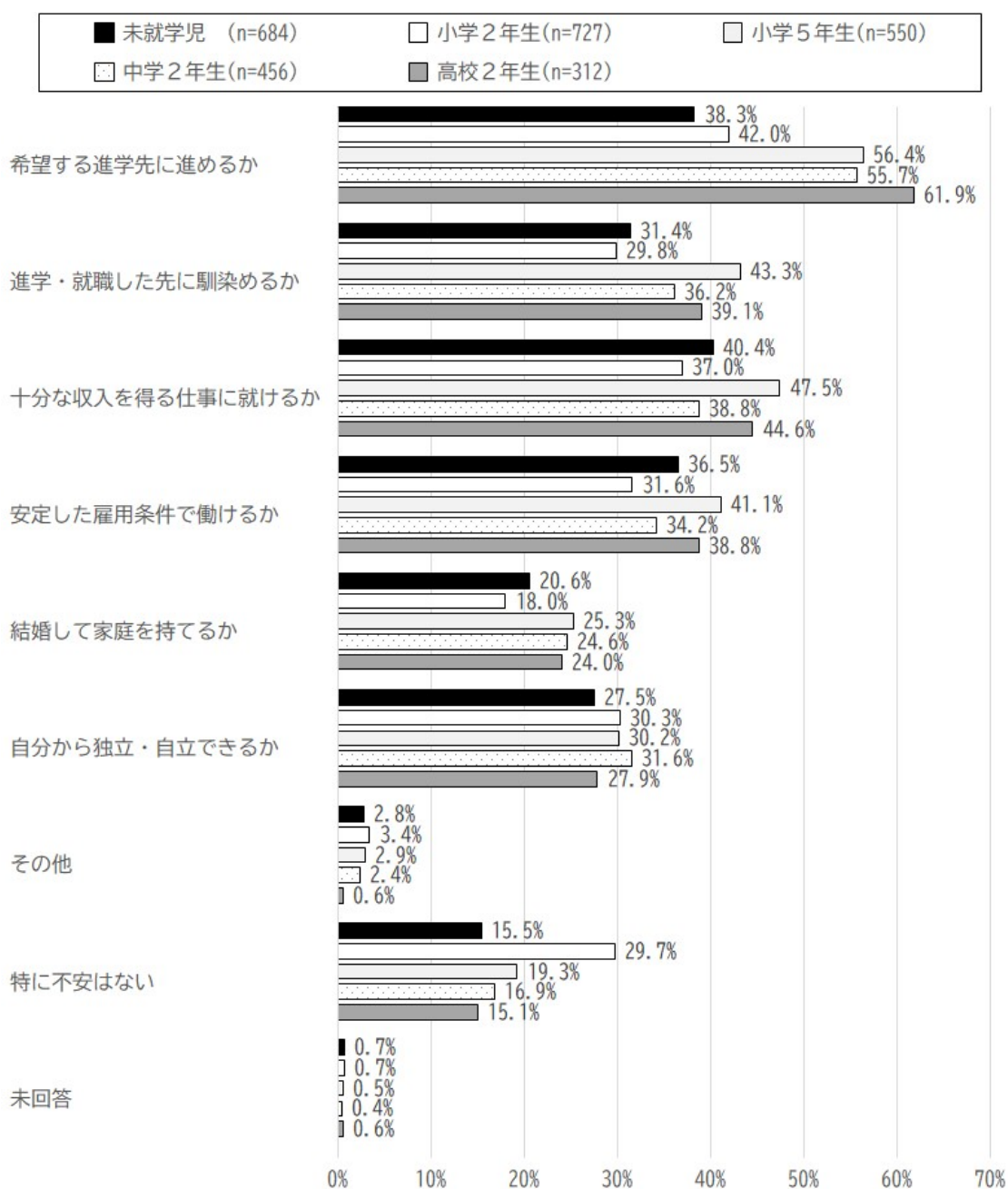


図 保護者が思う子どもの将来に対する不安

出典：全保護者調査

3 子どもの実態

(1) 保護者からみた子どもの様子

【身体面での成長】

○子どもの身体面での成長について、年齢に対して十分でないと感じる保護者（「そう思わない」と「どちらかというと思わない」の合計）は、小学5年生で10.2%と最も多いです。

問 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
 ② 子どもは身体面で年齢相応に成長している
 ※未就学児調査の項目は④までです。

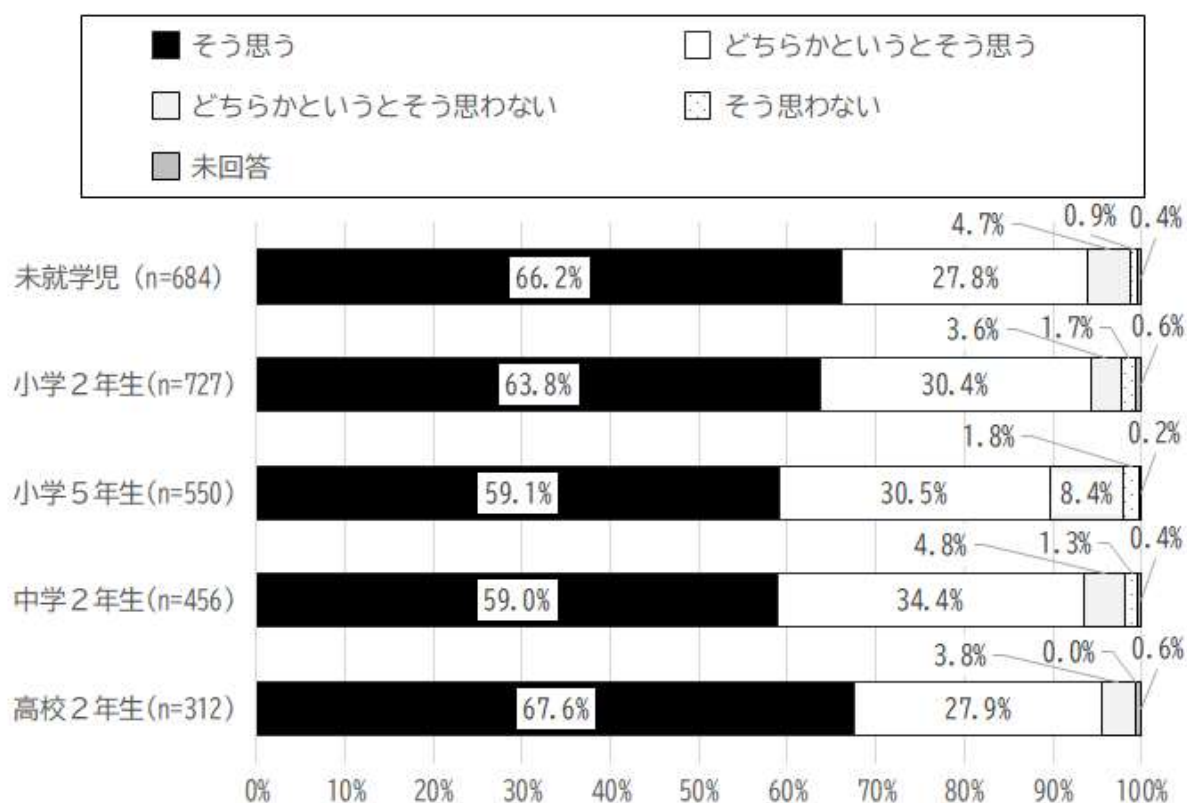


図 保護者の意識：子どもは身体面で年齢相応に成長しているかどうか

出典：全保護者調査

【精神面での成長】

○子どもの精神面での成長について、年齢に対して十分でないと感じる保護者（「そう思わない」と「どちらかというと思わない」の合計）は、1割を超えています。

○十分でないと感じる保護者は、中学2年生が16.5%で最も多くなっています。

○身体面での成長よりも精神面での成長の方が、年齢に対して十分でないと感じている保護者が多くなっています。

問 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
 ③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している
 ※未就学児調査の項目は④までです。

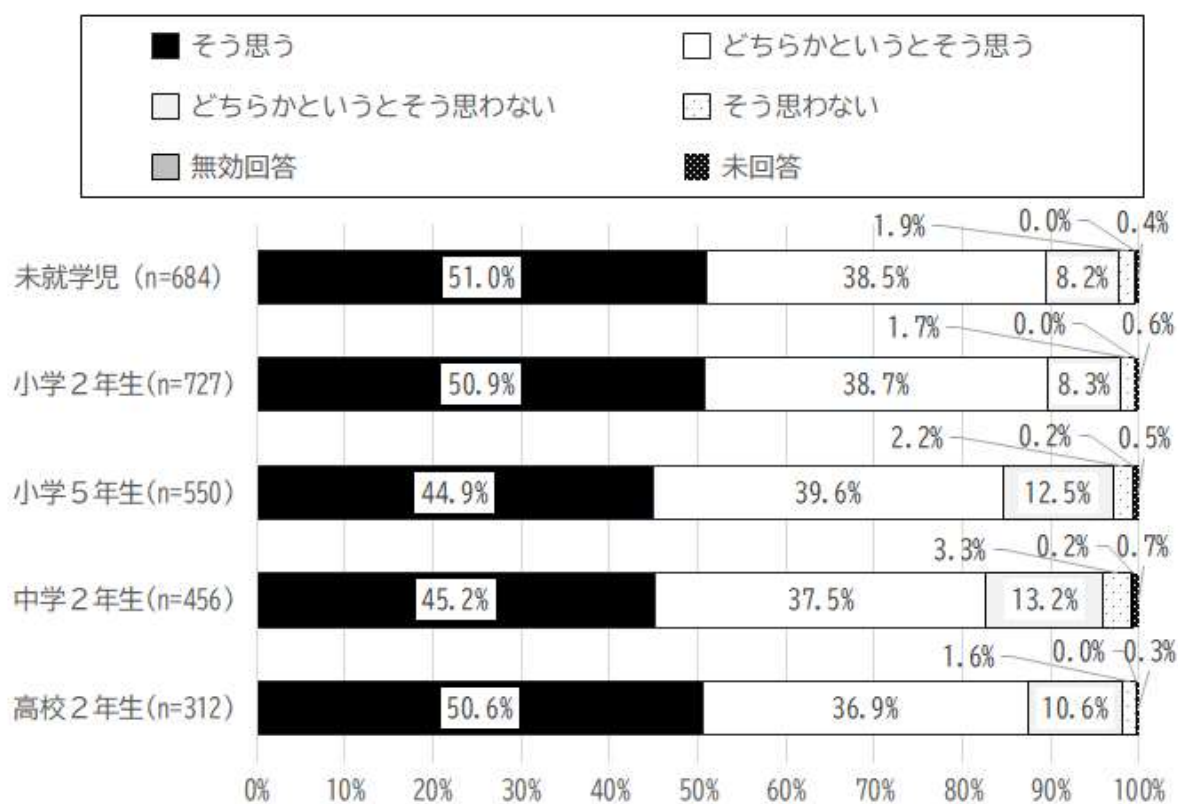


図 保護者の意識：子どもは精神面で年齢相応に成長しているかどうか

出典：全保護者調査

【コミュニケーション能力】

○子どもが自分の思っていることをしっかり伝えられるかどうかについては、伝えられていないと思う保護者（「あてはまらない」「どちらかというにあてはまらない」の合計）は、未就学児で25.1%、小学2年生で27.6%、小学5年生で26.8%、中学2年生で27.9%、高校2年生で25.0%となっています。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。
 [各項目につき、ひとつずつ回答]
 ③ 自分の考えや意見をしっかり伝えられる
 ※未就学児調査・小学2年生調査では「④ 自分の思っていることをしっかり伝えられる」となっています。
 ※未就学児調査・小学2年生調査の項目は⑥までです。

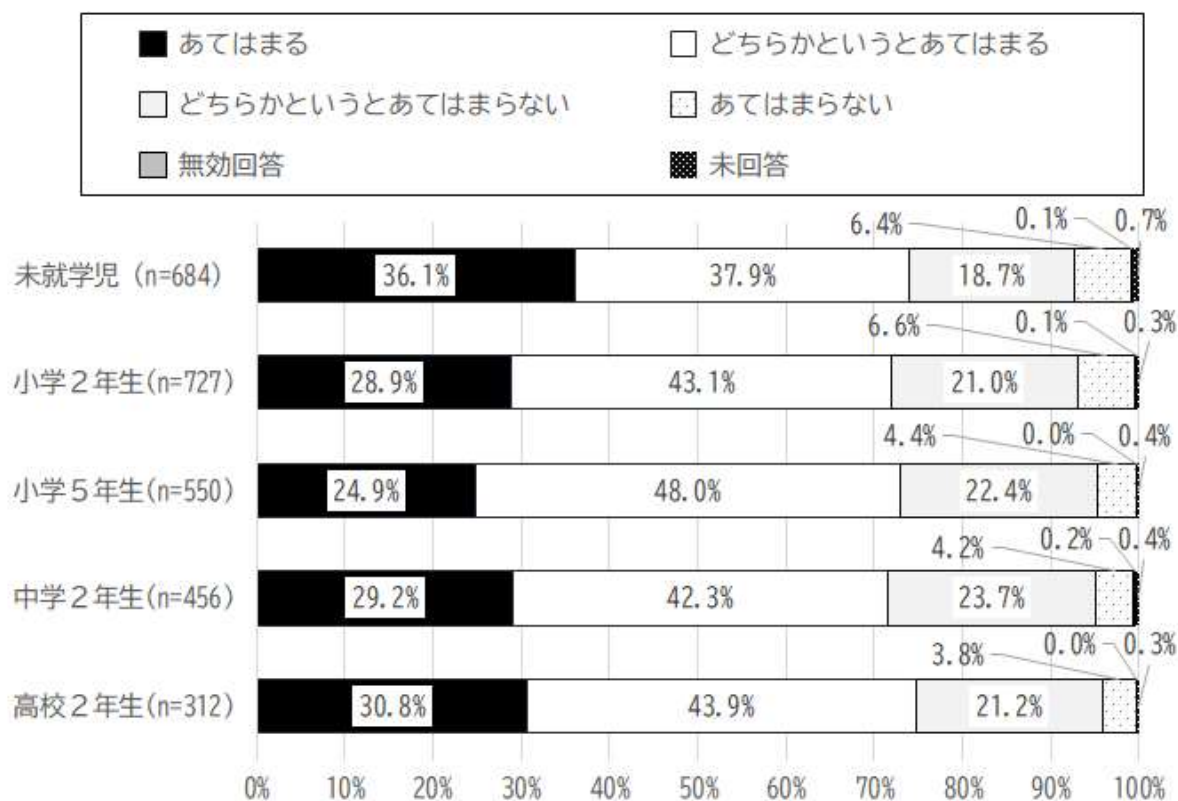


図 保護者からみた子どもの様子：自分の思っていることをしっかり伝えられるかどうか

出典：全保護者調査

【協調性】

○子どもが周囲の人たちと協調して行動しているかどうかについては、できていないと思う保護者（「あてはまらない」と「どちらかというにあてはまらない」の合計）は、未就学児で16.2%、小学2年生で19.5%、小学5年生で12.2%、中学2年生で14.6%、高校2年生で12.2%となっています。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。
 [各項目につき、ひとつずつ回答]
 ④ 周囲の人たちと協調して行動している
 ※未就学児調査・小学2年生調査では項目⑤となります。
 ※未就学児調査・小学2年生調査の項目は⑥までです。

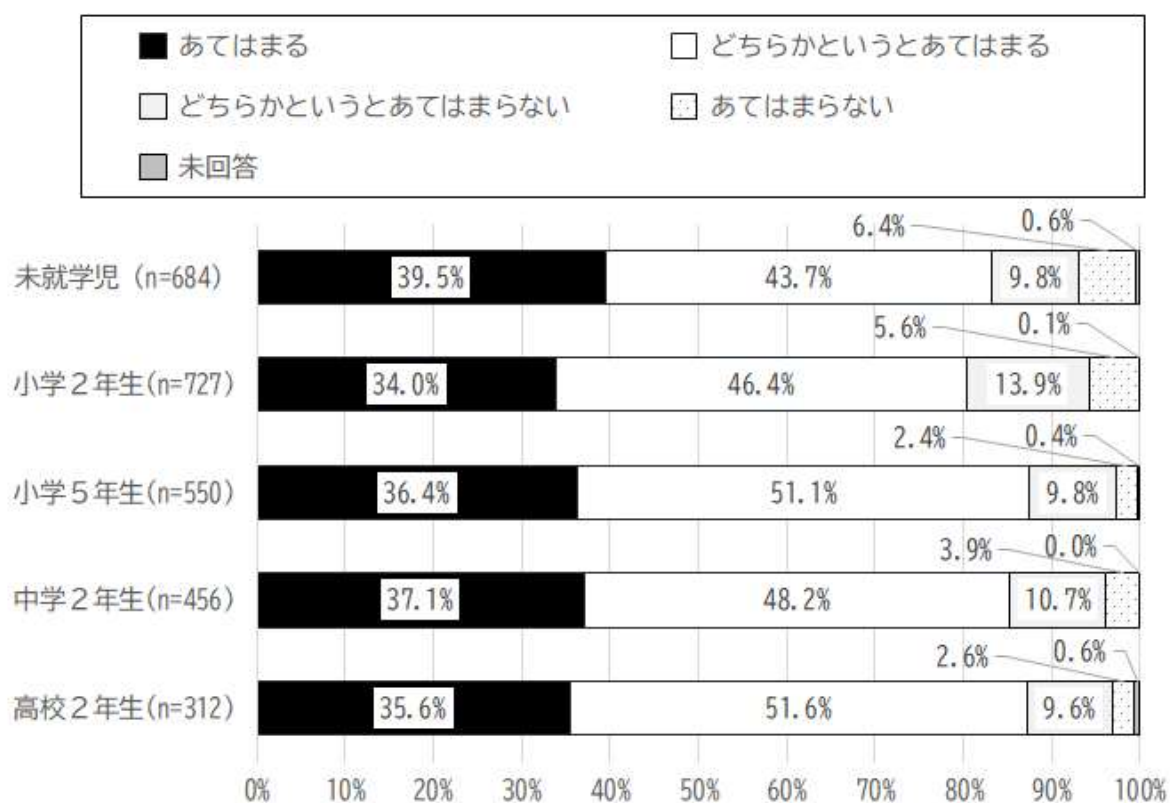


図 保護者からみた子どもの様子：周囲の人たちと協調して行動しているかどうか

出典：全保護者調査

【他者への思いやり】

○子どもが人に対する思いやりを持っているかどうかについては、持っていないと思う保護者（「あてはまらない」と「どちらかというにあてはまらない」の合計）は、小学5年生で7.2%、中学2年生で9.0%、高校2年生で8.1%となっています。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。
 [各項目につき、ひとつずつ回答]
 ⑥ 人に対する思いやりを持っている
 ※この項目は小学5年生調査・中学2年生調査・高校2年生調査のみです。

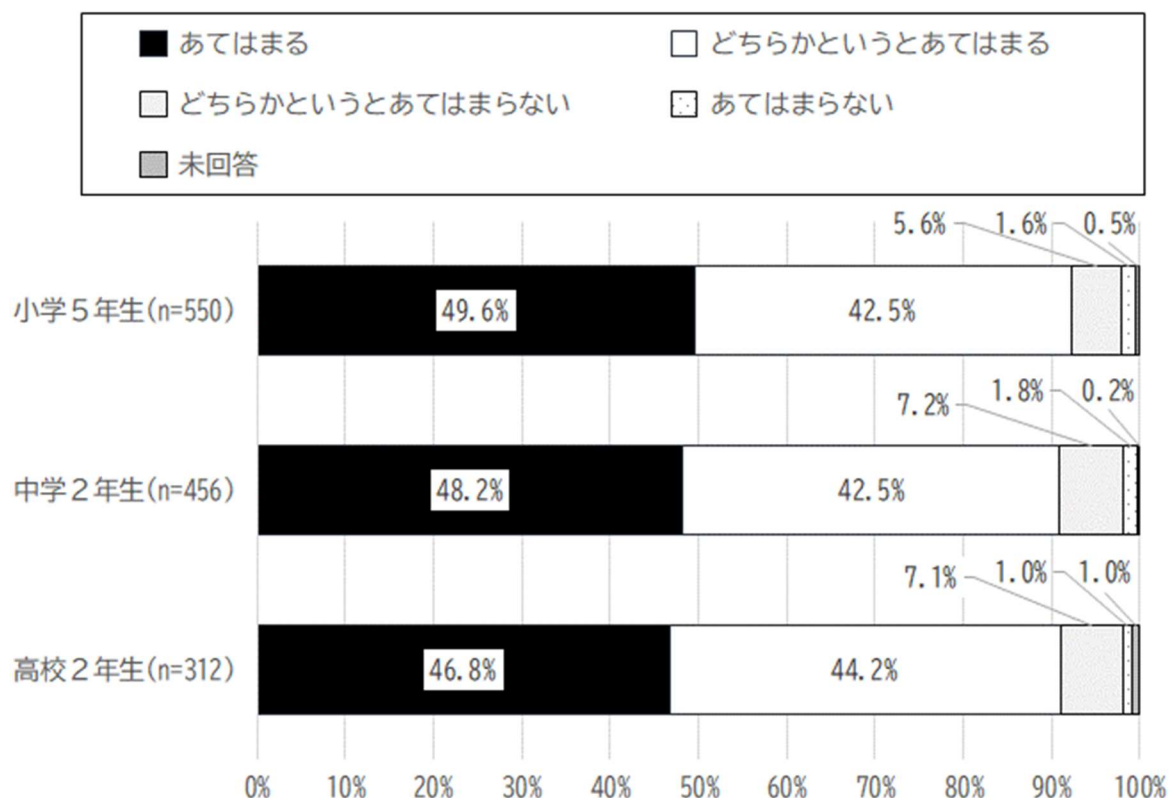


図 保護者からみた子どもの様子：人に対する思いやりを持っているかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

(2) 家庭での子どもの様子

【生活時間】

○家庭での子どもの様子として昼夜逆転しがちである子ども（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）は、年齢が上がるにつれて多くなり、小学5年生では4.7%ですが、中学2年生では13.6%、高校2年生では17.3%となります。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。
 [各項目につき、ひとつずつ回答]
 ⑧ 生活が昼夜逆転しがちである
 ※この項目は小学5年生調査・中学2年生調査・高校2年生調査のみです。

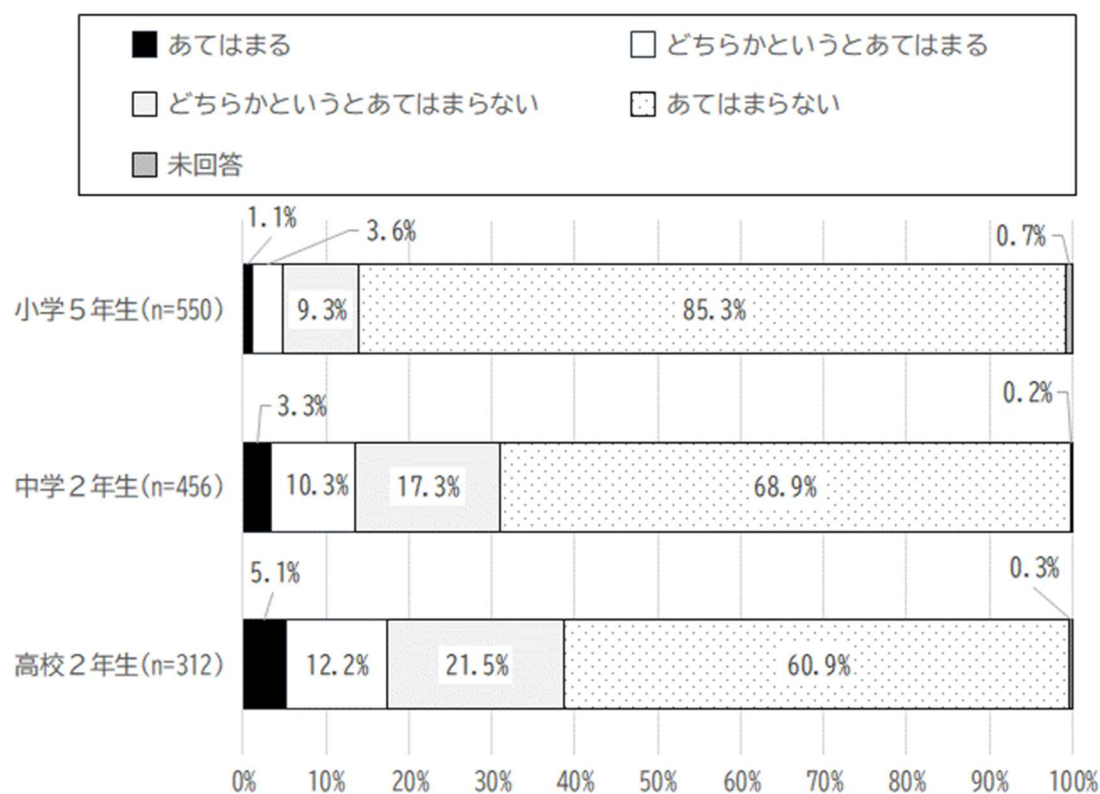


図 保護者からみた子どもの様子：昼夜逆転しがちである

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

【SNSの利用時間】

○家庭でのSNSの利用時間については、年齢が上がるにつれて長時間利用する子どもの割合（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）は多くなります。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。
 [各項目につき、ひとつずつ回答]
 ⑨ SNSを長時間利用している
 ※この項目は小学5年生調査・中学2年生調査・高校2年生調査のみです

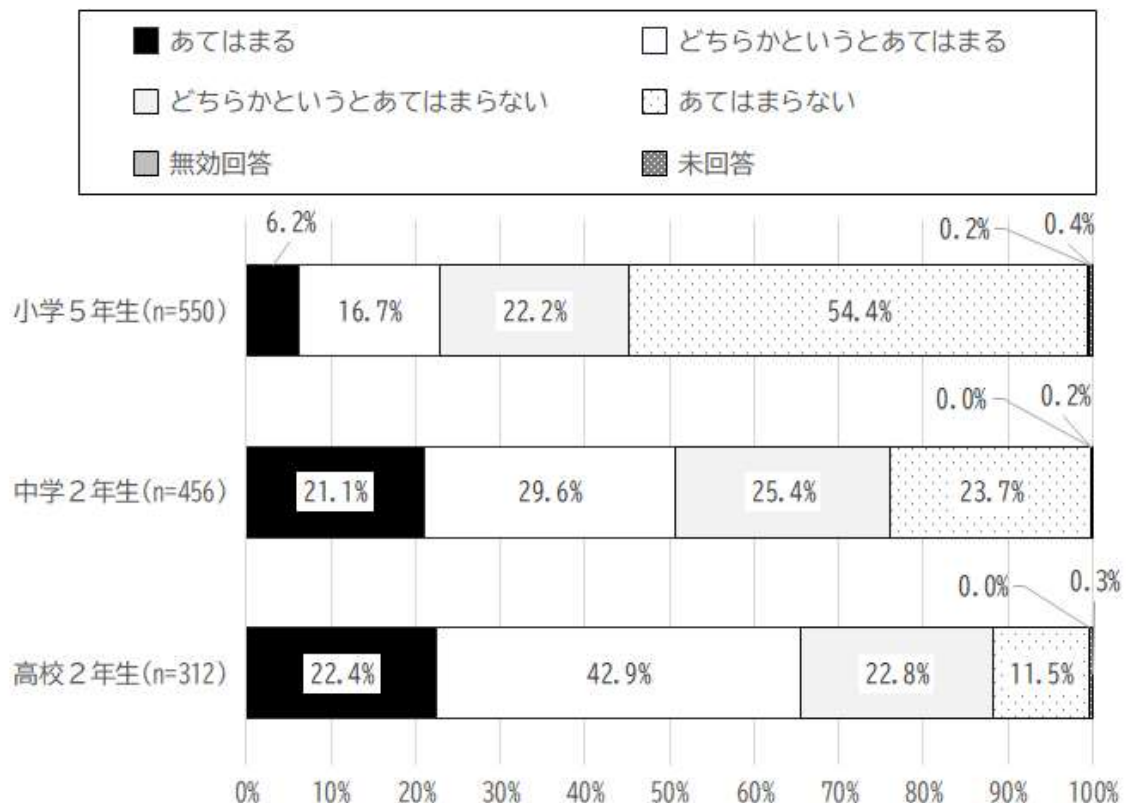


図 保護者からみた子どもの様子：SNSを長時間利用している

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

【ヒアリング調査から得られたSNSの利用の状況】

- 犯罪行為への加担につながるケース、又は犯罪の被害者となるケースもあることから非常に注意が必要となっている。
- SNSの利用は学校でも家庭でも把握しにくく、実際にトラブルが発生するまで、状況が明らかにならないことが多い。現在は学校においてもタブレットを活用し、日常生活においてもスマートフォンを利用することが通常であることから、SNSの利用については、学校や家庭でルールを決めて使わせることが現実的な対応だと考えられ、今後対応策を思案する必要がある。

【保護者への反抗】

○保護者に対して反抗的な態度を取る子ども（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）は、中学2年生が32.2%で最も多くなっています。

○反抗的な態度を取る子どもの割合は、高校2年生よりも小学5年生の方が多くなっています。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。
 [各項目につき、ひとつずつ回答]
 ① 親に対して反抗的である
 ※この項目は小学5年生調査・中学2年生調査・高校2年生調査のみです。

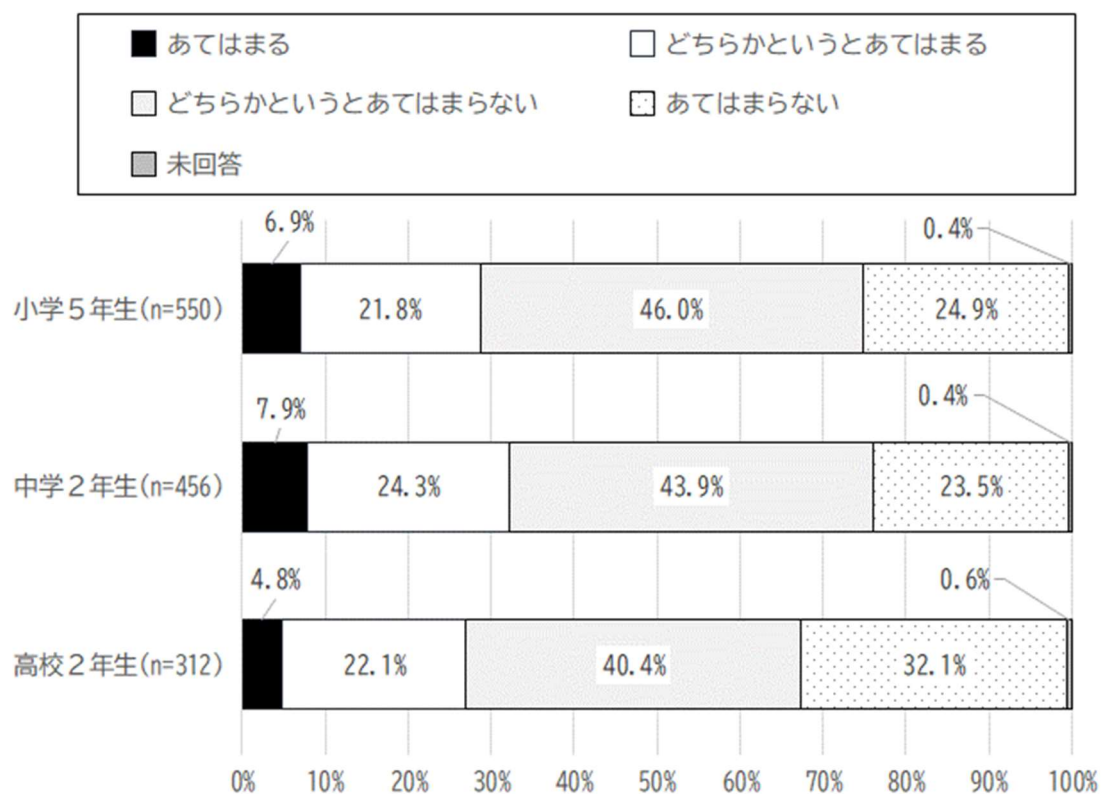


図 保護者からみた子どもの様子：親に対して反抗的である

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

【非行行動の有無】

○保護者からみて家出や非行に該当する行動をしている子ども（「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計）は、いずれの年齢も1.6%となっています。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。
 [各項目につき、ひとつずつ回答]
 ⑦ 家出や非行と言われる行動をしている
 ※この項目は小学5年生調査・中学2年生調査・高校2年生調査のみです。

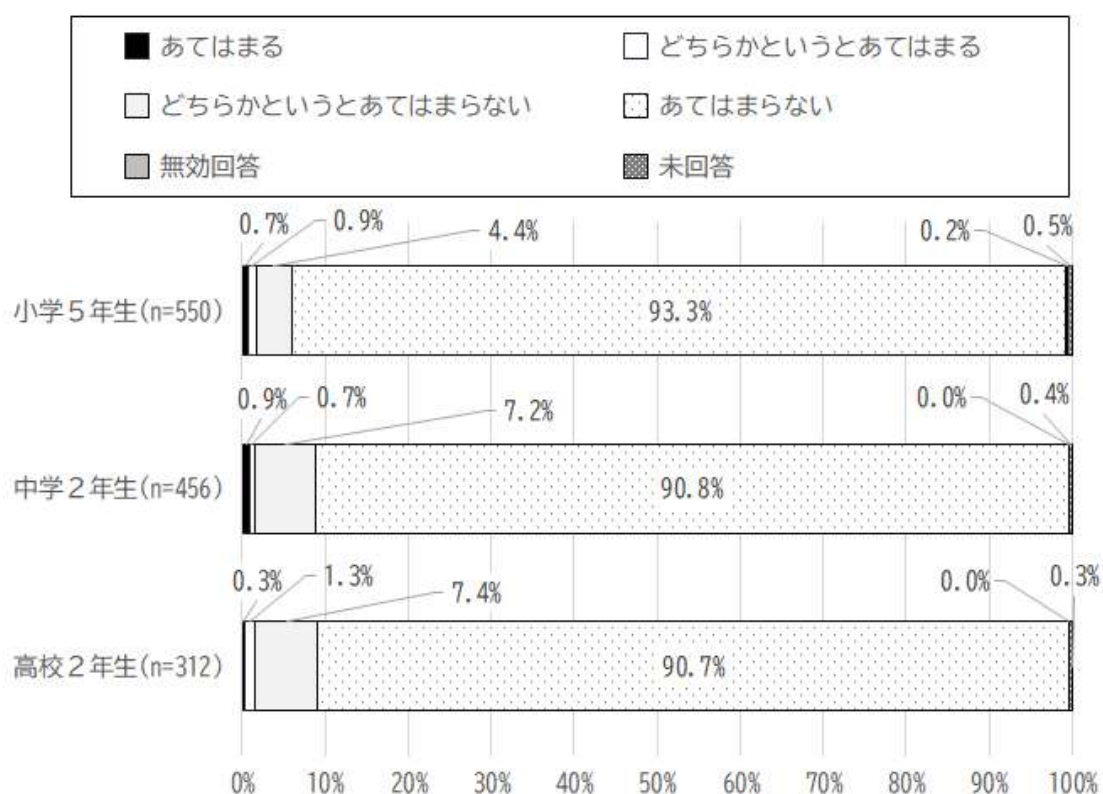


図 保護者からみた子どもの様子：家出や非行と言われる行動をしている

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

(3) 友だちづきあいや社交性

【友だちづきあいの状況】

○友だちの有無についてみると、小学5年生では友だちがいない子ども（「まったくいない」）は0.8%ですが、「あまりいない」を合計すると16.0%となっています。

○親しい友だちがいない子ども（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）は、中学2年生で4.9%、高校2年生で5.6%となっています。

問 いつも遊んだり、話をしたりする友だちがいますか。[ひとつ選ぶ]

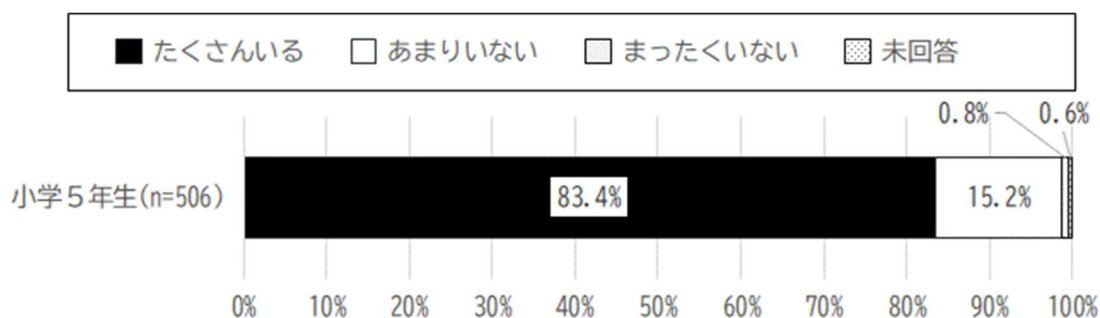


図 いつも遊んだり、話をしたりする友だちの有無

出典：小学5年生調査（子ども）

問 あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。[それぞれ、ひとつずつ選ぶ]

① 親しい友だちがいる

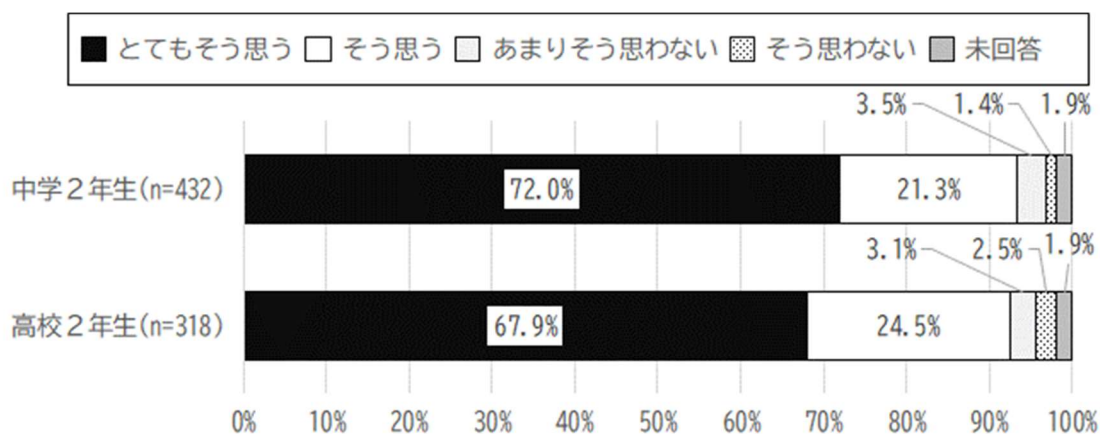


図 友だちづきあいに関する意識：親しい友だちがいるかどうか

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

【友だちとのコミュニケーション】

○小学5年生で友だちとうまく話せないことが「よくある」と思う子どもは10.9%となっています。

○友だちとうまく話せないことがあると思う子ども（「そう思う」と「とてもそう思う」の合計）は、中学2年生で30.6%、高校2年生で39.6%となっています。

問 友だちとうまく話せなかったり、自分の思っていることが伝わらなかったりすることはありますか。[ひとつ選ぶ]

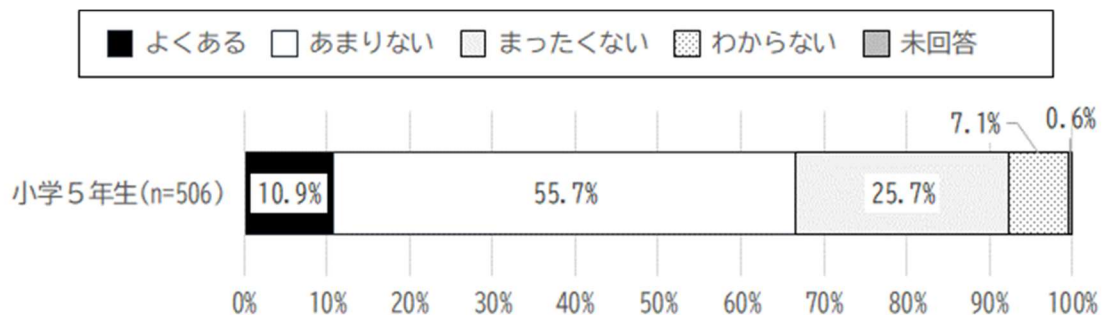


図 友だちとうまく話せなかったり、自分の思っていることが伝わらなかったりすることの有無

出典：子ども調査（小学5年生）

問 あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。[それぞれ、ひとつずつ選ぶ]
③ 友だちとうまく話せないことがある

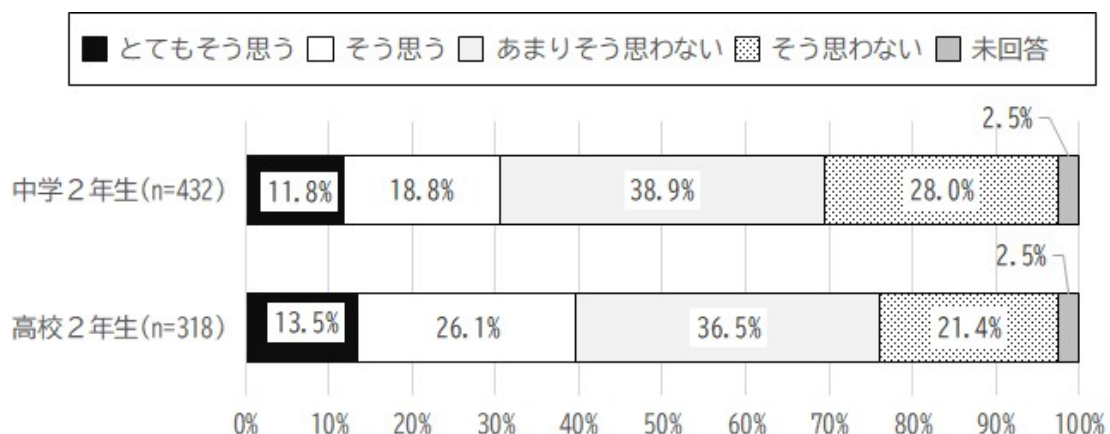


図 友だちづきあいに関する意識：友だちとうまく話せないことがあるかどうか

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

○友だちというよりも一人でいる方が楽だと思う子ども（「そう思う」と「とてもそう思う」の合計）は、中学2年生で37.3%、高校2年生で42.5%と、両年齢の約4割が一人でいる方が楽だと回答しています。

問 あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。[それぞれ、ひとつずつ選ぶ]
⑤ 友だちといっしょにいるよりも、一人でいる方が気が楽だ

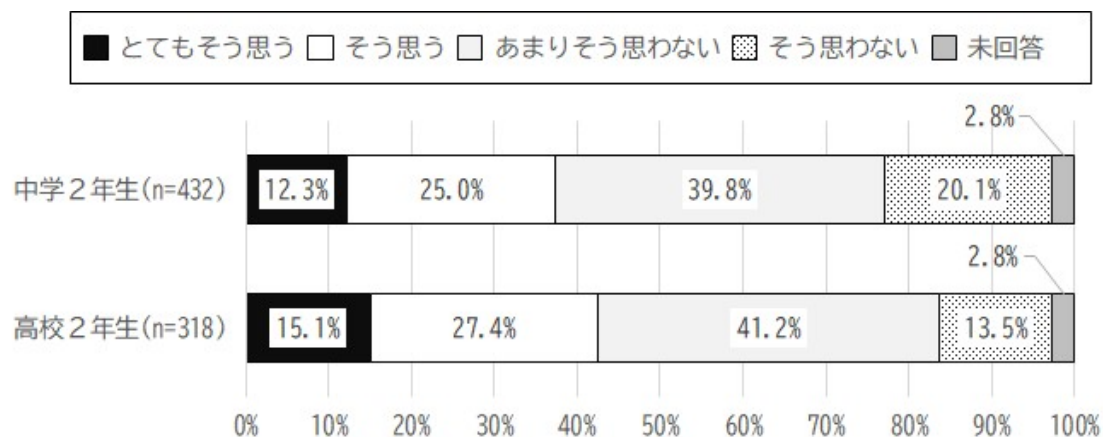


図 友だちづきあいに関する意識：友だちといっしょにいるよりも、一人でいる方が気が楽かどうか

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

【自分の見られ方に対する意識】

○友だちからどう見られているのかを気にする子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）は、中学2年生で57.9%、高校2年生で61.7%となっており、両年齢とも約6割の子どもが、友だちから自分がどう見られているのか気になると回答しています。

問 あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。[それぞれ、ひとつずつ選ぶ]
④ 友だちから自分がどう見られているのか気になる

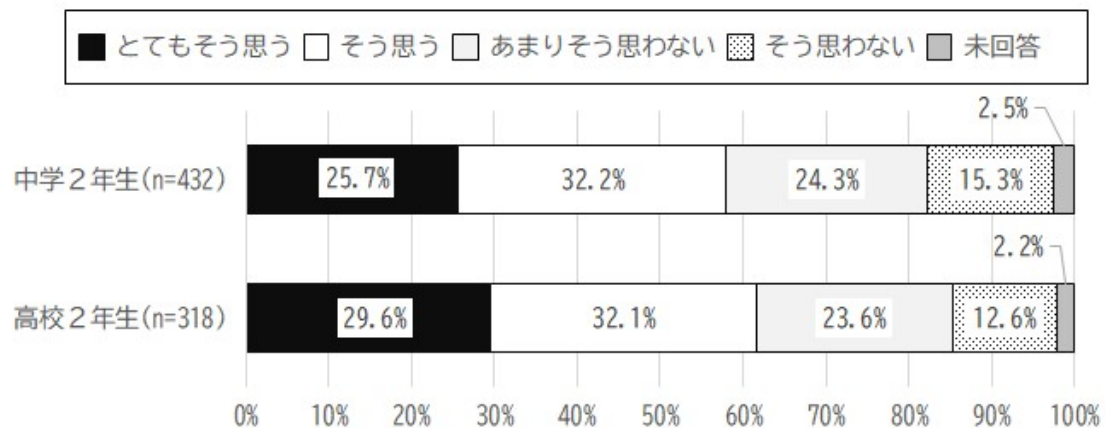


図 友だちづきあいに関する意識：友だちから自分がどう見られているのか

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

(4) 学校での生活状況

【学校生活の充実感】

○学校が楽しくない（「楽しくない」と「どちらかという楽しくない」の合計）と思う小学5年生は、12.7%となっています。

○学校生活にあまり充実感を感じていない中学2年生は10.0%、高校2年生は11.0%となっています。

問 学校に行くことは楽しいですか。[ひとつ選ぶ]

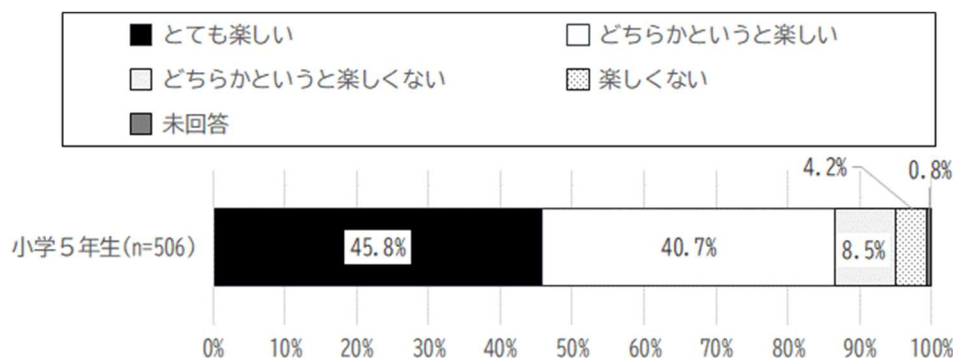


図 学校を楽しいと思うか

出典：子ども調査（小学5年生）

問 あなたは学校生活に充実感がありますか。あなたが充実していると感じるものをすべて選択してください。（あてはまるものすべて選ぶ）

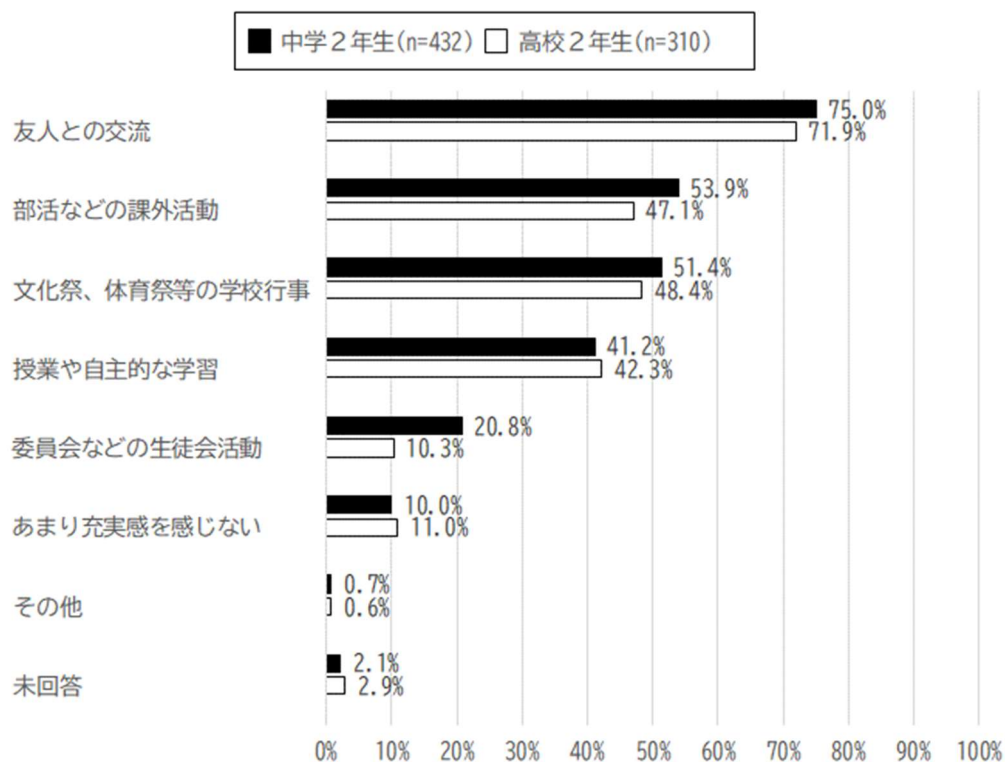


図 学校で充実感を感じているか

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

【学校以外の場所での充実感】

○学校以外の場所で充実感を感じていない子どもは、中学2年生で19.0%、高校2年生で20.8%となっています。

問 あなたは、学校以外の場所での充実感がありますか。[ひとつ選ぶ]
※「1 充実感がある」を選んだ場合は、() の中にそのように感じるのどのような時か書いてください。

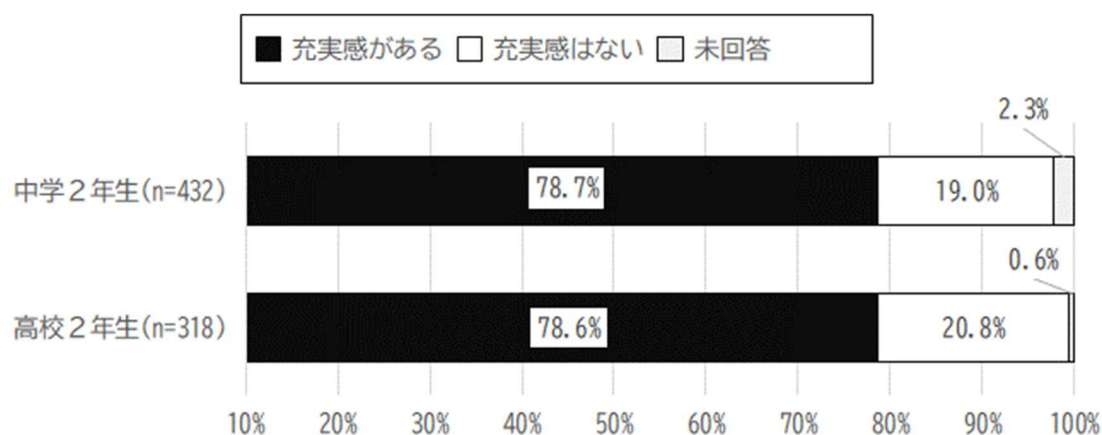


図 学校以外で充実感を感じているか

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

【生活全般での充実度】

○学校生活でも充実感を感じておらず、また学校以外の場所でも充実感がない子どもは、中学2年生で5.1%、高校2年生で4.1%となっています⁹。

⁹ 「あなたは学校生活に充実感がありますか。あなたが充実していると感じるものをすべて選択してください。[あてはまるものすべて選ぶ]」で「あまり充実感を感じない」を選択し、かつ「あなたは、学校以外の場所での充実感がありますか。[ひとつ選ぶ]」にて「充実感はない」を選択した人の割合を算出しました。

【学校に行きたくないと思った経験】

○学校によく行きたくないと思う子どもは、小学5年生で9.3%、中学2年生で12.5%、高校2年生で12.6%となっています。

問 あなたは、学校に行きたくないと思ったことはありますか。[ひとつ選ぶ]

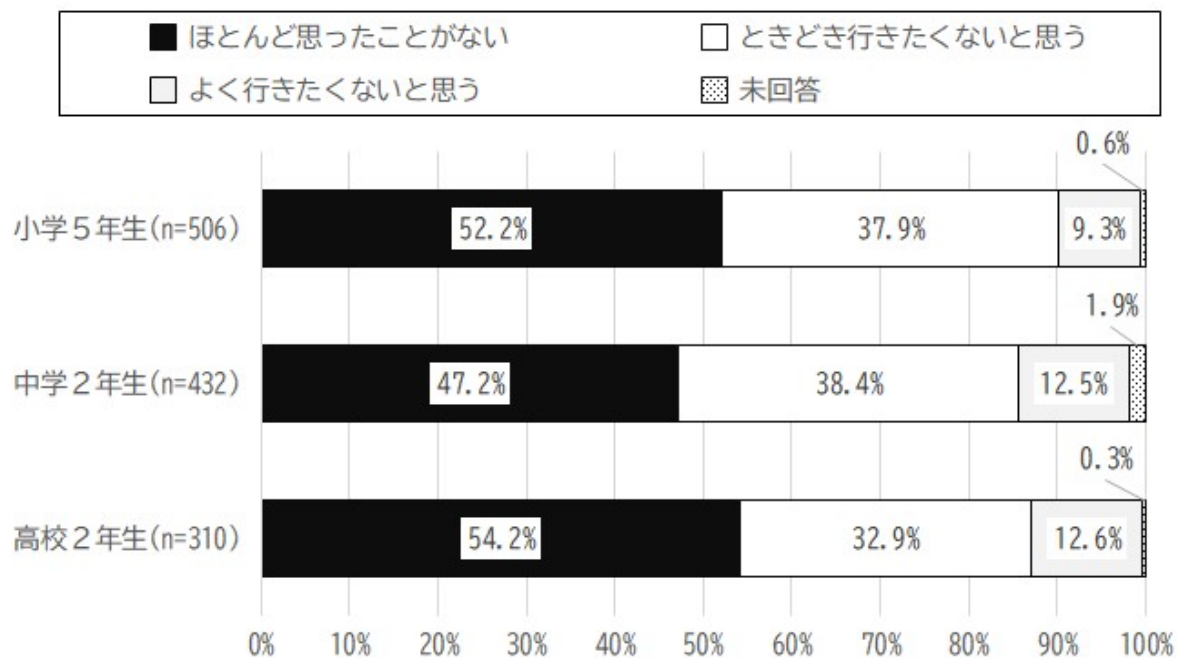


図 学校に行きたくないと思ったことがありますか

出典：全子ども調査

【学校に行きたくない理由】

○学校に行きたくないと思う子ども（前頁の「ときどき行きたくないと思う」も含む）の学校に行きたくない理由をみると、「その他」と「特に理由がない」以外では、小学5年生では「先生とうまくいっていない」、中学2年生、高校2年生では「友だちづきあいがうまくいかない」が最も多くなります。

問 学校に行きたくないと感じた理由はどのようなことですか。〔あてはまるものすべて選ぶ〕

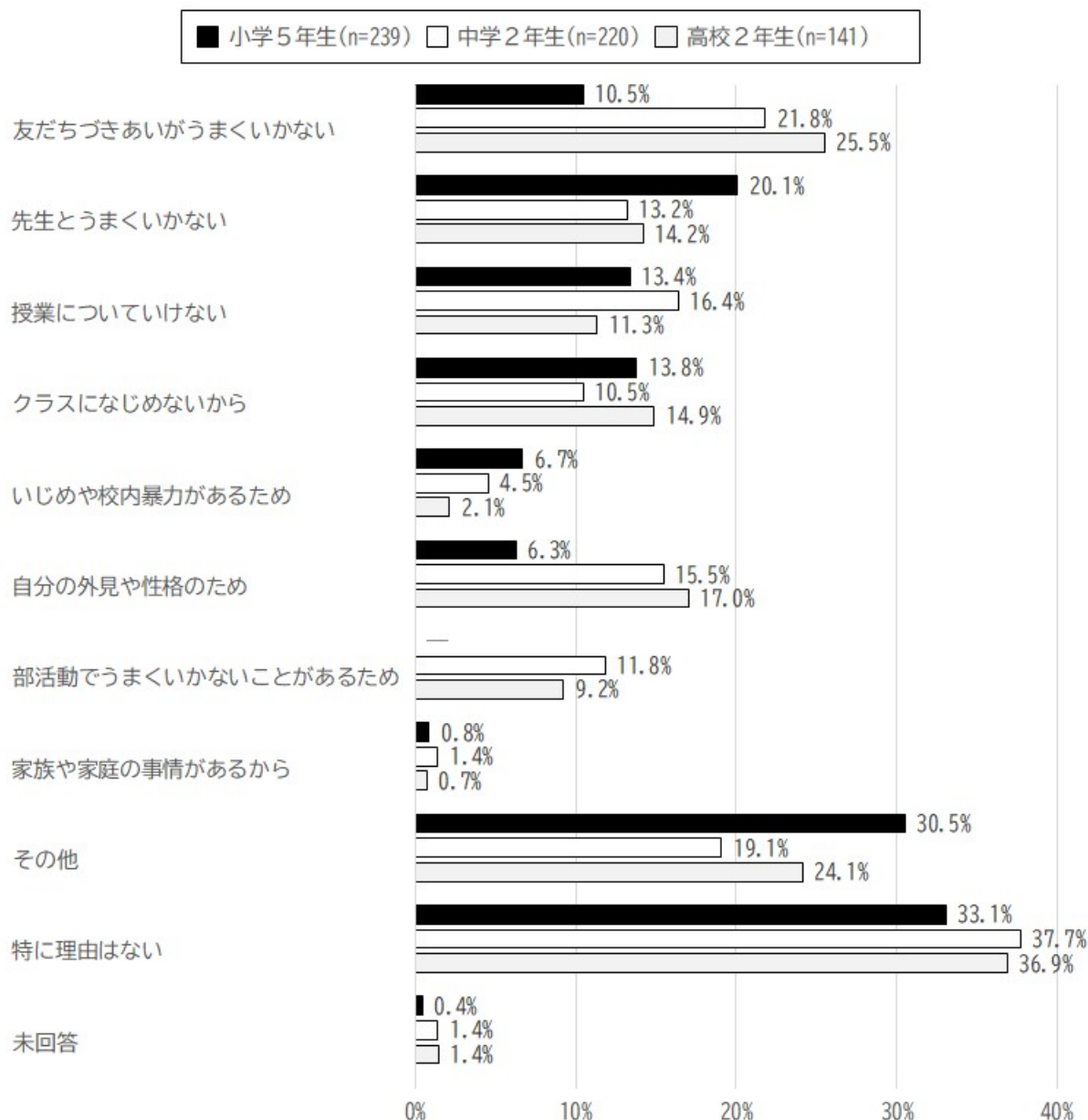


図 学校に行きたくないと思う理由

出典：全子ども調査

○学校に行きたくない、その他の主な自由意見をまとめました。

学年	内容	件数
全学年	面倒	27 件
全学年	眠い	23 件
全学年	疲れている	13 件
全学年	勉強・授業関連（わからない・つまらない等）	38 件
小学 5 年生・中学 2 年生	友人関連	8 件
	・授業中、周りの人がうるさいから ・友達と喧嘩して気まずいから ・自分の思い込みかもしれないが、友だちと仲が良いのか分からないから ・クラスの人たちからのプレッシャーが強い ・周りに気をつかいたくない ・たまにしつこくバカにされてむかつくから 等	
全学年	登校関連（学校が遠い、乗り物に酔う、迷惑行為にあうことが多い等）	8 件
小学 5 年生・中学 2 年生	先生関連	5 件
小学 5 年生・中学 2 年生	ゲームがしたいから	5 件
小学 5 年生	給食が苦手	4 件
全学年	課題・当番・行事関連（当番・委員会・持久走が嫌だ等）	3 件
小学 5 年生・中学 2 年生	体調関連	3 件
全学年	寒いから	3 件
小学 5 年生	家で YouTube みたいから	1 件
小学 5 年生	決められたことをしなくてはいけないから	1 件
小学 5 年生	週明けの月曜日は行きたくないと思う	1 件
小学 5 年生	大勢が苦手	1 件
中学 2 年生	休日に部活の行事等があると、ほとんど休むことができないため、その場合は休む時間が欲しいと感じる	1 件
中学 2 年生	気持ちが上がらない	1 件
中学 2 年生	言葉が荒れている	1 件
中学 2 年生	学級崩壊	1 件
中学 2 年生	クラスが嫌い	1 件
中学 2 年生	魅力を感じない	1 件
高校 2 年生	精神的にキツイ	1 件
高校 2 年生	学校の日数が多い	1 件
高校 2 年生	地元が好き	1 件
高校 2 年生	自学自習したいから	1 件
高校 2 年生	外に出たくない	1 件
高校 2 年生	メンタルがぎくしゃくしてた	1 件
高校 2 年生	学校にトラウマがあるから	1 件
高校 2 年生	過去のいじめ	1 件
高校 2 年生	雰囲気	1 件

図 学校に行きたくないと思う理由（自由記述）

出典：全子ども調査

【学校に行きたくなくなった時期】

○学校に行きたくなくなった時期をみると、小学5年生では「小学3・4年生のころ」が最も多くなっています。

○「わからない」を除くと、中学2年生では「中学1年生のころ」が最も多く、高校2年生では「高校1年生のころ」が最も多くなっています。

問 あなたが学校に行きたくないと思うようになったのは、いつからですか。[ひとつ選ぶ]

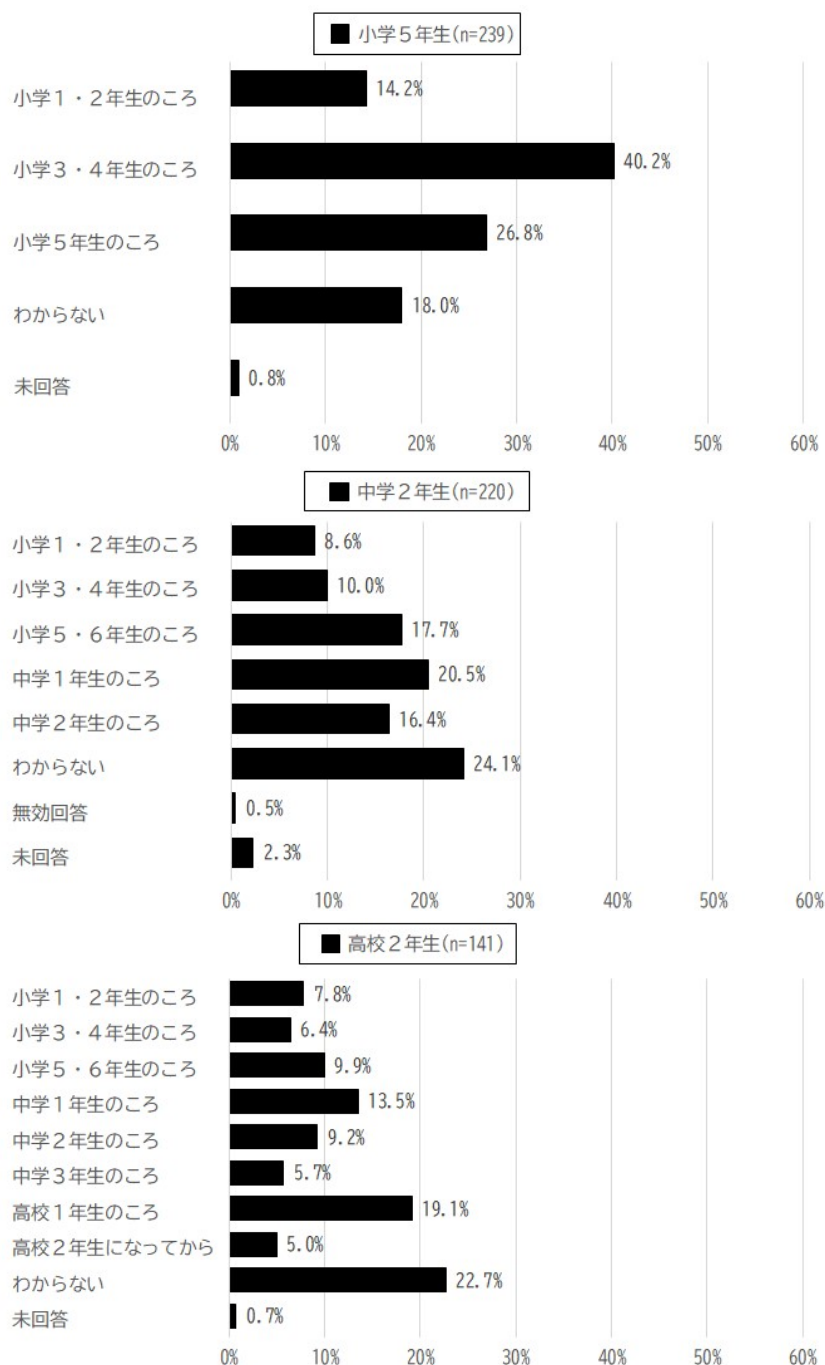


図 学校に行きたくないと思った時期

出典：全子ども調査

【不登校の状況】

○保護者が認識する子どもの登校状況をみると、学校に通わない傾向にある子ども（「休む日の方が多い」と「ほとんど通学していない」の合計）は、小学5年生で2.7%、中学2年生で4.2%、高校2年生で1.6%となっています。

○ほかの年齢と比べて中学2年生が多く、「ほとんど通学していない」も3.1%と多くなっています。

問 お子さんは、最近、学校を休むことはありますか。[ひとつ回答]

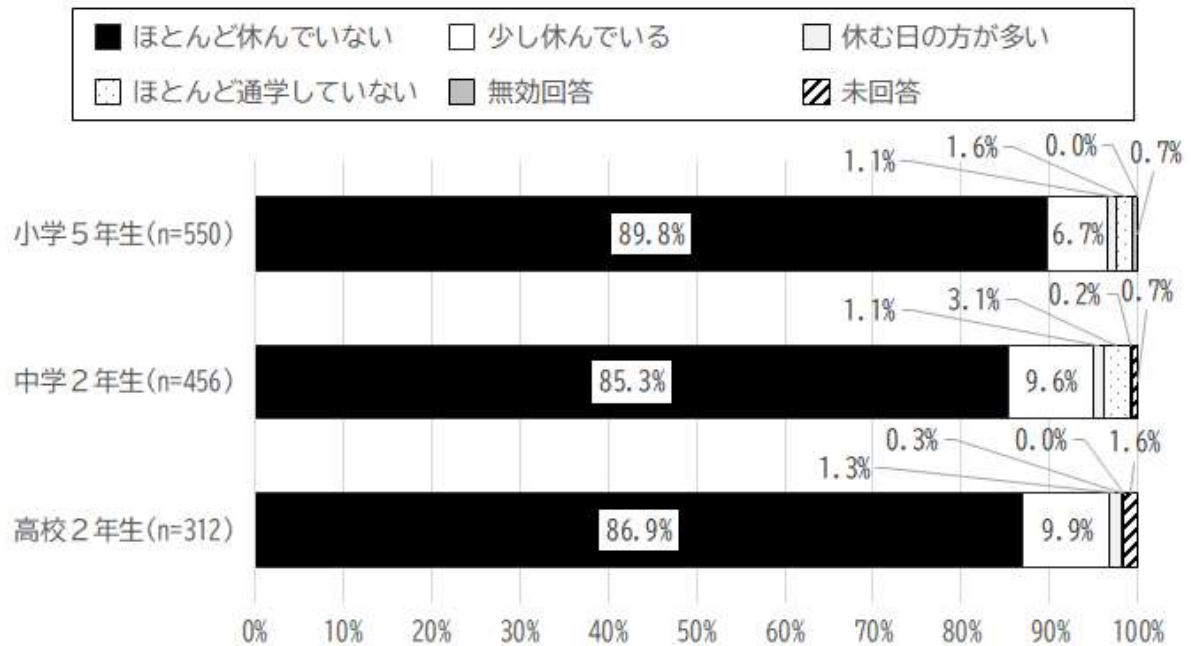


図 保護者が認識する子どもの通学状況

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

【ヒアリング調査で得られた学校等における子どもの課題への対応の状況】

○子どもを取り巻く課題の解決に対してはスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの支援や学校側での対応に留まらず、総合教育センターや地域の関連団体、NPO、民生児童員などと連携して対応しているケースもある。

(5) 学力や進学意向

【学習習慣】

○保護者からみた子どもの日頃の学習習慣はほとんど勉強をしていない子どもが、小学5年生で12.5%、中学2年生で18.9%、高校2年生で23.7%となっています。年齢が上がるにつれて多くなっており、高校2年生になると約4人に1人が「ほとんど勉強していない」と回答しています。

問 お子さんは平日、学校の授業以外にどれくらい勉強をしていますか。(学校の宿題のほか通信教育、塾や家庭教師等による勉強も含めます。)[ひとつ回答]

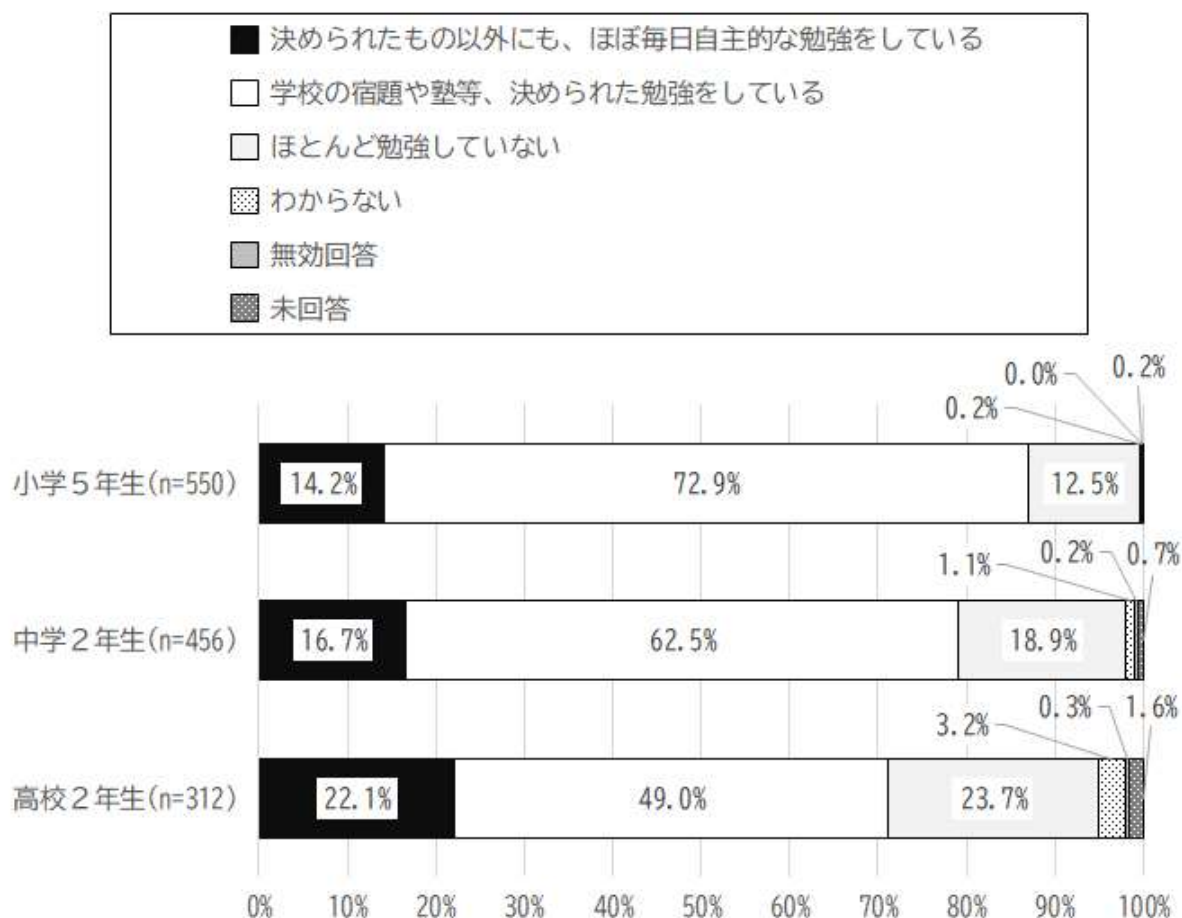


図 保護者からみた日頃の学習習慣

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

【学校の授業についていけているか】

○保護者からみて学校の授業についていけない子ども（「あてはまらない」と「どちらかというにあてはまらない」の合計）は、小学5年生で11.3%、中学2年生で22.4%、高校2年生で9.6%となっています。中学2年生で最も多くなり、高校2年生ではやや少なくなります。

問 お子さんの学校生活で、次の①～④の項目にあてはまることはありますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]
① 学校の授業についていけている

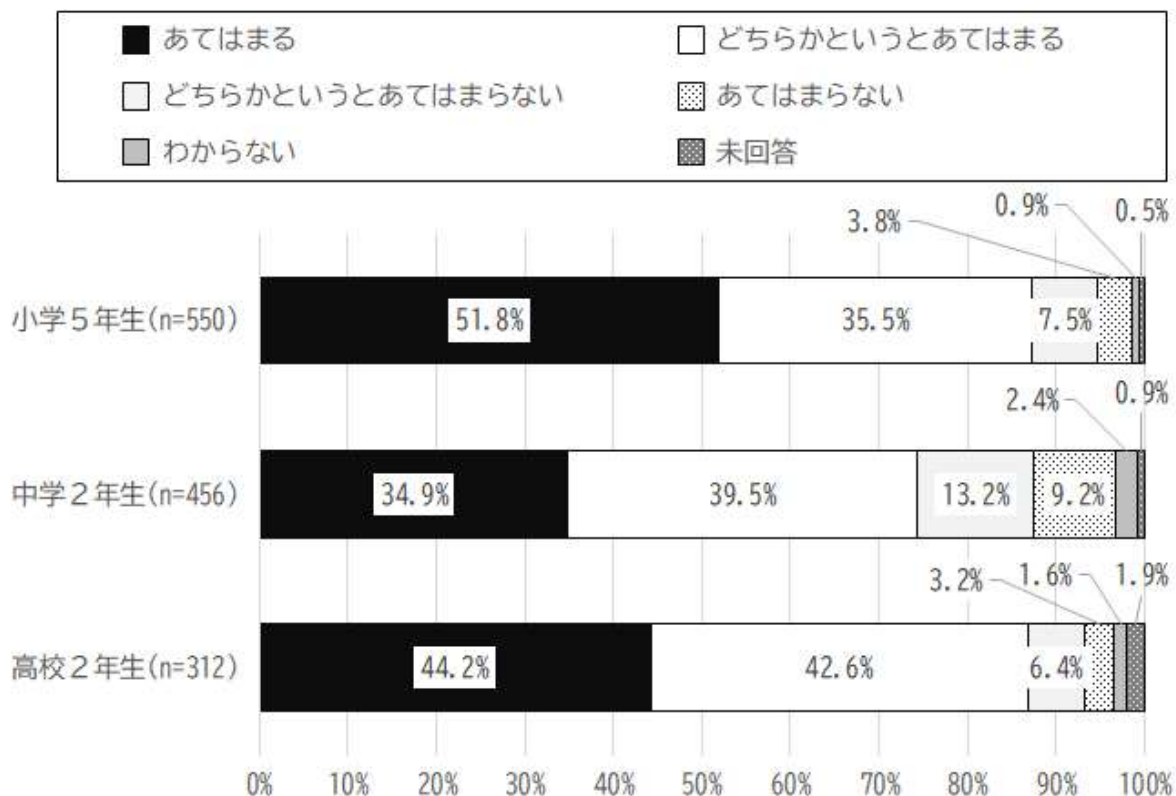


図 子どもが学校の授業についていけているかどうか（保護者の認識）

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

【ヒアリング調査で得られた学力・学習習慣の状況】

- 学校における通常の授業以外での学習支援の取組として、授業で遅れをとっている子どもや発達に課題のあると思われる子ども、外国にルーツのある子どもへの支援等を行っている。
- 地域におけるNPOや地域団体の学習支援は、学校における支援に馴染めなかった子どもや発達に課題のあると思われる子ども、外国にルーツのある子ども、その他さまざまな理由で居場所がない子どもを対象とし、行っている。

【進学希望】

○子どもの進学希望をみると、中学2年生が69.4%、高校2年生が82.3%と「大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい」が最も多い回答となっています。

○中学2年生における「高校・高等専門学校・専門学校まで進学したい」は24.8%です。

問 あなたは、将来の進路について、どのように考えていますか。[あてはまるものすべて選ぶ]

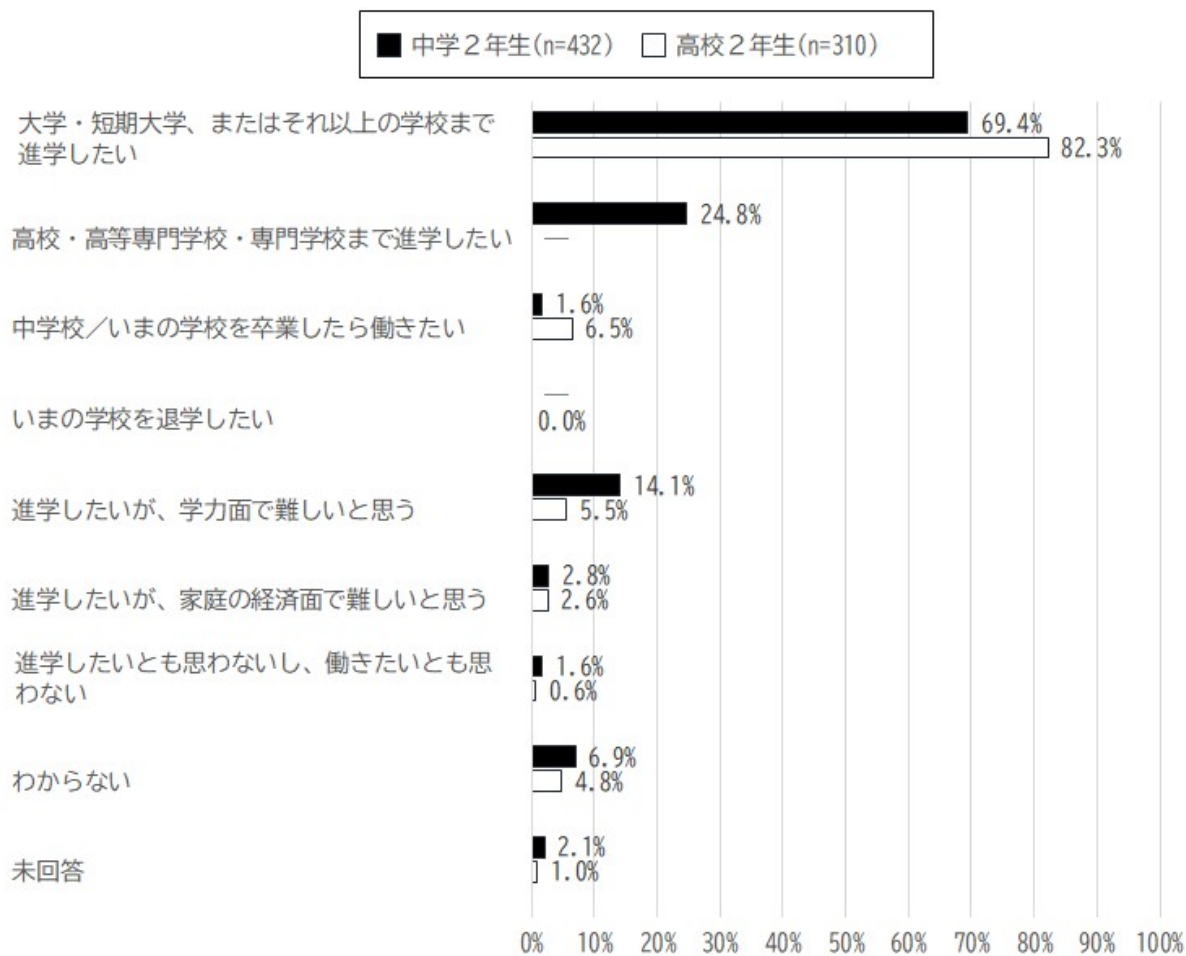


図 子どもが希望する進学先

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

○保護者が把握する子どもの希望する進学先をみると、年齢にかかわらず「大学・短期大学まで」が半数以上で最も多くなっています。

○小学5年生、中学2年生では「高校まで」という回答が1割を超えています。

問 お子さんは、自分の進学についてどこまで希望していますか。[ひとつ回答]

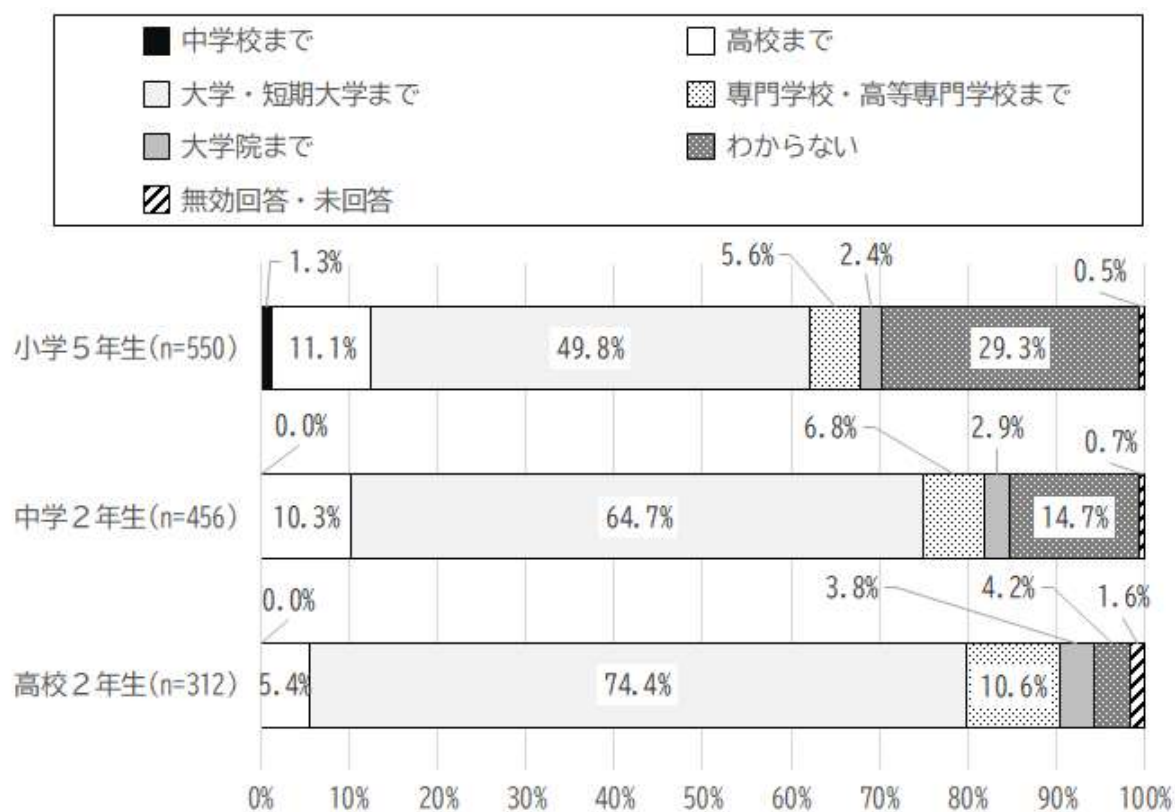


図 保護者が把握する子どもの希望する進学先

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

【保護者の進学に対する意識】

- 子どもの進学に対する保護者の意識をみると、いずれの年齢も「進学できると思う」が半数を超えており、最も多くなっています。
- 一方で、経済面で進学できるか心配している保護者は、いずれの年齢も2割程度となっています。また、学力面で進学できるか心配している保護者は、いずれの年齢も3割程度となっています。

問 あなたは、お子さんが希望する進学ができると思いますか。[あてはまるものすべて選択]

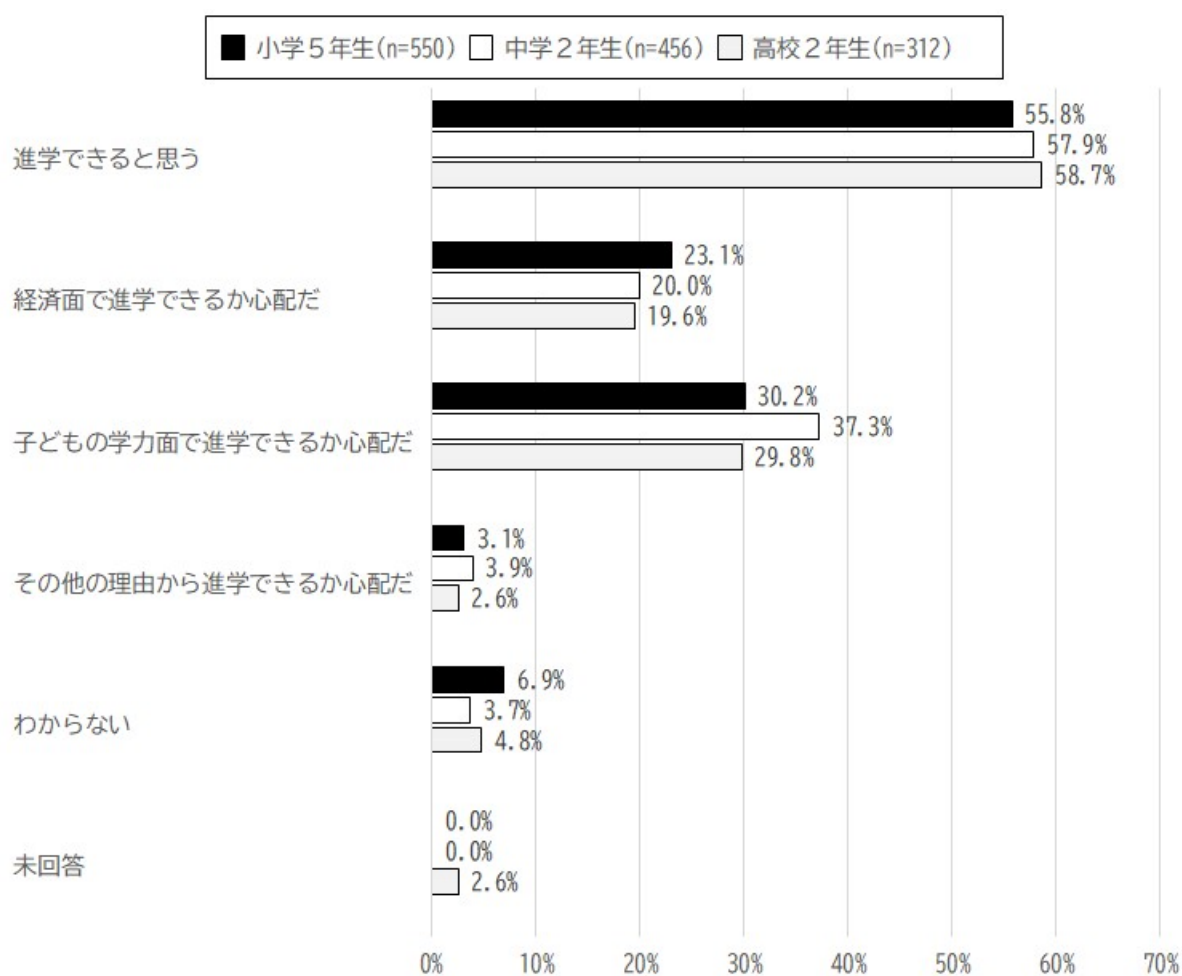


図 保護者の進学に対する意識

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

(6) 子どもの自分や家族に対する気持ち

【家族との信頼関係】

○いずれの年齢も約9割の子どもが「理解している家族がいる」と回答しています。

「理解している家族はいない」については、中学2年生で8.6%と、ほかの年齢に比べてやや多くなっています。

○家族との会話の状況については、いずれの年齢も「よく話をする」という回答が7割を超えていますが、年齢が上がるにつれて減る傾向にあります。

問 あなたの考えや気持ちを理解している家族はいると思いますか。[ひとつ選ぶ]

※小学5年生調査では「あなたは、あなたの考えや気持ちをわかっている家族はいると思いますか。[ひとつ選ぶ]」という設問文となっています。

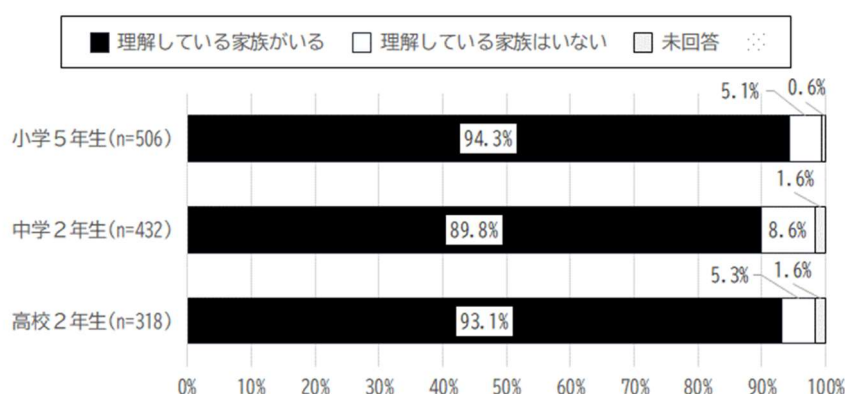


図 自分を理解している家族の有無

出典：全子ども調査

問 あなたは、普段、保護者の方とどれぐらい話をしていますか。[ひとつ選ぶ]

※小学5年生調査では「お父さんやお母さんとどれぐらい話をしますか。[ひとつ選ぶ]」という設問文となっています。

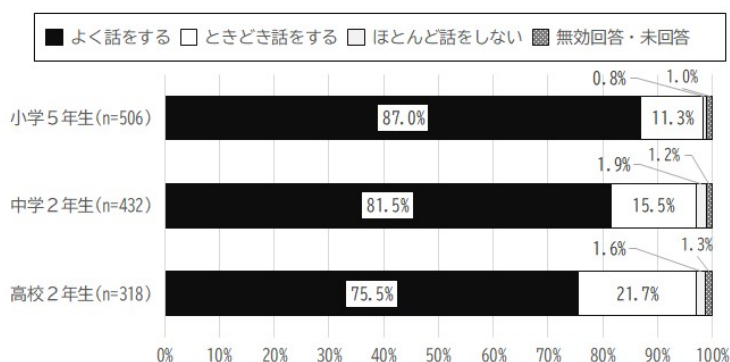


図 家族との会話の状況（子どもの回答）

出典：全子ども調査

【自己肯定感につながる意識】

①家族に大切にされていると思うか

○いずれの年齢も家族に大切にされていると思う子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）が9割以上と多くなっています。

問 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。[各項目につき、ひとつずつ選ぶ]

① 自分は家族に大切にされている

※小学5年生調査では「あなたは、次の①～④のことについて、どう思いますか。[①～④のそれぞれ、ひとつずつ選ぶ]」という設問文となっています。

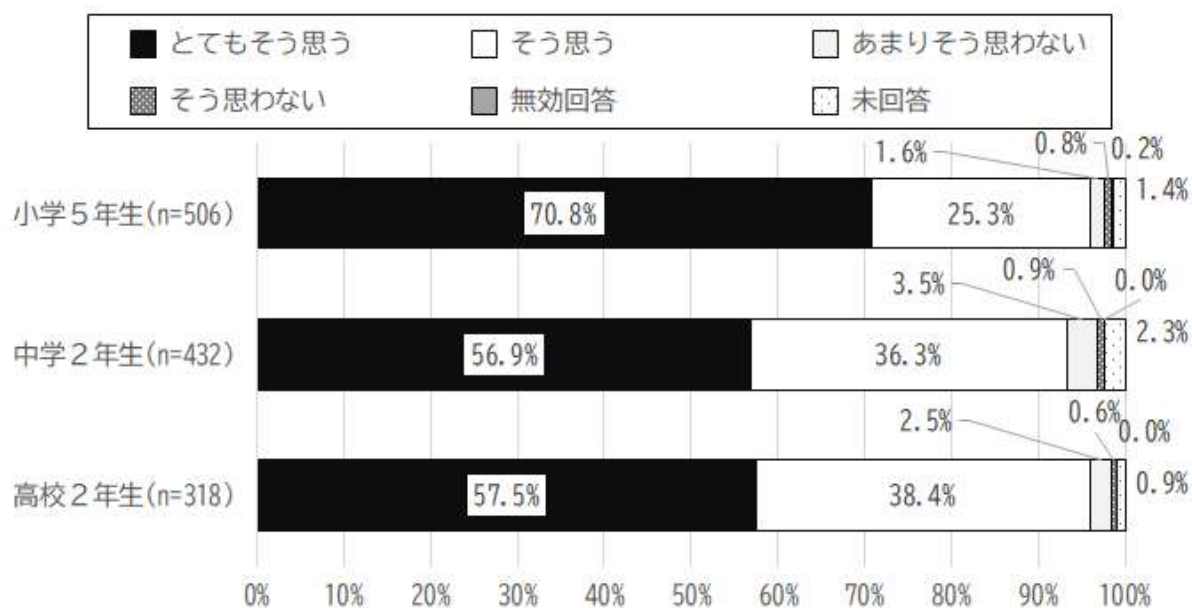


図 家族に大切にされていると思うかどうか

出典：全子ども調査

○各年齢の年収分類層別にみると、中学2年生においては分類Ⅰが10.6%、高校2年生においては分類Ⅰが7.7%と、それぞれの分類Ⅱ、分類Ⅲと比べて、家族に大切にされていないと思う子ども（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）の割合が多くなっています。

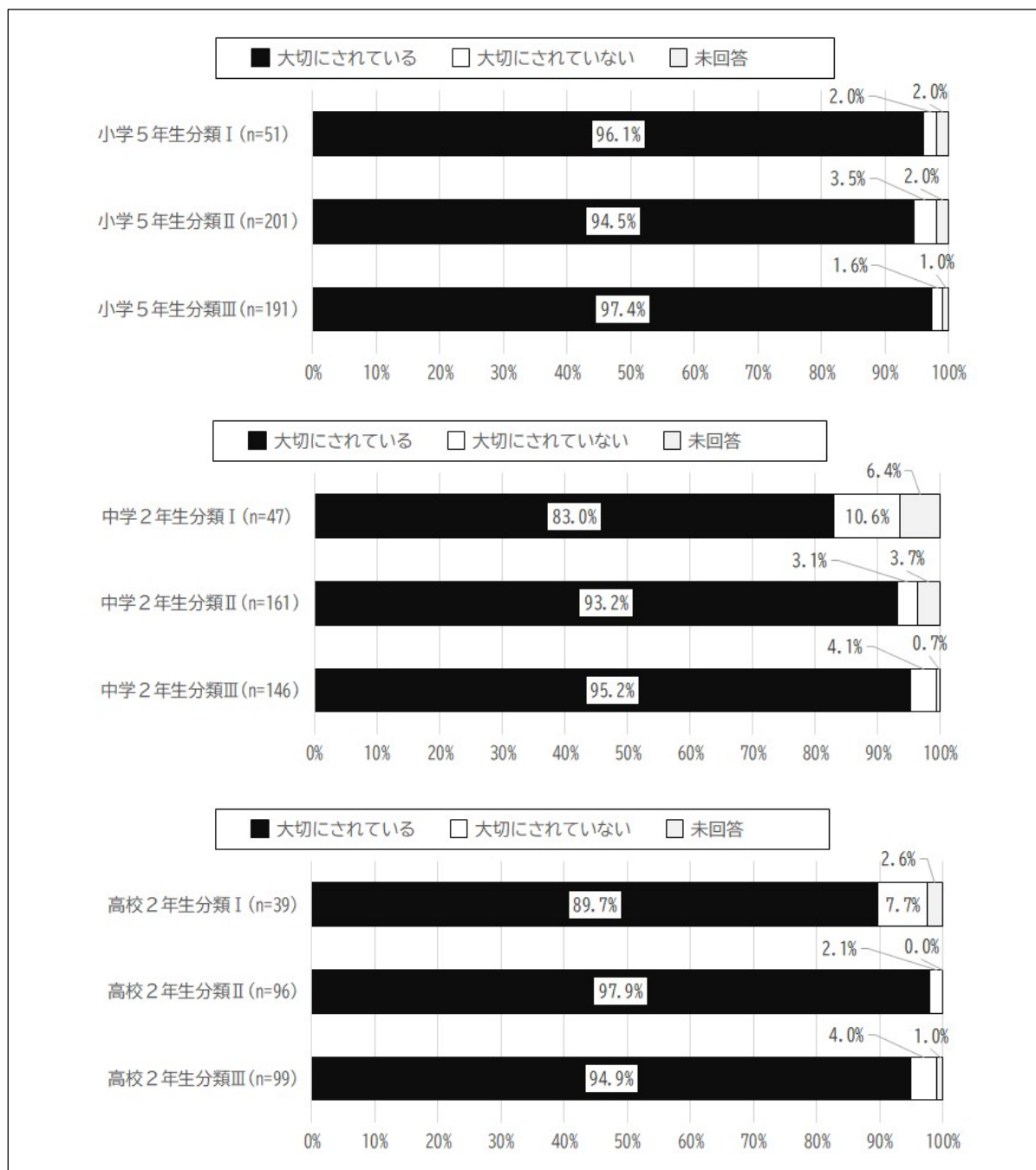


図 年収分類層×家族に大切にされていると思うかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）、全子ども調査

②自分は友だちから好かれている

○自分は友だちから好かれていると思う子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）は、いずれの年齢も8割を超えています。

○好かれていないと思う子ども（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）は、小学5年生で13.1%、中学2年生で13.6%、高校2年生で18.0%となっています。

問 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。[各項目につき、ひとつずつ選ぶ]

② 自分は友だちから好かれている

※小学5年生調査では「あなたは、次の①～④のことについて、どう思いますか。[①～④のそれぞれ、ひとつずつ選ぶ]」という設問文となっています。

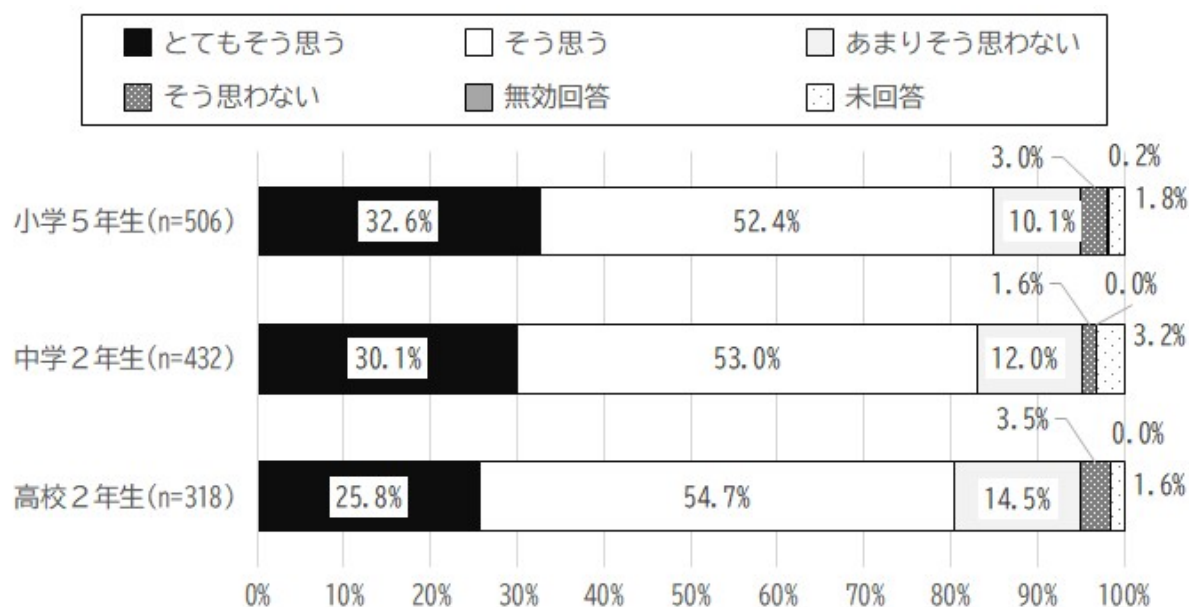


図 友だちから好かれていると思うかどうか

出典：全子ども調査

○各年齢の年収分類層別にみると、中学2年生においては分類Ⅰが70.2%、高校2年生においては分類Ⅰが69.2%と、それぞれの分類Ⅱ、Ⅲと比べて、自分は友だちから好かれていると思う子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）の割合が10.0ポイント以上少なくなっています。

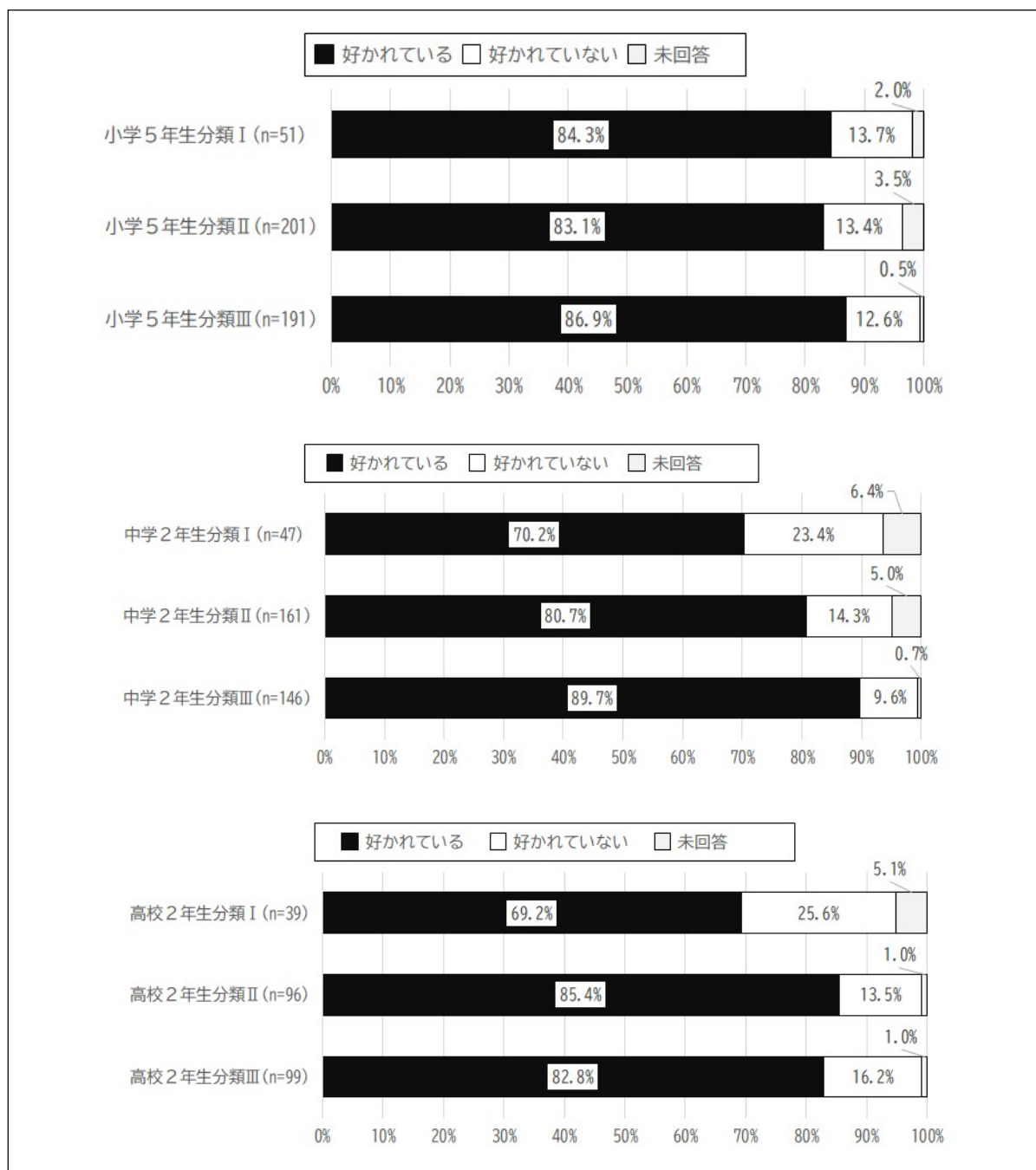


図 年収分類層×友だちから好かれていると思うかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）、全子ども調査

③自分にはよいところがある

○自分にはよいところがあると思う子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）は、小学5年生で80.2%、中学2年生で75.5%、高校2年生で79.6%となっています。

○自分にはよいところがないと思う子ども（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）は、小学5年生で18.0%、中学2年生で21.0%、高校2年生で18.9%となっています。

問 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。[各項目につき、ひとつずつ選ぶ]

③ 自分にはよいところがある

※小学5年生調査では「あなたは、次の①～④のことについて、どう思いますか。[①～④のそれぞれ、ひとつずつ選ぶ]」という設問文となっています。

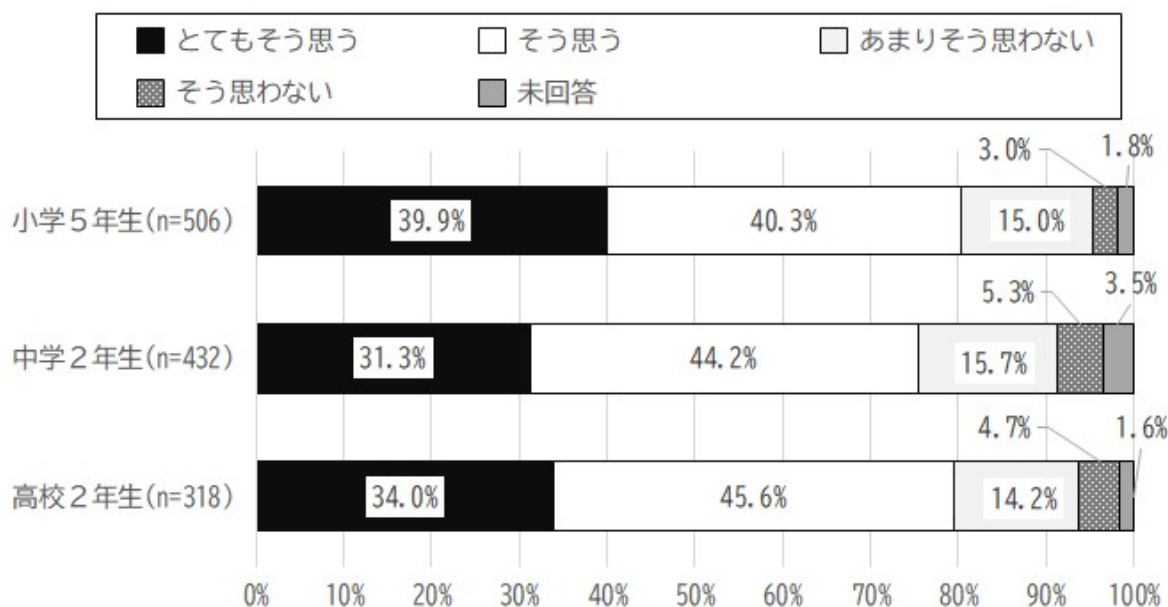


図 自分によいところがあると思うかどうか

出典：全子ども調査

○各年齢の年収分類層別にみると、小学2年生においては分類Ⅰが68.6%、中学2年生においては分類Ⅰが59.6%、高校2年生においては分類Ⅰが71.8%と、それぞれの分類Ⅱ、Ⅲと比べて、自分にはよいところがあると思う子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）の割合が少なくなっています。

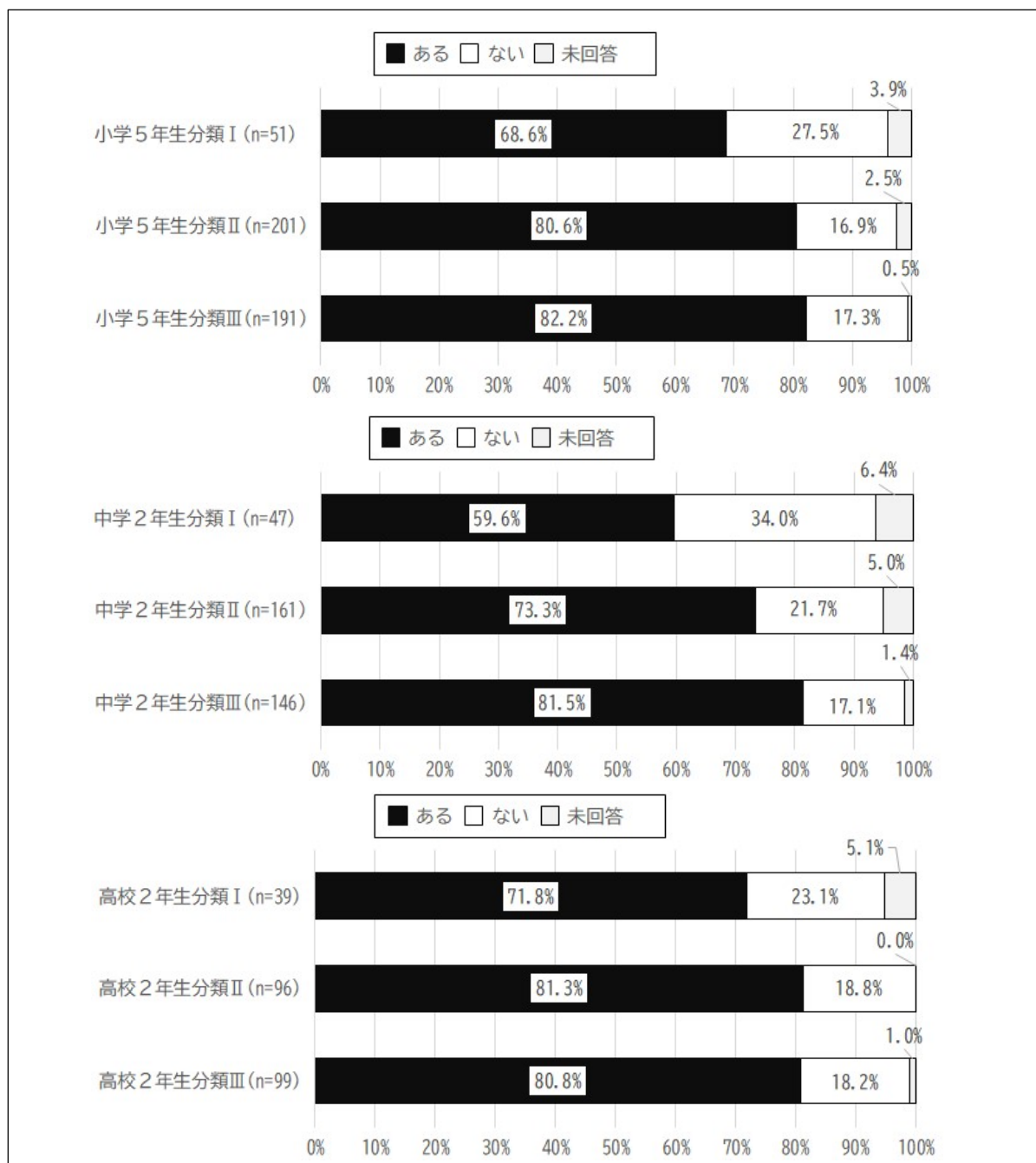


図 年収分類層×自分によいところがあると思うかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）、全子ども調査

④自分の将来が楽しみだ

○自分の将来が楽しみだと思う子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）は、小学5年生で76.9%、中学2年生で61.4%、高校2年生で64.2%となっています。

○自分の将来を楽しみだと思わない子ども（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）は、小学5年生で21.5%、中学2年生で35.4%、高校2年生で34.2%となっています。

問 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。[各項目につき、ひとつずつ選ぶ]

④ 自分の将来が楽しみだ

※小学5年生調査では「あなたは、次の①～④のことについて、どう思いますか。[①～④のそれぞれ、[ひとつずつ選ぶ]]」という設問文となっています。

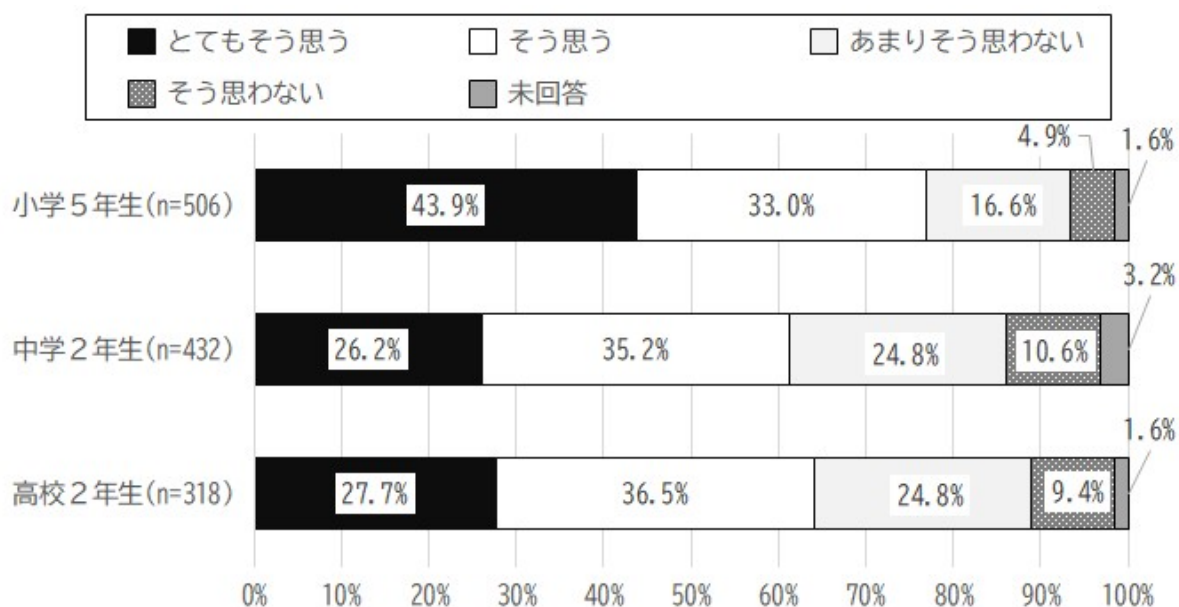


図 自分の将来が楽しみだと思うかどうか

出典：全子ども調査

○各年齢の年収分類層別にみると、中学2年生においては分類Ⅰが51.1%と、分類Ⅲと比べて、自分の将来が楽しみだと思う子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）の割合が12.6ポイント少なくなっています。

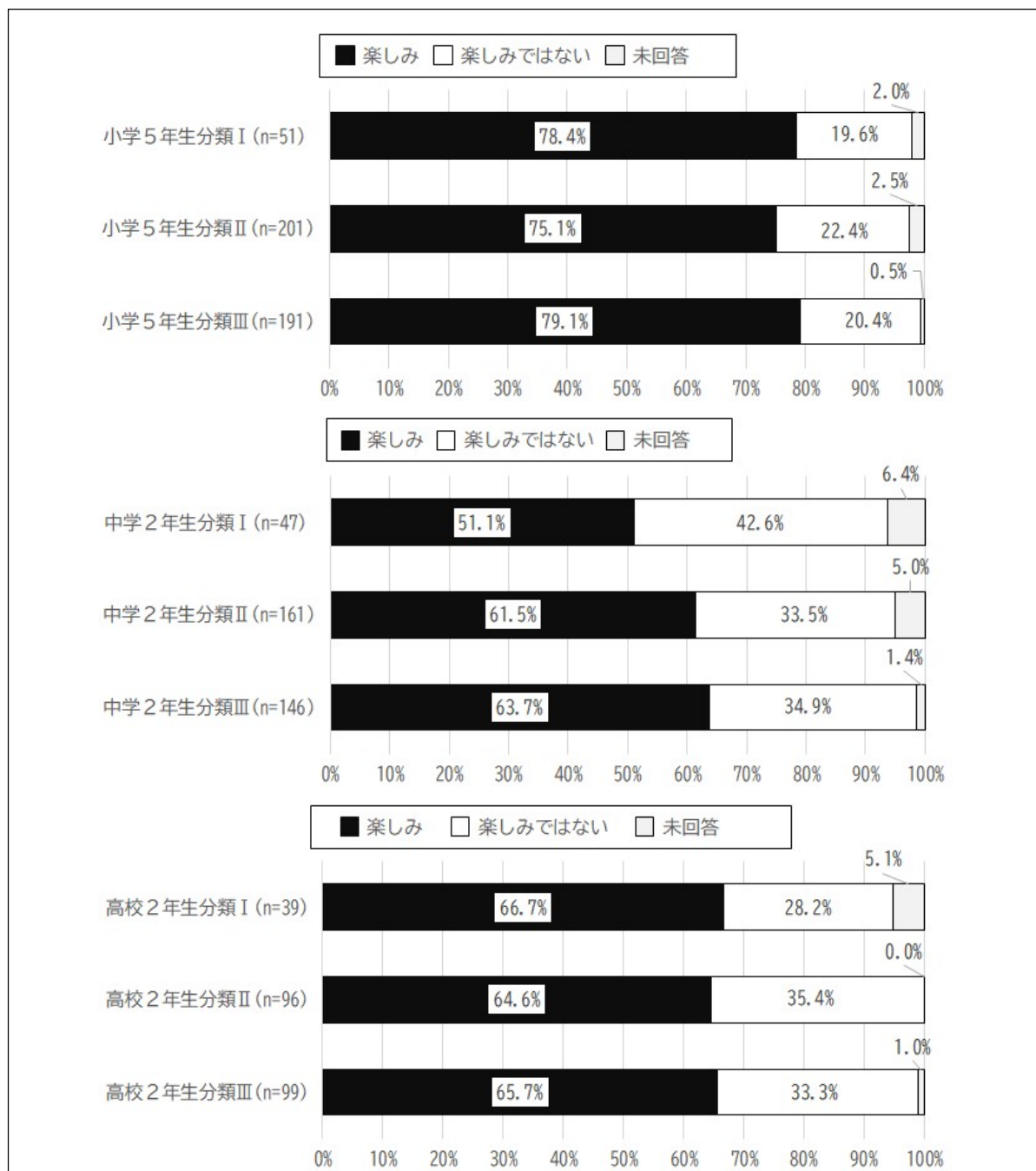


図 年収分類層×自分の将来が楽しみだと思うかどうか

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）、全子ども調査

⑤自己肯定感まとめ

○前記①～④の項目について、いずれの項目についても「そう思わない」及び「あまりそう思わない」と回答した子どもが、小学5年生で3人（0.6%）、中学2年生で7人（1.6%）、高校2年生で5人（1.6%）いました。

○同様に、人間関係に関する項目（①・②）でどちらも「そう思わない」及び「あまりそう思わない」と回答した子どもは、小学5年生で8人（1.6%）、中学2年生で9人（2.1%）、高校2年生で8人（2.5%）いました。

	全ての項目で「そう思わない」及び「あまりそう思わない」を選択した子ども	人間関係に関する項目（①・②）で「そう思わない」及び「あまりそう思わない」を選択した子ども	自分に対する自信に関する項目（③）で「そう思わない」及び「あまりそう思わない」を選択した子ども	将来展望に関する項目（④）で「そう思わない」及び「あまりそう思わない」を選択した子ども
小学5年生 (n=506)	0.6%	1.6%	18.0%	21.5%
中学2年生 (n=432)	1.6%	2.1%	21.0%	35.4%
高校2年生 (n=318)	1.6%	2.5%	18.9%	34.2%

図 各項目において「そう思わない」及び「あまりそう思わない」を選択した子どもの割合

出典：全子ども調査

(7) 子どもの悩みや不安

【不安に思っていること】

○子どもが思う不安については、中学2年生、高校2年生いずれの年齢でも、「勉強に関すること」、「受験や進路に関すること」、「将来に関すること」が多くなっています。

問 あなたは、いま悩んでいることはありますか。特に悩んでいることを選択してください。[あてはまるものすべて選ぶ]

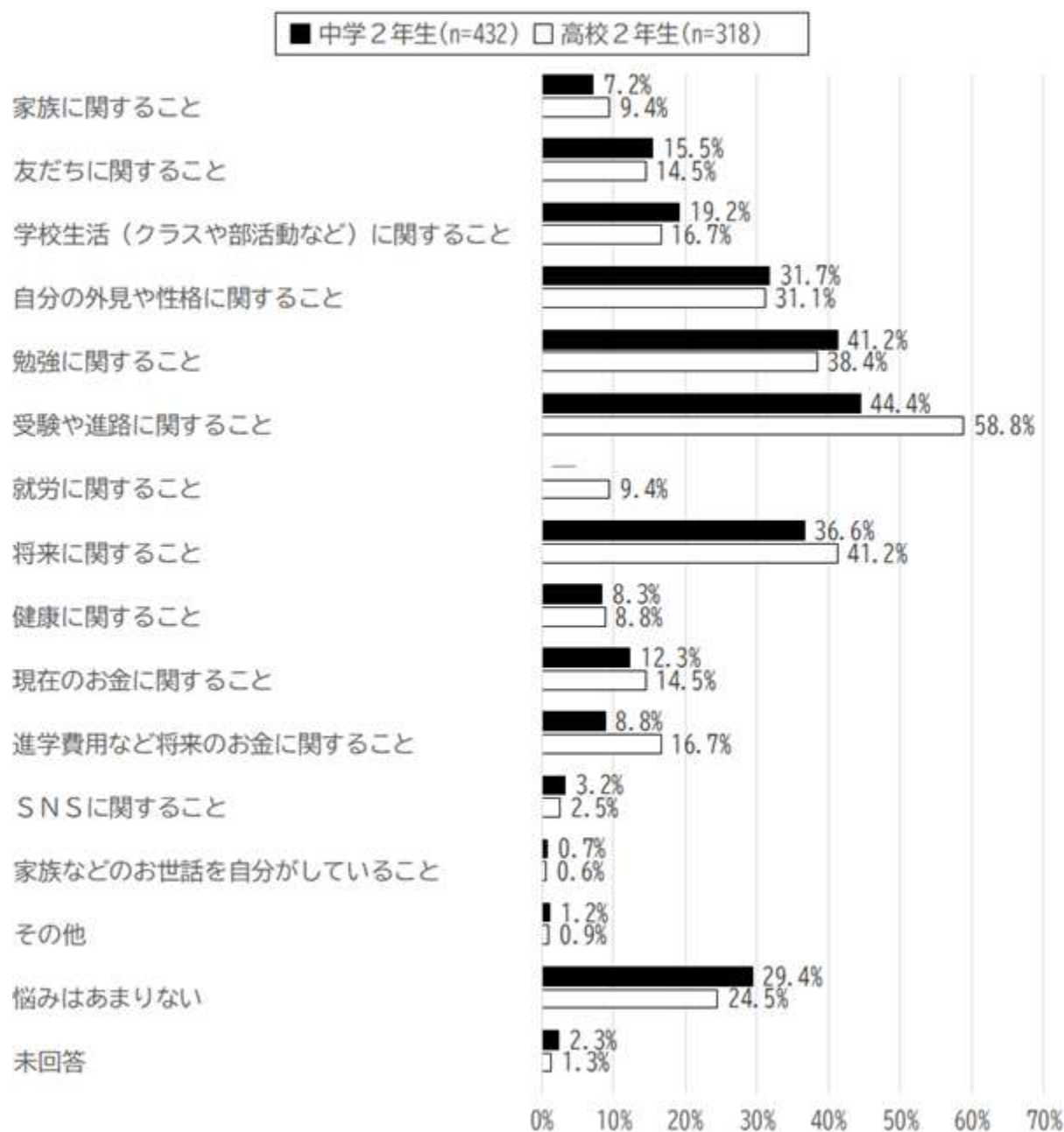


図 子どもが不安に思うこと

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

【悩みや不安を相談できる人】

○悩みや不安を相談する人としては、中学2年生では「母親」70.1%が最も多く、高校2年生では「友だち」67.3%が最も多くなっています。

○「相談できる人はいない」子どもは、中学2年生で0.9%、高校2年生で6.9%となっています。

問 あなたは、自分が悩んだり不安になったときに相談できる人はいますか。[あてはまるものすべて選ぶ]

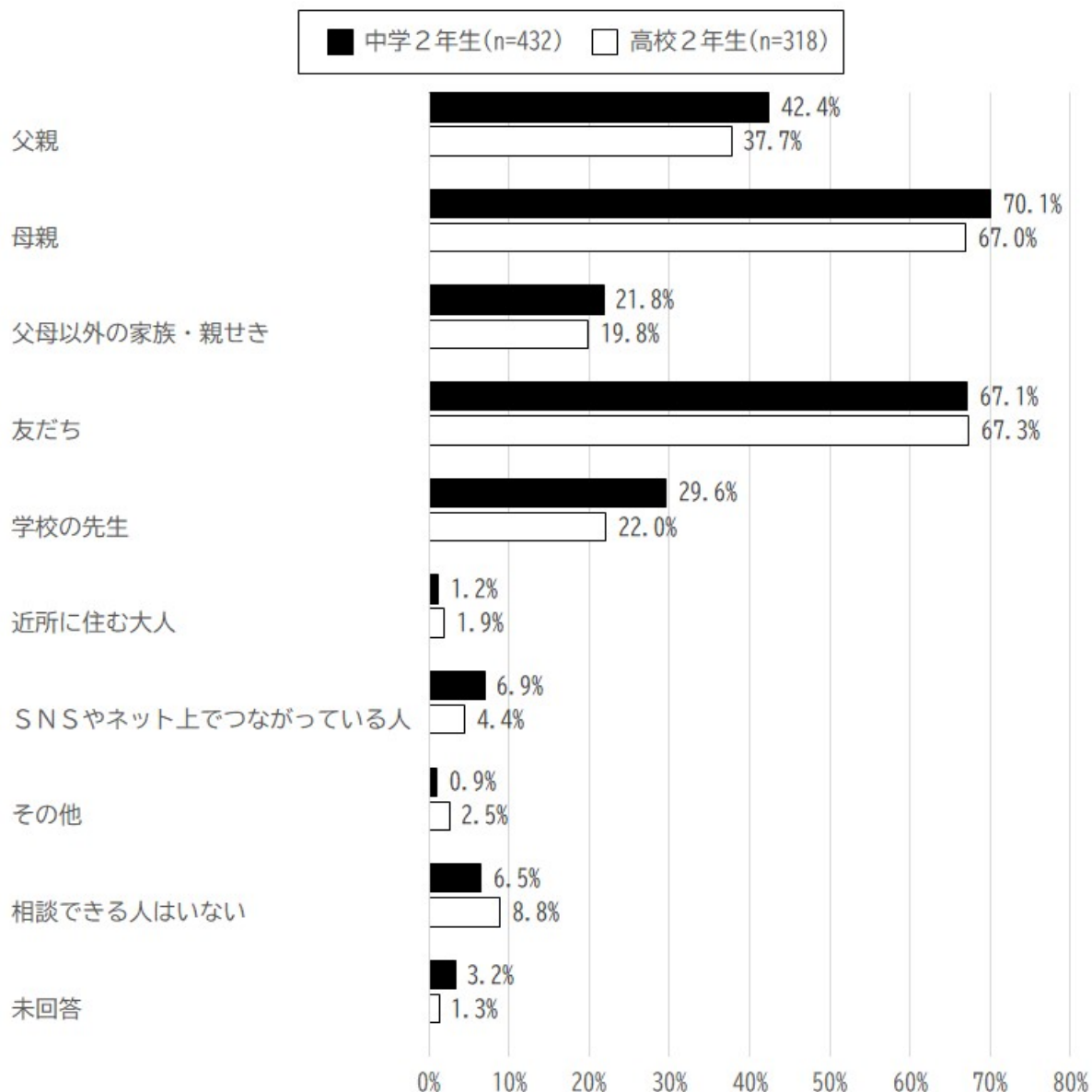


図 悩みや不安を相談できる人

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

4 若者（18～39歳）の実態

（１）就業状況

【就業状況】

- 全体でみると、「正規の会社員・職員（自営業含む）」が56.5%で最も多くなっています。
- 「働いておらず、求職活動をしていない」は2.3%、「働いていないが、求職活動をしている」は1.3%となっています。

問 あなたの現在の職業を教えてください。[ひとつ回答]

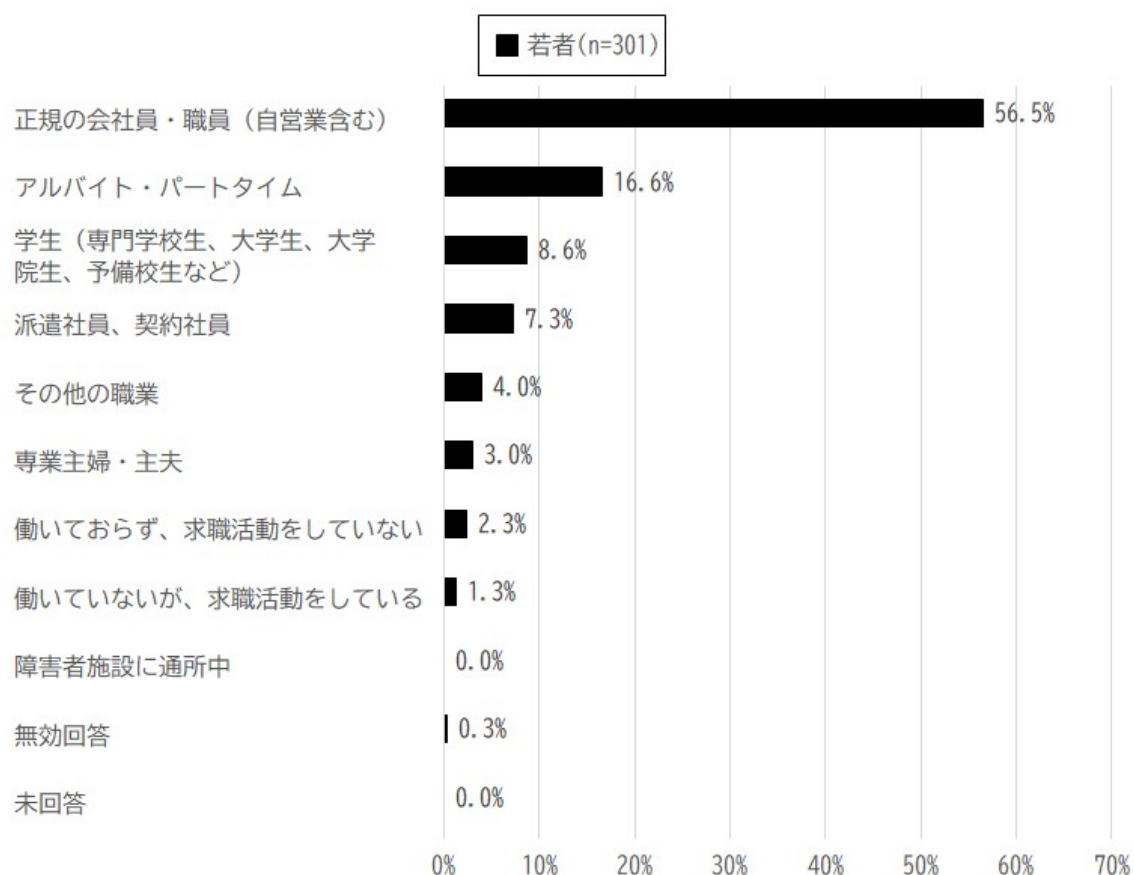


図 若者の就業状況

出典：若者調査

【ヒアリング調査から得られた若者に対する就労支援の状況】

- 就労支援機関では、自身の学歴・職歴・能力・スキルを勘案しない仕事（高給与・高待遇）を希望される方が増えています。そのため、若者の希望する条件と求人がマッチングせず、就労につながらないケースがある。
- 個々の状況に応じて、専門部門と連携して支援を行い、適切な求人情報を提供している。外国人に対しては、話せる言語に対応した求人を提供している。

【年収と暮らし向き】

○個人の年収をみると「300～400万円未満」が最も多くなっています。

問 あなたの昨年1年間の収入（税込）はおよそいくらですか。[ひとつ回答]
※就業している人のみ回答しています。

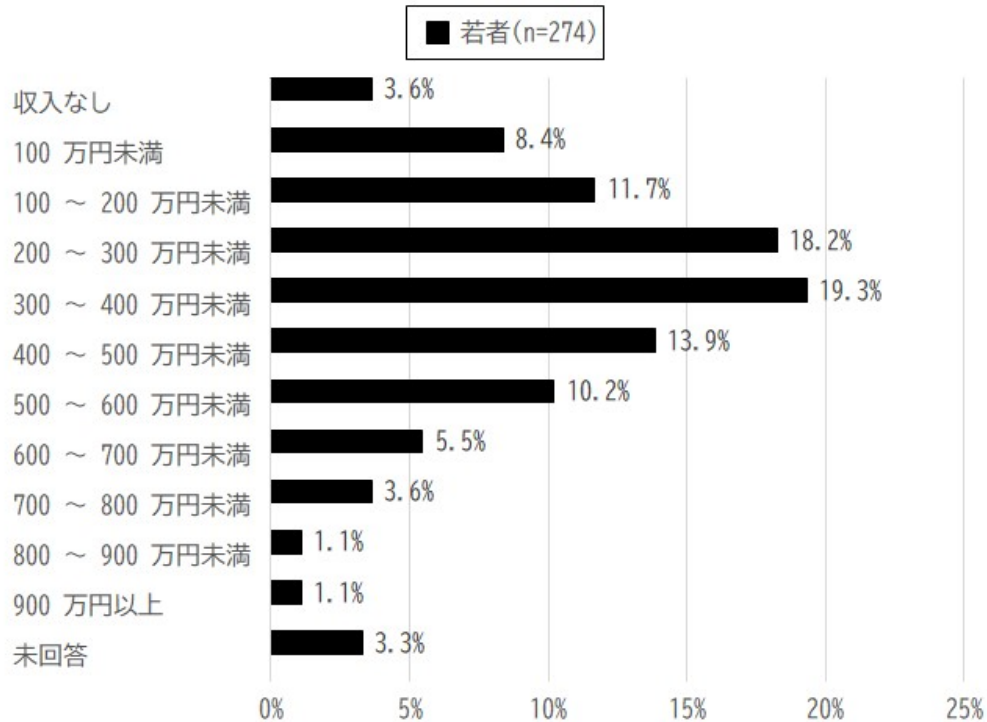


図 若者の個人の年収

出典：若者調査

○暮らし向きについてよいと思う人（「よい」と「どちらかというといよい」の合計）は71.1%です。一方、暮らし向きがよくないと思う人（「よくない」と「あまりよくない」の合計）は26.7%となっています。

問 あなたは、自分の暮らし向きをどのように思いますか。[ひとつ回答]

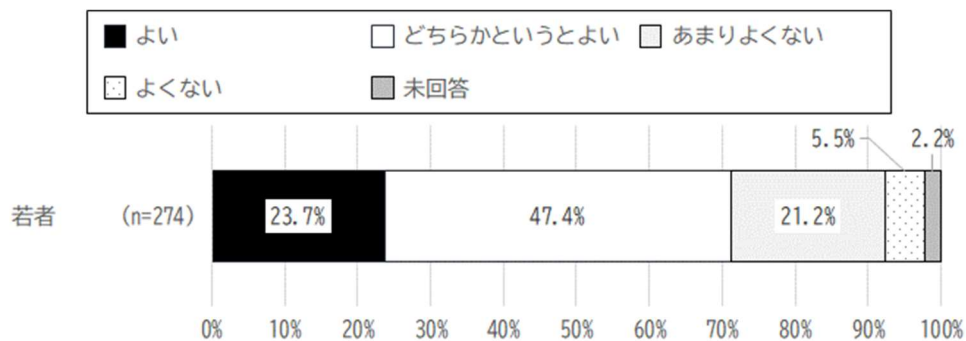


図 自分の暮らし向きについて

出典：若者調査

○個人の年収がある人の中で、500万円を境に、暮らし向きがよいと思う人（「よい」と「どちらかというといよい」の合計）とよくないと思う人（「あまりよくない」と「よくない」の合計）の割合が分かれる傾向にあります。

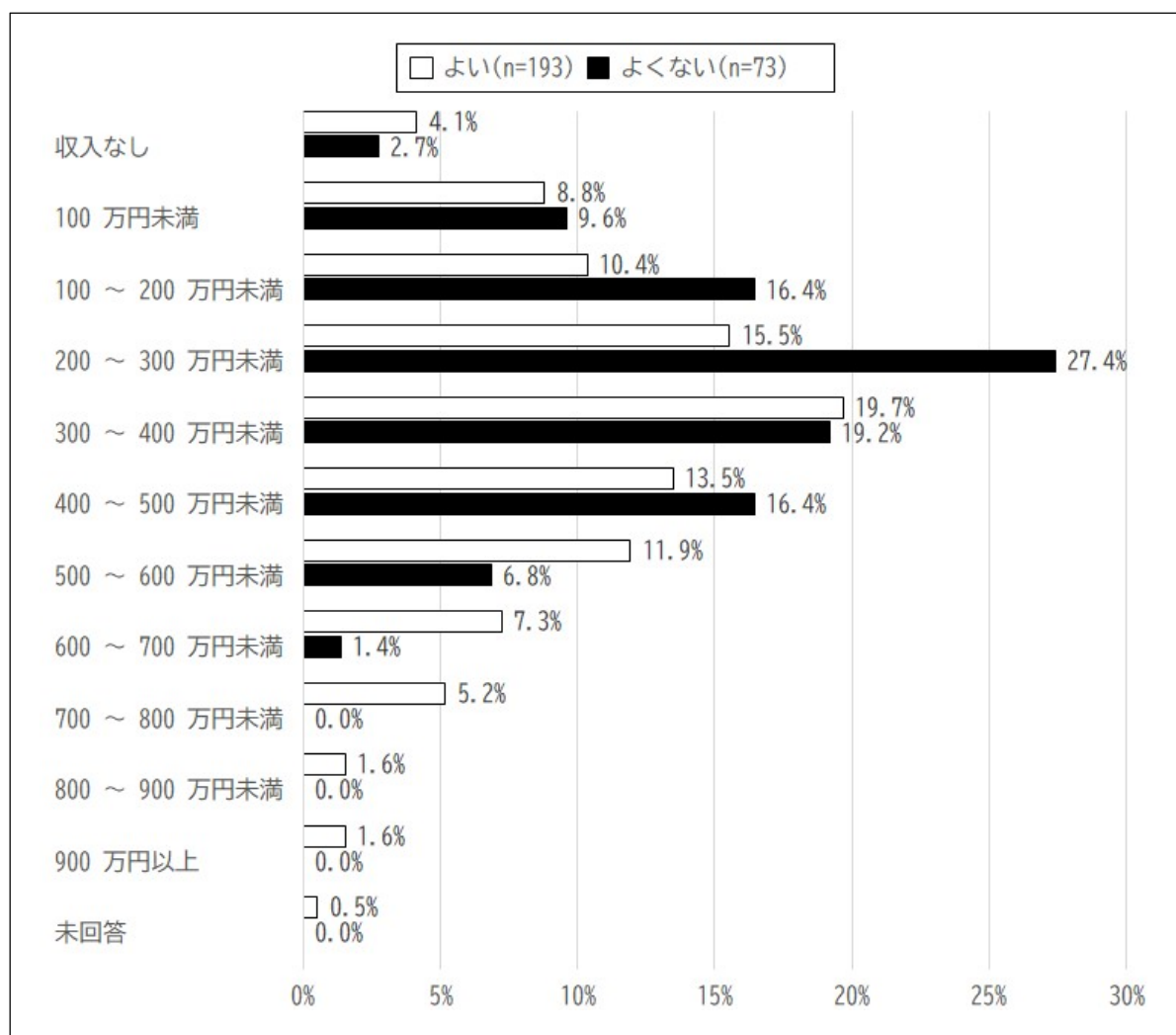


図 若者の個人の年収×自分の暮らし向きについて

出典：若者調査

【今後の就業に関する意識】

○就業している人（「正規の会社員・職員（自営業含む）」、「派遣社員、契約社員」、「アルバイト・パートタイム」、「障害者施設に通所中」、「その他の職業」）のうち、現在の仕事を続けたいと思わない人は26.0%です。

問 あなたは、現在の仕事を続けたいと思いますか。[ひとつ回答]

■ 現在の仕事を続けたい □ 続けたいと思わない □ 未回答

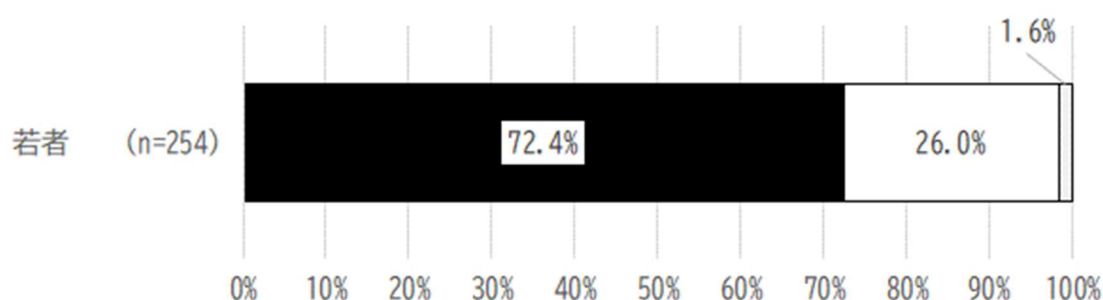


図 現在の仕事を続けたいと思うか

出典：若者調査

問 あなたは今後、具体的に、どのようにしたいと思っていますか。[ひとつ回答]

※上記「あなたは、現在の仕事を続けたいと思いますか。」にて、「続けたいと思わない」を選択した人が回答しています。

■ より条件のよい仕事に転職したい
□ 仕事を辞めて、資格取得や大学等で学び直したい
□ 専業主婦・主夫になりたい
□ とにかく仕事を辞めたい
■ 未回答

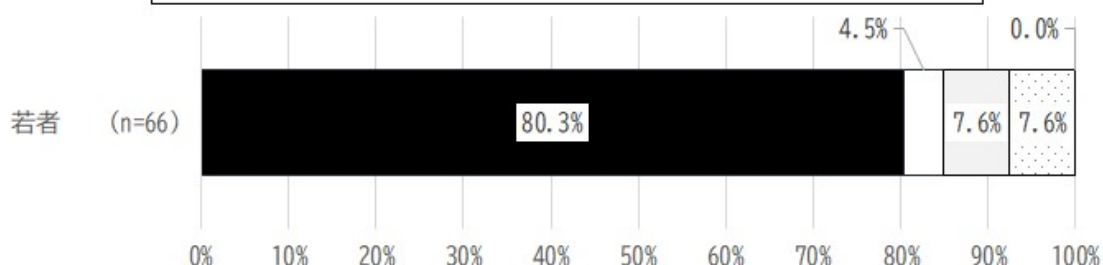


図 今後どのようにしたいか

出典：若者調査

【現在、働いていない人の状況】

○現在、働いていない人（「働いていないが、求職活動をしている」、「働いておらず、求職活動をしていない」）のうち、「働いたことがない」と回答した人はいませんでした。

問 あなたはこれまで働いたことはありますか。[あてはまるものすべて選択]

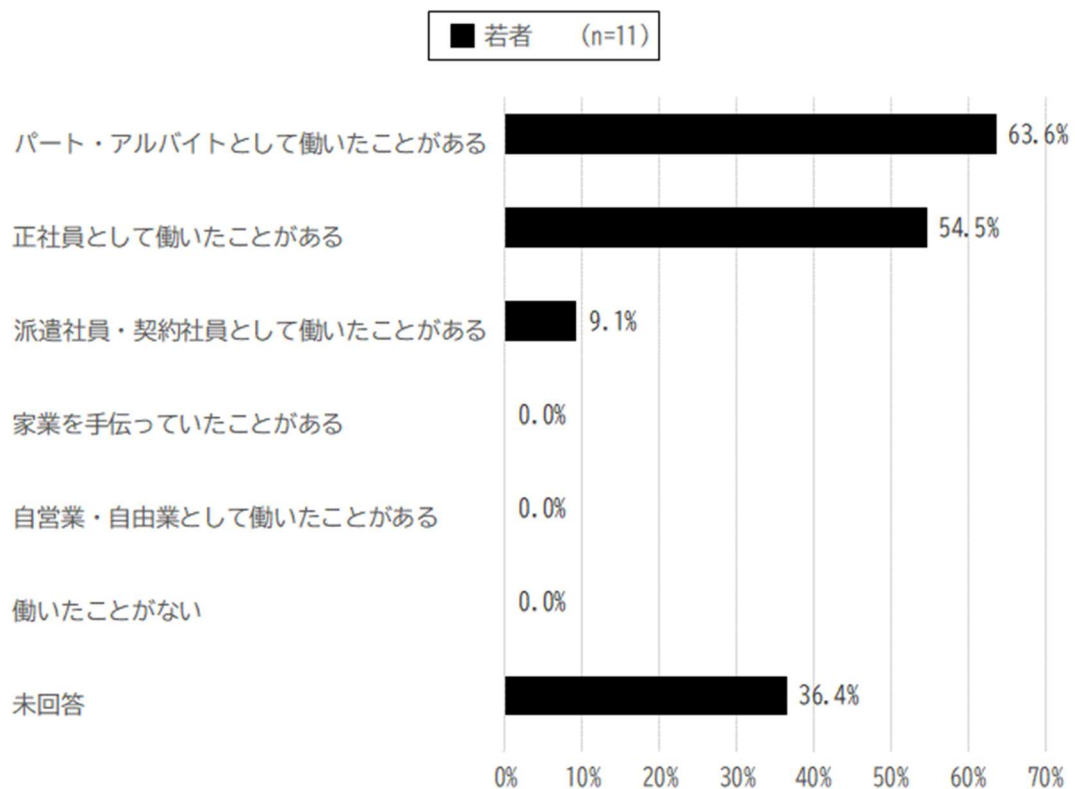


図 過去の就業状況

出典：若者調査

○現在求職活動をしていない人が仕事をしていない理由をみると、「自分の心身の状態のため」が85.7%、次いで「進学や資格取得のための勉強をしている」が57.1%となっています。

問 あなたが現在、求職活動をしていない理由、又はこれまで働いたことがない理由は何ですか。[あてはまるものすべて選択]

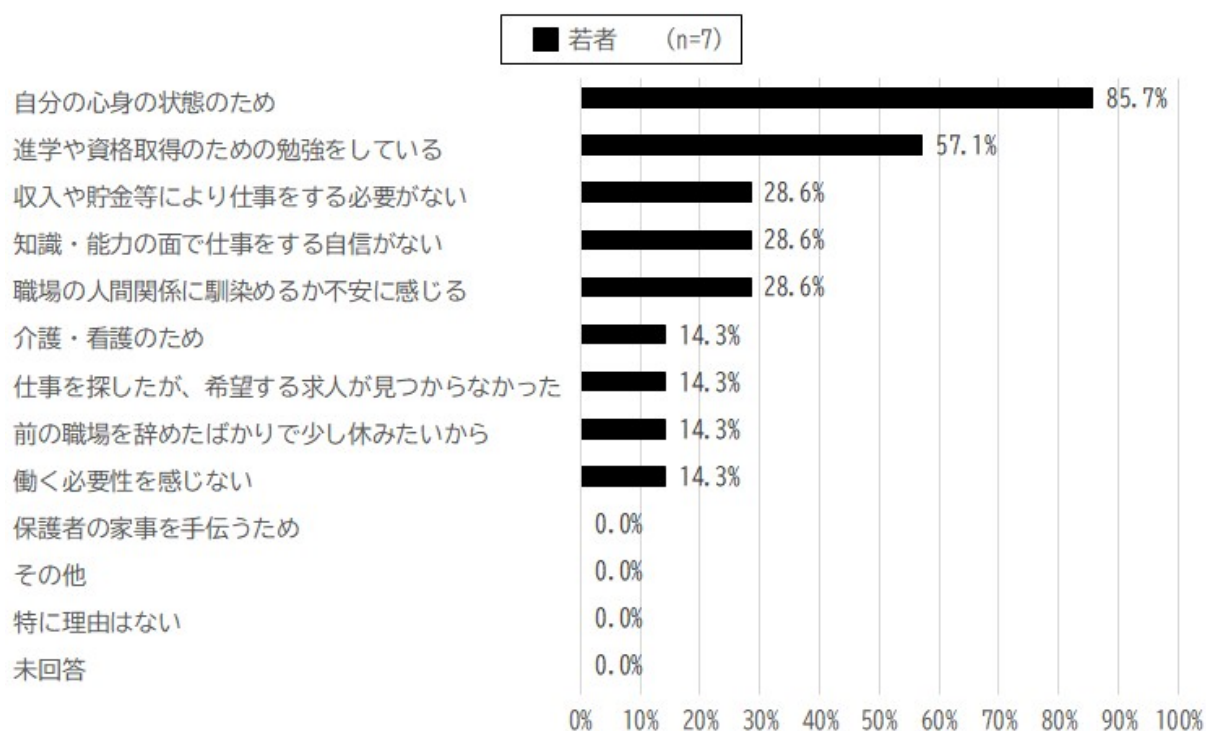


図 求職活動をしらない理由

出典：若者調査

【学生の就業に対する意識】

○現在、学生の人々の就業に対する意識をみると、ほとんどの人が就業したいと回答しています。

問 あなたは、将来の就職について、どのように考えていますか。あてはまる選択肢をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択]

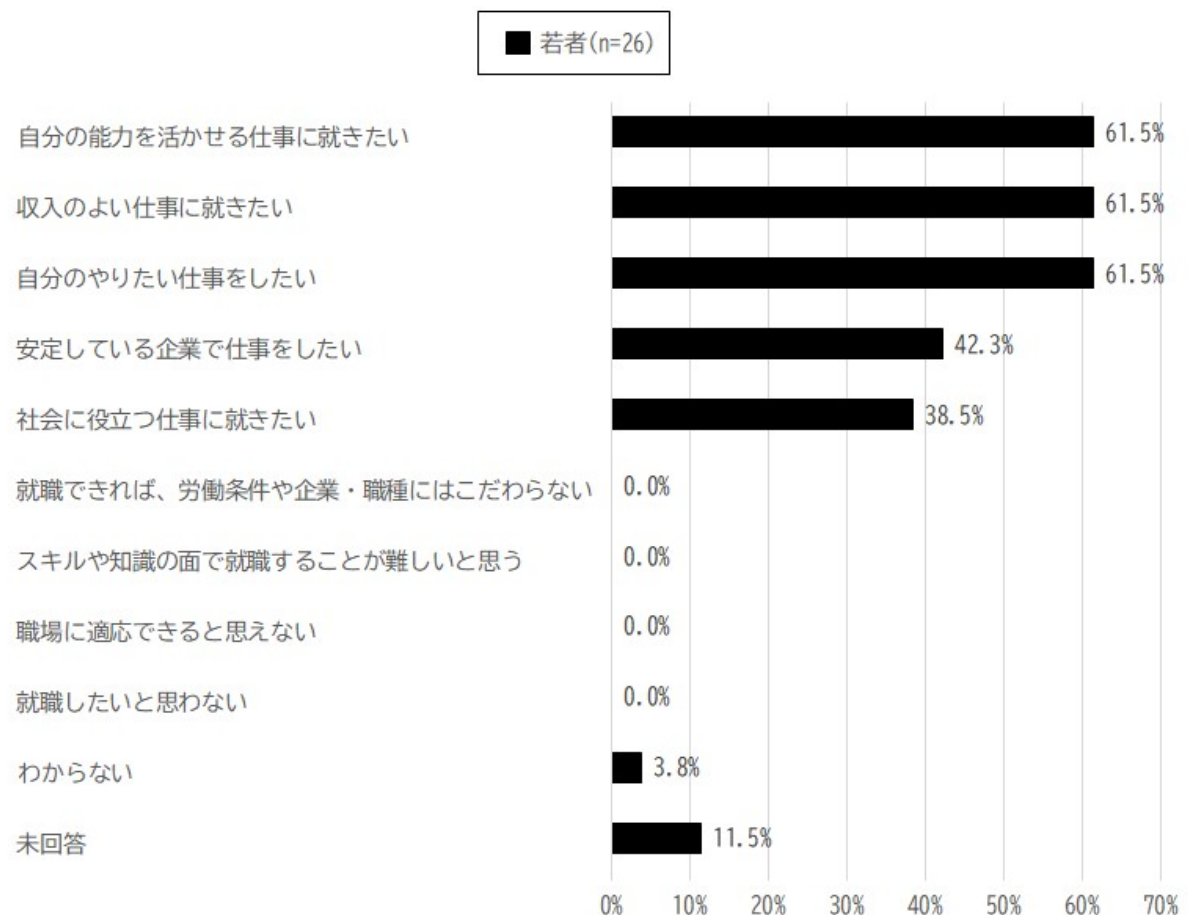


図 学生の就業に対する意識

出典：若者調査

(2) 家族との関係

【同居する家族】

○一人暮らしをしている若者は32.6%となっています。

問 現在、あなたが同居している家族はいますか。一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択]

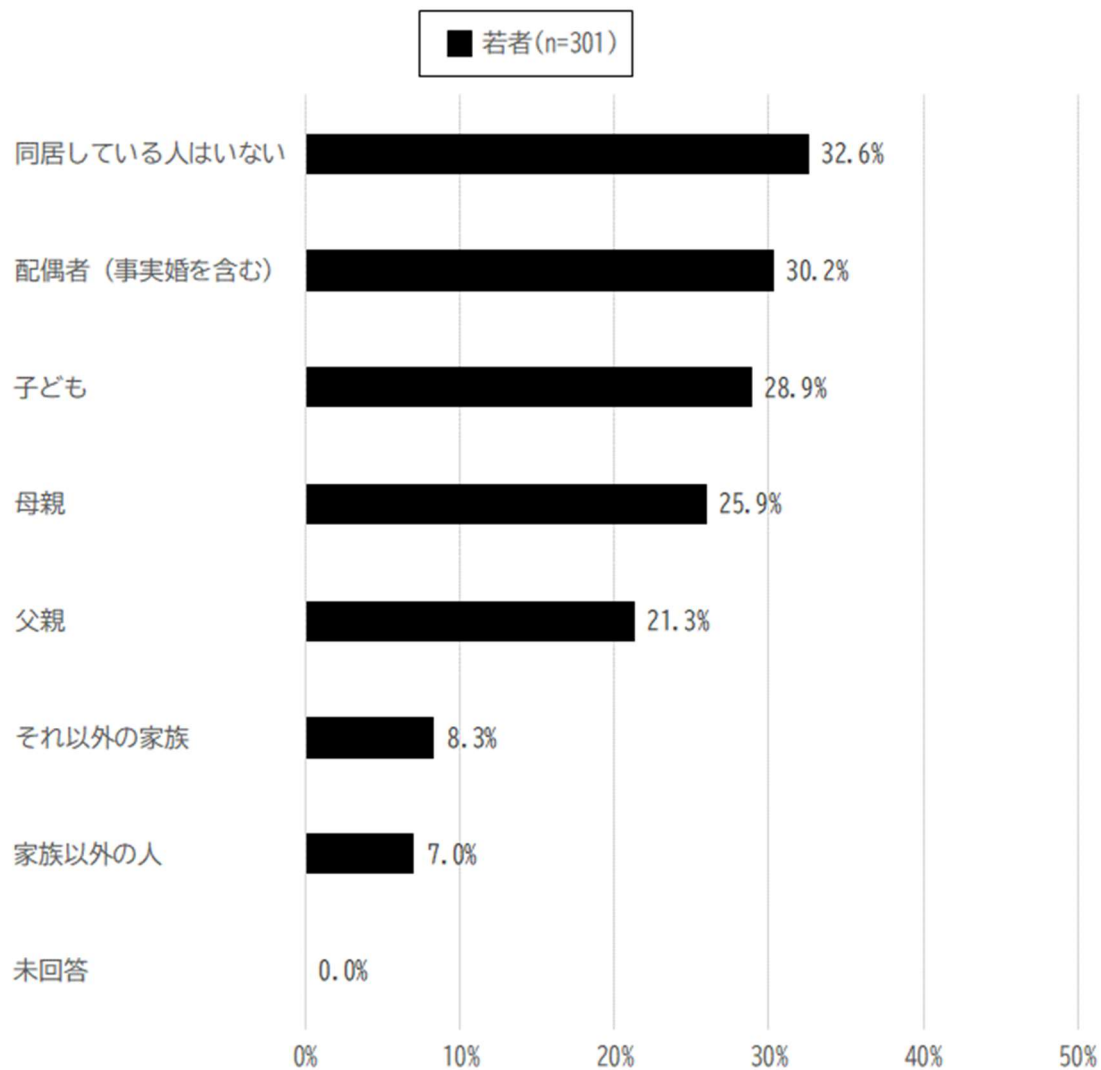


図 同居する家族

出典：若者調査

【生計を立てているかどうか】

○自分又は配偶者が生計を立てている人（「自分」、「配偶者」、「自分と配偶者が分担」の合計）は75.8%となっています。両親が生計を立てている人（「両親」）は19.3%です。

問 あなたの家庭で主に生計を立てているのは誰ですか。[ひとつ回答]

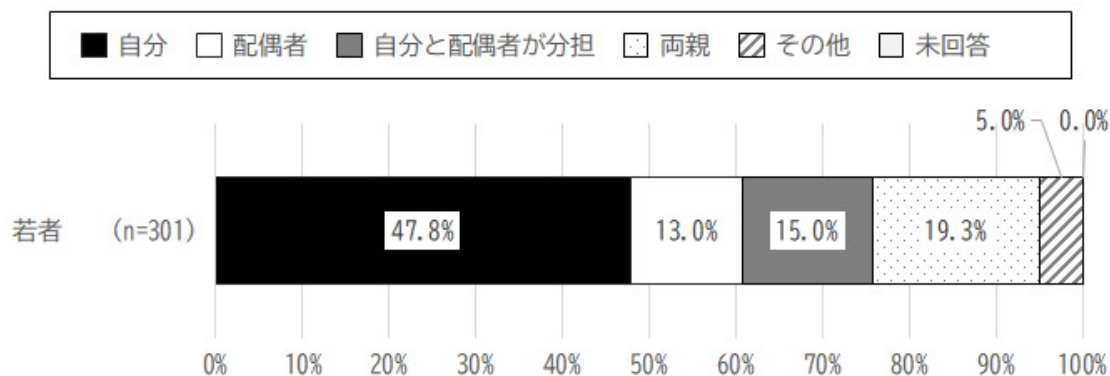


図 主に生計を立てている人

出典：若者調査

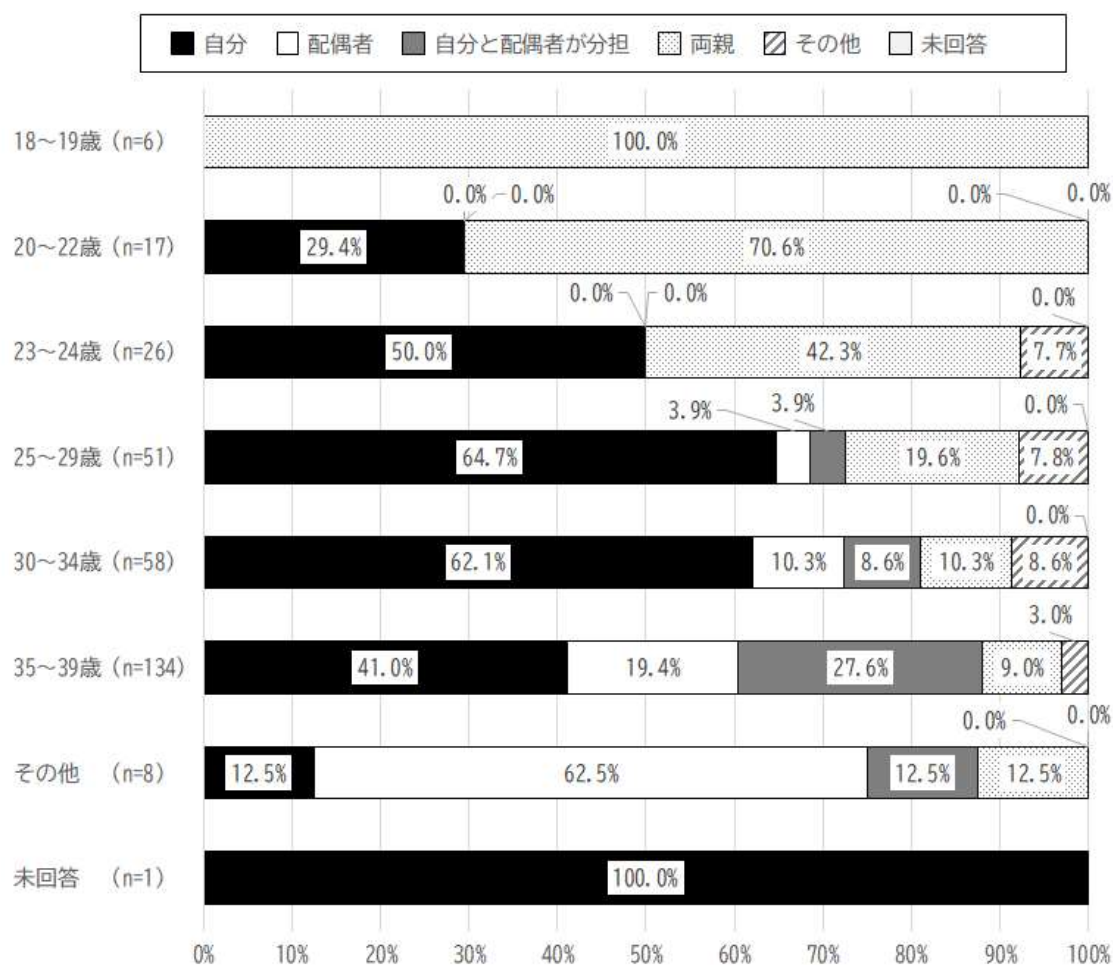


図 年齢別にみた生計を立てている人

出典：若者調査

(3) 家族や社会との関係

【日常的なコミュニケーションの状況】

○コミュニケーション(直接の会話や電話でのやりとり)をよくしている人(「多い」と「どちらかというも多い」の合計)は59.2%で半数を上回ります。

○直接の会話や電話でのやりとりが少ない(「少ないが、メールやゲーム、SNS上のやりとりはある」と「少ない(メールやゲーム、SNS上のやりとりもほとんどない)」の合計)と回答した人は21.0%でした。

問 あなたの普段のコミュニケーション(家族を含め、直接の会話や電話でのやりとり)について一番近いものはどれですか。[ひとつ回答]
※仕事上でのやりとりは含めません。

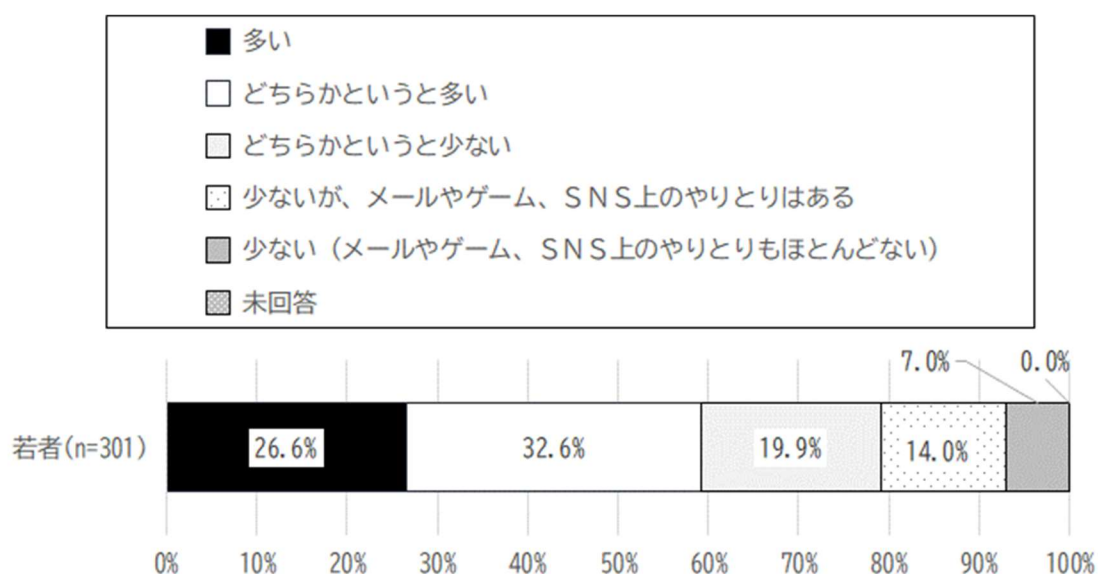


図 日常的なコミュニケーションの状況

出典：若者調査

【一人暮らしの人の日常的なコミュニケーションの状況】

- 一人暮らしの人（「同居している人はいない」）の日常的なコミュニケーションの状況をみると、「少ないが、メールやゲーム、SNS上のやりとりはある」が27.6%、「少ない（メールやゲーム、SNS上のやりとりもほとんどない）」が15.3%と、全体と比較して多くなっています。
- 全体では14.0%の「少ないが、メールやゲーム、SNS上のやりとりはある」が27.6%となります。

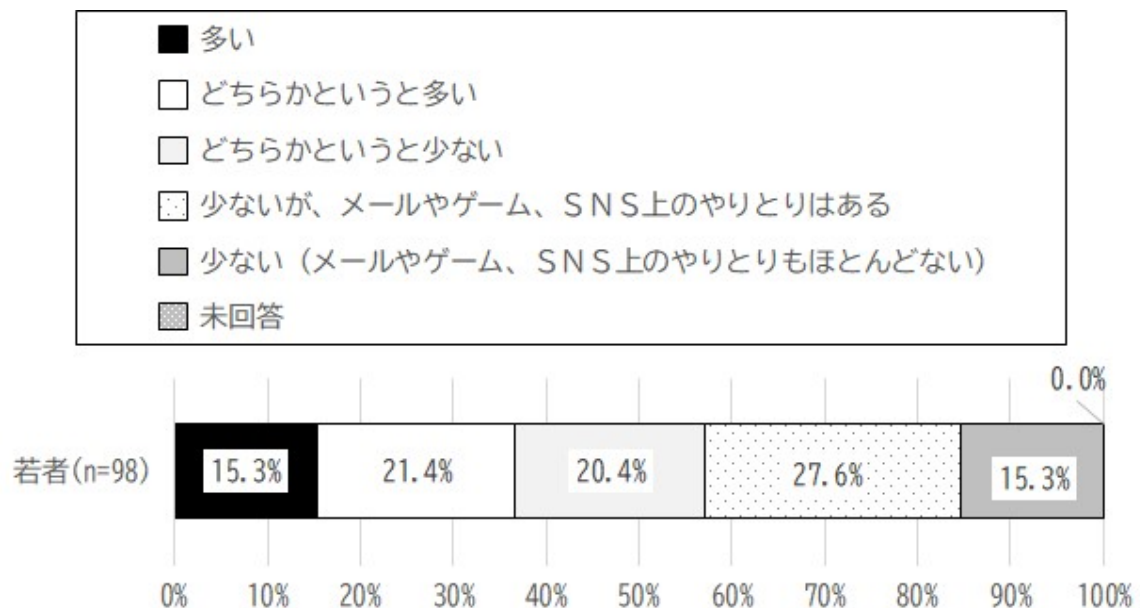


図 一人暮らしの人の日常的なコミュニケーションの状況

出典：若者調査

【人づきあいの状況】

○人づきあいが少ない人（「少ない」と「どちらかというとき少ない」の合計）は62.7%となっています。

問 あなたは、人づきあが多い方だと思いますか。[ひとつ回答]

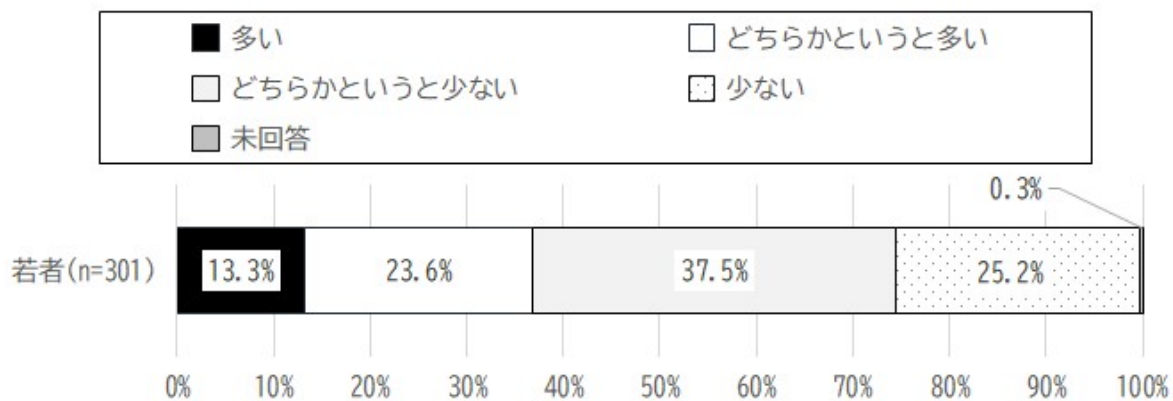


図 人づきあいの状況

出典：若者調査

【一人暮らしの人の人づきあいの状況】

○「少ない」と「どちらかというとき少ない」の合計は72.4%です。

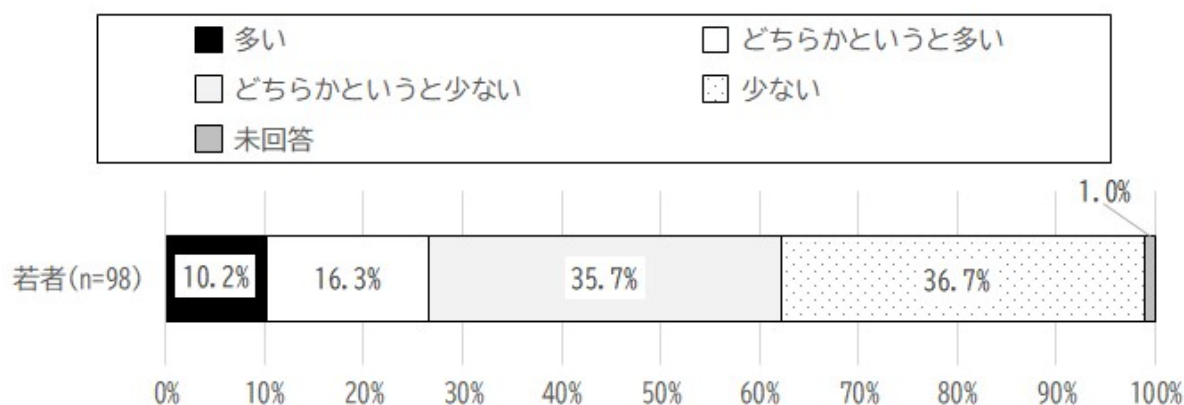


図 一人暮らしの人の人づきあいの状況

出典：若者調査

【家族の支援】

○何か困ったときに家族の支援を受けられると回答している人（「助けてもらえる」）は85.0%です。

問 あなたは、何か困ったことがあった場合、自分の親やきょうだいに助けてもらえると思いますか。[ひとつ回答]

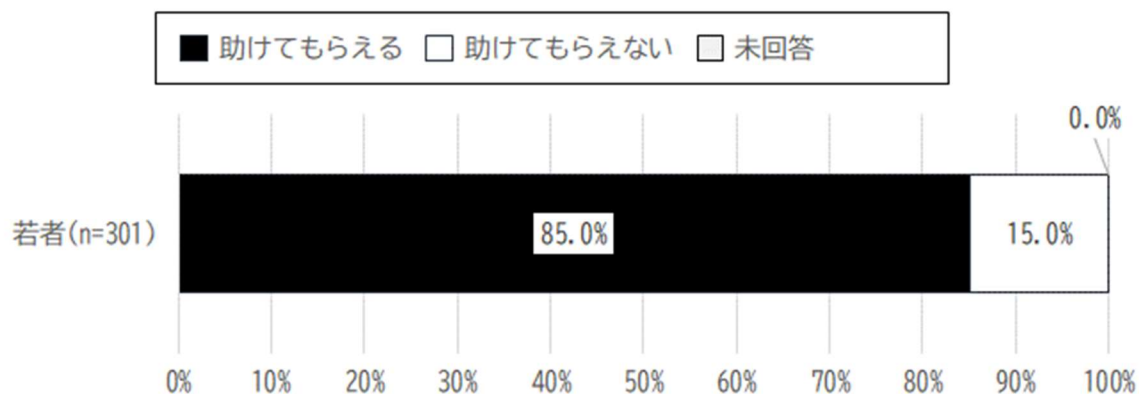


図 困ったときに家族に助けてもらえるかどうか

出典：若者調査

【一人暮らしの人の家族の支援】

○一人暮らしの人（「同居している人はいない」）について、何か困ったときに家族の支援を受けられる人（「助けてもらえる」）は83.7%です。

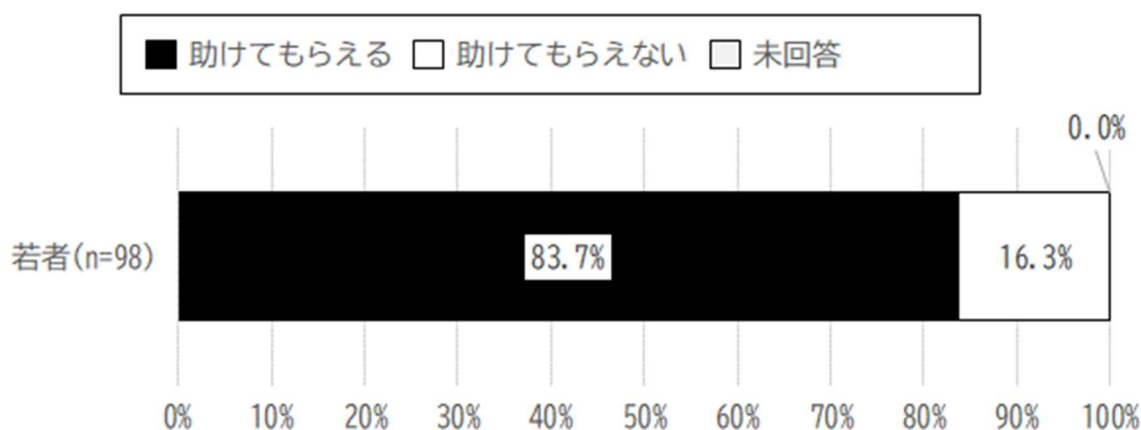


図 一人暮らしの人が困ったときに家族に助けてもらえるかどうか

出典：若者調査

(4) 外出頻度（ひきこもりの状況）

【外出に対する意識】

○何日も外出したくないと思うことのある人（「よくある」と「ときどきある」の合計）は47.1%です。

問 あなたは、何日も家や自室に閉じこもって、外に出たくないと思うことはありますか。[ひとつ回答]

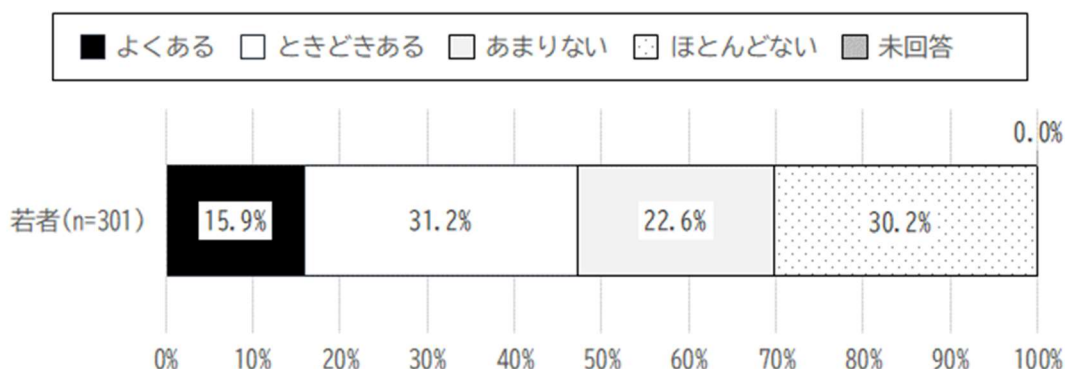


図 何日も外出したくないと思うことがあるかどうか

出典：若者調査

○一人暮らしの人（「同居している人はいない」）については何日も外出したくないと思うことのある人の割合が、全体又は同居人有の人と比べて多くなっています。

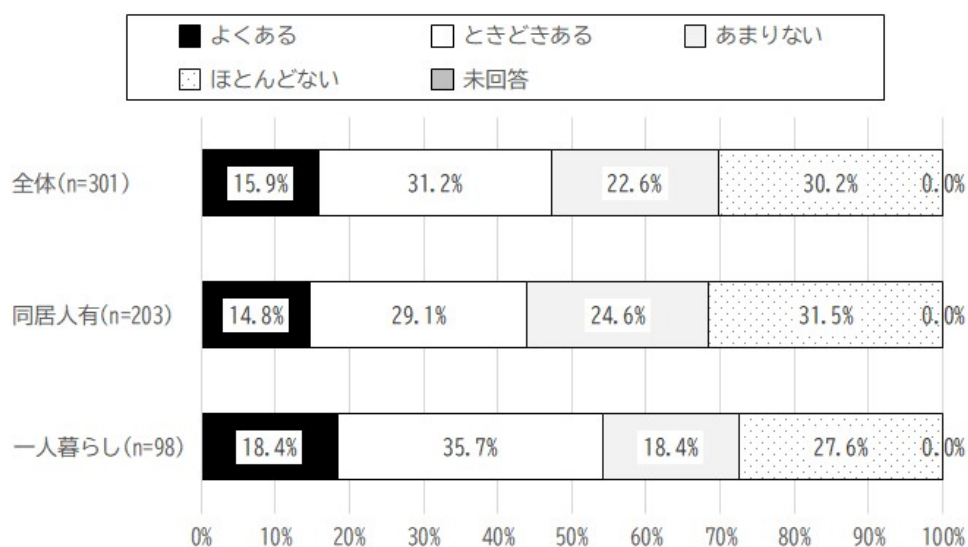


図 同居状況別にみた何日も外出したくないと思うことがあるかどうか

出典：若者調査

【普段の外出の状況】

○外出に積極的でない人（「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」の合計）は8.9%です。

問 あなたは、普段どのくらい外出しますか。[ひとつ回答]

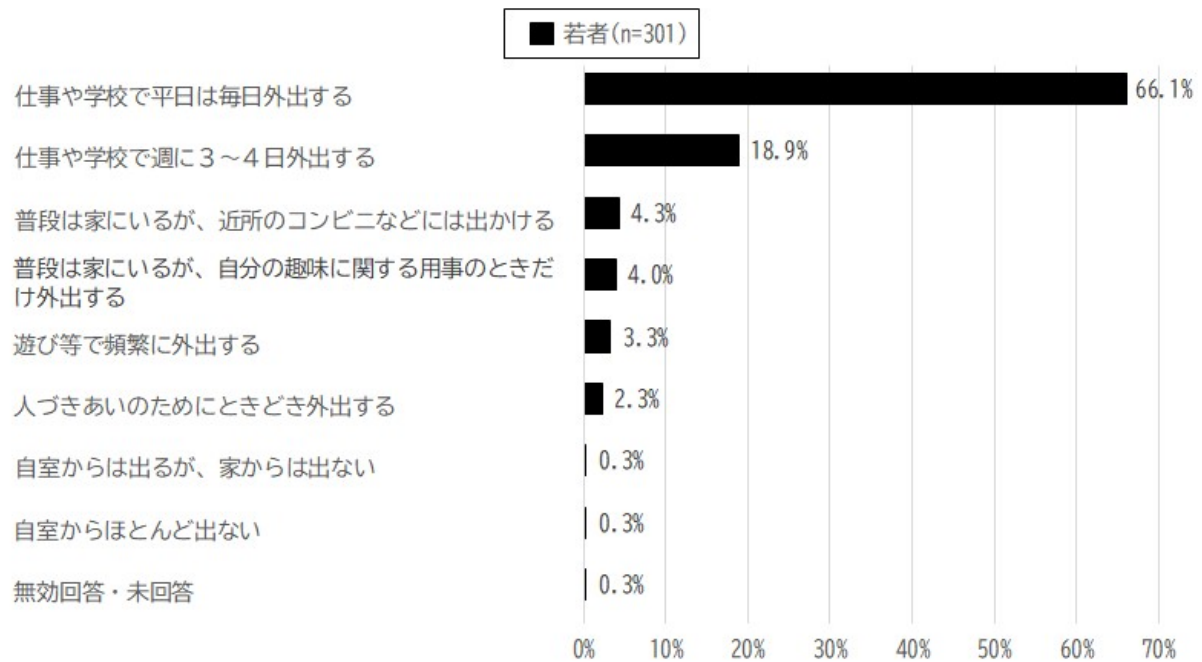


図 普段の外出の状況

出典：若者調査

【外出しない理由】

○外出に積極的でない理由については、「病気」が33.3%、「自宅で仕事をしている」が29.6%、「妊娠・出産・子育てのため」が22.2%となっています。

問 あなたが、あまり外出しなくなった、又はほとんど外出しなくなったきっかけや理由は何ですか。[あてはまるものすべて選択]
 ※前頁の設問「あなたは、普段どのくらい外出しますか。」にて、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」のいずれかを選択した人が回答しています。

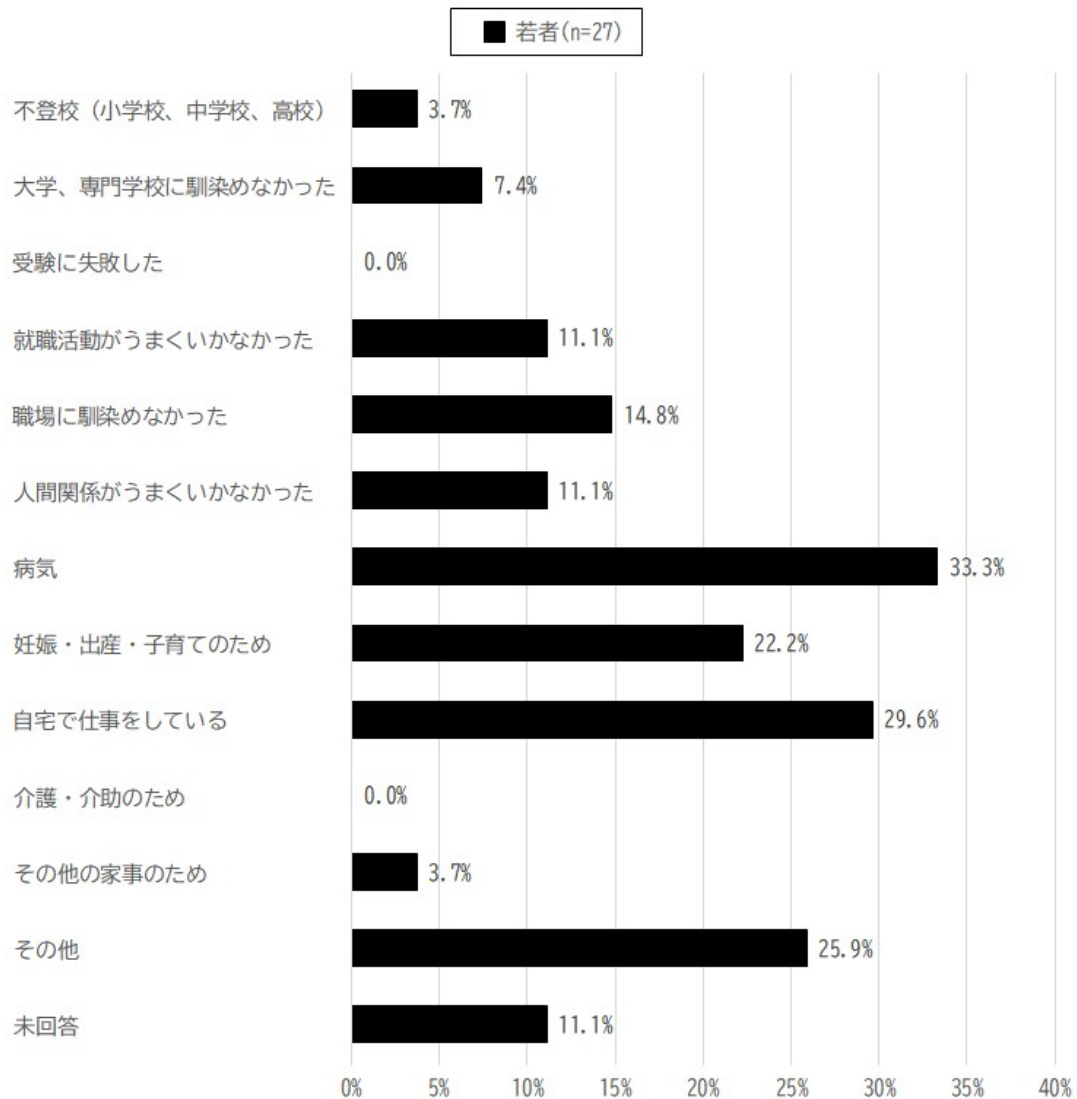


図 普段の外出しない理由

出典：若者調査

【広義のひきこもり】

○前頁の設問「あなたは、普段どのくらい外出しますか。」にて、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」のいずれかを選択し、現在の状態となって6か月以上かつ「不登校」、「大学、専門学校に馴染めなかった」、「受験に失敗した」、「就職活動がうまくいかなかった」、「職場に馴染めなかった」、「人間関係がうまくいかなかった」という病気等を理由としない「広義のひきこもり」状態にある人が3人、1.0%となっています。

n = 301

単位：人

普段外出する	普段外出しない		
	外出しようとし ない (ないしは外出して いない) 期間が6か月未満	外出しようとし ない (ないしは外出して いない) 期間が6か月以上	
		広義のひきこも りに 該当しない人	広義のひきこも りに 該当する人
274	7	17	3 (1.0%)

図 広義のひきこもりに該当する人数（割合）

出典：若者調査

【ヒアリング調査から得られたひきこもり対策の状況】

- ひきこもりは、保護者や家族、又は本人が相談窓口、支援組織・団体にアクセスしなければ、支援できないのが現状である。
- ひきこもり対策として、外に出られるようなきっかけづくりが必要である。就労支援というきっかけだけでは、本人からするとハードルが高いと思われるため、ひきこもりの人が過ごせる施設も充実していることが重要だと思う。

5 子ども・若者の現状のまとめ

(1) 子どものいる世帯の実態

○世帯人数は「4人」が最も多くなっています。そのなかで、ひとり親家庭については、未就学児の子を持つひとり親家庭の割合は4.7%ですが、高校2年生の子を持つひとり親家庭は9.3%で、子どもの年齢が上がるほど増える傾向です。

【P. 4、5】

○共働き世帯（パートや非正規での就労を含む）は、子どもの年齢にかかわらず7割を上回っています。そのうち、父母ともに正規雇用又は自営業の世帯は、未就学児の子を持つ共働き世帯は38.9%ですが、高校2年生の子を持つ共働き世帯は23.1%と、子どもの年齢が上がるほど、減る傾向です。【P. 5】

○世帯年収は、未就学児・小学2年生・小学5年生では「600～800万円未満」、中学2年生・高校2年生では「800～1,000万円未満」が最も多くなっています。また、世帯年収を3つの年収分類層に振り分けると、未就学児、小学2年生、小学5年生、中学2年生で分類Ⅱが、高校2年生では分類Ⅲが最も多く、全ての年齢で分類Ⅰが最も少なくなっています。【P. 6、7】

(2) 子育てや保護者の実態

○支援者の有無についてまとめると、いずれの年齢も祖父母等の支援者がいると回答した保護者が多く、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した人は、いずれの年齢も4～5割程度います。また、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先の有無については、7～8割程度が「ある」となっています。年収分類層別にみると、未就学児、小学2年生、小学5年生、中学2年生では分類Ⅰで相談できる人・相談先が「ない」と回答する割合がほかの年収分類層より多くなっています。

【P8～11】

○子育て・教育がうまくいっていないと思う保護者（「あてはまる」と「どちらかという」とあてはまる」の合計）は、いずれの年齢も2割前後となっています。年収分類層別にみると、中学2年生においては、分類Ⅰが32.1%、分類Ⅲが22.1%と、10.0ポイントのひらきがあります。【P. 12～14】

○子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある保護者（「あてはまる」と「どちらかという」とあてはまる」の合計）は、未就学児で67.4%、小学2年生で70.1%、小学5年生で63.6%、中学2年生で58.4%と半数を超えています。【P25～27】

○子どもの心を傷つけるようなことを言うことのある保護者（「あてはまる」と「どちらかという」とあてはまる」の合計）の割合は、各年齢の年収分類層別にみると、小学5年生においては分類Ⅰが41.4%と、分類Ⅲの30.1%と比べて、子どもの心を傷つけるようなことを言うことのある保護者の割合が多くなっています。

【P28～30】

○しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある保護者（「あてはまる」と「どちらかという」とあてはまる」の合計）は、小学2年生が15.3%と最も多く、次いで小学5年生が10.9%、未就学児は10.5%となっています。中学2年生は7.3%、高校2年生は4.5%であり、年齢が上がるにつれて減る傾向にあります。

【P37～39】

○子どもの育ちに負担を及ぼし得る行為について1つでも「あてはまる」と回答した世帯は、年齢が上がるにつれて該当する世帯が少なくなります。さらに、年収分類層別にみると、未就学児、小学2年生、小学5年生、中学2年生では、子どもの育ちに負担を及ぼし得る行為について1つでも「あてはまる」と回答した分類Ⅰの世帯の割合が多くなっています。【P. 43、44】

○保護者の現在の不安については、子どもの年齢が上がるにつれて「子どもの就学／進学」が多くなる傾向にあり、特に中学2年生、高校2年生の保護者では、5割を超えています。一方、子どもの年齢が低いほど、「子どもと過ごす時間の確保」、「子どものいじめ」が多くなる傾向があります。また、「子どもの発達や障害」については、未就学児が18.6%、小学2年生が15.5%、小学5年生が17.8%、中学2年生が11.2%、高校2年生が8.0%となっています。【P. 46、47】

○子どもの将来に対する不安としては、年齢が上がるにつれて不安に思う保護者が増える傾向にあります。その中でも「希望する進学先に進めるか」、「十分な収入を得る仕事に就けるか」、「安定した雇用条件で働けるか」という回答について、全ての年齢で3割を超えます。【P. 48】

（3）子どもの実態

○保護者からみた子どもの身体面及び精神面での成長をみると、身体面での成長よりも精神面での成長の方が、年齢に対して十分でないと感じている保護者が多くなっています。【P. 49, 50】

○家庭での子どもの様子として昼夜逆転しがちである子どもは、年齢が上がるにつれて多くなり、小学5年生では4.7%、中学2年生では13.6%、高校2年生では17.3%となっています。【P. 54】

○友だちの有無では、小学5年生では友だちがいない子ども（「まったくいない」と「あまりいない」）は16.0%であり、約6人に1人程度の割合でいます。【P. 58】

○友だちとうまく話せないことがある子どもや友だちというよりも一人でいる方が楽だと思う子ども、学校によく行きたくないと思う子どもの割合は、年齢が上がるにつれて多くなります。【P. 59、60、64】

○保護者からみたときに、学校の授業以外でほとんど勉強をしていない子どもの割合は年齢が上がるにつれて多くなっており、高校2年生になると約4人に1人がほとんど勉強をしていないと回答しています。また、学校の授業については、中学2年生の子どもを持つ保護者のうち、22.4%が学校の授業についていけない（「あてはまらない」と「どちらかという」とあてはまらない」と回答しています。

【P. 69、70】

- 家族に大切にされていると思う子どもや自分は友だちから好かれていると思う子ども、自分にはよいところがあると思う子ども、自分の将来が楽しみだと思う子どものそれぞれの割合は、小学5年生の回答よりも中学2年生、高校2年生の回答の方が低くなる傾向にあります。【P. 75、77、79、81】
- 家族に大切にされていないと思う子ども（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）の割合について、各年齢の年収分類層別にみると、中学2年生においては分類Ⅰが10.6%、高校2年生においては分類Ⅰが7.7%と、それぞれの分類Ⅱ、分類Ⅲと比べて多くなっています。【P. 75、76】
- 自分は友だちから好かれていると思う子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）の割合について、各年齢の年収分類層別にみると、中学2年生においては分類Ⅰが70.2%、高校2年生においては分類Ⅰが69.2%と、それぞれの分類Ⅱ、分類Ⅲと比べて、10.0ポイント以上少なくなっています。【P. 77、78】
- 自分にはよいところがあると思う子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）の割合について、各年齢の年収分類層別にみると、小学2年生においては68.6%、中学2年生においては分類Ⅰが59.6%、高校2年生においては分類Ⅰが71.8%と、それぞれの分類Ⅱ、分類Ⅲと比べて少なくなっています。【P. 79、80】
- 自分の将来が楽しみだと思う子ども（「とてもそう思う」と「そう思う」の合計）の割合について、各年齢の年収分類層別にみると、中学2年生においては分類Ⅰが51.1%と、分類Ⅲと比べて、12.6ポイント少なくなっています。【P. 81、82】
- ①家族に大切にされていると思うか、②自分は友だちから好かれているか、③自分にはよいところがあると思うか、④自分の将来が楽しみだと思うかの4つの自己肯定感の項目について、いずれの項目についても「そう思わない」及び「あまりそう思わない」と回答した子どもは、小学5年生が3人、中学2年生が7人、高校2年生が5人いました。【P. 83】
- 子どもが思っている不安については、中学2年生と高校2年生では、「勉強に関すること」、「受験や進路に関すること」、「将来に関すること」が多くなっています。【P84】

（4）若者の実態

- 若者の生活状況をみると、個人の年収は300～400万円未満が最も多くなっています。また、個人の年収がある人の中で、500万円を境に、暮らし向きがよいと思う人（「よい」と「どちらかというといよい」の合計）とよくないと思う人（「あまりよくない」と「よくない」の合計）の割合が分かれる傾向にあります。【P. 87、88】
- 就業している人のうち、26.0%の人が現在の仕事を続けたいと思わないと回答しています。【P. 89】
- 一人暮らしをしている人（「同居している人はいない」）は、全体と比べると日常的なコミュニケーションは少なくなっていますが、困ったときの家族の支援の有

無に大きな違いはみられませんでした。【P. 95～98】

○普段の外出については、若者全体では外出したくないと思うことのある人（「よくある」と「ときどきある」の合計）は47.1%となっています。一人暮らしの人（「同居している人はいない」）については54.1%と、全体、又は同居人有の人と比べて割合が多くなっています。【P. 99】

第3章 子ども・若者の支援の現状・ニーズ

1 支援に対する認知・ニーズ

(1) 相談・支援のための組織・機関に対する認知（保護者）

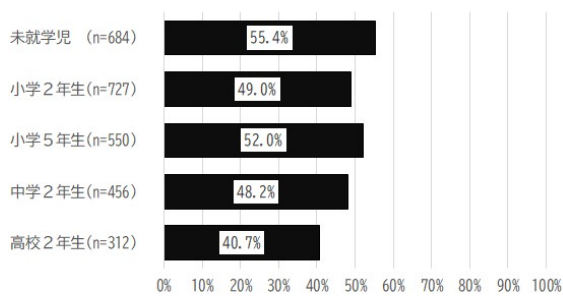
○保護者の組織・機関の認知をみると、年齢にかかわらず「児童相談所」、「児童館」、「保健所、保健センター」の認知度は高いです。

○「子ども総合センター」、「子ども発達センター」、「児童発達支援センター」、「民生・児童委員」は、4～6割程度の認知があります。

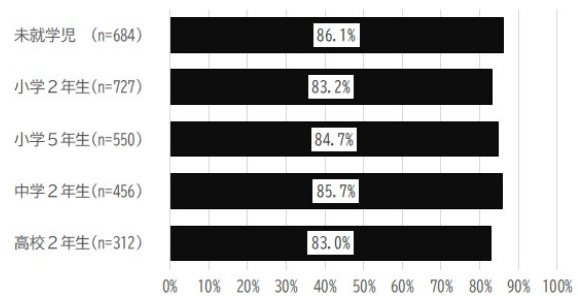
○そのほかの相談窓口の認知度は、半数未満となっています。

問 あなたは、次の①～⑨の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。[各項目につき (A) か (B) ひとつずつ]

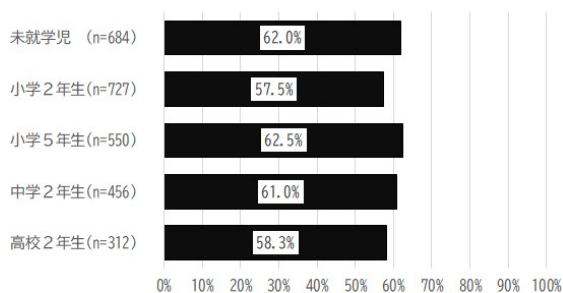
【子ども総合センター】



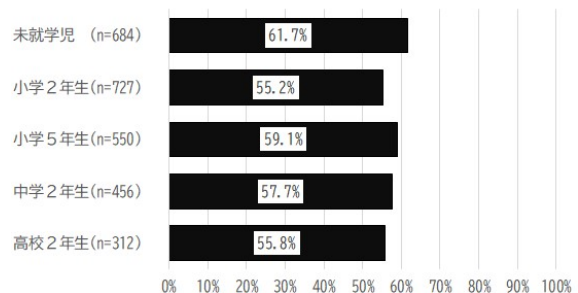
【児童相談所】



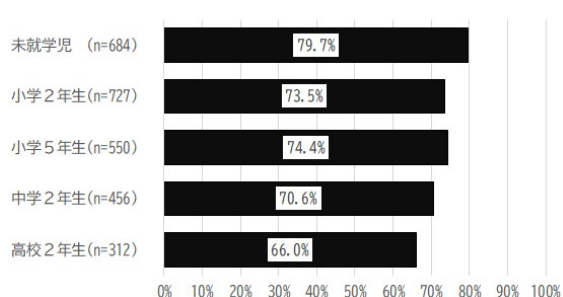
【子ども発達センター】



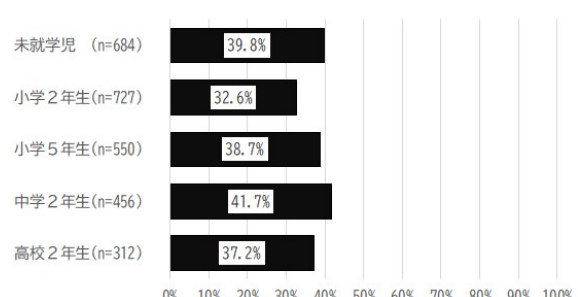
【児童発達支援センター】



【児童館】



【総合教育センター】



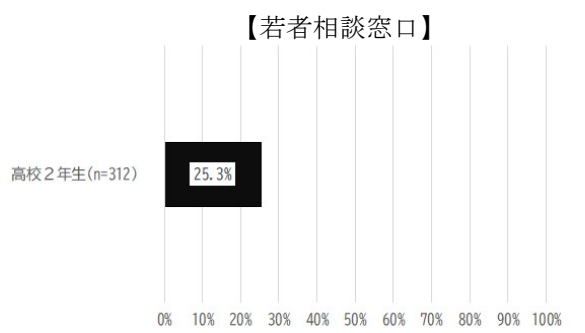
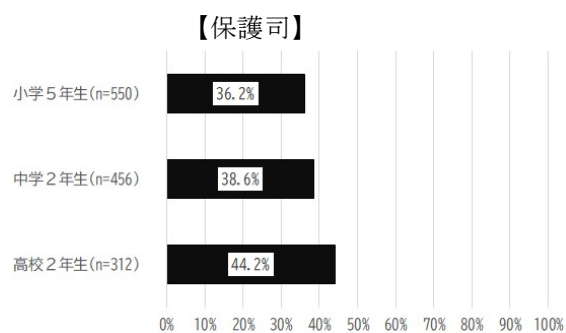
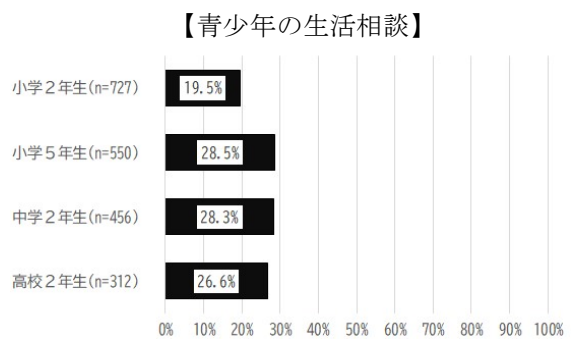
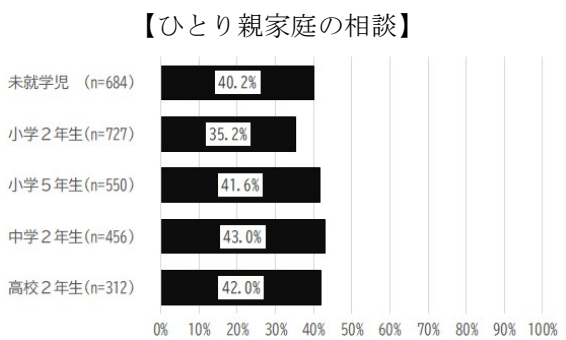
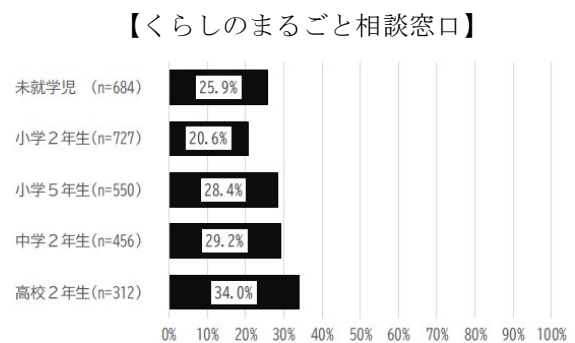
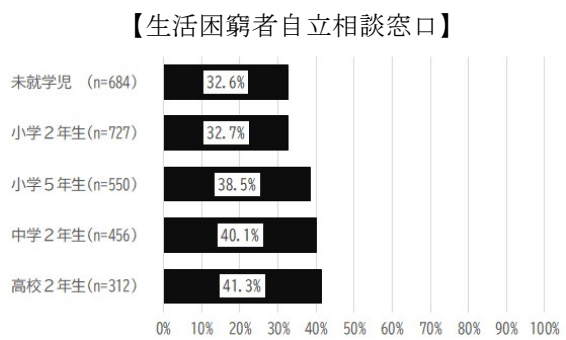
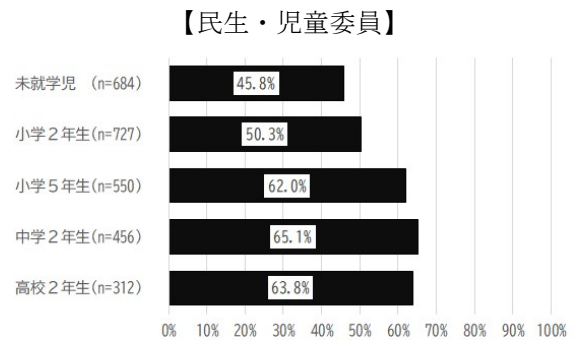
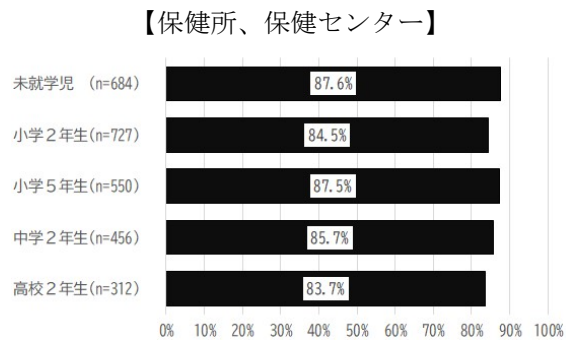


図 相談・支援のための組織・機関の認知（保護者）

出典：全保護者調査

【ヒアリング調査で得られた公的な支援組織・団体の状況】

- 公的な支援メニューでも、子育て支援や助成金、ひとり親家庭に対するホームヘルパー派遣、ファミリーサポート等が用意されている。
- 支援を必要とする家庭は多いが、民間のヘルパー事業所の不足などで支援につなげられないケースや、高齢化によりファミリーサポート会員が減少する中、新規会員の確保が難しい状況などの課題がある。
- 経済的な課題を抱える家庭や障害のある保護者への支援については、情報が届きにくいことも考えられるため、制度や窓口の周知において工夫が必要である。
- 外国籍の親を持つ家庭からの相談が増えており、言語の壁が支援の障害となることがある。
- 貸付制度の利用や教育支援資金の需要などの相談件数が増加している。
- 相談者を適切な支援につなげるためにも、支援のつなぎ先が増えればよい。
- 地域で子どもや保護者への支援活動を行っているが、行政機関から案内された世帯も参加してくれる。見守るような形で支援をしている。

(2) 悩みや不安の相談先

【悩みや不安を相談できる先に対する認知（子ども）】

- 悩みや不安を相談できる先の認知については、いずれの年齢も「スクールカウンセラー」が最も多く、中学2年生では83.3%、高校2年生では83.6%となっています。
- 「児童相談所」がそれぞれ4割程度になっているほかは、いずれも2割程度かそれ未満となっています。
- 「どれも知らない」は、中学2年生で12.7%、高校2年生で13.2%となっています。

問 あなたは、悩みや心配していることを相談できるところをいくつ知っていますか。[あてはまるものすべて選ぶ]

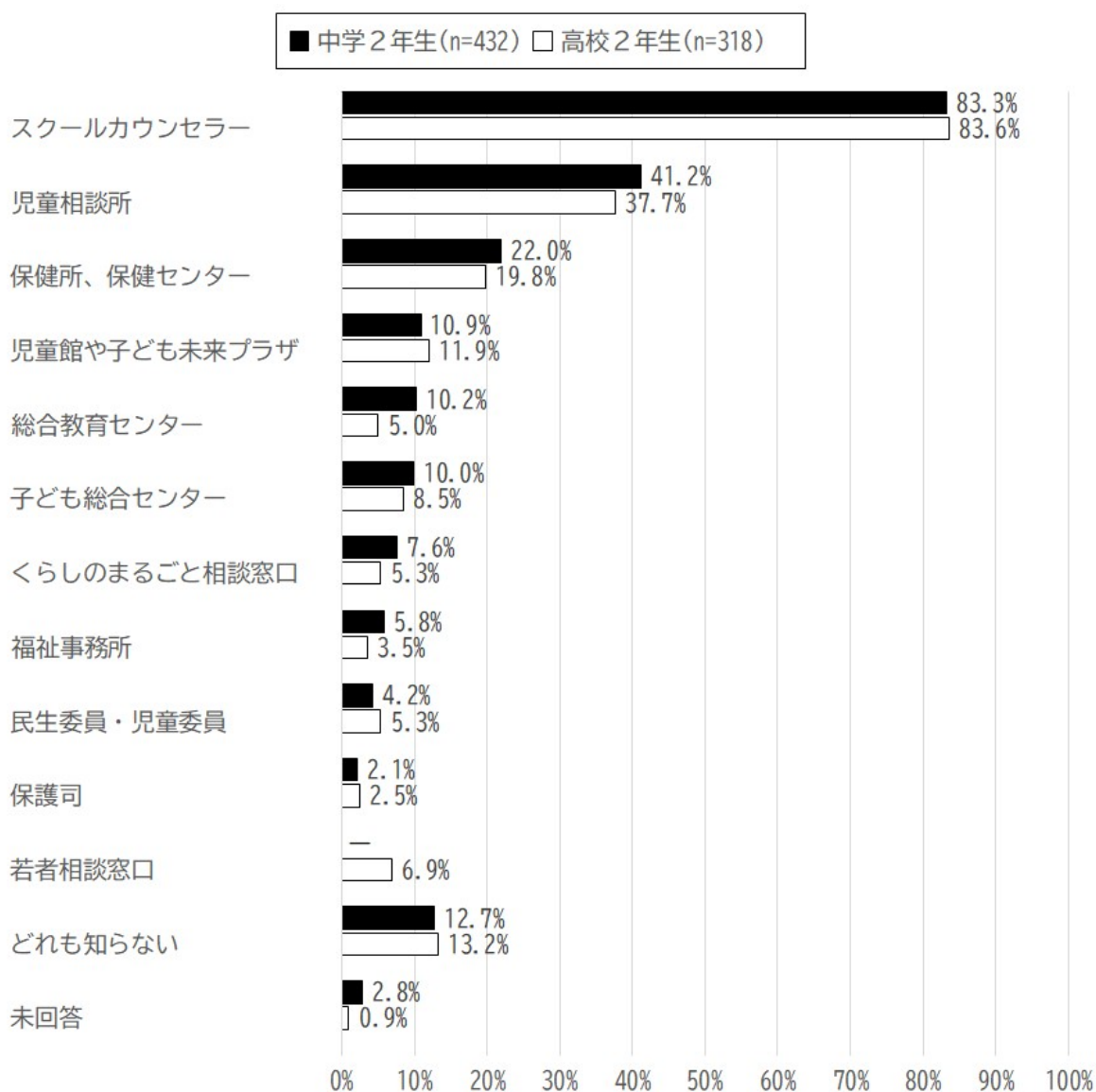


図 悩み・不安を相談できる先の認知（子ども）

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

【子どもが相談したいと思う相談先】

○悩みや不安の相談先を尋ねたところ、いずれの年齢も「相談しようと思わない」が最も多く、中学2年生では33.8%、高校2年生では32.1%となっています。次いで、「同じ悩みを持つ人と出会える」、「自分の名前を知られずに相談できる」が多くなっています。

問 あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。[あてはまるものすべて選ぶ]

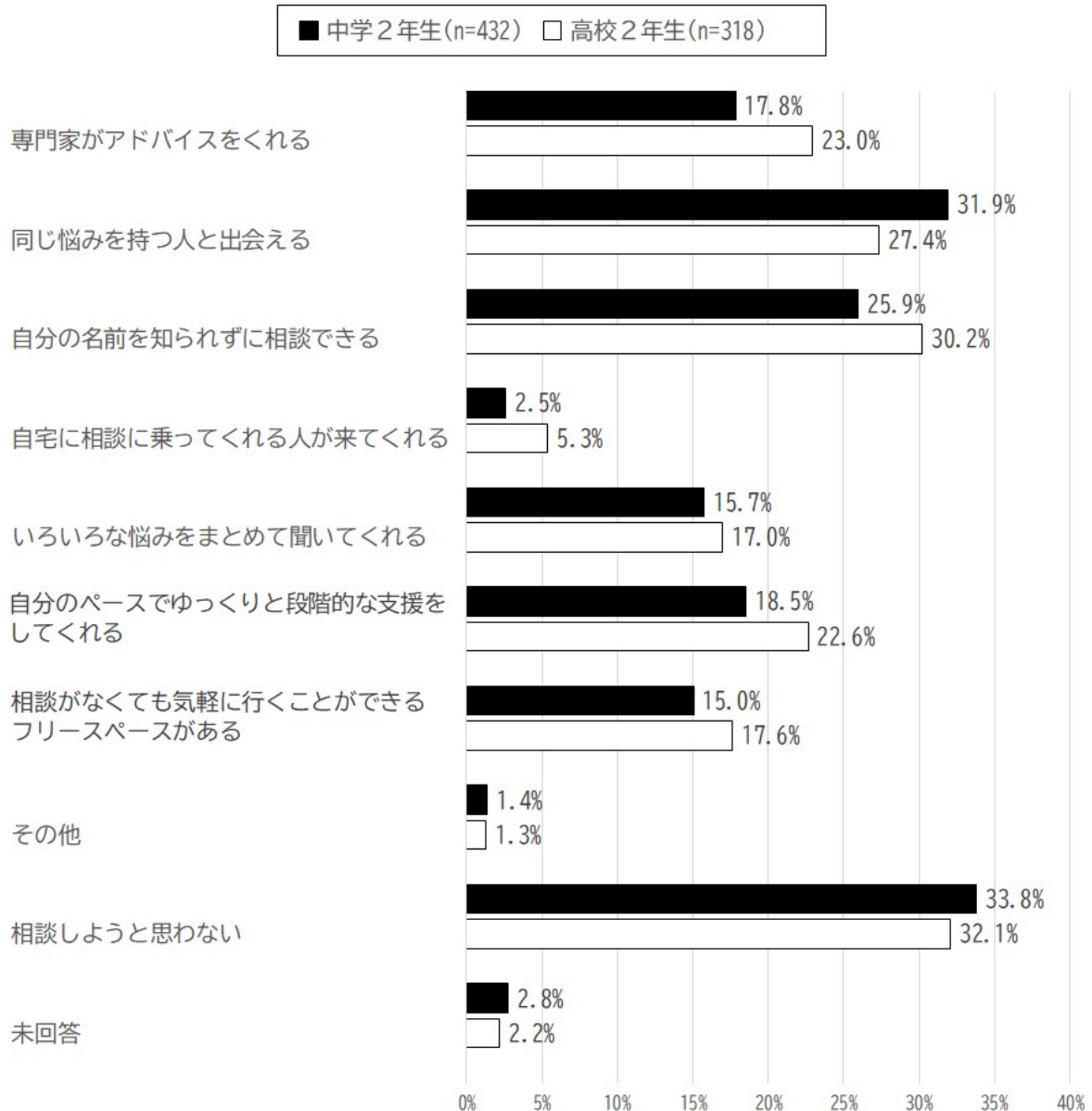


図 子どもが悩み・不安を相談したいと思う先

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

【子どもが相談したいと思わない理由】

○悩み・不安を相談しようと思う先について、「相談しようと思わない」を選択した子どもの理由としては、中学2年生、高校2年生ともに、「家族や友人・知人に相談する」が最も多く、中学2年生では62.3%、高校2年生では77.5%となっています。

○いずれの年齢においても「相談しても解決しないと思う」という回答は3割を超えています。

問 あなたが、悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。〔あてはまるものすべて選ぶ〕
 ※前頁の設問「あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。」にて、「相談しようと思わない」を選択した人が回答しています。

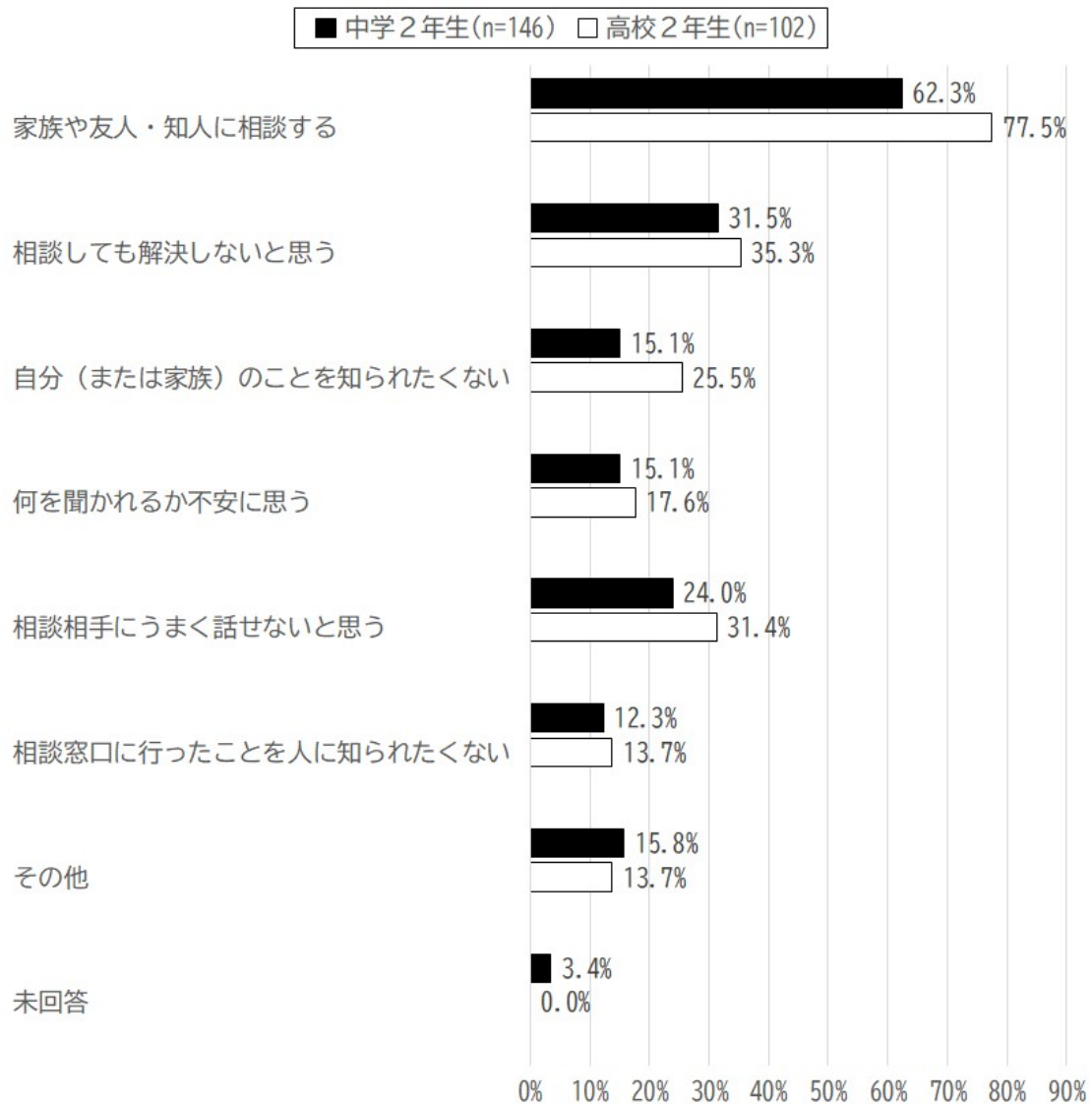


図 悩み・不安を相談したいと思わない理由（子ども）

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

【若者が相談したいと思う相談先】

○若者が悩み・不安を相談しようと思う先としては、「専門家がアドバイスをくれる」、「自分の名前を知られずに相談できる」、「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が3割を超えています。

○また、「相談しようと思わない」と回答した若者は3割程度います。

問 あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。[あてはまるものすべて選択]

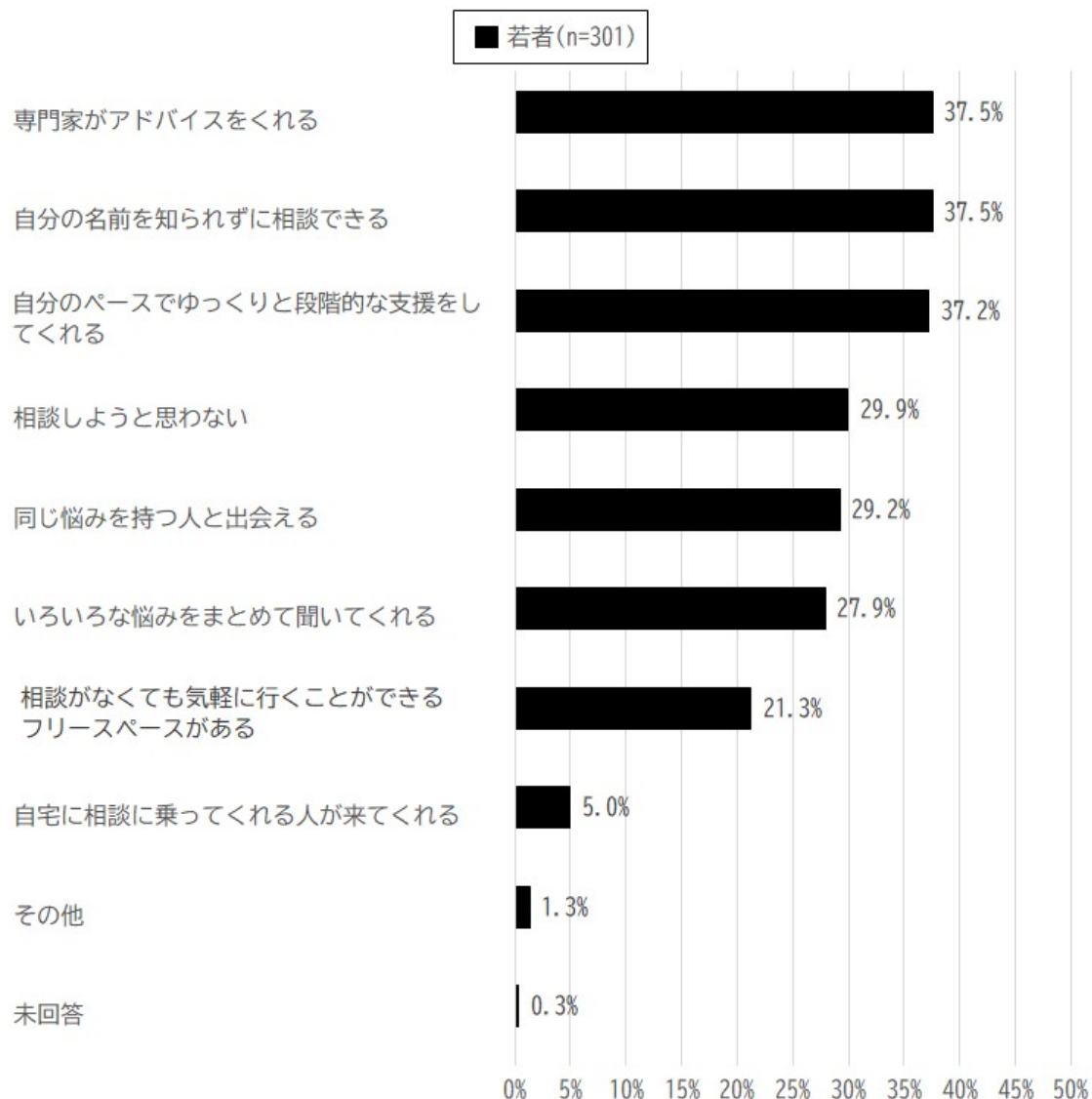


図 若者が悩み・不安を相談したいと思う先

出典：若者調査

【若者が相談したいと思わない理由】

○若者が相談したいと思わない理由は、「家族や友人・知人に相談する」が68.9%で最も多くなっています。

○また、「相談しても解決しないと思う」が50.0%となっています。

○中学2年生・高校2年生と同様の傾向がみられます。

問 あなたが、悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。[あてはまるものすべて選択]
※前頁の設問「あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。」にて、「相談しようと思わない」を選択した人が回答しています。

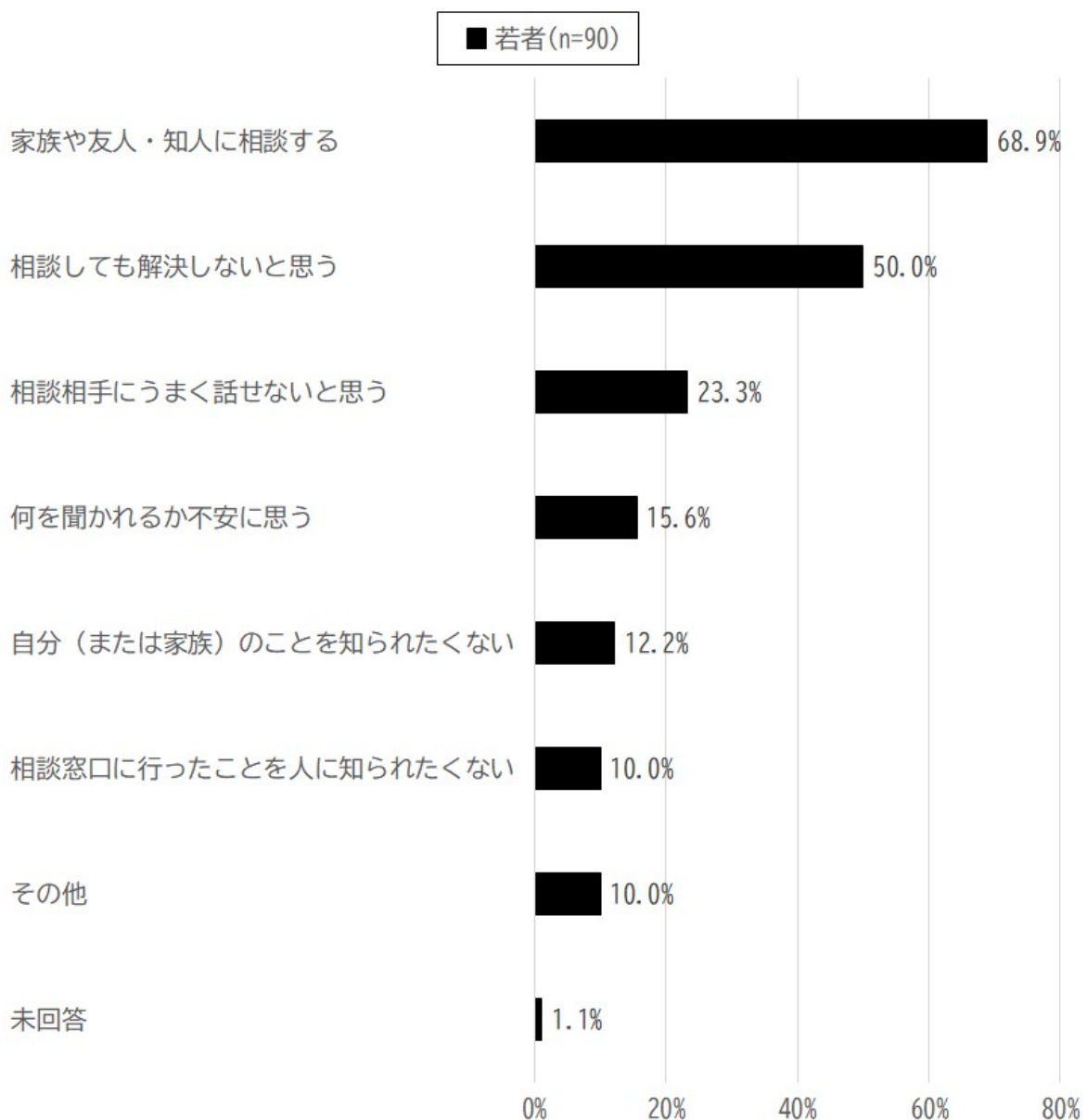


図 悩み・不安を相談したいと思う先（若者）

出典：若者調査

2 学力に対する支援の認知・ニーズ

(1) 学力・進学に対する支援施策の認知・ニーズ（保護者）

○支援施策の認知度については、いずれも3～4割程度となっています。

○支援施策のニーズについては、「NPOやボランティアによる学外での無料学習支援」の一部や「中学校における無料学習支援（基礎学力定着講座）」において、認知度よりもニーズの方が高くなる傾向にあります。

問 （子どもの学習や進学を支援する次の取組①～⑤を）利用したいかどうかについても回答してください。[各項目につき、ひとつずつ選ぶ]
 ※「中学における無料学習支援（基礎学力定着講座）」（項目⑤）は、中学2年生調査のみに含まれます。

■知っている □利用したい

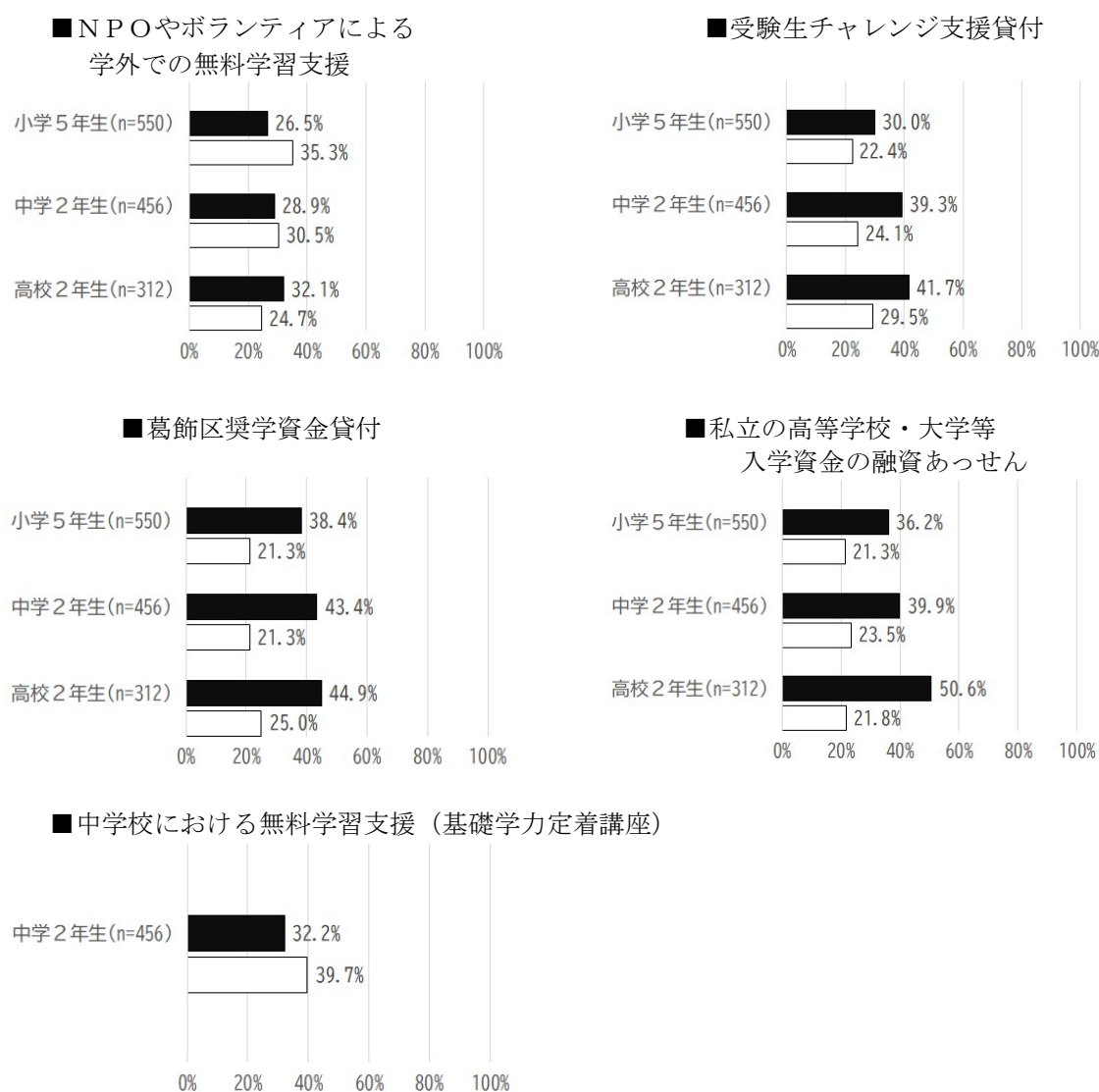


図 学力・進学に対する支援施策の認知・ニーズ（保護者）

出典：保護者調査（小学5年生、中学2年生、高校2年生）

3 居場所に関するニーズ

(1) 保護者が子どもに使わせたい居場所

【保護者のニーズ】

- 保護者が使わせたいと思う子どもの居場所については、年齢にかかわらず、「自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所」が最も多くなっています。
- 「大学生など、年上の人が宿題や勉強を見てくれる場所」、「家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所」は、年齢にかかわらず3割を超えており、学習支援や学習の場に対するニーズがみられます。

【ヒアリング調査で得られた地域の団体・組織の状況】

- 学習支援や子ども食堂などの子どもの居場所づくりに取り組む団体・組織は、継続して運営をしながら、団体同士のつながりにより地域でネットワークを形成し、相互に連携、相談するケースもみられる。
- 子どもの居場所づくりについては、長年活動を継続している団体・組織もあり、各団体にノウハウの蓄積がみられる。ただし、団体・組織の継続にむけては資金確保の面で十分ではなく、今後の継続的な団体運営に課題も残る。
- 小学生、中学生、高校生を対象とした学習支援の増加が必要である。様々な困難な状況に置かれた子どもへ、子どもたちを見守りつつ、個々の状況に合わせた学習をできる場所が必要である。
- 子ども食堂や子どもの学習の場は、子どもの居場所づくりとしても機能しており、今後も幅広い支援を行うことが出来る可能性がある。
- 地域活動に関わることは、子どもたちを育成する重要な役割だと思う。イベントを開催する時には、大人も含め参加を促している。

問 放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用させてみたいと思うものは、どのようなものですか。[あてはまるものすべて選択]

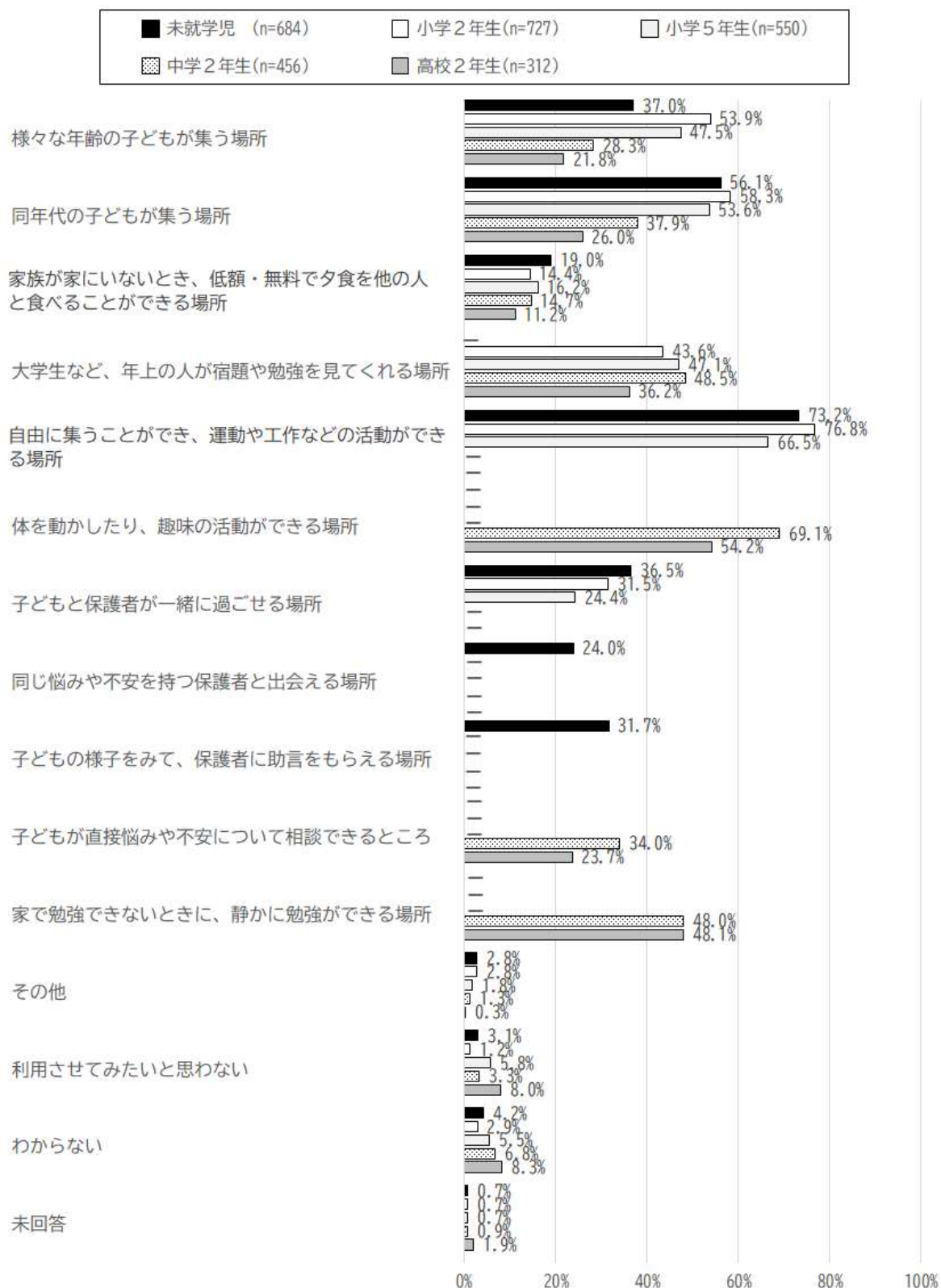


図 保護者における居場所に対するニーズ

出典：全保護者調査

(2) 子どもが使いたいと思う居場所

【子どものニーズ】

○子どもが使ってみたいと思う居場所についても、小学5年生、中学2年生においては、「運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所」が多くなっており、保護者のニーズと一致しています。

○また、高校2年生においては、「家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所」が最も多くなっていきます。

問 あなたは、次の①～⑦のような場所を、放課後や休日などの空き時間に使ってみたいと思いますか。[それぞれ、ひとつずつ選ぶ]
 ※小学5年生調査には、項目⑥「悩みや不安について相談できるところ」と項目⑦「家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所」は含まれていません。

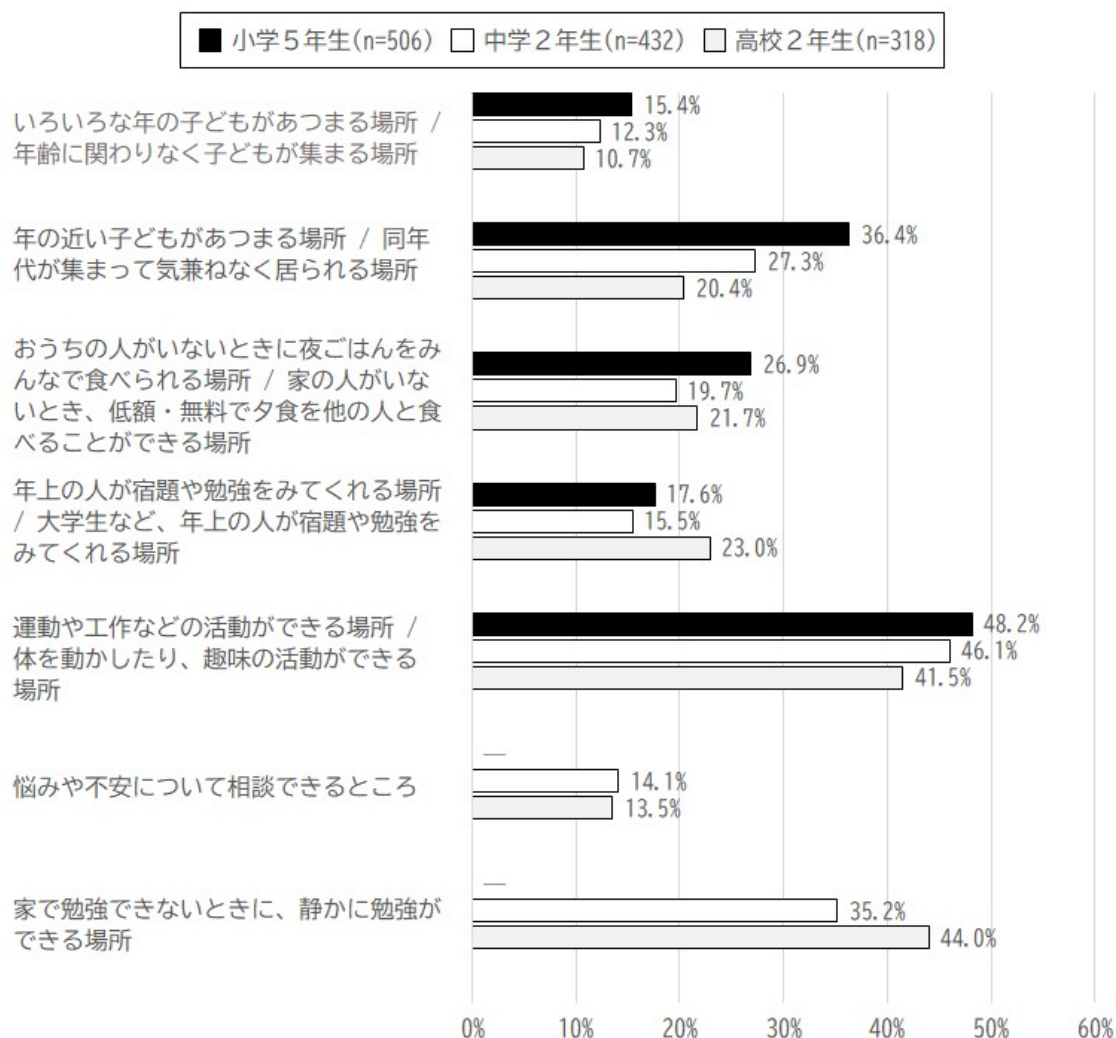


図 子どもにおける居場所に対するニーズ¹⁰

出典：全子ども調査

¹⁰ 図では、項目①～⑦について「行ってみたい」と回答した割合をグラフ化しています。

【学校に行きたいと思わない子どものニーズ】

①いろいろな年の子どもがあつまる場所／年齢に関わりなく子どもが集まる場所

○何らかの理由があつて学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、様々な年齢が集まる場所については、全ての年齢で全体よりも「使ってみたい」は少なくなっています¹¹。

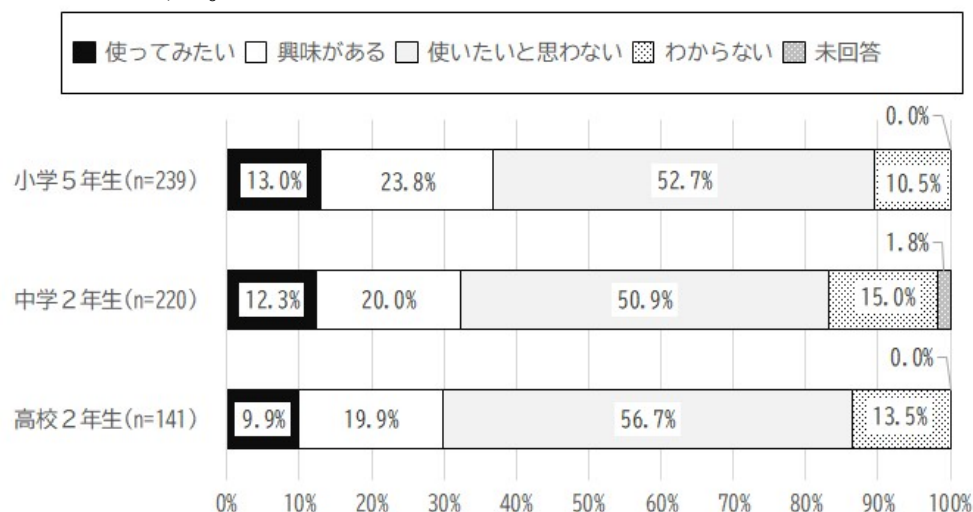


図 学校に行きたいと思わない子どもの居場所に対するニーズ：

いろいろな年の子どもがあつまる場所／年齢に関わりなく子どもが集まる場所

出典：全子ども調査

○自己肯定感に関する設問の全てについて「そう思わない」及び「あまりそう思わない」と回答した子どもで、何らかの理由があつて学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、様々な年齢が集まる場所については、全ての年齢で「使ってみたい」は0%になっています。

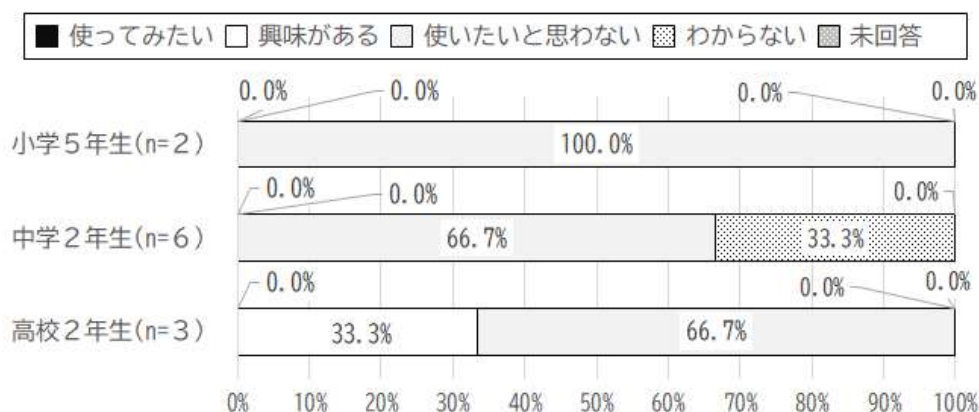


図 自己肯定感が低く、学校に行きたいと思わない子どもの居場所に対するニーズ：

いろいろな年の子どもがあつまる場所／年齢に関わりなく子どもが集まる場所

出典：全子ども調査

¹¹ 学校に行きたいと思わない子どもについてののみ、居場所のニーズを集計しました。以下、同様です。

②年の近い子どもがあつまる場所／同年代が集まって気兼ねなく居られる場所

○何らかの理由があつて学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、同年代が集まる場所については、全ての年齢で全体よりも「使ってみたい」は少なくなっています。

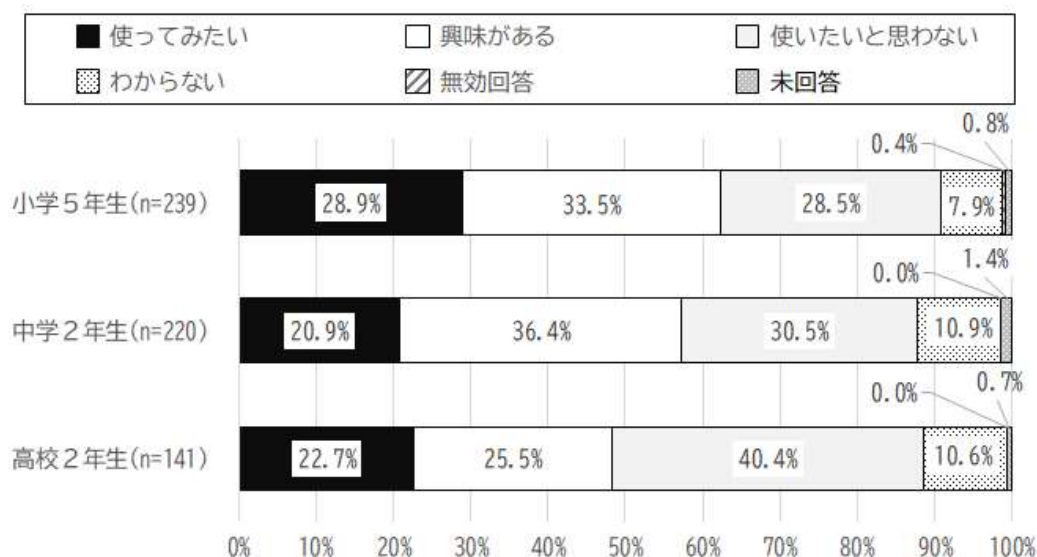


図 学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：

年の近い子どもがあつまる場所／同年代が集まって気兼ねなく居られる場所

出典：全子ども調査

○自己肯定感に関する設問の全てについて「そう思わない」及び「あまりそう思わない」と回答した子どもで、何らかの理由があつて学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、同年代が集まる場所については、全ての年齢で「使ってみたい」は0%になっています。

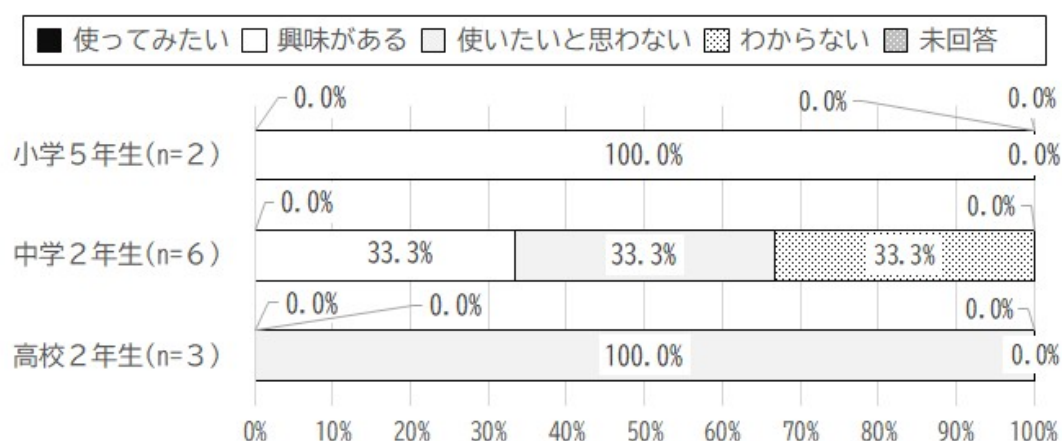


図 自己肯定感が低く、学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：

年の近い子どもがあつまる場所／同年代が集まって気兼ねなく居られる場所

出典：全子ども調査

③（家の人がいらないとき）低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所

○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、他の人と夕食を食べることができる場所については、中学2年生では全体よりも「使ってみたい」は同水準ですが、小学5年生・高校2年生ではやや多くなっています。

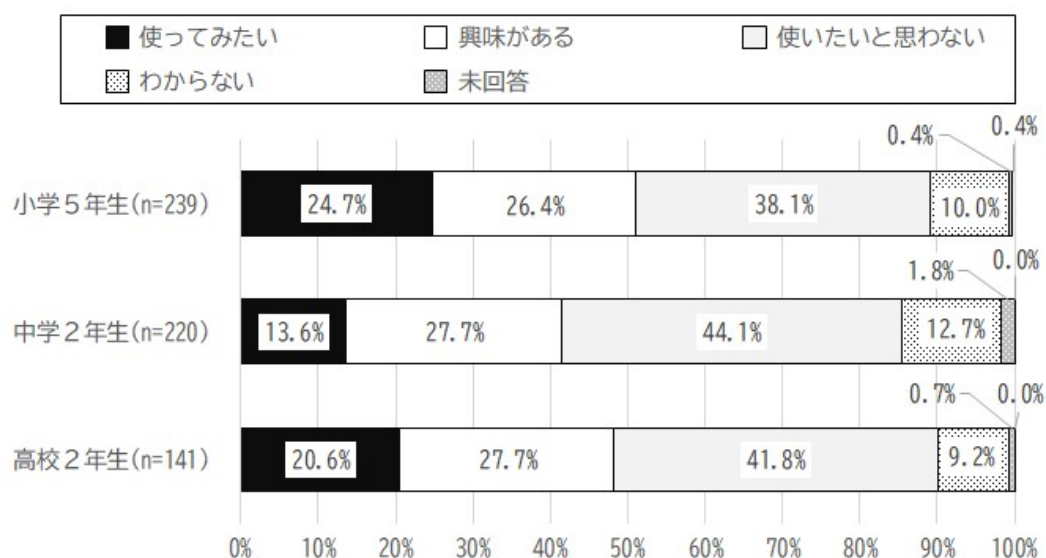


図 学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：

（家の人がいらないとき）低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所

出典：全子ども調査

○自己肯定感に関する設問の全てについて「そう思わない」及び「あまりそう思わない」と回答した子どもで、何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、他の人と夕食を食べることができる場所については、中学2年生と高校2年生で「使ってみたい」は0%になっています。

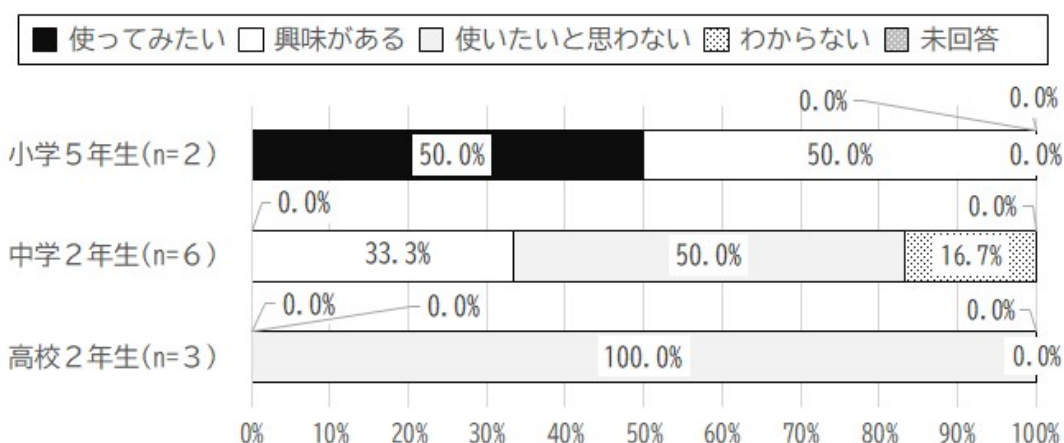


図 自己肯定感が低く、学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：

（家の人がいらないとき）低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所

出典：全子ども調査

④年上の人が宿題や勉強をみてくれる場所／大学生など、年上の人が宿題や勉強をみてくれる場所

○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、宿題や勉強をみてもらえる場所については、全ての年齢で全体よりも「使ってみたい」は少なくなっています。

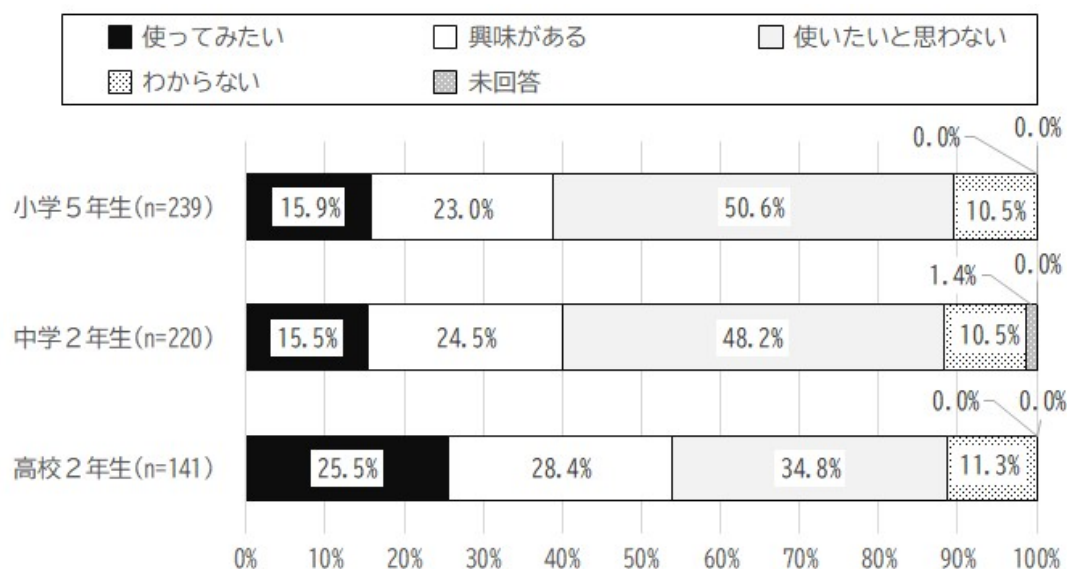


図 学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：
年上の人が宿題や勉強をみてくれる場所／大学生など、年上の人が宿題や勉強をみてくれる場所

出典：全子ども調査

○自己肯定感に関する設問の全てについて「そう思わない」及び「あまりそう思わない」と回答した子どもで、何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、宿題や勉強をみてもらえる場所については、全ての年齢で「使ってみたい」は0%になっています。

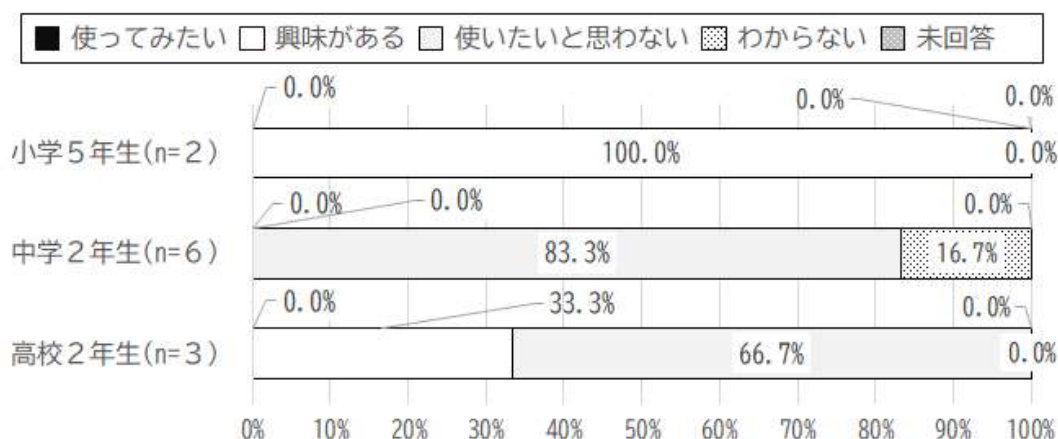


図 自己肯定感が低く、学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：
年上の人が宿題や勉強をみてくれる場所／大学生など、年上の人が宿題や勉強をみてくれる場所

出典：全子ども調査

⑤運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所
 ○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、運動や趣味の活動ができる場所については、全ての年齢で全体よりも「使ってみたい」は少なくなっています。

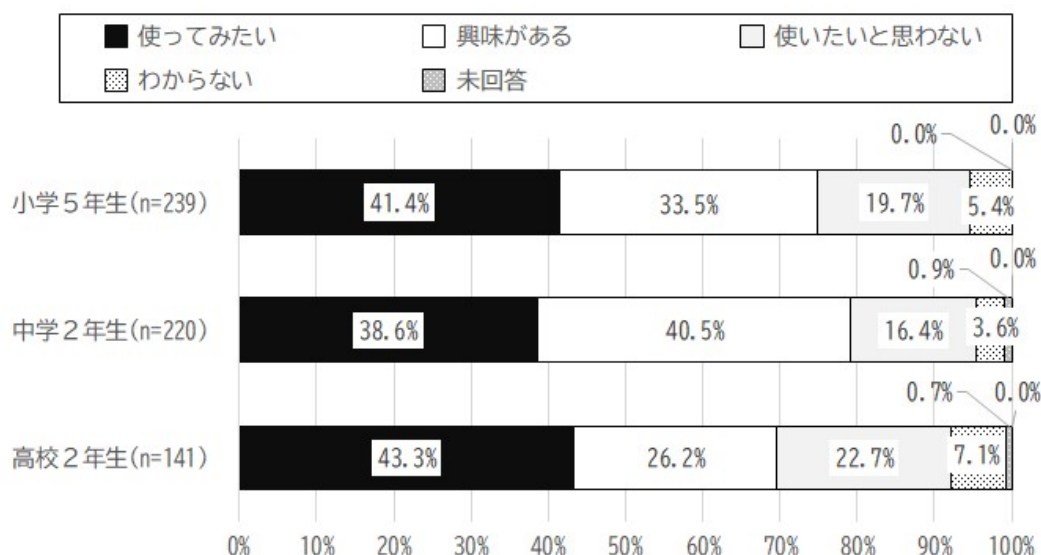


図 学校に行きたくないと思う子どもの居場所に対するニーズ：
 運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所

出典：全子ども調査

○自己肯定感に関する設問の全てについて「そう思わない」及び「あまりそう思わない」と回答した子どもで、何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、運動や趣味の活動ができる場所については、高校2年生で「使ってみたい」は0%になっています。

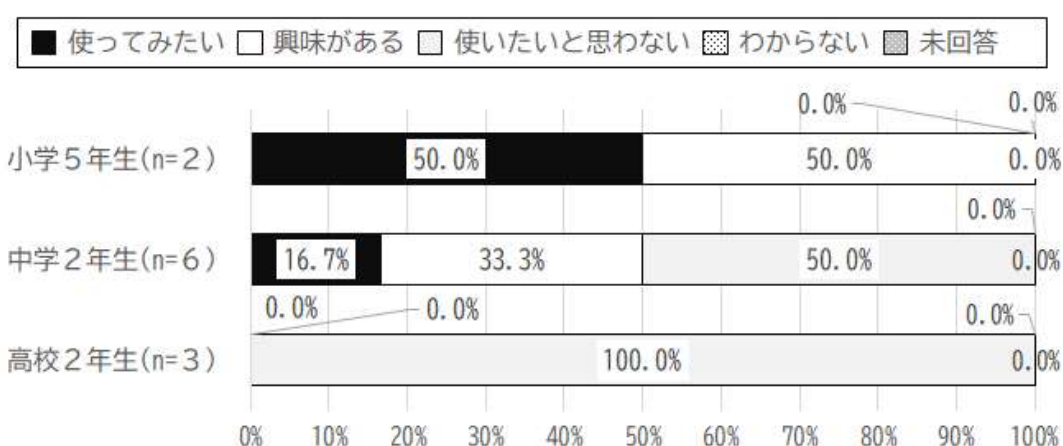


図 自己肯定感が低く、学校に行きたくないと思う子どもの居場所に対するニーズ：
 運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所

出典：全子ども調査

⑥悩みや不安について相談できるところ

○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、悩み・不安を相談できるところについては、両年齢で全体よりも「使ってみたい」は少なくなっています。

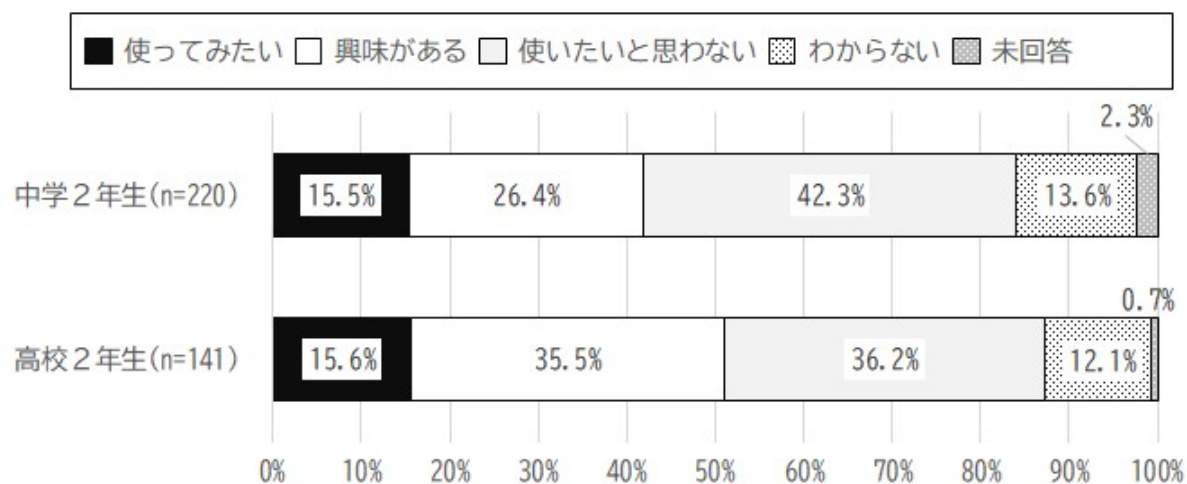


図 学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：
悩みや不安について相談できるところ

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

○自己肯定感に関する設問の全てについて「そう思わない」及び「あまりそう思わない」と回答した子どもで、何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、悩みや不安について相談できるところについては、高校2年生で「使ってみたい」は0%になっています。

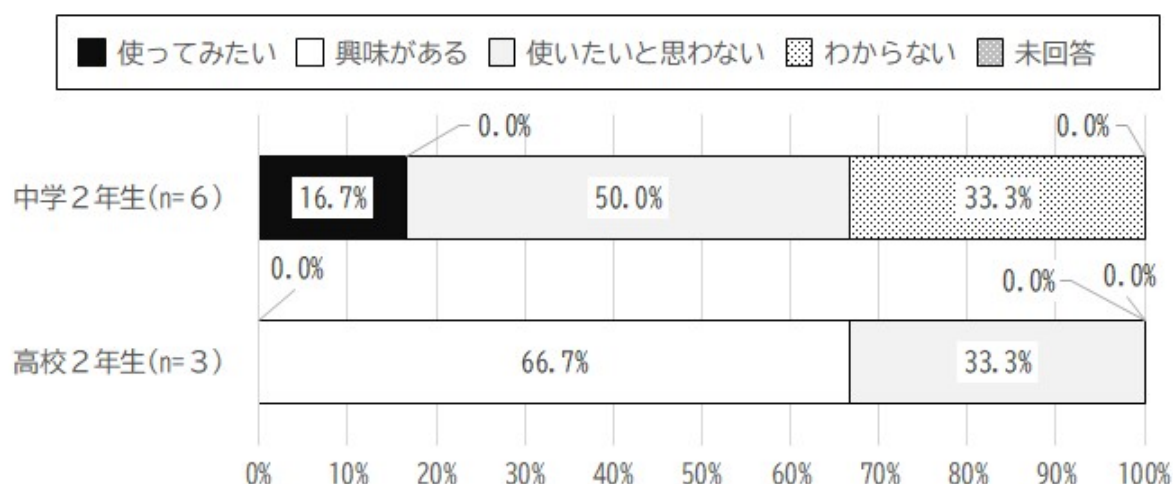


図 自己肯定感が低く、学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：
悩みや不安について相談できるところ

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

⑦家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所

○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、静かに勉強できる場所については、両年齢で全体よりも「使ってみたい」は少なくなっています。

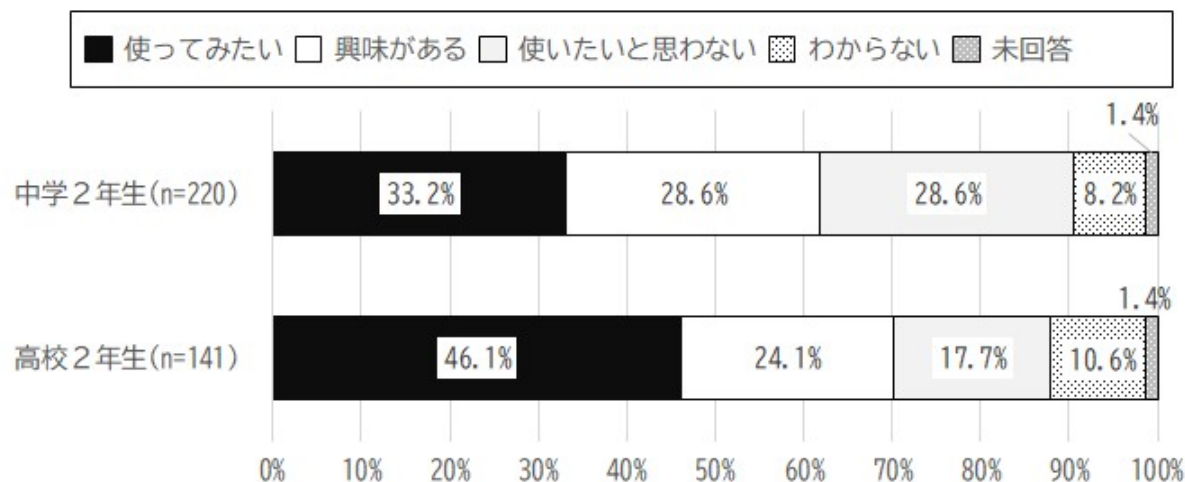


図 学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：

家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

○自己肯定感に関する設問の全てについて「そう思わない」及び「あまりそう思わない」と回答した子どもで、何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、静かに勉強できる場所については、両年齢で「使ってみたい」は0%になっています。

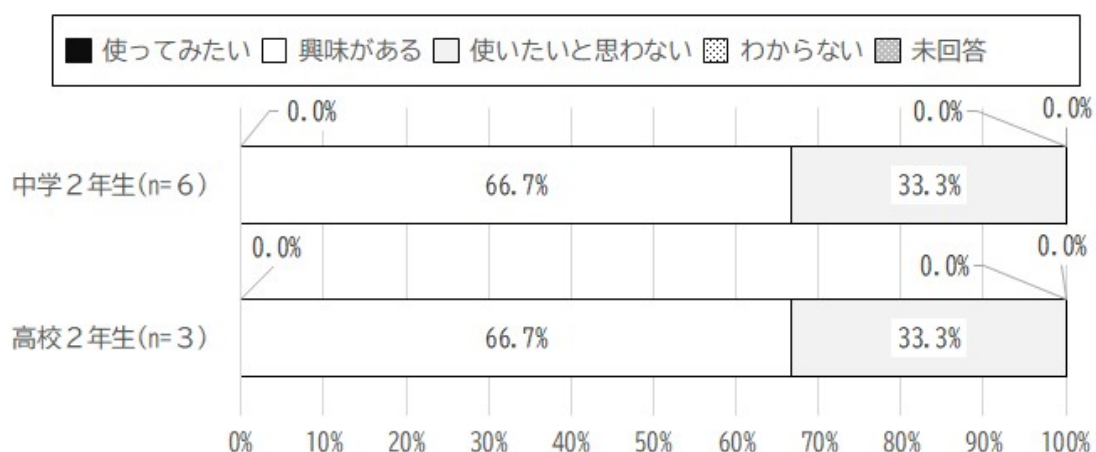


図 自己肯定感が低く、学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：

勉強できないときに、静かに勉強ができる場所

出典：子ども調査（中学2年生、高校2年生）

4 支援施策に対するニーズ

(1) 保護者が求める支援施策

【保護者のニーズ】

○子どもが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組に対する保護者のニーズをみると、年齢にかかわらず「進学のための経済的支援」が多く、年齢が低くなるほど、「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」、「非行や犯罪を防ぐためのまちづくり」が多くなります。

問 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組はどのようなものだと思いますか。〔あてはまるものすべて選択〕

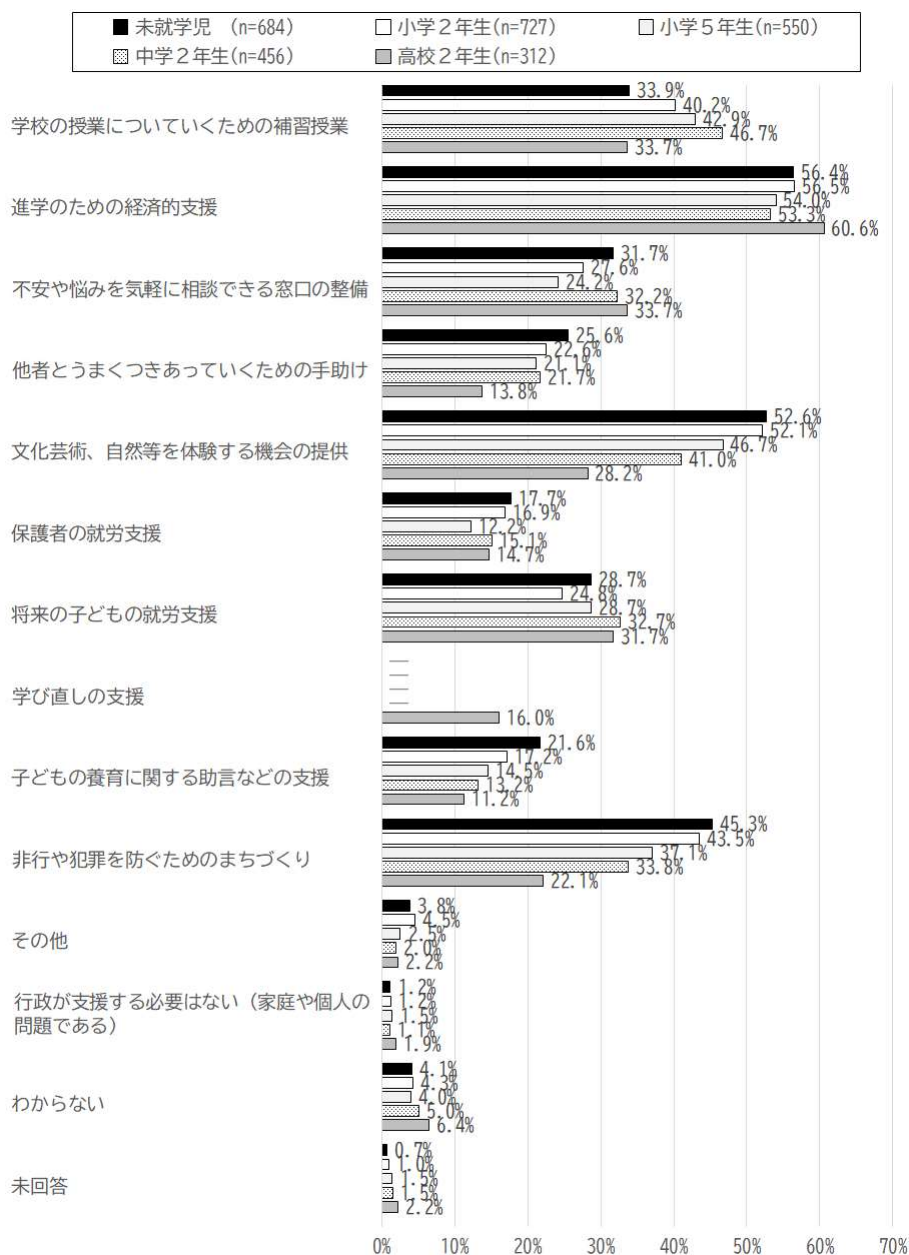


図 保護者が必要だと思う取組

出典：全保護者調査

○未就学児の年収分類層別にみると、分類Ⅰでは「進学のための経済的支援」が、分類Ⅱ・分類Ⅲと比べて、特に多くなっています。また、分類Ⅱ、分類Ⅲは「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」の回答が、分類Ⅰと比べて多くなっています。

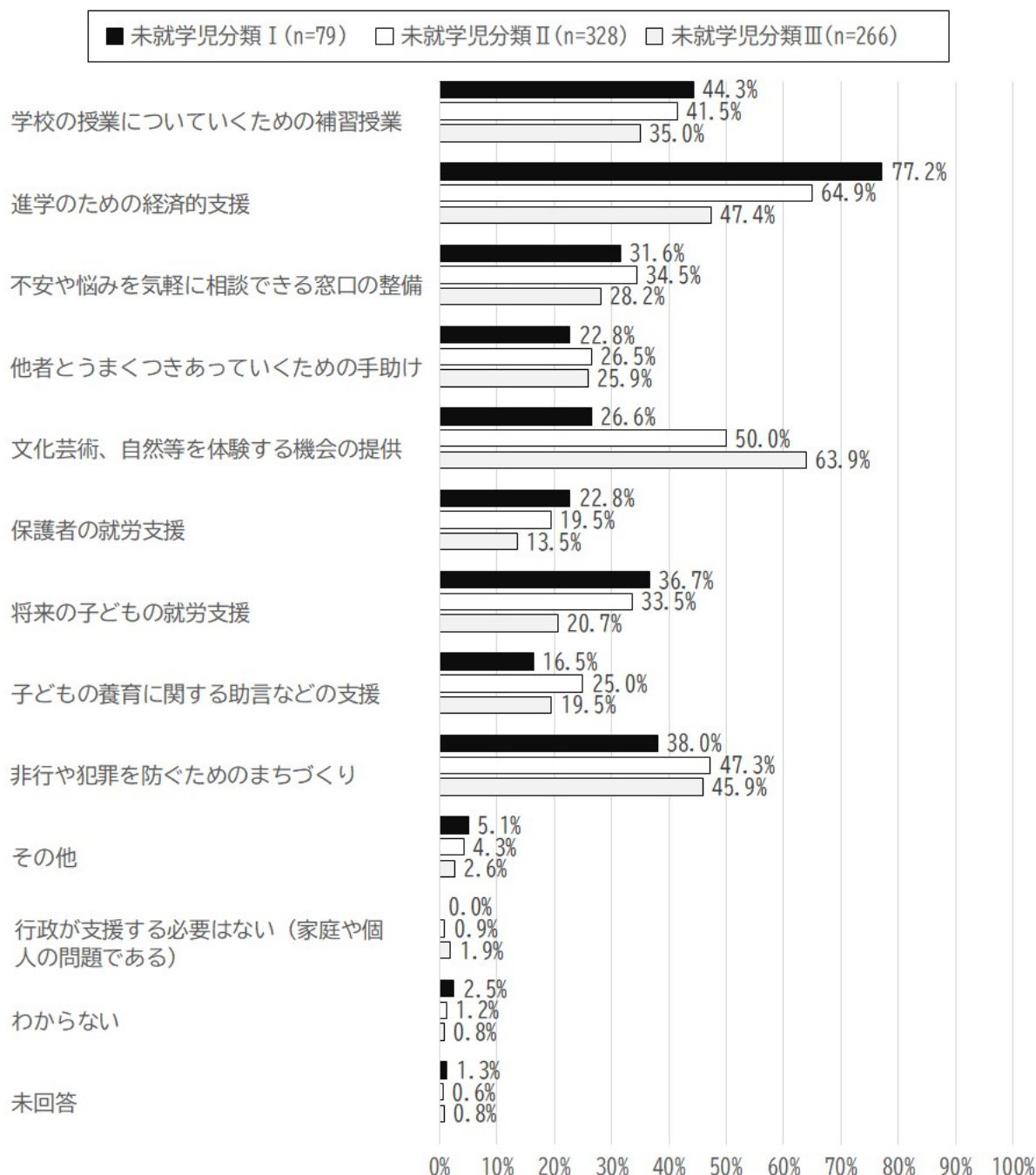


図 年収分類層別×保護者が必要だと思う取組

出典：保護者調査（未就学児）

○小学2年生の年収分類層別にみると、分類Ⅰでは「進学のための経済的支援」が、分類Ⅱ・分類Ⅲと比べて、特に多くなっています。また、分類Ⅱ、分類Ⅲは「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」の回答が、分類Ⅰと比べて多くなっています。

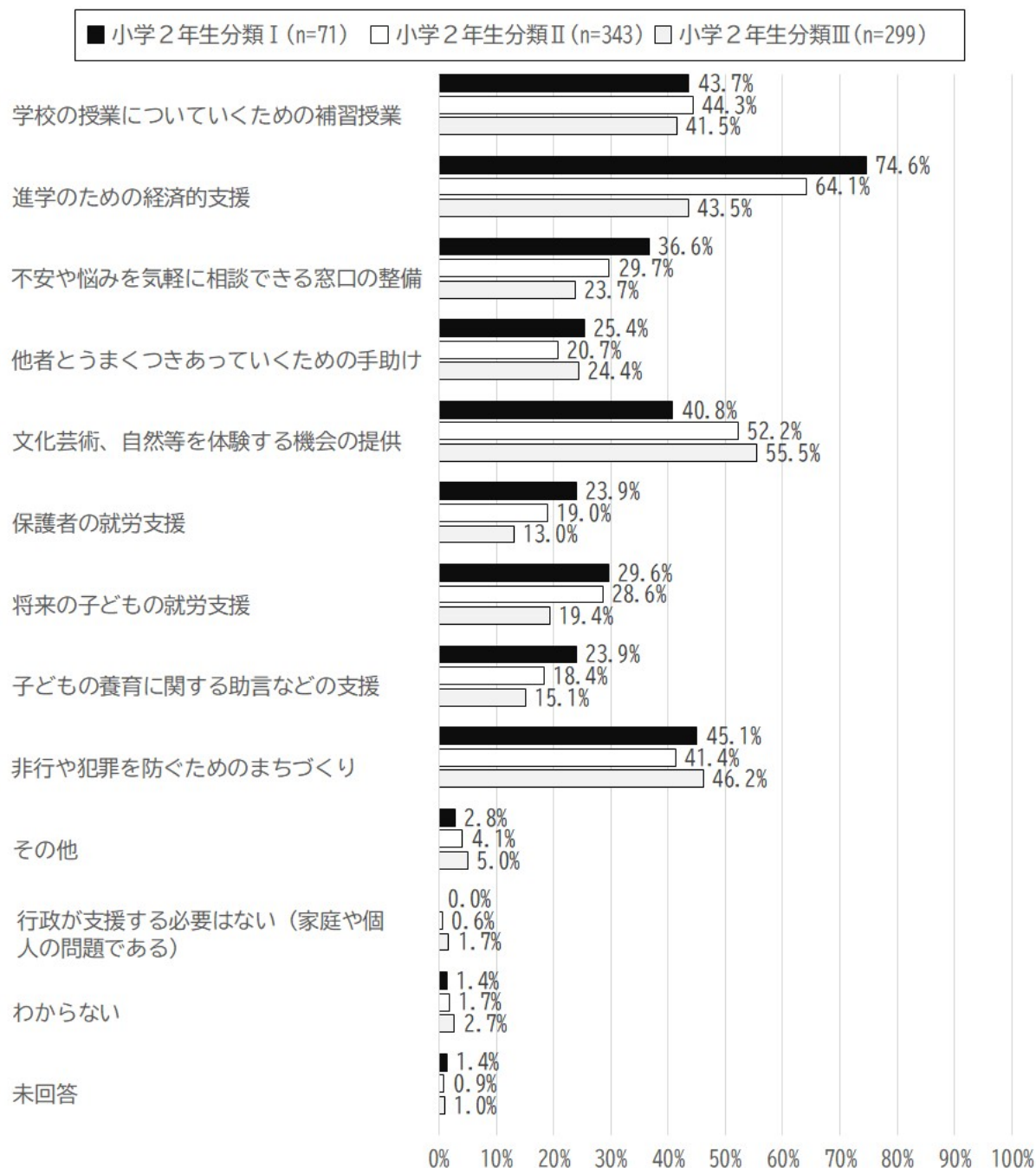


図 年収分類層別×保護者が必要だと思う取組

出典：保護者調査（小学2年生）

○小学5年生の年収分類層別にみると、分類Ⅰでは「学校の授業についていくための補習授業」、「進学のための経済的支援」が、分類Ⅱ・分類Ⅲと比べて、特に多くなっています。また、分類Ⅱ、分類Ⅲは「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」の回答が、分類Ⅰと比べて多くなっています。

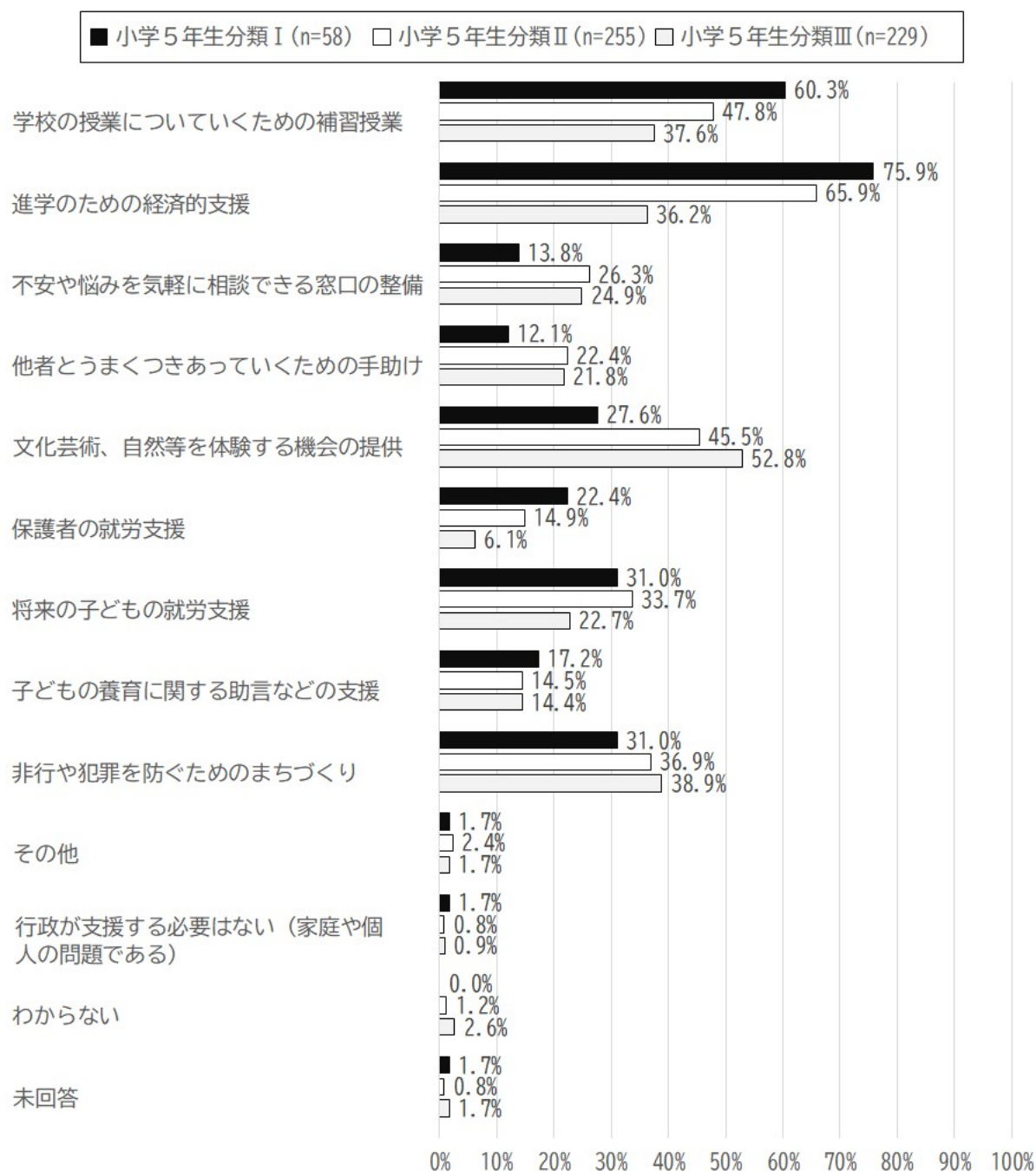


図 年収分類層別×保護者が必要だと思う取組

出典：保護者調査（小学5年生）

○中学2年生の年収分類層別にみると、分類Ⅰでは「進学のための経済的支援」、「保護者の就労支援」、「将来の子どもの就労支援」が、分類Ⅱ・分類Ⅲと比べて、特に多くなっています。また、分類Ⅱ、分類Ⅲは「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」の回答が、分類Ⅰと比べて多くなっています。

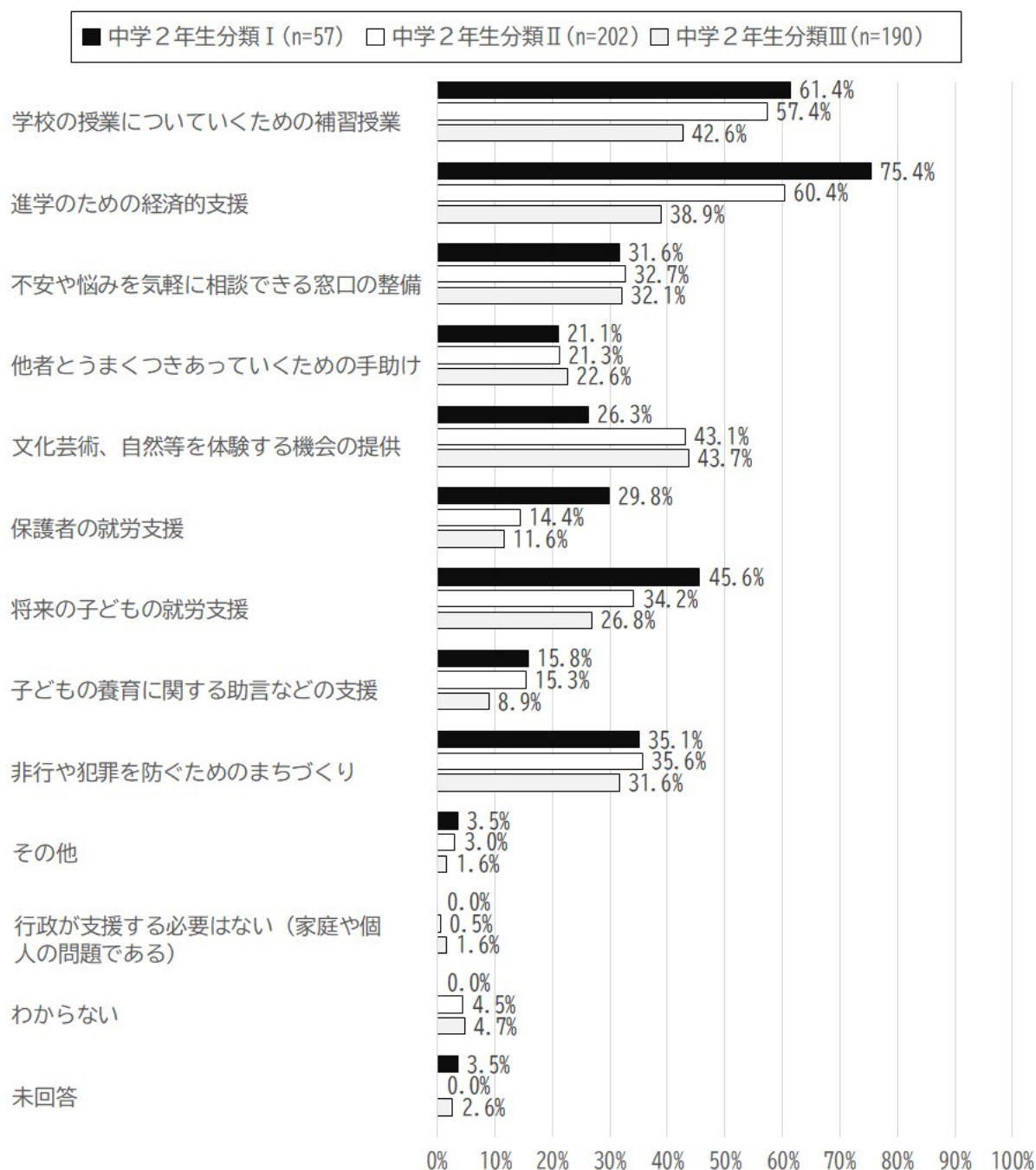


図 年収分類層別×保護者が必要だと思う取組

出典：保護者調査（中学2年生）

○高校2年生の年収分類層別にみると、分類Ⅰ、Ⅱにおいて「進学のための経済的支援」が分類Ⅲと比べて多くなっています。

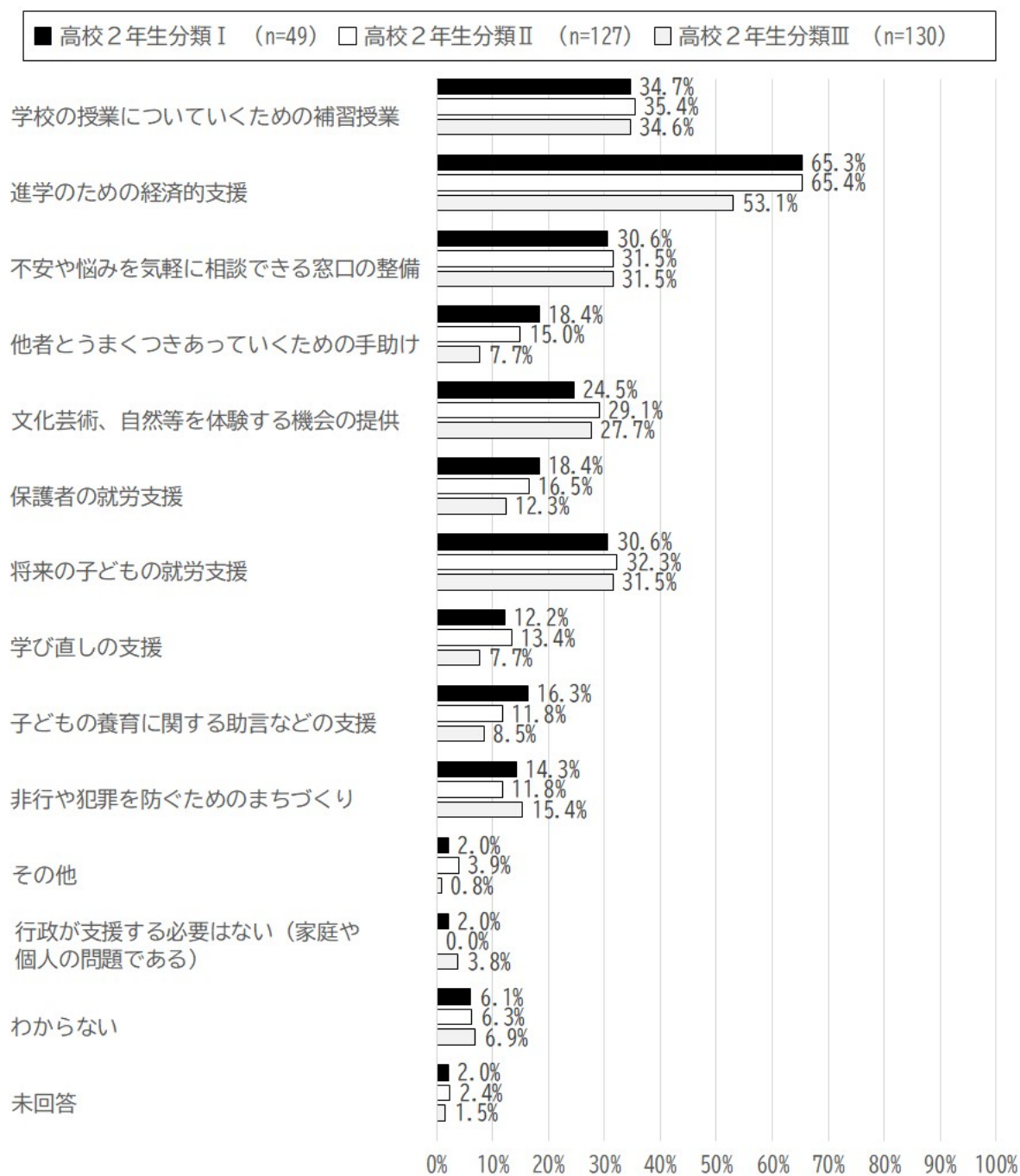


図 年収分類層別×保護者が必要だと思う取組

出典：保護者調査（高校2年生）

(2) 若者が求める支援施策

【若者のニーズ】

○若者が、子どもの頃をふり返って必要だと思う取組としては、「進学のための経済的支援」が38.9%で最も多く、「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」が33.9%、「家庭や学校以外で放課後や休日に過ごせる居場所の提供」が27.2%と続きます。

問 あなたが、子どもの頃に暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために支援があればよかったと思うことはどのようなものですか。[あてはまるものすべて選択]

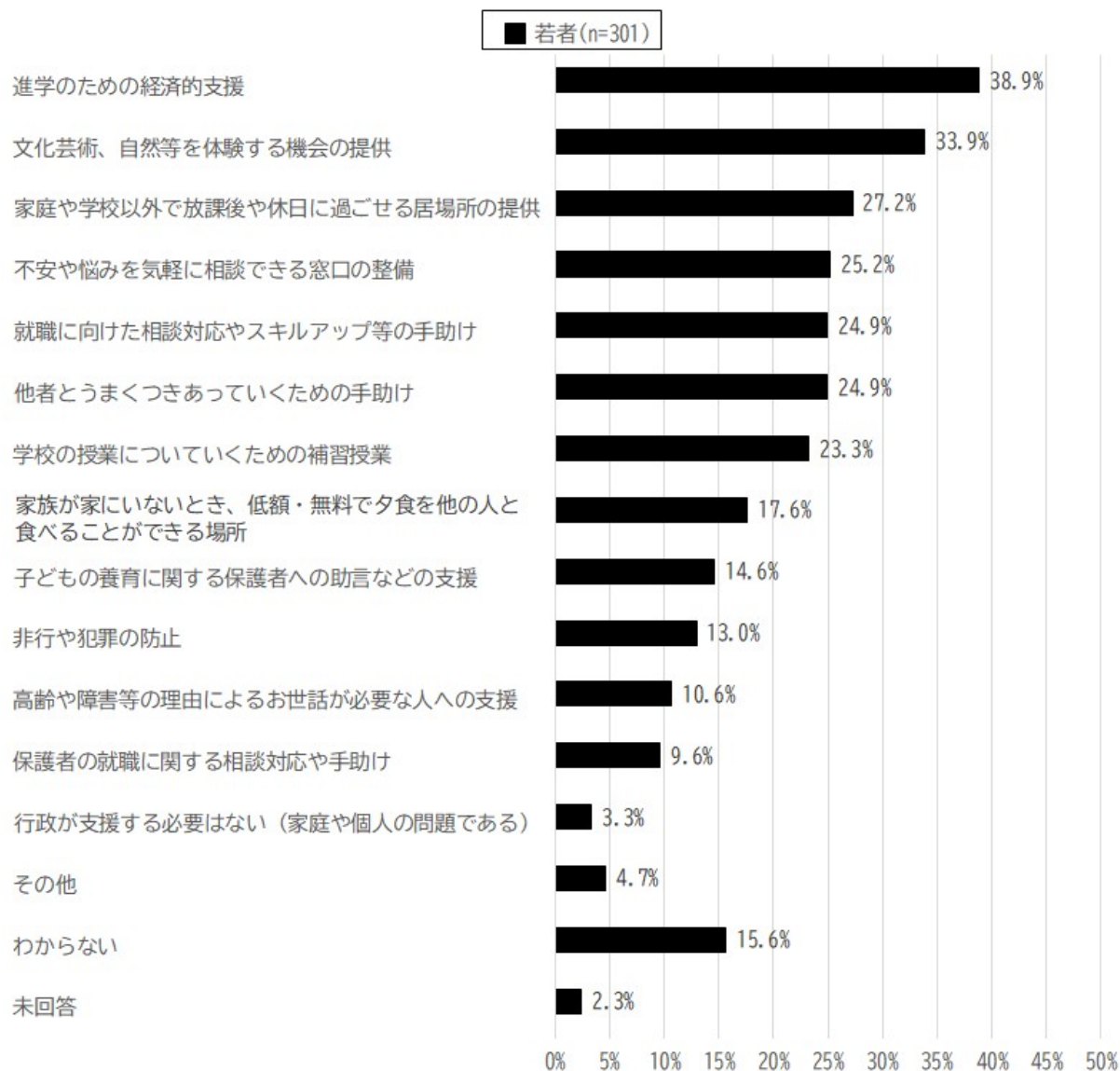


図 若者が自分が子どもだった頃に必要だったと思う取組

出典：若者調査

【過去に困難を経験した若者が自分が子どもだった頃に必要だったと思う取組】

- 過去に困難を経験した若者について、その困難別にニーズを比較しました。
- ニートを経験した人（57人）では、「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」、次いで「進学のための経済的支援」が多くなっています。
- ひきこもりを経験した人（24人）では、「不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備」、「家庭や学校以外で放課後や休日に過ごせる居場所の提供」が多くなっています。
- クラスや職場への不適応を体験した人（57人）では、「不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備」、次いで「他者とうまくつきあっていくための手助け」が多くなっています。
- 不登校を経験した人（31人）では、「進学のための経済的支援」、次いで「学校の授業についていくための補習授業」、「不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備」が多くなっています。
- 学校の中途退学を経験した人（24人）では、「進学のための経済的支援」、「就職に向けた相談対応やスキルアップ等の手助け」が多くなっています。
- 若者全体のニーズが、「進学のための経済的支援」、次いで「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」、「家庭や学校以外で放課後や休日に過ごせる居場所の提供」となっている事と比べると、過去に困難を経験した若者が自分が子どもだった頃に必要だったと思う取組のニーズでは、「他者とうまくつきあっていくための手助け」、「不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備」などの、ニーズも多くなっています。

(単位：％)

分類	学校の授業についていくための補習授業	進学のための経済的支援	不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備	他者とうまくつきあうていくための手助け	文化芸術 自然等を体験する機会の提供	保護者の就職に関する相談対応や手助け	子どもの養育に関する保護者の助言などの支援	家族が家にいないとき 低額 無料で夕食を他の人と食べることができる場所
若者 (n=301)	23.3	38.9	25.2	24.9	33.9	9.6	14.6	17.6
ニート (n=57)	26.3	36.8	31.6	29.8	40.4	10.5	17.5	19.3
ひきこもり (n=24)	37.5	33.3	54.2	45.8	45.8	20.8	37.5	41.7
クラスや職場への不適応 (n=57)	26.3	38.6	54.4	50.9	35.1	17.5	29.8	33.3
不登校 (n=31)	45.2	54.8	45.2	38.7	32.3	22.6	29.0	35.5
学校の中途退学 (n=24)	33.3	50.0	41.7	33.3	45.8	16.7	33.3	33.3
ひとつも経験はない (n=185)	21.1	36.8	17.3	20.0	33.5	8.1	11.4	15.1

図 過去に困難を経験した若者が自分が子どもだった頃に必要だったと思う取組①

出典：若者調査

(単位：％)

分類	家庭や学校以外で放課後や休日に過ごす居場所の提供	就職に向けた相談対応やスキルアップ等の手助け	非行や犯罪の防止	高齢や障害等の理由によるお世話が必要な人の支援	行政が支援する必要はない 家庭や個人の問題である	その他	わからない	未回答
若者 (n=301)	27.2	24.9	13.0	10.6	3.3	4.7	15.6	2.3
ニート (n=57)	28.1	33.3	12.3	14.0	0.0	8.8	19.3	1.8
ひきこもり (n=24)	54.2	41.7	20.8	16.7	0.0	8.3	16.7	0.0
クラスや職場への不適應 (n=57)	45.6	36.8	17.5	22.8	1.8	8.8	12.3	0.0
不登校 (n=31)	38.7	38.7	25.8	22.6	0.0	3.2	22.6	0.0
学校の中途退学 (n=24)	41.7	50.0	20.8	20.8	4.2	8.3	20.8	0.0
ひとつも経験はない (n=185)	24.9	21.6	12.4	8.6	4.3	4.3	16.2	2.7

図 過去に困難を経験した若者が自分が子どもだった頃に必要だったと思う取組②

出典：若者調査

5 就労支援に対する認知・ニーズ

(1) 若者の就労支援に対する認知・ニーズ

【就労支援組織等の認知】

○若者の就労を支援する組織や取組に対する若者の認知度をみると、ハローワークを除き、あまり知られていない状況です。

問 あなたは、次の①～⑫の若者世代の就労を支援する組織や取組について知っているところがありますか。それぞれの組織・取組について回答してください。[各組織・取組について1か2に○を1つずつ]

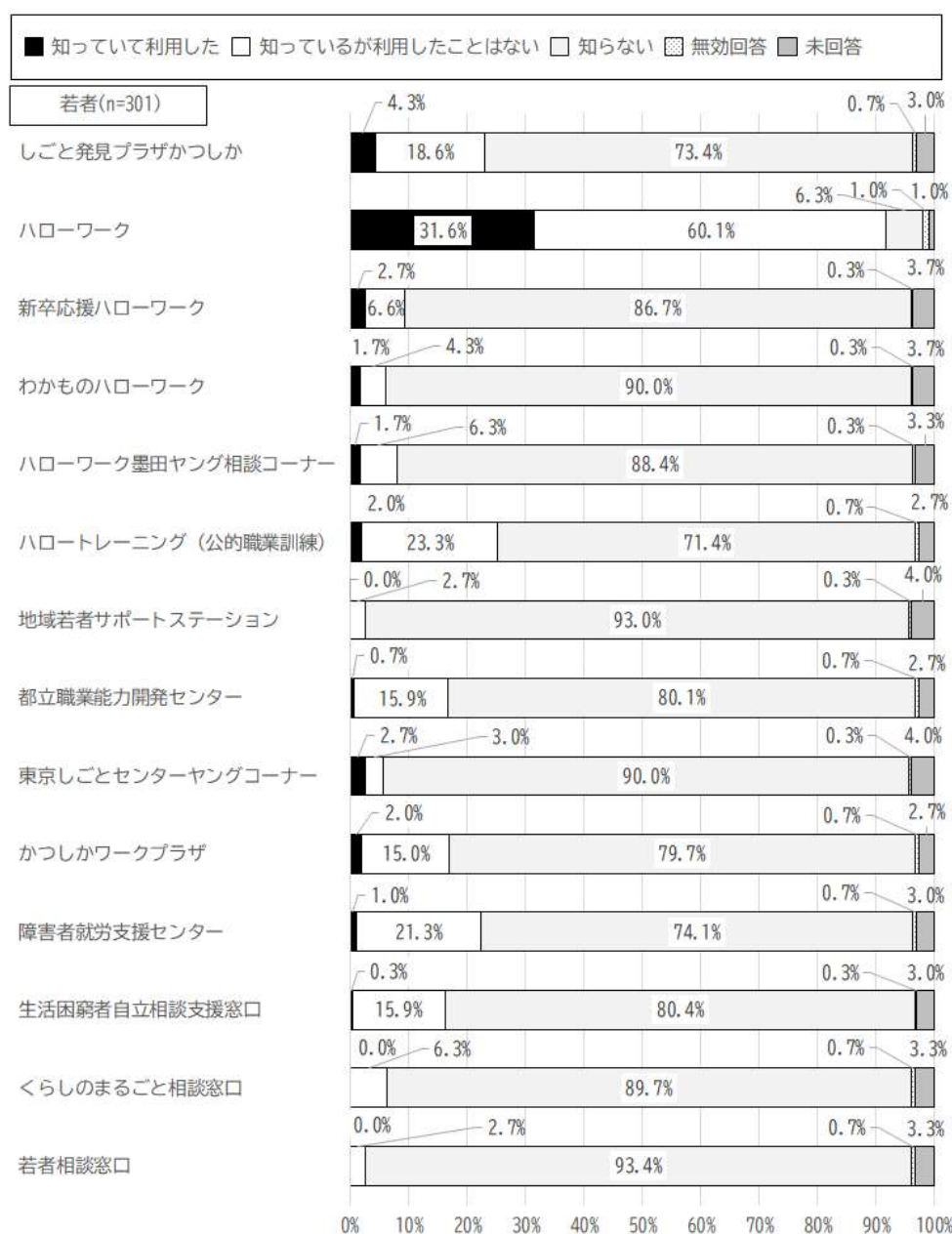


図 若者の就労支援組織等の認知状況

出典：若者調査

○働いていないが、求職活動をしている若者における就労支援組織等の認知をみると、「ハローワーク」は全員が知っています。

○それ以外は、「ハローワーク 墨田ヤング相談コーナー」、「ハロートレーニング（公的就業訓練）」が5割認知されている以外は、それほど知られていません。

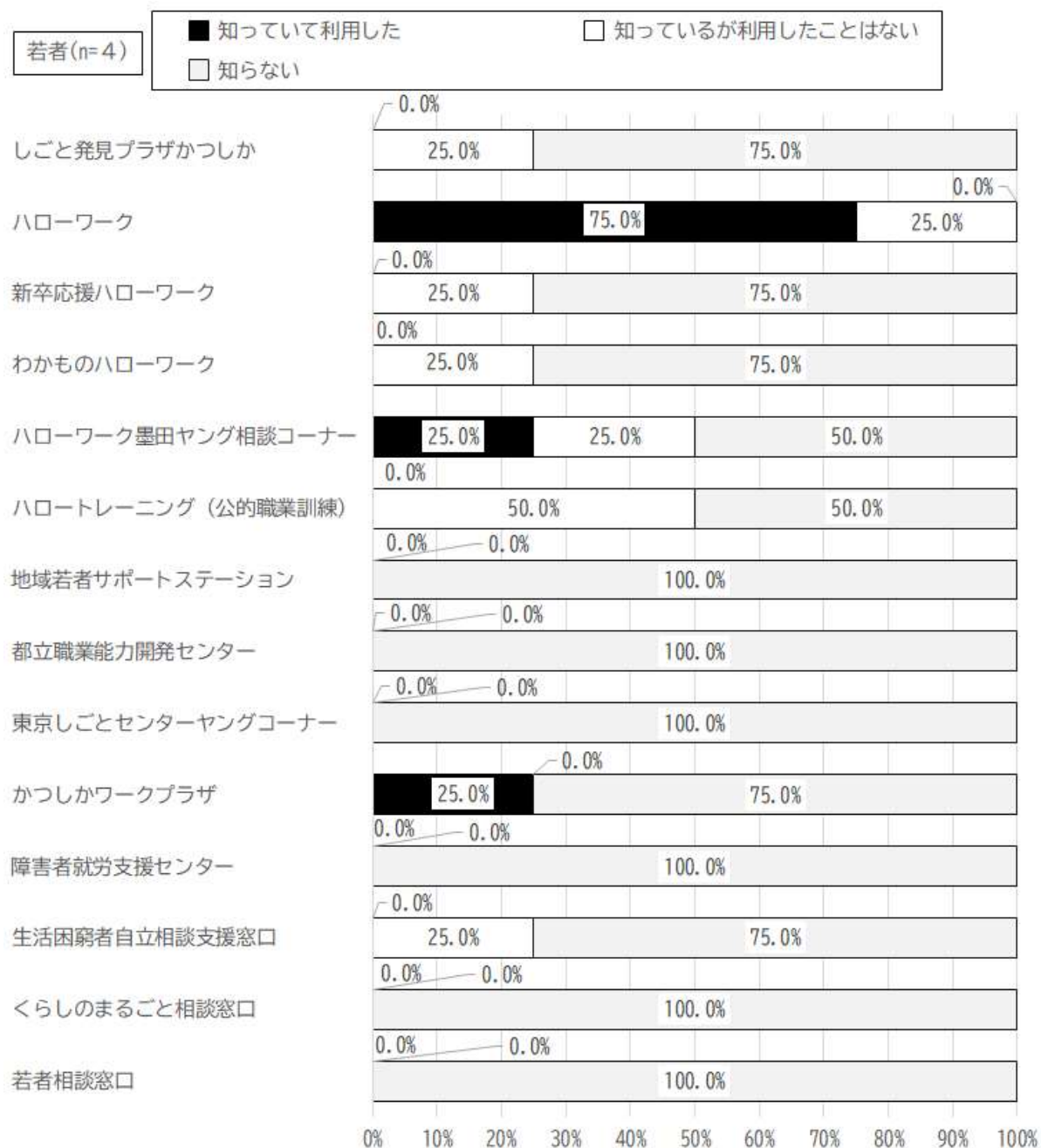


図 働いていないが、求職活動をしている若者の就労支援組織等の認知状況

出典：若者調査

【就労支援に対するニーズ】

○働いていないが、求職活動をしている若者の就労支援に対するニーズをみると、
「自分のスキルや経歴にあった仕事の紹介」、「パソコン操作などの基礎的なスキルを身に付けるための支援」、「働くにあたっての悩みや不安を気軽に相談できる窓口」の割合が高くなっています。

問 あなたが求職活動や転職活動を行う際、次の①～⑩のような公的サービス（行政やハローワーク等のサービス）を利用したいと思いますか。[各項目について○は1つずつ]

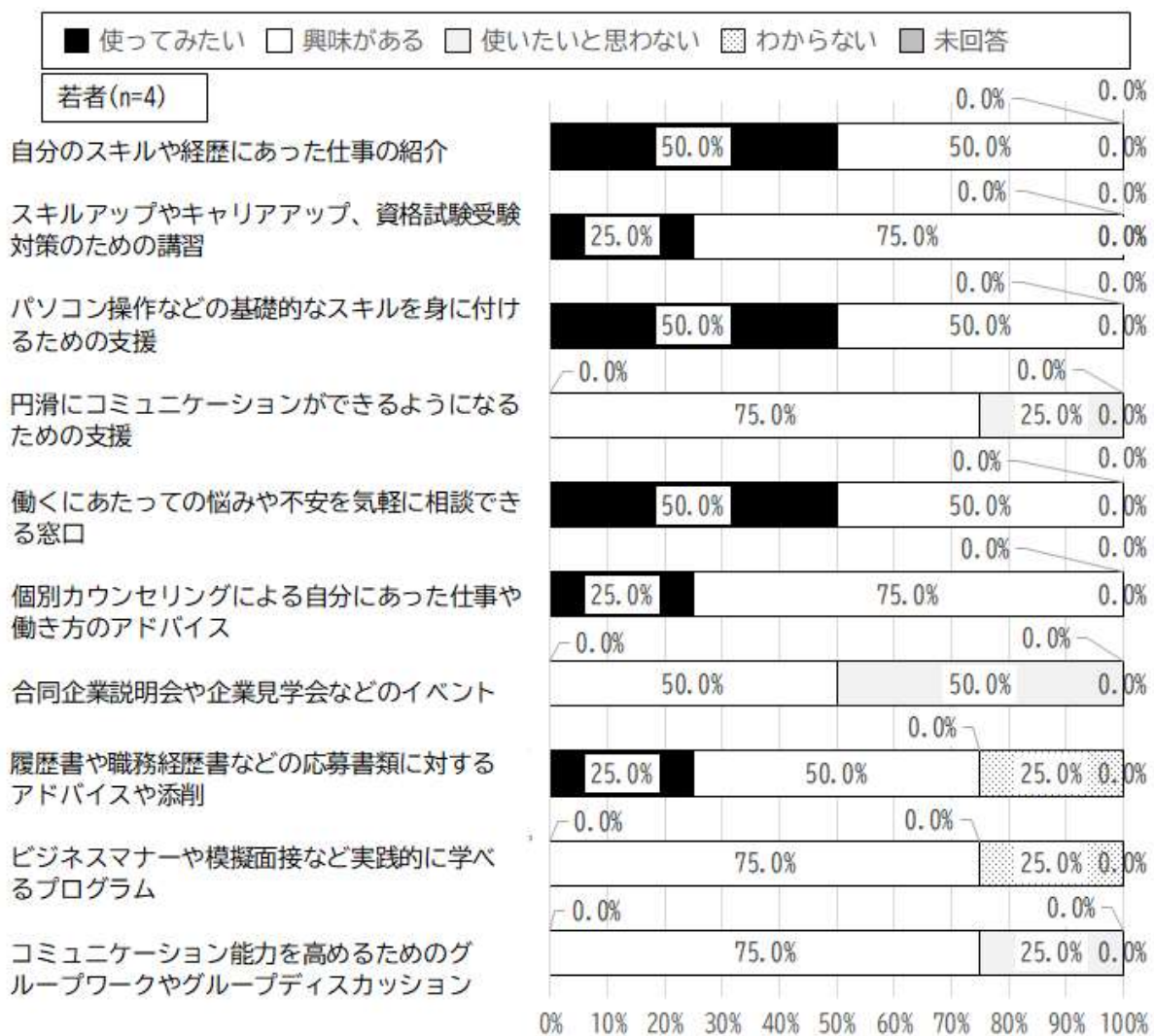


図 働いていないが、求職活動をしている若者の就労支援に対するニーズ

出典：若者調査

【過去に困難を経験した若者が求職・転職活動を行う際の公的サービスのニーズ】

- 過去に困難を経験した若者について、その困難別にニーズを比較しました。
- ニートを経験した人（57人）では、「自分のスキルや経歴にあった仕事の紹介」、次いで「スキルアップやキャリアアップ、資格試験受験対策のための講習」が多くなっています。
- ひきこもりを経験した人（24人）では、「自分のスキルや経歴にあった仕事の紹介」、次いで「パソコン操作などの基礎的なスキルを身に付けるための支援」が多くなっています。
- クラスや職場への不適応を体験した人（57人）では、「自分のスキルや経歴にあった仕事の紹介」、次いで「スキルアップやキャリアアップ、資格試験受験対策のための講習」が多くなっています。
- 不登校を経験した人（31人）では、「スキルアップやキャリアアップ、資格試験受験対策のための講習」、次いで「パソコン操作などの基礎的なスキルを身に付けるための支援」が多くなっています。
- 学校の中途退学を経験した人（24人）では、「自分のスキルや経歴にあった仕事の紹介」、次いで「パソコン操作などの基礎的なスキルを身に付けるための支援」が多くなっています。

(単位：％)

分類	自分のスキルや経歴にあった仕事の紹介	スキルアップやキャリアアップ 資格試験受験対策のための講習	パソコン操作などの基礎的なスキルを身に付けるための支援	円滑にコミュニケーションができるようになるための支援	働くに当たっての悩みや不安を気軽に相談できる窓口	個別カウンセリングによる自分にあった仕事や働き方のアドバイス	合同企業説明会や企業見学会などのイベント	履歴書や職務経歴書などの応募書類に対するアドバイスや添削	ビジネスマナーや模擬面接など実践的に学べるプログラム	コミュニケーション能力を高めるためのグループワークやグループディスカッション	未回答
若者 (n=301)	38.9	37.5	28.2	16.9	21.3	26.9	19.3	26.9	21.6	12.6	1.0
ニート (n=57)	42.1	40.4	31.6	15.8	22.8	24.6	15.8	21.1	19.3	14.0	0.0
ひきこもり (n=24)	37.5	29.2	33.3	16.7	25.0	29.2	16.7	25.0	16.7	12.5	0.0
クラスや職場への不適応 (n=57)	47.4	45.6	35.1	29.8	28.1	35.1	22.8	35.1	28.1	17.5	0.0
不登校 (n=31)	32.3	41.9	38.7	22.6	22.6	22.6	19.4	35.5	29.0	9.7	0.0
学校の中途退学 (n=24)	37.5	33.3	41.7	12.5	16.7	20.8	20.8	29.2	20.8	8.3	0.0
ひとつも経験はない (n=185)	36.8	33.5	23.8	15.7	20.0	26.5	18.4	24.9	20.0	10.8	1.1

図 過去に困難を経験した若者が求職活動や転職活動を行う際に利用希望する公的サービス

出典：若者調査

6 まとめ

(1) 支援に対する認知・ニーズ

○中学2年生・高校2年生が悩み・不安を相談しようと思う組織・機関は、いずれの年齢も「相談しようと思わない」が最も多く、中学2年生では33.8%、高校2年生では32.1%となっています。相談しようと思わない理由としては「家族や友人・知人に相談する」が最も多くなっており、相談機関よりも身近な人に相談する傾向にあります。【P. 111、112】

○若者（18～39歳）が悩み・不安を相談しようと思う組織・機関としては、「専門家がアドバイスをくれる」、「自分の名前を知られずに相談できる」、「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が3割を超えています。また、「相談しようと思わない」という回答も3割程度と多く、理由は中学2年生・高校2年生と同様の、「家族や友人・知人に相談する」が68.9%で最も多くなっており、次いで「相談しても解決しないと思う」が50.0%となっています。若者が悩み・不安を相談しようと思えるような環境整備や支援施策が必要と推察されます。

【P. 113、114】

(2) 学力に対する支援の認知・ニーズ

○学力・進学に対する支援施策の認知度については、いずれも3～4割程度となっています。また、支援施策のニーズについては、「NPOやボランティアによる学外での無料学習支援」の一部や「中学校における無料学習支援（基礎学力定着講座）」において、認知度よりもニーズの方が高くなる傾向にあります。【P. 127】

(3) 居場所に関するニーズ

○保護者が使わせたいと思う子どもの居場所について、年齢にかかわらず「自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所」が最も多くなっています。また、子どもが使ってみたいと思う居場所について、小学5年生、中学2年生においては、保護者のニーズと同様で、「自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所」が最も多くなっています。高校2年生においては、「家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所」が最も多くなっています。

【P. 116～118】

○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズは、全体のニーズと比べて、大きな割合の差はみられません。【P. 118、119～125】

(4) 支援施策に対するニーズ

○年齢にかかわらず、子どもの保護者の支援施策に対するニーズは「進学のための経済的支援」が多く、年齢が低くなるほど、「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」、「非行や犯罪を防ぐためのまちづくり」が多くなります。各年齢の年収分類層別にみると、未就学児・小学2年生・小学5年生・中学2年生の分類Ⅰでは「進学のための経済的支援」が共通して多くなっています。また、高校2年生においては、分類Ⅰ、Ⅱにおいて「進学のための経済的支援」が多い傾向となっています。また、未就学児・小学2年生・小学5年生・中学2年生の分類Ⅱ、Ⅲでは、「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」が多い傾向となっています。

【P. 126～131】

○若者が、子どもの頃をふり返って必要だと思う取組としては、「進学のための経済的支援」が38.9%で最も多く、「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」が33.9%、「家庭や学校以外で放課後や休日に過ごせる居場所の提供」が27.2%と続きます。過去に困難を経験した若者についても、その困難別にニーズを比較すると、ニートを経験した人では、「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」、ひきこもりを経験した人では、「不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備」、「家庭や学校以外で放課後や休日に過ごせる居場所の提供」、クラスや職場への不適応を経験した人では、「不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備」、不登校を経験した人では、「進学のための経済的支援」、学校の中途退学を経験した人では、「進学のための経済的支援」、「就職に向けた相談対応やスキルアップ等の手助け」が最も多くっており、過去に困難を経験した別に、必要だと思う取組が異なります。

【P. 132～135】

(5) 就労支援に対する認知・ニーズ

○働いていないが、求職活動をしている若者の就労支援に対するニーズをみると、「自分のスキルや経歴にあった仕事の紹介」、「パソコン操作などの基礎的なスキルを身に付けるための支援」、「働くにあたっての悩みや不安を気軽に相談できる窓口」等、仕事の紹介や能力開発や相談の機会に関わるニーズも高くなっています。【P. 138～140】

第4章 アンケート調査票及び単純集計結果

(1) 未就学児保護者調査票及び単純集計結果

お子さんやご家庭について

問1 封筒のあて名のお子さんからみた、あなたの続柄を教えてください。[ひとつ回答] (n=684)

- (1) 父親 (133) ○(3) 祖父 (1) ○(5) その他 (0)
○(2) 母親 (548) ○(4) 祖母 (2)

問2 お子さんの性別を教えてください。[ひとつ回答] (n=684)

- (1) 男 (334) 未回答 (1)
○(2) 女 (338)
○(3) () (1)

問3 お子さんと同居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択] (n=684)

※お子さんからみた続柄で選択してください。

※「3 きょうだい」、「4 祖父母」、「5 おじ・おば」、「6 その他」を選択した場合は、()の中に人数を記入してください。

- | | |
|--|---|
| ☐ (1) 父親 (643) | ☐ (4) 祖父母 (52) |
| ☐ (2) 母親 (666) | ☐ (5) おじ・おば (10) |
| ☐ (3) きょうだい (555) | ☐ (6) その他 (7) |

問4 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおおよそいくらですか。[ひとつ回答]

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も含めた額でご回答ください。

※配偶者が単身赴任をしている場合は、その収入も合計してください。 (n=684)

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ○(1) 100万円未満 (11) | ○(12) 1,100～1,200万円未満 (39) |
| ○(2) 100～200万円未満 (15) | ○(13) 1,200～1,300万円未満 (23) |
| ○(3) 200～300万円未満 (16) | ○(14) 1,300～1,400万円未満 (20) |
| ○(4) 300～400万円未満 (37) | ○(15) 1,400～1,500万円未満 (20) |
| ○(5) 400～500万円未満 (38) | ○(16) 1,500～1,600万円未満 (10) |
| ○(6) 500～600万円未満 (79) | ○(17) 1,600～1,700万円未満 (6) |
| ○(7) 600～700万円未満 (74) | ○(18) 1,700～1,800万円未満 (5) |
| ○(8) 700～800万円未満 (77) | ○(19) 1,800～1,900万円未満 (4) |
| ○(9) 800～900万円未満 (60) | ○(20) 1,900～2,000万円未満 (3) |
| ○(10) 900～1,000万円未満 (73) | ○(21) 2,000万円以上 (14) |
| ○(11) 1,000～1,100万円未満 (49) | 未回答 (11) |

問5 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。
[ひとつずつ回答]

父親の就業状況 (n=684)		母親の就業状況 (n=684)	
☐ (1) 正規の会社員、職員、従業員	(561)	☐ (1) 正規の会社員、職員、従業員	(261)
☐ (2) パート・アルバイト	(6)	☐ (2) パート・アルバイト	(190)
☐ (3) 契約社員、嘱託	(13)	☐ (3) 契約社員、嘱託	(27)
☐ (4) 自営業主	(51)	☐ (4) 自営業主	(24)
☐ (5) 家族従業者	(5)	☐ (5) 家族従業者	(12)
☐ (6) その他	(4)	☐ (6) その他	(15)
☐ (7) 収入を伴う仕事はしていない	(4)	☐ (7) 収入を伴う仕事はしていない	(147)
☐ (8) 父親はいない(死別・離婚等)	(29)	☐ (8) 母親はいない(死別・離婚等)	(3)
無効回答	(1)	未回答	(5)
未回答	(10)		

問6 あなたのお住まいはどちらですか。[ひとつ回答] (n=684)

☐ (1) 青戸 (55)	☐ (8) 柴又 (35)	☐ (15) 西亀有 (13)	☐ (22) 東水元 (16)
☐ (2) 奥戸 (22)	☐ (9) 白鳥 (13)	☐ (16) 西新小岩 (15)	☐ (23) 東四つ木 (17)
☐ (3) お花茶屋 (10)	☐ (10) 新小岩 (30)	☐ (17) 西水元 (21)	☐ (24) 細田 (22)
☐ (4) 金町 (36)	☐ (11) 高砂 (38)	☐ (18) 東金町 (34)	☐ (25) 堀切 (35)
☐ (5) 鎌倉 (13)	☐ (12) 宝町 (6)	☐ (19) 東新小岩 (28)	☐ (26) 水元 (26)
☐ (6) 亀有 (51)	☐ (13) 立石 (31)	☐ (20) 東立石 (13)	☐ (27) 南水元 (13)
☐ (7) 小菅 (26)	☐ (14) 新宿 (44)	☐ (21) 東堀切 (10)	☐ (28) 四つ木 (9)
		未回答	(2)

問7 お子さんが通っている施設はどちらですか。[ひとつ回答] (n=684)

☐ (1) 区立幼稚園 (18)	☐ (5) 認定こども園 (42)	未回答 (5)
☐ (2) 私立幼稚園 (238)	☐ (6) その他 (7)	
☐ (3) 区立保育園 (147)	()	
☐ (4) 私立保育園 (226)	☐ (7) 通っていない (1)	

問 8 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。
 [あてはまるものすべて選択] (n = 684)

- ☐ (1) 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる (119) 未回答 (1)
- ☐ (2) 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる (15)
- ☐ (3) 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる (363)
- ☐ (4) 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる (76)
- ☐ (5) その他、困ったときに近所や地域の人にみてもらえる (19)
- ☐ (6) いずれもない (182)

問 9 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。[ひとつ回答] (n = 684)

- ☐ (1) ある (547) 未回答 (1)
- ☐ (2) ない (136)

お子さんの日常生活の様子について

問 10 あなたは、お子さんの心身の健康に対して不安がありますか。[ひとつ回答] (n = 684)

- ☐ (1) 不安はない (308) ☐ (3) どちらかという不安がある (139)
- ☐ (2) どちらかという不安はない (204) ☐ (4) 不安がある (33)

問 11 お子さんは、夕食を食べていますか。[ひとつ回答] (n = 684)

- ☐ (1) 毎日食べている (679) ☐ (3) 週3～4日食べない日がある (0)
- ☐ (2) 週1～2日食べない日がある (3) ☐ (4) ほとんど食べない (0)
- 未回答 (2)

問 12 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。[ひとつ回答] (n = 684)

- ☐ (1) 家族そろって食べている (345) ☐ (4) 子どもが1人で食べている (0)
- ☐ (2) 大人の家族の誰かと食べている (289) ☐ (5) その他 () (16)
- ☐ (3) 子どもだけで(きょうだいと)食べている (32) 無効回答 (1)
- 未回答 (1)

問 13 あなた(保護者)は、平日にお子さんと一緒に過ごす時間を十分にとっていますか。[ひとつ回答]

- ☐ (1) 十分にとれている (184) ☐ (3) あまりとれていない (243) (n = 684)
- ☐ (2) どちらかというにとれている (229) ☐ (4) とれていない (28)

子育てやお子さんとの関係について

問 14 お子さんを育てるなかで、次の①～④の項目について、あなたはどのように思いますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n=684)	(1) そう思う	(2) どちらかというと そう思う	(3) どちらかというと そう思わない	(4) そう思わない	未回答
① 子どもは基本的な生活習慣を身につけている	(383)	(273)	(21)	(6)	(1)
② 子どもは身体面で年齢相応に成長している	(453)	(190)	(32)	(6)	(3)
③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している	(349)	(263)	(56)	(13)	(3)
④ 子どものしつけがうまくできている	(123)	(409)	(136)	(14)	(2)

問 15 お子さんの様子で、次の①～⑥の項目にあてはまることはありますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]

無効 回答	項目 (n=684)	(1) あてはまる	(2) どちらかというと あてはまる	(3) どちらかというと あてはまらない	(4) あてはまらない	未回答
	① 親の話を理解していない	(33)	(61)	(205)	(383)	(2)
	② 親の言うことを聞かない(聞きわけがない)	(29)	(108)	(276)	(268)	(3)
	③ 集中力がなく、落ち着きがない	(32)	(135)	(241)	(272)	(4)
(1)	④ 自分の思っていることをしっかり伝えられる	(247)	(259)	(128)	(44)	(5)
	⑤ 周囲の人たちと協調して行動している	(270)	(299)	(67)	(44)	(4)
(1)	⑥ 物事に積極的に取り組む	(239)	(295)	(107)	(39)	(3)

問 16 あなたや家族は、この半年間で、お子さんと一緒にどのようなことを体験しましたか。次の事柄のうち、体験したことをすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択] (n=684)

- ☐ (1) 運動やスポーツなど、一緒に体を動かす (574)
 ☐ (6) 動物園や水族館、植物園で動植物を観る (497)
- ☐ (2) お絵かきや粘土、工作などで遊ぶ (533)
 ☐ (7) 一緒に家事をする(手伝いをする) (588)
- ☐ (3) 絵本を読み聞かせる (556)
 ☐ (8) 近所の人たちと家族ぐるみでつきあう (308)
- ☐ (4) 音楽や美術、映画などを体験する (480)
 ☐ (9) 地域のお祭りやイベントに参加する (527)
- ☐ (5) 旅行やハイキングに出かける (519)
 ☐ (10) (1)～(9) のようなことはしていない (3)

問 17 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑫の項目はあてはまりますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

無効 回答	項目 (n=684)	(1) あてはまる	(2) どちらかというと あてはまる	(3) どちらかというと あてはまらない	(4) あてはまらない	未回答
	① 子どもの話を真摯に聞く	(210)	(428)	(43)	(2)	(1)
	② 子どもの意思や自主性を尊重している	(205)	(438)	(40)	(0)	(1)
	③ 優しい口調、肯定的な言葉で話しかけている	(99)	(410)	(158)	(12)	(5)
(1)	④ 子どもに関心が持てなくなるときがある	(17)	(67)	(228)	(368)	(3)
	⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある	(8)	(28)	(146)	(498)	(4)
(1)	⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある	(154)	(307)	(163)	(56)	(3)
	⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある	(31)	(162)	(276)	(214)	(1)
	⑧ 子どもの考えややろうとすることなどを否定することがある	(26)	(170)	(314)	(172)	(2)
	⑨ 子どものことを無視することがある	(11)	(35)	(196)	(441)	(1)
	⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある	(14)	(58)	(154)	(456)	(2)
	⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある	(52)	(132)	(210)	(286)	(4)
(1)	⑫ 子どもに家族などの世話や食事を作るよう、お願いしたことがある	(27)	(62)	(97)	(496)	(1)

お子さんの今後や将来について

問 18 あなたは、お子さんの小学校入学やその後の学校生活について次のような不安を感じることはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n=684)

- ☐ (1) 学力的についていけないか (263) ☐ (7) 非行や問題行動を起こさないか (130)
☐ (2) 授業や教員の話を静かに聞いているか (216) ☐ (8) その他、学校生活に支障がないか (159)
☐ (3) 学校生活に馴染めるか (353) ☐ (9) 自分が経済的に支援できるか (75)
☐ (4) 友だちができるか、仲良くできるか (334) ☐ (10) その他 () (27)
☐ (5) いじめられないか (431) ☐ (11) 特に不安に感じることはない (84)
☐ (6) いじめに加担しないか (264) ☐ (12) わからない (7) 未回答 (3)

問 19 あなたは、お子さんの進学についてどこまで希望していますか。[ひとつ回答] (n=684)

- ☐ (1) 中学校まで (0) ☐ (4) 専門学校・高等専門学校まで (15) 未回答 (3)
☐ (2) 高校まで (37) ☐ (5) 大学院まで (35)
☐ (3) 大学・短期大学まで (469) ☐ (6) わからない・まだ考えていない (125)

問 20 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n=684)

- ☐ (1) 希望する進学先に進めるか (262) ☐ (5) 結婚して家庭を持てるか (141)
☐ (2) 進学・就職した先に馴染めるか (215) ☐ (6) 自分から独立・自立できるか (188)
☐ (3) 十分な収入を得る仕事に就けるか (276) ☐ (7) その他 () (19)
☐ (4) 安定した雇用条件で働けるか (250) ☐ (8) 特に不安はない (106)
未回答 (5)

子育てに対する支援について

問 21 お子さんを育てるなかで、次の①～⑤の項目について、あなたはどのように思いますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

無効 回答	項目 (n=684)	(1) そう思う	(2) どちらかという そう思う	(3) どちらかという そう思わない	(4) そう思わない	未回答
(1)	① 子どもが育っていく様子を見るのがうれしい	(603)	(78)	(2)	(0)	(1)
	② 子どもと一緒に遊ぶことが楽しい	(393)	(255)	(32)	(1)	(2)
	③ 子どもと一緒に自分(保護者)も成長している	(371)	(250)	(50)	(7)	(6)
	④ 自分の子育てはうまくいっていないと感じることがある	(61)	(223)	(302)	(96)	(2)
	⑤ 年齢に対して子どもの育ちが遅いと感じることがある	(42)	(81)	(165)	(393)	(3)

問 22 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安に感じることはありますか。それはどのようなものですか。[あてはまるものすべて選択] (n=684)

- | | |
|---|---|
| ☐ (1) 子どもの健康面 (147) | ☐ (10) 子どもの発達や障害 (127) |
| ☐ (2) 子どもと過ごす時間の確保 (241) | ☐ (11) 子どもの将来的な自立 (162) |
| ☐ (3) 子どもとのコミュニケーションの取り方 (206) | ☐ (12) 家庭の収入や生活等の経済面 (224) |
| ☐ (4) 子どもの学ぶ力・意欲 (244) | ☐ (13) 自分と配偶者の関係 (74) |
| ☐ (5) 子どもの就学 (180) | ☐ (14) 家族内の不和 (30) |
| ☐ (6) 子どもの友人関係 (198) | ☐ (15) 家族内での暴力 (6) |
| ☐ (7) 子どものいじめ (138) | ☐ (16) 近所づきあい (49) |
| ☐ (8) 子どもの不登園・登園拒否 (88) | ☐ (17) その他 () (22) |
| ☐ (9) 子どものいたずら・乱暴 (74) | ☐ (18) 悩みや不安はあまりない (109) |
| | 未回答 (7) |

問 23 (1) あなたは、次の①～⑪の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。
[各項目につき (A) か (B) ひとつずつ]
(2) また、(1) で「(A) 知っている」と回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。[各項目につき (C)～(E) ひとつずつ]

無効 回答	組織・機関 (n=684)	(1) 知っているかどうか		(2) 利用したことがあるかどうか			未回答
		(A) 知っている	(B) 知らなかった	(C) 利用したことがある	(D) 利用したことがない	(E) わからない	
(5)	① 子ども総合センター	(379)	(290)	(117)	(237)	(25)	(10)
(10)	② 児童相談所	(589)	(79)	(42)	(525)	(22)	(6)
(5)	③ 子ども発達センター	(424)	(242)	(104)	(294)	(26)	(13)
(4)	④ 児童発達支援センター	(422)	(241)	(56)	(339)	(27)	(17)
(5)	⑤ 児童館や子ども未来プラザ	(545)	(125)	(333)	(197)	(15)	(9)
(0)	⑥ 総合教育センター	(272)	(390)	(57)	(188)	(27)	(22)
(8)	⑦ 保健所、保健センター	(599)	(68)	(338)	(241)	(20)	(9)
(3)	⑧ 民生委員・児童委員	(313)	(356)	(11)	(278)	(24)	(12)
(2)	⑨ 生活困窮者自立相談支援窓口	(223)	(442)	(6)	(198)	(19)	(17)
(1)	⑩ 暮らしのまるごと相談窓口	(177)	(490)	(2)	(157)	(18)	(16)
(3)	⑪ ひとり親家庭の相談	(275)	(393)	(14)	(243)	(18)	(13)

知っている場合は、利用の有無も教えてください

問 24 家庭や保育園・幼稚園などの施設以外に子どもと保護者の居場所として利用してみたい、お子さんを預けてみたいとあなたが思うものは、どのようなところですか。次のような場所から、利用してみたいと思う場所をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択] (n=684)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 様々な年齢の子どもが集う場所 (253) | ☐ (6) 同じ悩みや不安を持つ保護者と出会える場所 (164) |
| ☐ (2) 同年代の子どもが集う場所 (384) | ☐ (7) 子どもの様子をみて、保護者に助言をもらえる場所 (217) |
| ☐ (3) 低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 (130) | ☐ (8) その他 () (19) |
| ☐ (4) 自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所 (501) | ☐ (9) 利用したいと思わない (21) |
| ☐ (5) 子どもと保護者が一緒に過ごせる場所 (250) | ☐ (10) わからない (29) |
| | 未回答 (5) |

問 25 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組はどのようなものだと思いますか。[あてはまるものすべて選択] (n=684)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 学校の授業についていくための補習授業 (232) | ☐ (7) 将来の子どもの就労支援 (196) |
| ☐ (2) 進学のための経済的支援 (386) | ☐ (8) 子どもの養育に関する助言などの支援 (148) |
| ☐ (3) 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備 (217) | ☐ (9) 非行や犯罪を防ぐためのまちづくり (310) |
| ☐ (4) 他者とうまくつきあっていくための手助け (175) | ☐ (10) その他 () (26) |
| ☐ (5) 文化芸術、自然等を体験する機会の提供 (360) | ☐ (11) 行政が支援する必要はない (家庭や個人の問題である) (8) |
| ☐ (6) 保護者の就労支援 (121) | ☐ (12) わからない (28) |
| | 未回答 (5) |

問 26 葛飾区で子どもを育てていくにあたって、区に対する要望や必要な取組について、ご意見を自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度ご確認ください。

(2) 小学2年生保護者調査票及び単純集計結果

お子さんやご家庭について

問1 封筒のあて名のお子さんからみた、あなたの続柄を教えてください。[ひとつ回答] (n=727)

- (1) 父親 (157) ○(3) 祖父 (0) ○(5) その他 (2)
○(2) 母親 (568) ○(4) 祖母 (0)

問2 お子さんの性別を教えてください。[ひとつ回答] (n=727)

- (1) 男 (380) 未回答 (2)
○(2) 女 (344)
○(3) () (1)

問3 お子さんと同じく住んでいる家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択] (n=727)

※お子さんからみた続柄で選択してください。

※「3 きょうだい」、「4 祖父母」、「5 おじ・おば」、「6 その他」を選択した場合は、() の中

- (1) 父親 (675) □(4) 祖父母 (54) 未回答 (1)
□(2) 母親 (699) □(5) おじ・おば (7)
□(3) きょうだい (552) □(6) その他 (7)

問4 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおおよそいくらですか。[ひとつ回答]

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

※配偶者が単身赴任をしている場合は、その収入も合計してください。 (n=727)

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ○(1) 100万円未満 (6) | ○(12) 1,100～1,200万円未満 (43) |
| ○(2) 100～200万円未満 (15) | ○(13) 1,200～1,300万円未満 (31) |
| ○(3) 200～300万円未満 (16) | ○(14) 1,300～1,400万円未満 (15) |
| ○(4) 300～400万円未満 (34) | ○(15) 1,400～1,500万円未満 (17) |
| ○(5) 400～500万円未満 (53) | ○(16) 1,500～1,600万円未満 (14) |
| ○(6) 500～600万円未満 (71) | ○(17) 1,600～1,700万円未満 (7) |
| ○(7) 600～700万円未満 (71) | ○(18) 1,700～1,800万円未満 (5) |
| ○(8) 700～800万円未満 (80) | ○(19) 1,800～1,900万円未満 (4) |
| ○(9) 800～900万円未満 (68) | ○(20) 1,900～2,000万円未満 (4) |
| ○(10) 900～1,000万円未満 (74) | ○(21) 2,000万円以上 (15) |
| ○(11) 1,000～1,100万円未満 (70) | 無効回答 (1) |
| | 未回答 (13) |

問5 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。
[ひとつずつ回答]

父親の就業状況 (n=727)		母親の就業状況 (n=727)	
☐ (1) 正規の会社員、職員、従業員	(599)	☐ (1) 正規の会社員、職員、従業員	(254)
☐ (2) パート・アルバイト	(9)	☐ (2) パート・アルバイト	(241)
☐ (3) 契約社員、嘱託	(10)	☐ (3) 契約社員、嘱託	(23)
☐ (4) 自営業主	(64)	☐ (4) 自営業主	(21)
☐ (5) 家族従業者	(3)	☐ (5) 家族従業者	(16)
☐ (6) その他	(9)	☐ (6) その他	(16)
☐ (7) 収入を伴う仕事はしていない	(4)	☐ (7) 収入を伴う仕事はしていない	(139)
☐ (8) 父親はいない(死別・離婚等)	(19)	☐ (8) 母親はいない(死別・離婚等)	(5)
無効回答 (1)	未回答 (9)	未回答	(12)

問6 あなたのお住まいはどちらですか。[ひとつ回答] (n=727)

☐ (1) 青戸 (68)	☐ (8) 柴又 (30)	☐ (15) 西亀有 (21)	☐ (22) 東水元 (23)
☐ (2) 奥戸 (26)	☐ (9) 白鳥 (11)	☐ (16) 西新小岩 (15)	☐ (23) 東四つ木 (17)
☐ (3) お花茶屋 (8)	☐ (10) 新小岩 (33)	☐ (17) 西水元 (16)	☐ (24) 細田 (19)
☐ (4) 金町 (45)	☐ (11) 高砂 (21)	☐ (18) 東金町 (29)	☐ (25) 堀切 (42)
☐ (5) 鎌倉 (25)	☐ (12) 宝町 (12)	☐ (19) 東新小岩 (27)	☐ (26) 水元 (26)
☐ (6) 亀有 (52)	☐ (13) 立石 (38)	☐ (20) 東立石 (15)	☐ (27) 南水元 (23)
☐ (7) 小菅 (22)	☐ (14) 新宿 (36)	☐ (21) 東堀切 (14)	☐ (28) 四つ木 (12)
		未回答	(1)

問7 お子さんが通っている学校はどちらですか。[ひとつ回答] (n=727)

☐ (1) 区立小学校 (704)	☐ (4) 都立・国立小学校 (1)	未回答 (2)
☐ (2) 私立小学校 (10)	☐ (5) フリースクール (0)	
☐ (3) 特別支援学校 (6)	☐ (6) その他 ()	(4)

問8 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。

[あてはまるものすべて選択] (n=727)

☐ (1) 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	(136)
☐ (2) 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	(27)
☐ (3) 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	(381)
☐ (4) 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	(141)
☐ (5) その他、困ったときに近所や地域の人にみてもらえる	(44)
☐ (6) いずれもない	(164)

問9 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。[ひとつ回答] (n=727)

☐ (1) ある (543)	☐ (2) ない (175)	未回答 (9)
------------------------------------	------------------------------------	---------

お子さんの日常生活の様子について

問 10 あなたは、お子さんの心身の健康に対して不安がありますか。[ひとつ回答] (n=727)

- (1) 不安はない (326) ○ (3) どちらかという不安がある (164) 未回答 (2)
○ (2) どちらかという不安はない (195) ○ (4) 不安がある (40)

問 11 お子さんは、夕食を食べていますか。[ひとつ回答] (n=727)

- (1) 毎日食べている (720) ○ (3) 週3～4日食べない日がある (0) 未回答 (1)
○ (2) 週1～2日食べない日がある (5) ○ (4) ほとんど食べない (1)

問 12 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。[ひとつ回答] (n=727)

- (1) 家族そろって食べている (324) }
○ (2) 大人の家族の誰かと食べている (362) } → 問 14 にすすんでください
○ (3) 子どもだけで(きょうだいと)食べている (26) }
○ (4) 子どもが1人で食べている (7) } → 問 13 にすすんでください
○ (5) その他 (7) → 問 14 にすすんでください
未回答 (1)

◆問 13 は問 12 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 13 お子さんが夕食を子どもたちだけで食べることが多い理由は何ですか。特にあてはまる理由を1つだけ選択してください。[ひとつ回答] (n=33)

- (1) 親が夜、家にいないから (3)
○ (2) 子どもの帰宅が遅いから (0)
○ (3) 親が家事・育児・介護などで食事時間が子どもと合わないから (23)
○ (4) 子どもが一緒に食べたがらないから (0)
○ (5) その他 () (7)

◆全員が回答してください。

問 14 あなた(保護者)は、お子さんと会話をしていますか。[ひとつ回答] (n=727)

- (1) よく会話をしている (653) } 未回答 (3)
○ (2) ときどき会話している (65) } → 問 15 にすすんでください
○ (3) あまり会話しない (4) }
○ (4) ほとんど会話しない (2) } → 問 16 (6 ページ) にすすんでください

◆問 15 は問 14 で (1) (2) を選択した方に伺います。 (n=718)

問 15 あなた(保護者)は、日頃、お子さんとどのようなことを話しますか。[あてはまるものすべて選択]

- (1) 友だちづきあいについて (614) □ (6) 塾や習い事の状況について (369)
□ (2) 学校の先生について (460) □ (7) 困っていることについて (320)
□ (3) 学校の勉強について (491) □ (8) 進学について (49)
□ (4) その他、学校のことについて (497) □ (9) 将来(就職、結婚等)について (80)
□ (5) 子どもの趣味や好きなことについて (647) □ (10) その他 () (27)
未回答 (1)

◆問 16 は問 14 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 16 あなた（保護者）が、日頃、お子さんとコミュニケーションをとらない理由は何ですか。

[あてはまるものすべて選択] (n = 6)

- ☐ (1) 話をしてくれないから (2) ☐ (7) どう声をかけていいかわからないから (0)
☐ (2) 話しても意見が合わないから (0) ☐ (8) 子どもが反抗的だから (0)
☐ (3) 子どもと距離を感じるから (0) ☐ (9) 子どものことに関心を持っていないから (0)
☐ (4) 共通の話題がないから (0) ☐ (10) その他 () (0)
☐ (5) 自分が忙しくて話す暇がないから (4) ☐ (11) 特に理由はない (0)
☐ (6) 子どもが忙しくて、話す機会がないから (0) ☐ (12) わからない (0)

子育てやお子さんとの関係について

問 17 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。

[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n = 727)	(1) そう思う	(2) どちらかという そう思う	(3) どちらかという そう思わない	(4) そう思わない	未回答
① 子どもは基本的な生活習慣を身につけている	(399)	(293)	(31)	(3)	(1)
② 子どもは身体面で年齢相応に成長している	(464)	(221)	(26)	(12)	(4)
③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している	(370)	(281)	(60)	(12)	(4)
④ 子どものしつけ、教育がうまくできている	(130)	(446)	(135)	(14)	(2)
⑤ 子どもが困っていることや悩んでいることが分かる	(184)	(452)	(81)	(9)	(1)
⑥ 子どもの交友関係を把握している	(263)	(399)	(57)	(6)	(2)
⑦ 子どもが休日や放課後等の空き時間にどこで何をしているのか把握している	(472)	(238)	(13)	(2)	(2)

問 18 お子さんの様子で、次の①～⑥の項目にあてはまることはありますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]

無効 回答	項目 (n = 727)	(1) あてはまる	(2) どちらかという あてはまる	(3) どちらかという あてはまらない	(4) あてはまらない	未回答
	① 親の話を理解していない	(20)	(100)	(270)	(335)	(2)
	② 親の言うことを聞かない（聞きわけがない）	(26)	(130)	(300)	(268)	(3)
	③ 集中力がなく、落ち着きがない	(43)	(158)	(261)	(258)	(7)
(1)	④ 自分の思っていることをしっかり伝えられる	(210)	(313)	(153)	(48)	(2)
	⑤ 周囲の人たちと協調して行動している	(247)	(337)	(101)	(41)	(1)
	⑥ 物事に積極的に取り組む	(187)	(350)	(160)	(29)	(1)

問 19 あなたや家族は、この半年間で、お子さんと一緒にどのようなことを体験しましたか。次の事柄のうち、体験したことをすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択] (n = 727)

- ☐ (1) 運動やスポーツなど、一緒に体を動かす (597) ☐ (6) 動物園や水族館、植物園で動植物を観る (434)
- ☐ (2) 絵を描いたり、工作などをする (478) ☐ (7) 一緒に家事をする(手伝いをする) (615)
- ☐ (3) 一緒に本を読む (450) ☐ (8) 近所の人たちと家族ぐるみでつきあう (309)
- ☐ (4) 音楽や美術、映画などを体験する (494) ☐ (9) 地域のお祭りやイベントに参加する (548)
- ☐ (5) 旅行やハイキングに出かける (576) ☐ (10) (1)～(9) のようなことはしていない (4)

問 20 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑫の項目はあてはまりますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

無効 回答	項目 (n = 727)	(1) あてはまる	(2) どちらかというと あてはまる	(3) どちらかというと あてはまらない	(4) あてはまらない	未回答
(1)	① 子どもの話を真摯に聞く	(263)	(418)	(44)	(1)	(1)
	② 子どもの意思や自主性を尊重している	(220)	(464)	(42)	(0)	(1)
	③ 優しい口調、肯定的な言葉で話しかけている	(105)	(437)	(170)	(12)	(3)
	④ 子どもに関心が持てなくなるときがある	(16)	(82)	(243)	(386)	(0)
	⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある	(7)	(37)	(161)	(520)	(2)
	⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある	(180)	(329)	(162)	(52)	(3)
	⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある	(32)	(200)	(315)	(177)	(3)
	⑧ 子どもの考えややろうとすることなどを否定することがある	(22)	(192)	(329)	(181)	(3)
	⑨ 子どものことを無視することがある	(11)	(47)	(208)	(459)	(2)
	⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある	(15)	(96)	(158)	(454)	(4)
	⑪ 子ども前で家族がケンカをすることがある	(59)	(170)	(201)	(294)	(3)
	⑫ 子どもに家族などの世話や食事を作るよう、お願いしたことがある	(32)	(94)	(110)	(489)	(2)

お子さんの学校生活や学習について

問 21 お子さんの学校生活で、次の①～④の項目にあてはまることはありますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n=727)	(1) あてはまる	(2) どちらかという あてはまる	(3) どちらかという あてはまらない	(4) あてはまらない	(5) わからない	未回答
① 学校の授業についていけない	(389)	(259)	(53)	(23)	(2)	(1)
② クラスに馴染めている	(443)	(246)	(23)	(10)	(4)	(1)
③ 担任の先生との相性がよい	(379)	(262)	(42)	(23)	(20)	(1)
④ 親しい友だちがいる	(513)	(175)	(17)	(10)	(1)	(1)

問 22 お子さんは平日、学校の授業以外にどれぐらい勉強をしていますか。(学校の宿題のほか通信教育、塾や家庭教師等による勉強も含めます。)[ひとつ回答] (n=727)

- ☐ (1) 決められたもの以外にも、ほぼ毎日自主的な勉強をしている (130) 無効回答 (1)
- ☐ (2) 学校の宿題や塾等、決められた勉強をしている (540)
- ☐ (3) ほとんど勉強していない (56)
- ☐ (4) わからない (0)

問 23 お子さんは、最近、学校を休むことはありますか。[ひとつ回答] (n=727)

- ☐ (1) ほとんど休んでいない (640) → 問 29 (10 ページ) にすすんでください
- ☐ (2) 少し休んでいる (79)
- ☐ (3) 休む日の方が多い (4) → 問 24 にすすんでください
- ☐ (4) ほとんど通学していない (3)
- 未回答 (1)

◆問 24～28 は問 23 で (3) (4) を選択した方に伺います。 (n=7)

問 24 あなたは、お子さんが学校を休みがちな理由は何だと思えますか。[あてはまるものすべて選択]

- | | | | |
|--|-----|---|-----|
| ☐ (1) 学校での友人関係
(いじめ、けんかなど) | (0) | ☐ (6) 親子の関係(家庭内不和、親への反発など) | (0) |
| ☐ (2) 勉強の問題(授業についていけない、
成績がよくないなど) | (1) | ☐ (7) 病気のため自宅療養ないしは入院している | (0) |
| ☐ (3) 学校の先生との関係(厳しく叱られた、
相性が悪いなど) | (2) | ☐ (8) その他
() | (2) |
| ☐ (4) クラスに馴染めない | (2) | ☐ (9) わからない | (1) |
| ☐ (5) その他、学校生活での問題
(部活、厳しい校則など) | (0) | 未回答 | (1) |

問 25 お子さんが最初に学校を休むようになったのは、何年生のころですか。[ひとつ回答] (n = 7)

- ☐ (1) 小学1年生 (5)
☐ (2) 小学2年生 (2)
☐ (3) わからない (0)

問 26 お子さんは普段、どれぐらい外出していますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 7)

- | | |
|--|------------------|
| ☐ (1) 友だちづきあいや遊び等によく外出する (1) | → 問 28 にすすんでください |
| ☐ (2) 塾や習い事でよく外出する (1) | |
| ☐ (3) 家族と一緒に遊びや食事等によく外出する (2) | |
| ☐ (4) 普段は家にいるが、用事するときだけ外出する (3) | → 問 27 にすすんでください |
| ☐ (5) 自室からは出るが、家からは出ない (1) | |
| ☐ (6) 自室からほとんど出ない (0) | |

◆問 27 は問 26 で (4) ~ (6) を選択した方が回答してください。

問 27 お子さんが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。[ひとつ回答] (n = 7)

- ☐ (1) 6か月未満 (1) 未回答 (3)
☐ (2) 6か月以上 (3)

問 28 お子さんが学校を休みがちになっていることについて、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 7)

- | | |
|--|---|
| ☐ (1) 学校の先生(担任など) (6) | ☐ (10) 暮らしのまろごと相談窓口 (0) |
| ☐ (2) 保健室の先生(養護教諭) (3) | ☐ (11) 病院・診療所 (6) |
| ☐ (3) 学校の相談員(スクールカウンセラー等) (5) | ☐ (12) フリースクールなどの民間教育施設 (1) |
| ☐ (4) 総合教育センター (0) | ☐ (13) 民間のカウンセラー (2) |
| ☐ (5) 児童相談所 (0) | ☐ (14) ケースワーカー、ソーシャルワーカー (0) |
| ☐ (6) 保健所、保健センター (2) | ☐ (15) 民生委員・児童委員 (0) |
| ☐ (7) 子ども総合センター (2) | ☐ (16) その他の施設・機関 (0) |
| ☐ (8) 児童館や子ども未来プラザ (1) | () |
| ☐ (9) 福祉事務所 (0) | ☐ (17) どこにも相談しなかった (0) |

お子さんの今後や将来について

◆問 29 からは全員が回答してください。

問 29 あなたは、お子さんの今後の学校生活について不安に感じることはありますか。
[あてはまるものすべて選択] (n = 727)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 学力的についていけるか (320) | ☐ (7) 非行や問題行動を起こさないか (171) |
| ☐ (2) 授業や教員の話を静かに聞いていられるか (129) | ☐ (8) その他、学校生活に支障がないか (147) |
| ☐ (3) 学校生活に馴染めるか (131) | ☐ (9) 自分が経済的に支援できるか (100) |
| ☐ (4) 友だちができるか、仲良くできるか (223) | ☐ (10) その他 () (21) |
| ☐ (5) いじめられないか (391) | ☐ (11) 特に不安に感じることはない (126) |
| ☐ (6) いじめに加担しないか (285) | ☐ (12) わからない (14) |
| | 未回答 (7) |

問 30 あなたは、お子さんの進学についてどこまで希望していますか。[ひとつ回答] (n = 727)

- | | | |
|---|--|----------|
| ☐ (1) 中学校まで (2) | ☐ (4) 専門学校・高等専門学校まで (30) | 無効回答 (4) |
| ☐ (2) 高校まで (36) | ☐ (5) 大学院まで (33) | |
| ☐ (3) 大学・短期大学まで (513) | ☐ (6) わからない・まだ考えていない (109) | |

問 31 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 727)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 希望する進学先に進めるか (305) | ☐ (5) 結婚して家庭を持てるか (131) |
| ☐ (2) 進学・就職した先に馴染めるか (217) | ☐ (6) 自分から独立・自立できるか (220) |
| ☐ (3) 十分な収入を得る仕事に就けるか (269) | ☐ (7) その他 () (25) |
| ☐ (4) 安定した雇用条件で働けるか (230) | ☐ (8) 特に不安はない (216) |
| | 未回答 (5) |

子育てに対する支援について

問 32 お子さんを育てるなかで、次の①～⑤の項目について、あなたはどのように思いますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n = 727)	(1) そう思う	(2) どちらかという そう思う	(3) どちらかという そう思わない	(4) そう思わない	未回答
① 子どもが育っていく様子を見るのがうれしい	(643)	(81)	(1)	(0)	(2)
② 子どもと一緒に遊ぶことが楽しい	(430)	(245)	(44)	(5)	(3)
③ 子どもと一緒に自分(保護者)も成長している	(388)	(270)	(60)	(6)	(3)
④ 自分の子育てはうまくいっていないと感じることがある	(74)	(222)	(324)	(102)	(5)
⑤ 年齢に対して子どもの育ちが遅いと感じることがある	(43)	(74)	(190)	(414)	(6)

問 33 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安に感じることはありますか。それはどのようなものですか。[あてはまるものすべて選択] (n=727)

- | | | | |
|---|-------|---|-------|
| ☐ (1) 子どもの健康面 | (153) | ☐ (10) 子どもの発達や障害 | (113) |
| ☐ (2) 子どもと過ごす時間の確保 | (199) | ☐ (11) 子どもの将来的な自立 | (170) |
| ☐ (3) 子どもとのコミュニケーションの取り方 | (196) | ☐ (12) 家庭の収入や生活等の経済面 | (219) |
| ☐ (4) 子どもの学力 | (258) | ☐ (13) 自分と配偶者の関係 | (90) |
| ☐ (5) 子どもの進学 | (204) | ☐ (14) 家族内の不和 | (31) |
| ☐ (6) 子どもの友人関係 | (246) | ☐ (15) 家族内での暴力 | (4) |
| ☐ (7) 子どものいじめ | (128) | ☐ (16) 近所づきあい | (37) |
| ☐ (8) 子どもの不登校・ひきこもり | (59) | ☐ (17) その他 | (19) |
| ☐ (9) 子どもの非行・暴力 | (44) | ☐ (18) 悩みや不安はあまりない | (145) |
| | | 未回答 | (6) |

問 34 (1) あなたは、次の①～⑫の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。[各項目につき (A) か (B) ひとつずつ]
(2) また、(1) で「(A) 知っている」と回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。[各項目につき (C)～(E) ひとつずつ]

無効 回答	組織・機関 (n=727)	(1) 知っているかどうか		(2) 利用したことがあるかどうか			未回答
		(A) 知っている	(B) 知らなかった	(C) 利用したことがある	(D) 利用したことがない	(E) わからない	
(6)	① 子ども総合センター	(356)	(352)	(98)	(225)	(33)	(13)
(15)	② 児童相談所	(605)	(95)	(47)	(536)	(22)	(12)
(11)	③ 子ども発達センター	(418)	(287)	(92)	(295)	(31)	(11)
(7)	④ 児童発達支援センター	(401)	(301)	(47)	(324)	(30)	(18)
(10)	⑤ 児童館や子ども未来プラザ	(534)	(166)	(351)	(166)	(17)	(17)
(5)	⑥ 総合教育センター	(237)	(464)	(55)	(163)	(19)	(21)
(11)	⑦ 保健所、保健センター	(614)	(86)	(353)	(241)	(20)	(26)
(7)	⑧ 民生委員・児童委員	(366)	(332)	(22)	(324)	(20)	(22)
(4)	⑨ 生活困窮者自立相談支援窓口	(238)	(463)	(4)	(218)	(16)	(22)
(4)	⑩ 暮らしのまろごと相談窓口	(150)	(552)	(3)	(139)	(8)	(21)
(4)	⑪ ひとり親家庭の相談	(256)	(448)	(13)	(229)	(14)	(19)
(3)	⑫ 青少年の生活相談	(142)	(562)	(2)	(132)	(8)	(20)

知っている場合は、利用の有無も教えてください

問 35 放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用させてみたいと思うものは、どのようなものですか。[あてはまるものすべて選択] (n=727)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 様々な年齢の子どもが集う場所 (392) | ☐ (6) 子どもと保護者が一緒に過ごせる場所 (229) |
| ☐ (2) 同年代の子どもが集う場所 (424) | ☐ (7) その他 () (20) |
| ☐ (3) 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 (105) | ☐ (8) 利用させてみたいと思わない (9) |
| ☐ (4) 大学生など、年上の人が宿題や勉強を見てくれる場所 (317) | ☐ (9) わからない (21) |
| ☐ (5) 自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所 (558) | 未回答 (5) |

問 36 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組はどのようなものだと思いますか。[あてはまるものすべて選択] (n=727)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 学校の授業についていくための補習授業 (292) | ☐ (7) 将来の子どもの就労支援 (180) |
| ☐ (2) 進学のための経済的支援 (411) | ☐ (8) 子どもの養育に関する助言などの支援 (125) |
| ☐ (3) 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備 (201) | ☐ (9) 非行や犯罪を防ぐためのまちづくり (316) |
| ☐ (4) 他者とうまくつきあっていくための手助け (164) | ☐ (10) その他 () (33) |
| ☐ (5) 文化芸術、自然等を体験する機会の提供 (379) | ☐ (11) 行政が支援する必要はない (家庭や個人の問題である) (9) |
| ☐ (6) 保護者の就労支援 (123) | ☐ (12) わからない (31) |
| | 未回答 (7) |

問 37 葛飾区で子どもを育てていくにあたって、区に対する要望や必要な取組について、ご意見を自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度ご確認ください。

(3) 小学5年生保護者調査票及び単純集計結果

お子さんやご家庭について

問1 封筒のあて名のお子さんからみた、あなたの続柄を教えてください。[ひとつ回答] (n=550)

- (1) 父親 (88) ○(3) 祖父 (1) ○(5) その他 (2)
○(2) 母親 (457) ○(4) 祖母 (1) 未回答 (1)

問2 お子さんの性別を教えてください。[ひとつ回答] (n=550)

- (1) 男 (269) 未回答 (1)
○(2) 女 (279)
○(3) () (1)

問3 お子さんと同じ居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択] (n=550)

※お子さんからみた続柄で選択してください。

※「3 きょうだい」、「4 祖父母」、「5 おじ・おば」、「6 その他」を選択した場合は、()の中に人数を記入してください。

- (1) 父親 (512) □(4) 祖父母 → () 人 (42)
□(2) 母親 (535) □(5) おじ・おば → () 人 (9)
□(3) きょうだい → () 人 (428) □(6) その他 → () 人 (6)

問4 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおよそいくらですか。[ひとつ回答]

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

※配偶者が単身赴任をしている場合は、その収入も合計してください。 (n=550)

- | | | | |
|-----------------------|------|-----------------------|------|
| ○(1) 100万円未満 | (10) | ○(12) 1,100～1,200万円未満 | (38) |
| ○(2) 100～200万円未満 | (9) | ○(13) 1,200～1,300万円未満 | (15) |
| ○(3) 200～300万円未満 | (11) | ○(14) 1,300～1,400万円未満 | (13) |
| ○(4) 300～400万円未満 | (28) | ○(15) 1,400～1,500万円未満 | (19) |
| ○(5) 400～500万円未満 | (40) | ○(16) 1,500～1,600万円未満 | (17) |
| ○(6) 500～600万円未満 | (56) | ○(17) 1,600～1,700万円未満 | (4) |
| ○(7) 600～700万円未満 | (54) | ○(18) 1,700～1,800万円未満 | (2) |
| ○(8) 700～800万円未満 | (58) | ○(19) 1,800～1,900万円未満 | (2) |
| ○(9) 800～900万円未満 | (47) | ○(20) 1,900～2,000万円未満 | (7) |
| ○(10) 900～1,000万円未満 | (52) | ○(21) 2,000万円以上 | (10) |
| ○(11) 1,000～1,100万円未満 | (50) | 無効回答 | (1) |
| | | 未回答 | (7) |

問5 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。
[ひとつずつ回答]

父親の就業状況 (n=550)		母親の就業状況 (n=550)	
☐ (1) 正規の会社員、職員、従業員	(434)	☐ (1) 正規の会社員、職員、従業員	(169)
☐ (2) パート・アルバイト	(9)	☐ (2) パート・アルバイト	(216)
☐ (3) 契約社員、嘱託	(6)	☐ (3) 契約社員、嘱託	(24)
☐ (4) 自営業主	(59)	☐ (4) 自営業主	(12)
☐ (5) 家族従業者	(2)	☐ (5) 家族従業者	(13)
☐ (6) その他	(7)	☐ (6) その他	(17)
☐ (7) 収入を伴う仕事はしていない	(3)	☐ (7) 収入を伴う仕事はしていない	(89)
☐ (8) 父親はいない(死別・離婚等)	(23)	☐ (8) 母親はいない(死別・離婚等)	(0)
未回答	(7)	未回答	(10)

問6 あなたのお住まいはどちらですか。[ひとつ回答] (n=550)

☐ (1) 青戸 (45)	☐ (8) 柴又 (20)	☐ (15) 西亀有 (14)	☐ (22) 東水元 (12)
☐ (2) 奥戸 (21)	☐ (9) 白鳥 (14)	☐ (16) 西新小岩 (13)	☐ (23) 東四つ木 (14)
☐ (3) お花茶屋 (14)	☐ (10) 新小岩 (22)	☐ (17) 西水元 (15)	☐ (24) 細田 (12)
☐ (4) 金町 (33)	☐ (11) 高砂 (17)	☐ (18) 東金町 (34)	☐ (25) 堀切 (33)
☐ (5) 鎌倉 (18)	☐ (12) 宝町 (5)	☐ (19) 東新小岩 (33)	☐ (26) 水元 (16)
☐ (6) 亀有 (26)	☐ (13) 立石 (28)	☐ (20) 東立石 (12)	☐ (27) 南水元 (13)
☐ (7) 小菅 (17)	☐ (14) 新宿 (25)	☐ (21) 東堀切 (9)	☐ (28) 四つ木 (13)
			未回答 (2)

問7 お子さんが通っている学校はどちらですか。[ひとつ回答] (n=550)

☐ (1) 区立小学校 (533)	☐ (4) 都立・国立小学校 (1)	未回答 (2)
☐ (2) 私立小学校 (5)	☐ (5) フリースクール (0)	
☐ (3) 特別支援学校 (6)	☐ (6) その他 (3)	
()		

問8 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。
[あてはまるものすべて選択] (n=550)

☐ (1) 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	(117)
☐ (2) 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	(17)
☐ (3) 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	(273)
☐ (4) 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	(122)
☐ (5) その他、困ったときに近所や地域の人にみてもらえる	(24)
☐ (6) いずれもない	(127)

問9 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。[ひとつ回答] (n=550)

☐ (1) ある (395)	☐ (2) ない (147)	未回答 (8)
------------------------------------	------------------------------------	---------

お子さんの日常生活の様子について

問 10 あなたは、お子さんの心身の健康に対して不安がありますか。[ひとつ回答] (n=550)

- (1) 不安はない (220) ○ (3) どちらかという不安がある (121)
○ (2) どちらかという不安はない (165) ○ (4) 不安がある (44)

問 11 お子さんは、夕食を食べていますか。[ひとつ回答] (n=550)

- (1) 毎日食べている (543) ○ (3) 週3～4日食べない日がある (0)
○ (2) 週1～2日食べない日がある (6) ○ (4) ほとんど食べない (0)

問 12 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。[ひとつ回答] (n=550) 無効回答 (1)

- (1) 家族そろって食べている (258) → 問 14 にすすんでください
○ (2) 大人の家族の誰かと食べている (244) → 問 14 にすすんでください
○ (3) 子どもだけで (きょうだいと) 食べている (22) → 問 13 にすすんでください
○ (4) 子どもが1人で食べている (14) → 問 13 にすすんでください
○ (5) その他 (10) → 問 14 にすすんでください
無効回答 (1) 未回答 (1)

◆問 13 は問 12 で (3) (4) を選択した方に伺います

問 13 お子さんが夕食を子どもたちだけで食べることが多い理由は何ですか。特にあてはまる理由を1つだけ選択してください。[ひとつ回答] (n=36)

- (1) 親が夜、家にいないから (3) 無効回答 (2)
○ (2) 子どもの帰宅が遅いから (3)
○ (3) 親が家事・育児・介護などで食事時間が子どもと合わないから (22)
○ (4) 子どもが一緒に食べたがらないから (1)
○ (5) その他 () (5)

◆全員が回答してください。

問 14 あなた(保護者)は、お子さんと会話をしていますか。[ひとつ回答] (n=550)

- (1) よく会話をしている (478) → 問 15 にすすんでください 無効回答 (1)
○ (2) ときどき会話している (67) → 問 15 にすすんでください 未回答 (1)
○ (3) あまり会話しなない (3) → 問 16 (6ページ) にすすんでください
○ (4) ほとんど会話しなない (0) → 問 16 (6ページ) にすすんでください

◆問 15 は問 14 で (1) (2) を選択した方に伺います。 (n=545)

問 15 あなた(保護者)は、日頃、お子さんとのようなことを話しますか。[あてはまるものすべて選択]

- (1) 友だちづきあいについて (456) □ (6) 塾や習い事の状況について (344)
□ (2) 学校の先生について (355) □ (7) 困っていることについて (238)
□ (3) 学校の勉強について (355) □ (8) 進学について (141)
□ (4) その他、学校のことについて (374) □ (9) 将来(就職、結婚等)について (124)
□ (5) 子どもの趣味や好きなことについて (456) □ (10) その他 () (34)
未回答 (3)

◆問 16 は問 14 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 16 あなた（保護者）が、日頃、お子さんとコミュニケーションをとらない理由は何ですか。

[あてはまるものすべて選択] (n = 3)

- ☐ (1) 話をしてくれないから (2) ☐ (7) どう声をかけていいかわからないから (0)
☐ (2) 話しても意見が合わないから (1) ☐ (8) 子どもが反抗的だから (2)
☐ (3) 子どもと距離を感じるから (0) ☐ (9) 子どものことに関心を持ってないから (0)
☐ (4) 共通の話題がないから (0) ☐ (10) その他() (0)
☐ (5) 自分が忙しくて話す暇がないから (3) ☐ (11) 特に理由はない (0)
☐ (6) 子どもが忙しくて、話す機会がないから (1) ☐ (12) わからない (0)

子育てやお子さんとの関係について

問 17 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。

[各項目につき、ひとつずつ回答]

無効 回答	項目 (n=550)	(1)	(2)	(3)	(4)	未回答
		そう思う	どちらかというと そう思う	どちらかというと そう思わない	そう思わない	
	① 子どもは基本的な生活習慣を身につけている	(274)	(231)	(38)	(6)	(1)
	② 子どもは身体面で年齢相応に成長している	(325)	(168)	(46)	(10)	(1)
(1)	③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している	(247)	(218)	(69)	(12)	(3)
	④ 子どものしつけ、教育がうまくできている	(96)	(333)	(100)	(19)	(2)
	⑤ 子どもが困っていることや悩んでいることが 分かる	(113)	(355)	(63)	(14)	(5)
	⑥ 子どもの交友関係を把握している	(178)	(307)	(58)	(5)	(2)
	⑦ 子どもが休日や放課後等の空き時間にどこで 何をしているのか把握している	(305)	(214)	(27)	(2)	(2)

問 18 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]

無効 回答	項目 (n=550)	(1)	(2)	(3)	(4)	未回答
		あてはまる	どちらかというと あてはまる	どちらかというと あてはまらない	あてはまらない	
	① 親に対して反抗的である	(38)	(120)	(253)	(137)	(2)
	② 集中力がなく、落ち着きがない	(39)	(131)	(198)	(180)	(2)
	③ 自分の考えや意見をしっかり伝えられる	(137)	(264)	(123)	(24)	(2)
	④ 周囲の人たちと協調して行動している	(200)	(281)	(54)	(13)	(2)
	⑤ 物事に積極的に取り組む	(121)	(268)	(134)	(25)	(2)
	⑥ 人に対する思いやりを持っている	(273)	(234)	(31)	(9)	(3)
(1)	⑦ 家出や非行と言われる行動をしている	(4)	(5)	(24)	(513)	(3)
	⑧ 生活が昼夜逆転しがちである	(6)	(20)	(51)	(469)	(4)
(1)	⑨ SNS を長時間利用している	(34)	(92)	(122)	(299)	(2)

問 19 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑫の項目はあてはまりますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

無効 回答	項目 (n=550)	(1)	(2)	(3)	(4)	未回答
		あてはまる	どちらかという あてはまる	どちらかという あてはまらない	あてはまらない	
(1)	① 子どもの話を真摯に聞く	(186)	(330)	(30)	(2)	(2)
	② 子どもの意思や自主性を尊重している	(173)	(345)	(27)	(2)	(3)
	③ 優しい口調、肯定的な言葉で話しかけている	(85)	(326)	(126)	(10)	(3)
	④ 子どもに関心が持てなくなるときがある	(12)	(60)	(145)	(328)	(4)
	⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある	(4)	(18)	(112)	(412)	(4)
	⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある	(110)	(240)	(149)	(48)	(3)
	⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある	(24)	(158)	(218)	(148)	(2)
	⑧ 子どもの考えややろうとすることなどを否定することがある	(15)	(160)	(253)	(119)	(3)
	⑨ 子どものことを無視することがある	(5)	(25)	(143)	(374)	(3)
	⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある	(7)	(53)	(120)	(367)	(2)
	⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある	(45)	(120)	(172)	(210)	(3)
	⑫ 子どもに家族などの世話や食事を作るよう、お願いしたことがある	(45)	(82)	(106)	(316)	(1)

問 20 あなたや家族は、この半年間で、お子さんと一緒にどのようなことを体験しましたか。次の事柄のうち、体験したことをすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択] (n=550)

- | | | | |
|---|-------|--|-------|
| ☐ (1) 運動やスポーツなど、一緒に体を動かす | (374) | ☐ (6) 動物園や水族館、植物園で動植物を観る | (251) |
| ☐ (2) 絵を描いたり、工作などをする | (270) | ☐ (7) 一緒に家事をする（手伝いをする） | (485) |
| ☐ (3) 一緒に本を読む | (194) | ☐ (8) 近所の人たちと家族ぐるみでつきあう | (210) |
| ☐ (4) 音楽や美術、映画などを体験する | (400) | ☐ (9) 地域のお祭りやイベントに参加する | (365) |
| ☐ (5) 旅行やハイキングに出かける | (416) | ☐ (10) (1)～(9) のようなことはしていない | (1) |
| | | 未回答 | (2) |

お子さんの学校生活や学習について

問 21 お子さんの学校生活で、次の①～④の項目にあてはまることはありますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

無効 回答	項目 (n=550)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	未回答
		あてはまる	どちらかという あてはまる	どちらかという あてはまらない	あてはまらない	わからない	
	① 学校の授業についていけている	(285)	(195)	(41)	(21)	(5)	(3)
	② クラスに馴染んでいる	(313)	(190)	(29)	(13)	(2)	(3)
(1)	③ 担任の先生との相性がよい	(232)	(208)	(61)	(25)	(21)	(2)
	④ 親しい友だちがいる	(391)	(135)	(10)	(8)	(2)	(4)

問 22 お子さんは平日、学校の授業以外にどれぐらい勉強をしていますか。(学校の宿題のほか通信教育、塾や家庭教師等による勉強も含めます。)[ひとつ回答] (n=550)

- (1) 決められたもの以外にも、ほぼ毎日自主的な勉強をしている (78) 未回答 (1)
- (2) 学校の宿題や塾等、決められた勉強をしている (401)
- (3) ほとんど勉強していない (69)
- (4) わからない (1)

問 23 お子さんは、最近、学校を休むことはありますか。[ひとつ回答] (n=550)

- (1) ほとんど休んでいない (494) 未回答 (4)
- (2) 少し休んでいる (37) → 問 29 (10 ページ) にすすんでください
- (3) 休む日の方が多い (6)
- (4) ほとんど通学していない (9) → 問 24 にすすんでください

◆問 24～28 は問 23 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 24 あなたは、お子さんが学校を休みがちな理由は何だと思われますか。[あてはまるものすべて選択] (n=15)

- ☐ (1) 学校での友人関係 (いじめ、けんかなど) (5) ☐ (6) 親子の関係 (家庭内不和、親への反発など) (1)
- ☐ (2) 勉強の問題 (授業についていけない、成績がよくないなど) (3) ☐ (7) 病気のため自宅療養ないしは入院している (3)
- ☐ (3) 学校の先生との関係 (厳しく叱られた、相性が悪いなど) (2) ☐ (8) その他 () (4)
- ☐ (4) クラスに馴染めない (2) ☐ (9) わからない (2)
- ☐ (5) その他、学校生活での問題 (部活、厳しい校則など) (3) 未回答 (1)

問 25 お子さんが最初に学校を休むようになったのは、何年生のころですか。[ひとつ回答] (n=15)

- (1) 小学1年生 (1) ○ (4) 小学4年生 (4)
 ○ (2) 小学2年生 (2) ○ (5) 小学5年生 (2)
 ○ (3) 小学3年生 (5) ○ (6) わからない (1)

問 26 お子さんは普段、どれぐらい外出していますか。[あてはまるものすべて選択] (n=15)

- | | | |
|---|---|----------------------|
| ☐ (1) 友だちづきあいや遊び等でよく外出する (5) | } | → 問 28 にすすんで
ください |
| ☐ (2) 塾や習い事でよく外出する (3) | | |
| ☐ (3) 家族と一緒に遊びや食事等によく外出する (4) | | |
| ☐ (4) 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する (4) | } | → 問 27 にすすんで
ください |
| ☐ (5) 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける (4) | | |
| ☐ (6) 自室からは出るが、家からは出ない (0) | | |
| ☐ (7) 自室からほとんど出ない (1) | | |

◆問 27 は問 26 で (4) ~ (7) を選択した方が回答してください。

問 27 お子さんが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。[ひとつ回答] (n=9)

- (1) 6か月未満 (3) ○ (3) 1年~3年 (2) 未回答 (1)
 ○ (2) 6か月~1年 (2) ○ (4) 3年以上 (1)

問 28 お子さんが学校を休みがちになっていることについて、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n=15)

- | | |
|--|---|
| ☐ (1) 学校の先生(担任など) (14) | ☐ (10) くらしのまるごと相談窓口 (0) |
| ☐ (2) 保健室の先生(養護教諭) (4) | ☐ (11) 病院・診療所 (6) |
| ☐ (3) 学校の相談員(スクールカウンセラー等) (9) | ☐ (12) フリースクールなどの民間教育施設 (3) |
| ☐ (4) 総合教育センター (2) | ☐ (13) 民間のカウンセラー (1) |
| ☐ (5) 児童相談所 (0) | ☐ (14) ケースワーカー、ソーシャルワーカー (1) |
| ☐ (6) 保健所、保健センター (0) | ☐ (15) 民生委員・児童委員 (0) |
| ☐ (7) 子ども総合センター (0) | ☐ (16) その他の施設・機関 (2) |
| ☐ (8) 児童館や子ども未来プラザ (1) | () |
| ☐ (9) 福祉事務所 (0) | ☐ (17) どこにも相談しなかった (1) |
| | 未回答 (1) |

お子さんの今後や将来について

◆問 29 からは全員が回答してください。

問 29 お子さんは、自分の進学についてどこまで希望していますか。[ひとつ回答] (n=550)

- (1) 中学校まで (7) ○ (4) 専門学校・高等専門学校まで (31) 未回答 (3)
 ○ (2) 高校まで (61) ○ (5) 大学院まで (13)
 ○ (3) 大学・短期大学まで (274) ○ (6) わからない (161)

問 30 あなたは、お子さんが希望する進学ができると思いますか。[あてはまるものすべて選択] (n=550)

- (1) 進学できると思う (307) □ (4) その他の理由から進学できるか心配だ (17)
 □ (2) 経済面で進学できるか心配だ (127) □ (5) わからない (38)
 □ (3) 子どもの学力面で進学できるか心配だ (166)

問 31 (1) あなたは、子どもの学習や進学を支援する次の取組①～④を知っていますか。それぞれの取組について知っているかどうか回答してください。[各項目につき (A) か (B) ひとつずつ]
 (2) また、利用したいかどうかについても回答してください。[各項目につき (C)～(E) ひとつずつ]

無効 回答	取組 (n=550)	(1) 知っているかどうか		(2) 利用したいと思うかどうか			未回答
		(A) 知っている	(B) 知らない	(C) 利用したい (利用したことがある)	(D) 利用したいと 思わない	(E) わからない	
(25)	① NPOやボランティアによる学外での無料学習支援	(146)	(371)	(194)	(118)	(205)	(8)
(23)	② 受験生チャレンジ支援貸付	(165)	(353)	(123)	(161)	(234)	(9)
(22)	③ 葛飾区奨学資金貸付	(211)	(307)	(117)	(172)	(229)	(10)
(22)	④ 私立の高等学校・大学等 入学資金の融資あっせん	(199)	(320)	(117)	(169)	(233)	(9)

注) ② 低所得世帯の中学3年生や高校3年生を対象に、塾の費用や受験料について無利子で貸付けを行う

③ 高等学校、高等専門学校及び専修学校高等課程に進学を希望する方、または、現在高校生で、経済的に修学が困難、かつ向学心のある方に、奨学資金の貸付けを行う

④ 私立の高等学校・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(高等課程及び専門課程)・不登校生徒を対象とする中学校へ入学する方の保護者等で、入学資金が必要な方に、金融機関を通じて資金を低利でお借りできるようあっせんを行う

問 32 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n=550)

- (1) 希望する進学先に進めるか (310) □ (5) 結婚して家庭を持てるか (139)
 □ (2) 進学・就職した先に馴染めるか (238) □ (6) 自分から独立・自立できるか (166)
 □ (3) 十分な収入を得る仕事に就けるか (261) □ (7) その他 (16)
 □ (4) 安定した雇用条件で働けるか (226) □ (8) 特に不安はない (106)
 未回答 (3)

子育てに対する支援について

問 33 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安に感じることはありますか。それはどのようなものですか。〔あてはまるものすべて選択〕 (n=550)

- | | | | |
|---|-------|---|-------|
| ☐ (1) 子どもの健康面 | (141) | ☐ (10) 子どもの発達や障害 | (98) |
| ☐ (2) 子どもと過ごす時間の確保 | (110) | ☐ (11) 子どもの将来的な自立 | (186) |
| ☐ (3) 子どもとのコミュニケーションの取り方 | (120) | ☐ (12) 家庭の収入や生活等の経済面 | (171) |
| ☐ (4) 子どもの学力 | (257) | ☐ (13) 自分と配偶者の関係 | (50) |
| ☐ (5) 子どもの進学 | (258) | ☐ (14) 家族内の不和 | (23) |
| ☐ (6) 子どもの友人関係 | (201) | ☐ (15) 家族内での暴力 | (0) |
| ☐ (7) 子どものいじめ | (81) | ☐ (16) 近所づきあい | (18) |
| ☐ (8) 子どもの不登校・ひきこもり | (46) | ☐ (17) その他 | (9) |
| ☐ (9) 子どもの非行・暴力 | (35) | ☐ (18) 悩みや不安はあまりない | (93) |
| | | 未回答 | (3) |

問 34 (1) あなたは、次の①～⑬の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。〔各項目につき (A) か (B) ひとつずつ〕
(2) また、(1) で「(A) 知っている」と回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。〔各項目につき (C)～(E) ひとつずつ〕

無効 回答	組織・機関 (n=550)	(1) 知っているかどうか		(2) 利用したことがあるかどうか			未回答
		(A) 知っている	(B) 知らなかった	(C) 利用したことがある	(D) 利用したことがない	(E) わからない	
(5)	① 子ども総合センター	(286)	(245)	(67)	(193)	(26)	(14)
(9)	② 児童相談所	(466)	(66)	(30)	(410)	(26)	(9)
(4)	③ 子ども発達センター	(344)	(192)	(65)	(256)	(23)	(10)
(5)	④ 児童発達支援センター	(325)	(209)	(33)	(270)	(22)	(11)
(5)	⑤ 児童館や子ども未来プラザ	(409)	(125)	(244)	(151)	(14)	(11)
(4)	⑥ 総合教育センター	(213)	(319)	(34)	(151)	(28)	(14)
(11)	⑦ 保健所、保健センター	(481)	(49)	(283)	(175)	(23)	(9)
(6)	⑧ 民生委員・児童委員	(341)	(194)	(12)	(304)	(25)	(9)
(3)	⑨ 生活困窮者自立相談支援窓口	(212)	(323)	(4)	(185)	(23)	(12)
(1)	⑩ 暮らしのまるごと相談窓口	(156)	(384)	(0)	(135)	(21)	(9)
(4)	⑪ ひとり親家庭の相談	(229)	(309)	(6)	(203)	(20)	(8)
(0)	⑫ 青少年の生活相談	(157)	(383)	(1)	(138)	(18)	(10)
(1)	⑬ 保護司	(199)	(341)	(1)	(181)	(17)	(9)

知っている場合は、利用の有無も教えてください

問 35 放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用させてみたいと思うものは、どのようなものですか。[あてはまるものすべて選択] (n = 550)

- | | |
|---|--|
| ☐ (1) 様々な年齢の子どもが集う場所 (261) | ☐ (6) 子どもと保護者が一緒に過ごせる場所 (134) |
| ☐ (2) 同年代の子どもが集う場所 (295) | ☐ (7) その他 (10) |
| ☐ (3) 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 (89) | ☐ (8) 利用させてみたいと思わない (32) |
| ☐ (4) 大学生など、年上の人が宿題や勉強を見てくれる場所 (259) | ☐ (9) わからない (30) |
| ☐ (5) 自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所 (366) | 未回答 (4) |

問 36 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組はどのようなものだと思いますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 550)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 学校の授業についていくための補習授業 (236) | ☐ (7) 将来の子どもの就労支援 (158) |
| ☐ (2) 進学のための経済的支援 (297) | ☐ (8) 子どもの養育に関する助言などの支援 (80) |
| ☐ (3) 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備 (133) | ☐ (9) 非行や犯罪を防ぐためのまちづくり (204) |
| ☐ (4) 他者とうまくつきあっていくための手助け (116) | ☐ (10) その他 (14) |
| ☐ (5) 文化芸術、自然等を体験する機会の提供 (257) | ☐ (11) 行政が支援する必要はない (家庭や個人の問題である) (8) |
| ☐ (6) 保護者の就労支援 (67) | ☐ (12) わからない (22) |
| | 未回答 (8) |

問 37 葛飾区で子どもを育てていくにあたって、区に対する要望や必要な取組について、ご意見を自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度ご確認ください。

(4) 中学2年生保護者調査票及び単純集計結果

お子さんやご家庭について

問1 封筒のあて名のお子さんからみた、あなたの続柄を教えてください。[ひとつ回答] (n=456)

- (1) 父親 (80) ○(3) 祖父 (0) ○(5) その他 (0)
○(2) 母親 (372) ○(4) 祖母 (0) 無効回答 (4)

問2 お子さんの性別を教えてください。[ひとつ回答] (n=456)

- (1) 男 (241) 未回答 (1)
○(2) 女 (214)
○(3) () (0)

問3 お子さんと同居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択] (n=456)
※お子さんからみた続柄で選択してください。

※「3 きょうだい」、「4 祖父母」、「5 おじ・おば」、「6 その他」を選択した場合は、()の中に人数を記入してください。

- (1) 父親 (404) □(4) 祖父母 → () 人 (48)
□(2) 母親 (438) □(5) おじ・おば → () 人 (4)
□(3) きょうだい → () 人 (366) □(6) その他 → () 人 (7)

問4 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおおよそいくらですか。[ひとつ回答]
※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

※配偶者が単身赴任をしている場合は、その収入も合計してください。 (n=456)

- | | | | |
|-----------------------|------|-----------------------|------|
| ○(1) 100万円未満 | (10) | ○(12) 1,100～1,200万円未満 | (21) |
| ○(2) 100～200万円未満 | (13) | ○(13) 1,200～1,300万円未満 | (21) |
| ○(3) 200～300万円未満 | (13) | ○(14) 1,300～1,400万円未満 | (13) |
| ○(4) 300～400万円未満 | (20) | ○(15) 1,400～1,500万円未満 | (12) |
| ○(5) 400～500万円未満 | (24) | ○(16) 1,500～1,600万円未満 | (8) |
| ○(6) 500～600万円未満 | (45) | ○(17) 1,600～1,700万円未満 | (4) |
| ○(7) 600～700万円未満 | (32) | ○(18) 1,700～1,800万円未満 | (3) |
| ○(8) 700～800万円未満 | (48) | ○(19) 1,800～1,900万円未満 | (3) |
| ○(9) 800～900万円未満 | (54) | ○(20) 1,900～2,000万円未満 | (1) |
| ○(10) 900～1,000万円未満 | (55) | ○(21) 2,000万円以上 | (15) |
| ○(11) 1,000～1,100万円未満 | (34) | 未回答 | (7) |

問5 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。
[ひとつずつ回答]

父親の就業状況 (n=456)		母親の就業状況 (n=456)	
☐ (1) 正規の会社員、職員、従業員	(343)	☐ (1) 正規の会社員、職員、従業員	(136)
☐ (2) パート・アルバイト	(10)	☐ (2) パート・アルバイト	(211)
☐ (3) 契約社員、嘱託	(7)	☐ (3) 契約社員、嘱託	(23)
☐ (4) 自営業主	(48)	☐ (4) 自営業主	(14)
☐ (5) 家族従業者	(4)	☐ (5) 家族従業者	(10)
☐ (6) その他	(4)	☐ (6) その他	(6)
☐ (7) 収入を伴う仕事はしていない	(2)	☐ (7) 収入を伴う仕事はしていない	(49)
☐ (8) 父親はいない(死別・離婚等)	(29)	☐ (8) 母親はいない(死別・離婚等)	(4)
未回答	(9)	未回答	(3)

問6 あなたのお住まいはどちらですか。[ひとつ回答] (n=456)

☐ (1) 青戸 (37)	☐ (8) 柴又 (21)	☐ (15) 西亀有 (11)	☐ (22) 東水元 (14)
☐ (2) 奥戸 (24)	☐ (9) 白鳥 (9)	☐ (16) 西新小岩 (8)	☐ (23) 東四つ木 (15)
☐ (3) お花茶屋 (8)	☐ (10) 新小岩 (18)	☐ (17) 西水元 (8)	☐ (24) 細田 (10)
☐ (4) 金町 (36)	☐ (11) 高砂 (14)	☐ (18) 東金町 (18)	☐ (25) 堀切 (26)
☐ (5) 鎌倉 (12)	☐ (12) 宝町 (4)	☐ (19) 東新小岩 (19)	☐ (26) 水元 (19)
☐ (6) 亀有 (33)	☐ (13) 立石 (24)	☐ (20) 東立石 (7)	☐ (27) 南水元 (15)
☐ (7) 小菅 (7)	☐ (14) 新宿 (16)	☐ (21) 東堀切 (9)	☐ (28) 四つ木 (11)
未回答 (3)			

問7 お子さんが通っている学校はどちらですか。[ひとつ回答] (n=456)

☐ (1) 区立中学校 (347)	☐ (4) 都立・国立中学校 (9)	未回答 (2)
☐ (2) 私立中学校 (88)	☐ (5) フリースクール (1)	無効回答 (2)
☐ (3) 特別支援学校 (7)	☐ (6) その他 (0)	()

問8 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。
[あてはまるものすべて選択] (n=456)

☐ (1) 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	(108)	未回答 (1)
☐ (2) 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	(17)	
☐ (3) 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	(215)	
☐ (4) 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	(89)	
☐ (5) その他、困ったときに近所や地域の人にみてもらえる	(32)	
☐ (6) いずれもない	(108)	

問9 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。[ひとつ回答] (n=456)

☐ (1) ある (329)	☐ (2) ない (120)	未回答 (7)
------------------------------------	------------------------------------	---------

お子さんの日常生活の様子について

問 10 あなたは、お子さんの心身の健康に対して不安がありますか。[ひとつ回答] (n=456)

- (1) 不安はない (171) ○ (3) どちらかという不安がある (102) 無効回答 (1)
○ (2) どちらかという不安はない (138) ○ (4) 不安がある (43) 未回答 (1)

問 11 お子さんは、夕食を食べていますか。[ひとつ回答] (n=456)

- (1) 毎日食べている (449) ○ (3) 週3～4日食べない日がある (1)
○ (2) 週1～2日食べない日がある (6) ○ (4) ほとんど食べない (0)

問 12 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。[ひとつ回答] (n=456)

- (1) 家族そろって食べている (203)
○ (2) 大人の家族の誰かと食べている (190) → 問 14 にすすんでください
○ (3) 子どもだけで (きょうだいと) 食べている (24)
○ (4) 子どもが1人で食べている (25) → 問 13 にすすんでください
○ (5) その他 (13) → 問 14 にすすんでください
無効回答 (1)

◆問 13 は問 12 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 13 お子さんが夕食を子どもたちだけで食べることが多い理由は何ですか。特にあてはまる理由を1つだけ選択してください。[ひとつ回答] (n=49)

- (1) 親が夜、家にいないから (11)
○ (2) 子どもの帰宅が遅いから (7)
○ (3) 親が家事・育児・介護などで食事時間が子どもと合わないから (20)
○ (4) 子どもが一緒に食べたがらないから (4)
○ (5) その他 () (7)

◆全員が回答してください。

問 14 あなた (保護者) は、お子さんと会話をしていますか。[ひとつ回答] (n=456)

- (1) よく会話をしている (354) → 問 15 にすすんでください
○ (2) とときどき会話している (89)
○ (3) あまり会話しない (9)
○ (4) ほとんど会話しない (3) → 問 16 (6 ページ) にすすんでください
未回答 (1)

◆問 15 は問 14 で (1) (2) を選択した方に伺います。 (n=456)

問 15 あなた (保護者) は、日頃、お子さんとどのようなことを話しますか。[あてはまるものすべて選択]

- (1) 友だちづきあいについて (339) □ (6) 塾や習い事の状況について (206)
□ (2) 学校の先生について (276) □ (7) 困っていることについて (201)
□ (3) 学校の勉強について (289) □ (8) 進学について (232)
□ (4) その他、学校のことについて (306) □ (9) 将来 (就職、結婚等) について (126)
□ (5) 子どもの趣味や好きなことについて (349) □ (10) その他 () (26)
未回答 (7)

◆問 16 は問 14 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 16 あなた（保護者）が、日頃、お子さんとコミュニケーションをとらない理由は何ですか。

〔あてはまるものすべて選択〕（n = 12）

- (1) 話をしてくれないから (10) □ (7) どう声をかけていいかわからないから (2)
- (2) 話しても意見が合わないから (3) □ (8) 子どもが反抗的だから (5)
- (3) 子どもと距離を感じるから (1) □ (9) 子どものことに関心を持ってないから (1)
- (4) 共通の話題がないから (3) □ (10) その他 () (3)
- (5) 自分が忙しくて話す暇がないから (1) □ (11) 特に理由はない (0)
- (6) 子どもが忙しくて、話す機会がないから (2) □ (12) わからない (0)

子育てやお子さんとの関係について

問 17 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。

〔各項目につき、ひとつずつ回答〕

無効 回答	項目（n = 456）	(1)	(2)	(3)	(4)	未回答
		そう思う	どちらかというと そう思う	どちらかというと そう思わない	そう思わない	
(1)	① 子どもは基本的な生活習慣を身につけている	(216)	(192)	(40)	(7)	(1)
	② 子どもは身体面で年齢相応に成長している	(269)	(157)	(22)	(6)	(2)
	③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している	(206)	(171)	(60)	(15)	(3)
	④ 子どものしつけ、教育がうまくできている	(90)	(253)	(94)	(17)	(2)
	⑤ 子どもが困っていることや悩んでいることが 分かる	(89)	(274)	(79)	(14)	(0)
	⑥ 子どもの交友関係を把握している	(123)	(257)	(64)	(11)	(1)
	⑦ 子どもが休日や放課後等の空き時間にどこで 何をしているのか把握している	(213)	(209)	(25)	(7)	(2)

問 18 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。〔各項目につき、ひとつずつ回答〕

無効 回答	項目（n = 456）	(1)	(2)	(3)	(4)	未回答
		あてはまる	どちらかというと あてはまる	どちらかというと あてはまらない	あてはまらない	
(1)	① 親に対して反抗的である	(36)	(111)	(200)	(107)	(2)
	② 集中力がなく、落ち着きがない	(33)	(96)	(181)	(145)	(1)
	③ 自分の考えや意見をしっかり伝えられる	(133)	(193)	(108)	(19)	(2)
	④ 周囲の人たちと協調して行動している	(169)	(220)	(49)	(18)	(0)
	⑤ 物事に積極的に取り組む	(87)	(216)	(133)	(20)	(0)
	⑥ 人に対する思いやりを持っている	(220)	(194)	(33)	(8)	(1)
	⑦ 家出や非行と言われる行動をしている	(4)	(3)	(33)	(414)	(2)
	⑧ 生活が昼夜逆転しがちである	(15)	(47)	(79)	(314)	(1)
	⑨ SNS を長時間利用している	(96)	(135)	(116)	(108)	(1)

問 19 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑫の項目はあてはまりますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n=456)	(1) あてはまる	(2) どちらかという あてはまる	(3) どちらかという あてはまらない	(4) あてはまらない	未回答
① 子どもの話を真摯に聞く	(175)	(260)	(16)	(3)	(2)
② 子どもの意思や自主性を尊重している	(151)	(280)	(23)	(1)	(1)
③ 優しい口調、肯定的な言葉で話しかけている	(73)	(280)	(96)	(6)	(1)
④ 子どもに関心が持てなくなるときがある	(12)	(35)	(148)	(261)	(0)
⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある	(3)	(24)	(104)	(323)	(2)
⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある	(76)	(190)	(117)	(73)	(0)
⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある	(16)	(111)	(197)	(132)	(0)
⑧ 子どもの考えややろうとすることなどを否定することがある	(10)	(121)	(213)	(112)	(0)
⑨ 子どものことを無視することがある	(5)	(14)	(110)	(327)	(0)
⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある	(8)	(25)	(80)	(343)	(0)
⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある	(57)	(114)	(130)	(155)	(0)
⑫ 子どもに家族などの世話や食事を作るよう、お願いしたことがある	(40)	(86)	(111)	(219)	(0)

問 20 あなたや家族は、お子さんが未就学児や小学生だったころ、お子さんと一緒にどのようなことを体験していましたか。次の事柄のうち、意識して体験してきたことをすべて選択してください。

[あてはまるものすべて選択] (n=456)

- ☐ (1) 運動やスポーツなど、一緒に体を動かす (358)
 ☐ (6) 動物園や水族館、植物園で動植物を観る (400)
- ☐ (2) お絵かきや粘土、工作などで遊ぶ (305)
 ☐ (7) 一緒に家事をする(手伝いをする) (324)
- ☐ (3) 絵本を読み聞かせる (325)
 ☐ (8) 近所の人たちと家族ぐるみでつきあう (215)
- ☐ (4) 音楽や美術、映画などを体験する (346)
 ☐ (9) 地域のお祭りやイベントに参加する (364)
- ☐ (5) 旅行やハイキングに出かける (382)
 ☐ (10) (1)～(9) のようなことはしていない (1)

お子さんの学校生活や学習について

問 21 お子さんの学校生活で、次の①～④の項目にあてはまることはありますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n=456)	(1) あてはまる	(2) どちらかという あてはまる	(3) どちらかという あてはまらない	(4) あてはまらない	(5) わからない	未回答
① 学校の授業についていけている	(159)	(180)	(60)	(42)	(11)	(4)
② クラスに馴染めている	(214)	(193)	(20)	(14)	(11)	(4)
③ 担任の先生との相性がよい	(151)	(201)	(53)	(25)	(22)	(4)
④ 親しい友だちがいる	(294)	(128)	(11)	(13)	(5)	(5)

問 22 お子さんは平日、学校の授業以外にどれぐらい勉強をしていますか。(学校の宿題のほか通信教育、塾や家庭教師等による勉強も含めます。)[ひとつ回答] (n=456)

- ☐ (1) 決められたもの以外にも、ほぼ毎日自主的な勉強をしている (76) 無効回答 (1)
☐ (2) 学校の宿題や塾等、決められた勉強をしている (285) 未回答 (3)
☐ (3) ほとんど勉強していない (86)
☐ (4) わからない (5)

問 23 お子さんは、最近、学校を休むことはありますか。[ひとつ回答] (n=456)

- ☐ (1) ほとんど休んでいない (389) 無効回答 (1) 未回答 (3)
☐ (2) 少し休んでいる (44) → 問 29 (10 ページ) にすすんでください
☐ (3) 休む日の方が多い (5) → 問 24 にすすんでください
☐ (4) ほとんど通学していない (14)

◆問 24～28 は問 23 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 24 あなたは、お子さんが学校を休みがちな理由は何だと思えますか。[あてはまるものすべて選択] (n=19)

- ☐ (1) 学校での友人関係 (いじめ、けんかなど) (3) ☐ (6) 親子の関係 (家庭内不和、親への反発など) (1)
☐ (2) 勉強の問題 (授業についていけない、成績がよくないなど) (7) ☐ (7) 病気のため自宅療養ないしは入院している (4)
☐ (3) 学校の先生との関係 (厳しく叱られた、相性が悪いなど) (2) ☐ (8) その他 (2)
☐ (4) クラスに馴染めない (4) ☐ (9) わからない (3)
☐ (5) その他、学校生活での問題 (部活、厳しい校則など) (0) 未回答 (1)

問 25 お子さんが最初に学校を休むようになったのは、何年生のころですか。[ひとつ回答] (n=19)

- (1) 小学1年生 (0) ○ (4) 小学4年生 (1) ○ (7) 中学1年生 (7)
 ○ (2) 小学2年生 (1) ○ (5) 小学5年生 (2) ○ (8) 中学2年生 (5)
 ○ (3) 小学3年生 (1) ○ (6) 小学6年生 (2) ○ (9) わからない (0)

問 26 お子さんは普段、どれぐらい外出していますか。[あてはまるものすべて選択] (n=19)

- ☐ (1) 友だちづきあいや遊び等でよく外出する (2) ☐ (2) 塾や習い事でよく外出する (3) ☐ (3) 家族と一緒に遊びや食事等によく外出する (9) ☐ (4) 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する (8)
☐ (5) 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける (10) ☐ (6) 自室からは出るが、家からは出ない (5) ☐ (7) 自室からほとんど出ない (1)
- 問 28 にすすんでください
 問 27 にすすんでください

◆問 27 は問 26 で (4) ~ (7) を選択した方が回答してください。

問 27 お子さんが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。[ひとつ回答] (n=17)

- (1) 6か月未満 (6) ○ (3) 1年~3年 (5) 未回答 (3)
 ○ (2) 6か月~1年 (1) ○ (4) 3年以上 (2)

問 28 お子さんが学校を休みがちになっていることについて、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n=19)

- ☐ (1) 学校の先生(担任など) (19) ☐ (10) ぐらしのまろごと相談窓口 (1)
☐ (2) 保健室の先生(養護教諭) (6) ☐ (11) 病院・診療所 (9)
☐ (3) 学校の相談員(スクールカウンセラー等) (11) ☐ (12) フリースクールなどの民間教育施設 (4)
☐ (4) 総合教育センター (6) ☐ (13) 民間のカウンセラー (1)
☐ (5) 児童相談所 (2) ☐ (14) ケースワーカー、ソーシャルワーカー (4)
☐ (6) 保健所、保健センター (1) ☐ (15) 民生委員・児童委員 (0)
☐ (7) 子ども総合センター (3) ☐ (16) その他の施設・機関 (2)
☐ (8) 児童館や子ども未来プラザ (0) () (0)
☐ (9) 福祉事務所 (1) ☐ (17) どこにも相談しなかった (0)

お子さんの今後や将来について

◆問 29 からは全員が回答してください。

問 29 お子さんは、自分の進学についてどこまで希望していますか。[ひとつ回答] (n = 456)

- (1) 中学校まで (0) ○ (4) 専門学校・高等専門学校まで (31) 無効回答 (2)
 ○ (2) 高校まで (47) ○ (5) 大学院まで (13) 未回答 (1)
 ○ (3) 大学・短期大学まで (295) ○ (6) わからない (67)

問 30 あなたは、お子さんが希望する進学ができると思いますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 456)

- (1) 進学できると思う (264) □ (4) その他の理由から進学できるか心配だ (18)
 □ (2) 経済面で進学できるか心配だ (91) □ (5) わからない (17)
 □ (3) 子どもの学力面で進学できるか心配だ (170)

問 31 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 456)

- (1) 希望する進学先に進めるか (254) □ (5) 結婚して家庭を持てるか (112) 未回答 (2)
 □ (2) 進学・就職した先に馴染めるか (165) □ (6) 自分から独立・自立できるか (144)
 □ (3) 十分な収入を得る仕事に就けるか (177) □ (7) その他 (11)
 □ (4) 安定した雇用条件で働けるか (156) □ (8) 特に不安はない (77)

問 32 (1) あなたは、子どもの学習や進学を支援する次の取組①～⑤を知っていますか。それぞれの取組について知っているかどうか回答してください。[各項目につき (A) か (B) ひとつずつ]
 (2) また、利用したいかどうかについても回答してください。[各項目につき (C)～(E) ひとつずつ]

無効 回答	取組 (n = 456)	(1) 知っているかどうか		(2) 利用したいと思うかどうか			未回答
		(A) 知っている	(B) 知らない	(C) 利用したい (利用したことがある)	(D) 利用したいと 思わない	(E) わからない	
(29)	① NPOやボランティアによる学外での無料学習支援	(132)	(292)	(139)	(120)	(165)	(3)
(29)	② 受験生チャレンジ支援貸付	(179)	(244)	(110)	(155)	(158)	(4)
(27)	③ 葛飾区奨学資金貸付	(198)	(226)	(97)	(162)	(165)	(5)
(23)	④ 私立の高等学校・大学等 入学資金の融資あっせん	(182)	(248)	(107)	(157)	(166)	(3)
(30)	⑤ 中学校における無料学習 支援 (基礎学力定着講座)	(147)	(274)	(181)	(112)	(128)	(5)

- 注) ② 低所得世帯の中学3年生や高校3年生を対象に、塾の費用や受験料について無利子で貸付けを行う
 ③ 高等学校、高等専門学校及び専修学校高等課程に進学を希望する方、または、現在高校生で、経済的に修学が困難、かつ向学心のある方に、奨学資金の貸付けを行う
 ④ 私立の高等学校・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校 (高等課程及び専門課程)・不登校生徒を対象とする中学校へ入学する方の保護者等で、入学資金が必要な方に、金融機関を通じて資金を低利でお借りできるようにあっせんを行う
 ⑤ 中学生を対象に、放課後等に無料で基礎学力の定着を目的とした学習支援を行う

子育てに対する支援について

問 33 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安に感じることはありますか。それはどのようなものですか。[あてはまるものすべて選択] (n = 456)

- | | |
|---|---|
| ☐ (1) 子どもの健康面 (118) | ☐ (10) 子どもの発達や障害 (51) |
| ☐ (2) 子どもと過ごす時間の確保 (75) | ☐ (11) 子どもの将来的な自立 (162) |
| ☐ (3) 子どもとのコミュニケーションの取り方 (104) | ☐ (12) 家庭の収入や生活等の経済面 (149) |
| ☐ (4) 子どもの学力 (241) | ☐ (13) 自分と配偶者の関係 (49) |
| ☐ (5) 子どもの進学 (251) | ☐ (14) 家族内の不和 (33) |
| ☐ (6) 子どもの友人関係 (115) | ☐ (15) 家族内での暴力 (5) |
| ☐ (7) 子どものいじめ (37) | ☐ (16) 近所づきあい (13) |
| ☐ (8) 子どもの不登校・ひきこもり (39) | ☐ (17) その他 (13) |
| ☐ (9) 子どもの非行・暴力 (14) | ☐ (18) 悩みや不安はあまりない (66) |
| | 未回答 (6) |

問 34 (1) あなたは、次の①～⑬の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。[各項目につき (A) か (B) ひとつずつ]

(2) また、(1) で「(A) 知っている」と回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。[各項目につき (C)～(E) ひとつずつ]

無効 回答	組織・機関 (n = 456)	(1) 知っているかどうか		(2) 利用したことがあるかどうか			未回答
		(A) 知っている	(B) 知らなかった	(C) 利用したことがある	(D) 利用したことがない	(E) わからない	
(3)	① 子ども総合センター	(220)	(228)	(43)	(155)	(22)	(5)
(5)	② 児童相談所	(391)	(53)	(38)	(328)	(25)	(7)
(3)	③ 子ども発達センター	(278)	(170)	(52)	(207)	(19)	(5)
(2)	④ 児童発達支援センター	(263)	(181)	(30)	(210)	(23)	(10)
(2)	⑤ 児童館や子ども未来プラザ	(322)	(126)	(190)	(117)	(15)	(6)
(1)	⑥ 総合教育センター	(190)	(254)	(43)	(126)	(21)	(11)
(3)	⑦ 保健所、保健センター	(391)	(58)	(242)	(131)	(18)	(4)
(2)	⑧ 民生委員・児童委員	(297)	(151)	(22)	(248)	(27)	(6)
(1)	⑨ 生活困窮者自立相談支援窓口	(183)	(262)	(3)	(161)	(19)	(10)
	⑩ 暮らしのまろごと相談窓口	(133)	(315)	(1)	(115)	(17)	(8)
	⑪ ひとり親家庭の相談	(196)	(253)	(15)	(163)	(18)	(7)
(2)	⑫ 青少年の生活相談	(129)	(316)	(5)	(109)	(15)	(9)
(1)	⑬ 保護司	(176)	(269)	(3)	(160)	(13)	(10)

知っている場合は、利用の有無も教えてください

問 35 放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用させてみたいと思うものは、どのようなものですか。[あてはまるものすべて選択] (n=456)

- | | |
|---|--|
| ☐ (1) 様々な年齢の子どもが集う場所 (129) | ☐ (6) 子どもが直接悩みや不安について相談できる場所 (155) |
| ☐ (2) 同年代の子どもが集う場所 (173) | ☐ (7) 家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所 (219) |
| ☐ (3) 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 (67) | ☐ (8) その他 () (6) |
| ☐ (4) 大学生など、年上の人が宿題や勉強を見てくれる場所 (221) | ☐ (9) 利用させてみたいと思わない (15) |
| ☐ (5) 体を動かしたり、趣味の活動ができる場所 (315) | ☐ (10) わからない (31) |
| | 未回答 (4) |

問 36 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組はどのようなものだと思いますか。[あてはまるものすべて選択] (n=456)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 学校の授業についていくための補習授業 (213) | ☐ (7) 将来の子どもの就労支援 (149) |
| ☐ (2) 進学のための経済的支援 (243) | ☐ (8) 子どもの養育に関する助言などの支援 (60) |
| ☐ (3) 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備 (147) | ☐ (9) 非行や犯罪を防ぐためのまちづくり (154) |
| ☐ (4) 他者とうまくつきあっていくための手助け (99) | ☐ (10) その他 () (9) |
| ☐ (5) 文化芸術、自然等を体験する機会の提供 (187) | ☐ (11) 行政が支援する必要はない (家庭や個人の問題である) (5) |
| ☐ (6) 保護者の就労支援 (69) | ☐ (12) わからない (23) |
| | 未回答 (7) |

問 37 葛飾区で子どもを育てていくにあたって、区に対する要望や必要な取組について、ご意見を自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度ご確認ください。

(5) 高校2年生保護者調査票及び単純集計結果

お子さんやご家庭について

問1 封筒のあて名のお子さんからみた、あなたの続柄を教えてください。[ひとつ回答] (n=312)

- (1) 父親 (51) ○ (3) 祖父 (0) ○ (5) その他 (3)
○ (2) 母親 (256) ○ (4) 祖母 (1) 未回答 (1)

問2 お子さんの性別を教えてください。[ひとつ回答] (n=312)

- (1) 男 (154)
○ (2) 女 (157)
○ (3) () (1)

問3 お子さんと同居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択] (n=312)
※お子さんからみた続柄で選択してください。

※「3 きょうだい」、「4 祖父母」、「5 おじ・おば」、「6 その他」を選択した場合は、()の中に人数を記入してください。

- (1) 父親 (271) □ (4) 祖父母 (24) 未回答 (1)
□ (2) 母親 (294) □ (5) おじ・おば (4)
□ (3) きょうだい (239) □ (6) その他 (4)

問4 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおおよそいくらですか。[ひとつ回答]
※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

※配偶者が単身赴任をしている場合は、その収入も合計してください。 (n=312)

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ○ (1) 100 万円未満 (2) | ○ (12) 1,100 ~ 1,200 万円未満 (9) |
| ○ (2) 100 ~ 200 万円未満 (9) | ○ (13) 1,200 ~ 1,300 万円未満 (14) |
| ○ (3) 200 ~ 300 万円未満 (14) | ○ (14) 1,300 ~ 1,400 万円未満 (10) |
| ○ (4) 300 ~ 400 万円未満 (24) | ○ (15) 1,400 ~ 1,500 万円未満 (6) |
| ○ (5) 400 ~ 500 万円未満 (21) | ○ (16) 1,500 ~ 1,600 万円未満 (5) |
| ○ (6) 500 ~ 600 万円未満 (21) | ○ (17) 1,600 ~ 1,700 万円未満 (5) |
| ○ (7) 600 ~ 700 万円未満 (26) | ○ (18) 1,700 ~ 1,800 万円未満 (3) |
| ○ (8) 700 ~ 800 万円未満 (21) | ○ (19) 1,800 ~ 1,900 万円未満 (2) |
| ○ (9) 800 ~ 900 万円未満 (38) | ○ (20) 1,900 ~ 2,000 万円未満 (4) |
| ○ (10) 900 ~ 1,000 万円未満 (40) | ○ (21) 2,000 万円以上 (10) |
| ○ (11) 1,000 ~ 1,100 万円未満 (22) | 未回答 (6) |

問5 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。
[ひとつずつ回答]

父親の就業状況 (n=312)		母親の就業状況 (n=312)	
☐ (1) 正規の会社員、職員、従業員	(222)	☐ (1) 正規の会社員、職員、従業員	(89)
☐ (2) パート・アルバイト	(4)	☐ (2) パート・アルバイト	(129)
☐ (3) 契約社員、嘱託	(4)	☐ (3) 契約社員、嘱託	(21)
☐ (4) 自営業主	(34)	☐ (4) 自営業主	(9)
☐ (5) 家族従業者	(1)	☐ (5) 家族従業者	(12)
☐ (6) その他	(6)	☐ (6) その他	(6)
☐ (7) 収入を伴う仕事はしていない	(6)	☐ (7) 収入を伴う仕事はしていない	(36)
☐ (8) 父親はいない(死別・離婚等)	(26)	☐ (8) 母親はいない(死別・離婚等)	(5)
		未回答	(5)

問6 あなたのお住まいはどちらですか。[ひとつ回答] (n=312)

☐ (1) 青戸	(10)	☐ (8) 柴又	(14)	☐ (15) 西亀有	(13)	☐ (22) 東水元	(10)
☐ (2) 奥戸	(22)	☐ (9) 白鳥	(4)	☐ (16) 西新小岩	(12)	☐ (23) 東四つ木	(11)
☐ (3) お花茶屋	(4)	☐ (10) 新小岩	(13)	☐ (17) 西水元	(7)	☐ (24) 細田	(7)
☐ (4) 金町	(10)	☐ (11) 高砂	(15)	☐ (18) 東金町	(12)	☐ (25) 堀切	(17)
☐ (5) 鎌倉	(4)	☐ (12) 宝町	(1)	☐ (19) 東新小岩	(10)	☐ (26) 水元	(16)
☐ (6) 亀有	(23)	☐ (13) 立石	(22)	☐ (20) 東立石	(4)	☐ (27) 南水元	(10)
☐ (7) 小菅	(11)	☐ (14) 新宿	(11)	☐ (21) 東堀切	(8)	☐ (28) 四つ木	(10)
						未回答	(1)

問7 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。
[あてはまるものすべて選] (n=312)

☐ (1) 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	(71)
☐ (2) 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	(5)
☐ (3) 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	(124)
☐ (4) 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	(58)
☐ (5) その他、困ったときに近所や地域の人にみてもらえる	(17)
☐ (6) いずれもない	(98)
未回答	(1)

問8 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。[ひとつ回答] (n=312)

☐ (1) ある	(214)
☐ (2) ない	(97)
未回答	(1)

お子さんの日常生活の様子について

問 9 あなたは、お子さんの心身の健康に対して不安がありますか。[ひとつ回答] (n=312)

- (1) 不安はない (126) ○ (3) どちらかという不安がある (73) 未回答 (1)
○ (2) どちらかという不安はない (96) ○ (4) 不安がある (16)

問 10 お子さんは、夕食を食べていますか。[ひとつ回答] (n=312)

- (1) 毎日食べている (295) ○ (3) 週3～4日食べない日がある (4) 未回答 (1)
○ (2) 週1～2日食べない日がある (12) ○ (4) ほとんど食べない (0)

問 11 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。[ひとつ回答] (n=312)

- (1) 家族そろって食べている (124) → 問 13 にすすんでください
○ (2) 大人の家族の誰かと食べている (132) → 問 13 にすすんでください
○ (3) 子どもだけで (きょうだいと) 食べている (14) → 問 12 にすすんでください
○ (4) 子どもが1人で食べている (32) → 問 12 にすすんでください
○ (5) その他 () (9) → 問 13 にすすんでください 未回答 (1)

◆問 12 は問 11 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 12 お子さんが夕食を子どもたちだけで食べる人が多い理由は何ですか。特にあてはまる理由を1つだけ選択してください。[ひとつ回答] (n=46)

- (1) 親が夜、家にいないから (6) 未回答 (0)
○ (2) 子どもの帰宅が遅いから (28)
○ (3) 親が家事・育児・介護などで食事時間が子どもと合わないから (6)
○ (4) 子どもが一緒に食べたがらないから (4)
○ (5) その他 () (2)

◆全員が回答してください。

問 13 あなた (保護者) は、お子さんと会話をしていますか。[ひとつ回答] (n=312)

- (1) よく会話をしている (226) → 問 14 にすすんでください 未回答 (1)
○ (2) ときどき会話している (76) → 問 14 にすすんでください
○ (3) あまり会話しない (8) → 問 15 (6 ページ) にすすんでください
○ (4) ほとんど会話しない (1) → 問 15 (6 ページ) にすすんでください

◆問 14 は問 13 で (1) (2) を選択した方に伺います。

問 14 あなた (保護者) は、日頃、お子さんとのようなことを話しますか。[あてはまるものすべて選択] (n=302)

- (1) 友だちづきあいについて (206) □ (6) 塾や習い事の状況について (79)
□ (2) 学校の先生について (139) □ (7) 困っていることについて (88)
□ (3) 学校の勉強について (172) □ (8) 進学について (209)
□ (4) その他、学校のことについて (190) □ (9) 将来 (就職、結婚等) について (116)
□ (5) 子どもの趣味や好きなことについて □ (10) その他 () (25)
(236) 未回答 (9)

◆問 15 は問 13 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 15 あなた（保護者）が、日頃、お子さんとコミュニケーションをとらない理由は何ですか。

[あてはまるものすべて選択] (n=9)

- | | |
|---|--|
| ☐ (1) 話をしてくれないから (9) | ☐ (7) どう声をかけていいかわからないから (1) |
| ☐ (2) 話しても意見が合わないから (3) | ☐ (8) 子どもが反抗的だから (5) |
| ☐ (3) 子どもと距離を感じるから (2) | ☐ (9) 子どものことに関心を持ってないから (0) |
| ☐ (4) 共通の話題がないから (1) | ☐ (10) その他 () (0) |
| ☐ (5) 自分が忙しくて話す暇がないから (3) | ☐ (11) 特に理由はない (0) |
| ☐ (6) 子どもが忙しくて、話す機会がないから (2) | ☐ (12) わからない (0) |
| | 未回答 (0) |

子育てやお子さんとの関係について

問 16 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。

[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n=312)	(1) そう思う	(2) どちらかという そう思う	(3) どちらかという そう思わない	(4) そう思わない	未回答
① 子どもは基本的な生活習慣を身につけている	(169)	(115)	(24)	(2)	(2)
② 子どもは身体面で年齢相応に成長している	(211)	(87)	(12)	(0)	(2)
③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している	(158)	(115)	(33)	(5)	(1)
④ 子どものしつけ、教育がうまくできている	(64)	(184)	(55)	(8)	(1)
⑤ 子どもが困っていることや悩んでいることが分かる	(49)	(200)	(55)	(7)	(1)
⑥ 子どもの交友関係を把握している	(72)	(170)	(59)	(9)	(2)
⑦ 子どもが休日や放課後等の空き時間にどこで何をしているのか把握している	(97)	(161)	(44)	(8)	(2)

問 17 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n=312)	(1) あてはまる	(2) どちらかという あてはまる	(3) どちらかという あてはまらない	(4) あてはまらない	未回答
① 親に対して反抗的である	(15)	(69)	(126)	(100)	(2)
② 集中力がなく、落ち着きがない	(12)	(49)	(122)	(127)	(2)
③ 自分の考えや意見をしっかり伝えられる	(96)	(137)	(66)	(12)	(1)
④ 周囲の人たちと協調して行動している	(111)	(161)	(30)	(8)	(2)
⑤ 物事に積極的に取り組む	(69)	(145)	(89)	(8)	(1)
⑥ 人に対する思いやりを持っている	(146)	(138)	(22)	(3)	(3)
⑦ 家出や非行と言われる行動をしている	(1)	(4)	(23)	(283)	(1)
⑧ 生活が昼夜逆転しがちである	(16)	(38)	(67)	(190)	(1)
⑨ SNS を長時間利用している	(70)	(134)	(71)	(36)	(1)

問 18 あなた（保護者）の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑫の項目はあてはまりますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n=312)	(1) あてはまる	(2) どちらかという あてはまる	(3) どちらかという あてはまらない	(4) あてはまらない	未回答
① 子どもの話を真摯に聞く	(108)	(177)	(24)	(1)	(2)
② 子どもの意思や自主性を尊重している	(111)	(182)	(16)	(2)	(1)
③ 優しい口調、肯定的な言葉で話しかけている	(53)	(198)	(54)	(5)	(2)
④ 子どもに関心が持てなくなるときがある	(4)	(29)	(83)	(194)	(2)
⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある	(1)	(13)	(66)	(229)	(3)
⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある	(33)	(115)	(96)	(66)	(2)
⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある	(11)	(70)	(127)	(103)	(1)
⑧ 子どもの考えややろうとすることなどを否定することがある	(5)	(76)	(146)	(83)	(2)
⑨ 子どものことを無視することがある	(1)	(19)	(64)	(227)	(1)
⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある	(0)	(14)	(48)	(248)	(2)
⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある	(29)	(77)	(89)	(116)	(1)
⑫ 子どもに家族などの世話や食事を作るよう、お願いしたことがある	(29)	(66)	(69)	(147)	(1)

問 19 あなたや家族は、お子さんが未就学児や小学生だったころ、お子さんと一緒にどのようなことを体験していましたか。次の事柄のうち、意識して体験してきたことをすべて選択してください。

[あてはまるものすべて選択] (n=312)

- ☐ (1) 運動やスポーツなど、一緒に体を動かす (228)
 ☐ (6) 動物園や水族館、植物園で動植物を観る (271)
- ☐ (2) お絵かきや粘土、工作などで遊ぶ (199)
 ☐ (7) 一緒に家事をする（手伝いをする） (200)
- ☐ (3) 絵本を読み聞かせる (226)
 ☐ (8) 近所の人たちと家族ぐるみでつきあう (142)
- ☐ (4) 音楽や美術、映画などを体験する (223)
 ☐ (9) 地域のお祭りやイベントに参加する (241)
- ☐ (5) 旅行やハイキングに出かける (253)
 ☐ (10) (1)～(9) のようなことはしていない (2)
- 未回答 (3)

問 20～問 30 までは、お子さんが高校等の学校に在籍している方が回答してください。
現在学校に通っていない方は問 31（11 ページ）にすすんでください。

お子さんの学校生活や学習について

問 20 お子さんの学校生活で、次の①～④の項目にあてはまることはありますか。

[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n=312)	(1) あてはまる	(2) どちらかという あてはまる	(3) どちらかという あてはまらない	(4) あてはまらない	(5) わからない	未回答
① 学校の授業についていけない	(138)	(133)	(20)	(10)	(5)	(6)
② クラスに馴染めている	(143)	(122)	(24)	(9)	(9)	(5)
③ 担任の先生との相性がよい	(91)	(153)	(27)	(13)	(23)	(5)
④ 親しい友だちがいる	(196)	(77)	(18)	(9)	(7)	(5)

問 21 お子さんは平日、学校の授業以外にどれぐらい勉強をしていますか。(学校の宿題のほか通信教育、塾や家庭教師等による勉強も含めます。)[ひとつ回答] (n=312)

- (1) 決められたもの以外にも、ほぼ毎日自主的な勉強をしている (69) 無効回答 (1)
- (2) 学校の宿題や塾等、決められた勉強をしている (153) 未回答 (5)
- (3) ほとんど勉強していない (74)
- (4) わからない (10)

問 22 お子さんは、最近、学校を休むことはありますか。[ひとつ回答] (n=312)

- (1) ほとんど休んでいない (271) 未回答 (5)
- (2) 少し休んでいる (31) → 問 28 (10 ページ) にすすんでください
- (3) 休む日の方が多い (4)
- (4) ほとんど通学していない (1) → 問 23 にすすんでください

◆問 23～27 は問 22 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 23 あなたは、お子さんが学校を休みがちな理由は何だと思えますか。[あてはまるものすべて選択] (n=5)

- ☐ (1) 学校での友人関係 (いじめ、けんかなど) (1) ☐ (6) 親子の関係 (家庭内不和、親への反発など) (0)
- ☐ (2) 勉強の問題 (授業についていけない、成績がよくないなど) (1) ☐ (7) 病気のため自宅療養ないしは入院している (2)
- ☐ (3) 学校の先生との関係 (厳しく叱られた、相性が悪いなど) (0) ☐ (8) その他 () (1)
- ☐ (4) クラスに馴染めない ☐ (9) わからない (0)
- ☐ (5) その他、学校生活での問題 (部活、厳しい校則など) (1) 未回答 (0)

問 24 お子さんが最初に学校を休むようになったのは、何年生のころですか。[ひとつ回答] (n = 5)

- (1) 小学1年生 (0) ○ (5) 小学5年生 (0) ○ (9) 中学3年生 (1) 未回答 (1)
- (2) 小学2年生 (1) ○ (6) 小学6年生 (0) ○ (10) 高校1年生 (2)
- (3) 小学3年生 (0) ○ (7) 中学1年生 (0) ○ (11) 高校2年生 (0)
- (4) 小学4年生 (0) ○ (8) 中学2年生 (0) ○ (12) わからない (0)

問 25 お子さんは普段、どれぐらい外出していますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 5)

- | | | |
|---|-----|------------------------|
| ☐ (1) 友だちづきあいや遊び等によく外出する | (3) | } → 問 27 にすすんで
ください |
| ☐ (2) 塾や習い事でよく外出する | (0) | |
| ☐ (3) 家族と一緒に遊びや食事等によく外出する | (2) | |
| ☐ (4) 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみときだけ外出する | (3) | } → 問 26 にすすんで
ください |
| ☐ (5) 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける | (0) | |
| ☐ (6) 自室からは出るが、家からは出ない | (0) | |
| ☐ (7) 自室からほとんど出ない | (0) | |
- 未回答 (0)

◆問 26 は問 25 で (4) ~ (7) を選択した方が回答してください。

問 26 お子さんが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。[ひとつ回答] (n = 3)

- (1) 6か月未満 (1) ○ (3) 1年~3年 (0) 未回答 (1)
- (2) 6か月~1年 (1) ○ (4) 3年以上 (0)

問 27 お子さんが学校を休みがちになっていることについて、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 5)

- | | | | |
|---|-----|---|-----|
| ☐ (1) 学校の先生 (担任など) | (3) | ☐ (10) 暮らしのまると相談窓口 | (0) |
| ☐ (2) 保健室の先生 (養護教諭) | (1) | ☐ (11) 若者相談窓口 | (0) |
| ☐ (3) 学校の相談員 (スクールカウンセラー等) | (1) | ☐ (12) 病院・診療所 | (0) |
| ☐ (4) 総合教育センター | (0) | ☐ (13) フリースクールなどの民間教育施設 | (0) |
| ☐ (5) 児童相談所 | (0) | ☐ (14) 民間のカウンセラー | (0) |
| ☐ (6) 保健所、保健センター | (0) | ☐ (15) ケースワーカー、ソーシャルワーカー | (0) |
| ☐ (7) 子ども総合センター | (0) | ☐ (16) 民生委員・児童委員 | (1) |
| ☐ (8) 児童館や子ども未来プラザ | (0) | ☐ (17) その他の施設・機関 | (0) |
| ☐ (9) 福祉事務所 | (0) | ☐ (18) どこにも相談しなかった | (1) |
| | | 未回答 | (1) |

お子さんの今後や将来について

問 28 お子さんは、自分の進学についてどこまで希望していますか。[ひとつ回答] (n=312)

- (1) 高校まで (17) ○ (4) 大学院まで (12)
 ○ (2) 大学・短期大学まで (232) ○ (5) わからない (13)
 ○ (3) 専門学校・高等専門学校まで (33) 無効回答 (0) 未回答 (5)

問 29 あなたは、お子さんが希望する進学ができると思いますか。[あてはまるものすべて選択] (n=312)

- (1) 進学できると思う (183) □ (4) その他の理由から進学できるか心配だ (8)
 □ (2) 経済面で進学できるか心配だ (61) □ (5) わからない (15)
 □ (3) 子どもの学力面で進学できるか心配だ (93) 未回答 (8)

問 30 (1) あなたは、子どもの学習や進学を支援する次の取組①～④を知っていますか。それぞれの取組について知っているかどうか回答してください。[各項目につき (A) か (B) ひとつずつ]
 (2) また、利用したいかどうかについても回答してください。[各項目につき (C)～(E) ひとつずつ]

無効 回答	取組 (n=312)	(1) 知っているかどうか		(2) 利用したいと思うかどうか			未回答
		(A) 知っている	(B) 知らない	(C) 利用したい (利用したことがある)	(D) 利用したいと 思わない	(E) わからない	
(14)	① NPOやボランティアによる学外での無料学習支援	(100)	(188)	(77)	(99)	(112)	(10)
(9)	② 受験生チャレンジ支援貸付	(130)	(164)	(92)	(109)	(93)	(9)
(7)	③ 葛飾区奨学資金貸付	(140)	(155)	(78)	(114)	(103)	(10)
(6)	④ 私立の高等学校・大学等入学資金の融資あっせん	(158)	(137)	(68)	(114)	(113)	(11)

- 注) ② 低所得世帯の中学3年生や高校3年生を対象に、塾の費用や受験料について無利子で貸付けを行う
 ③ 高等学校、高等専門学校及び専修学校高等課程に進学を希望する方、または、現在高校生で、経済的に修学が困難、かつ向学心のある方に、奨学資金の貸付けを行う
 ④ 私立の高等学校・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(高等課程及び専門課程)・不登校生徒を対象とする中学校へ入学する方の保護者等で、入学資金が必要な方に、金融機関を通じて資金を低利でお借りできるようあっせんを行う

問 31 ～問 36 は全員が回答してください。

子育てに対する支援について

問 31 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安を感じることはありますか。それはどのような
ものですか。[あてはまるものすべて選択] (n = 312)

- | | |
|--|---|
| ☐ (1) 子どもの健康面 (80) | ☐ (11) 子どもの発達や障害 (25) |
| ☐ (2) 子どもと過ごす時間の確保 (33) | ☐ (12) 子どもの将来的な自立 (105) |
| ☐ (3) 子どもとのコミュニケーションの取り方 (64) | ☐ (13) 家庭の収入や生活等の経済面 (107) |
| ☐ (4) 子どもの学力 (114) | ☐ (14) 自分と配偶者の関係 (41) |
| ☐ (5) 子どもの進学 (195) | ☐ (15) 家族内の不和 (14) |
| ☐ (6) 子どもの就労 (84) | ☐ (16) 家族内での暴力 (2) |
| ☐ (7) 子どもの友人関係 (69) | ☐ (17) 近所づきあい (11) |
| ☐ (8) 子どものいじめ (13) | ☐ (18) その他 () (4) |
| ☐ (9) 子どもの不登校・ひきこもり (7) | ☐ (19) 悩みや不安はあまりない (49) |
| ☐ (10) 子どもの非行・暴力 (6) | 未回答 (6) |

問 32 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 312)

- | | |
|--|---|
| ☐ (1) 希望する進学先に進めるか (193) | ☐ (5) 結婚して家庭を持てるか (75) |
| ☐ (2) 進学・就職した先に馴染めるか (122) | ☐ (6) 自分から独立・自立できるか (87) |
| ☐ (3) 十分な収入を得る仕事に就けるか (139) | ☐ (7) その他 () (2) |
| ☐ (4) 安定した雇用条件で働けるか (121) | ☐ (8) 特に不安はない (47) |
| | 未回答 (2) |

- 問 33 (1) あなたは、次の①～⑭の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。
[各項目につき (A) か (B) ひとつずつ]
- (2) また、(1) で「(A) 知っている」と回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。[各項目につき (C)～(E) ひとつずつ]

無効 回答	組織・機関 (n=312)	(1) 知っているかどうか		(2) 利用したことがあるかどうか			未回答
		(A) 知っている	(B) 知らなかった	(C) 利用した ことがある	(D) 利用した ことがない	(E) わからない	
(2)	① 子ども総合センター	(127)	(174)	(15)	(102)	(10)	(9)
(2)	② 児童相談所	(259)	(46)	(18)	(225)	(16)	(5)
	③ 子ども発達センター	(182)	(122)	(31)	(139)	(12)	(8)
(1)	④ 児童発達支援センター	(174)	(128)	(14)	(149)	(11)	(9)
(1)	⑤ 児童館や子ども未来プラザ	(206)	(97)	(114)	(82)	(10)	(8)
(1)	⑥ 総合教育センター	(116)	(184)	(16)	(87)	(13)	(11)
(2)	⑦ 保健所、保健センター	(261)	(43)	(152)	(99)	(10)	(6)
(1)	⑧ 民生委員・児童委員	(199)	(103)	(8)	(175)	(16)	(9)
(1)	⑨ 生活困窮者自立相談支援窓口	(129)	(174)	(1)	(113)	(15)	(8)
	⑩ 暮らしのまるごと相談窓口	(106)	(196)	(1)	(94)	(11)	(10)
	⑪ 若者相談窓口	(79)	(224)	(0)	(69)	(10)	(9)
(1)	⑫ ひとり親家庭の相談	(131)	(173)	(10)	(111)	(10)	(7)
	⑬ 青少年の生活相談	(83)	(218)	(1)	(72)	(10)	(11)
	⑭ 保護司	(138)	(165)	(2)	(126)	(10)	(9)

知っている場合は、利用の有無も教えてください

- 問 34 放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用させてみたいと思うものは、どのようなものですか。[あてはまるものすべて選択] (n=312)
- | | |
|---|--|
| ☐ (1) 様々な年齢の子どもが集う場所 (68) | ☐ (6) 子どもが直接悩みや不安について相談できる場所 (74) |
| ☐ (2) 同年代の子どもが集う場所 (81) | ☐ (7) 家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所 (150) |
| ☐ (3) 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 (35) | ☐ (8) その他 (1) |
| ☐ (4) 大学生など、年上の人が宿題や勉強を見てくれる場所 (113) | ☐ (9) 利用させてみたいと思わない (25) |
| ☐ (5) 体を動かしたり、趣味の活動ができる場所 (169) | ☐ (10) わからない (26) |
| | 未回答 (6) |

問 35 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組は、どのようなものだと思いますか。[あてはまるものすべて選択] (n=312)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 学校の授業についていくための補習授業 (105) | ☐ (8) 学び直しの支援 (50) |
| ☐ (2) 進学のための経済的支援 (189) | ☐ (9) 子どもの養育に関する助言などの支援 (35) |
| ☐ (3) 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備 (105) | ☐ (10) 非行や犯罪を防ぐためのまちづくり (69) |
| ☐ (4) 他者とうまくつきあっていくための手助け (43) | ☐ (11) その他 () (7) |
| ☐ (5) 文化芸術、自然等を体験する機会の提供 (88) | ☐ (12) 行政が支援する必要はない (家庭や個人の問題である) (6) |
| ☐ (6) 保護者の就労支援 (46) | ☐ (13) わからない (20) |
| ☐ (7) 将来の子どもの就労支援 (99) | 未回答 (7) |

問 36 葛飾区で子どもを育てていくにあたって、区に対する要望や必要な取組について、ご意見を自由に記入してください。

お子さんが学校に通っている方への質問は以上です。

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度ご確認ください。

お子さんが高校等の学校に通っていない方は次ページ以降も回答をお願いします。

問 37 以降は、お子さんが高校等の学校に通っていない方（中退者を含みます）が回答してください。

問 37 お子さんの中学生の頃のことについて伺います。お子さんは、中学生の頃、学校を休むことはありましたか。[ひとつ回答] (n=6)

- (1) ほとんど休まなかった (5) } → 問 41 (15 ページ) にすすんでください
 ○ (2) 少し休んだ (1) }
 ○ (3) 休む日の方が多かった (0) } → 問 38 にすすんでください
 ○ (4) ほとんど通学していなかった (0) }

◆問 38～40 は問 37 で (3) (4) を選択した方に伺います。

問 38 あなたは、お子さんが学校を休みがちだった理由は何だと思えますか。[あてはまるものすべて選択] (n=0)

- | | |
|---|--|
| ☐ (1) 学校での友人関係
(いじめ、けんかなど) (0) | ☐ (6) 親子の関係 (家庭内不和、親への反発など) (0) |
| ☐ (2) 勉強の問題 (授業についていけない、
成績がよくないなど) (0) | ☐ (7) 病気のため自宅療養ないしは入院していた (0) |
| ☐ (3) 学校の先生との関係 (厳しく叱られた、
相性が悪いなど) (0) | ☐ (8) その他 () (0) |
| ☐ (4) クラスに馴染めなかった (0) | ☐ (9) わからない (0) |
| ☐ (5) その他、学校生活での問題
(部活、校則など) (0) | 未回答 (0) |

問 39 お子さんが最初に学校を休むようになったのは、何年生のころですか。[ひとつ回答] (n=0)

- (1) 小学 1 年生 (0) ○ (5) 小学 5 年生 (0) ○ (9) 中学 3 年生 (0)
 ○ (2) 小学 2 年生 (0) ○ (6) 小学 6 年生 (0) ○ (10) わからない (0)
 ○ (3) 小学 3 年生 (0) ○ (7) 中学 1 年生 (0) 未回答 (0)
 ○ (4) 小学 4 年生 (0) ○ (8) 中学 2 年生 (0)

問 40 お子さんが学校を休みがちだったことについて、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n=0)

- | | |
|---|---|
| ☐ (1) 学校の先生 (担任など) (0) | ☐ (10) 若者相談窓口 (0) |
| ☐ (2) 保健室の先生 (養護教諭) (0) | ☐ (11) 病院・診療所 (0) |
| ☐ (3) 学校の相談員 (スクールカウンセラー等) (0) | ☐ (12) フリースクールなどの民間教育施設 (0) |
| ☐ (4) 総合教育センター (0) | ☐ (13) 民間のカウンセラー (0) |
| ☐ (5) 児童相談所 (0) | ☐ (14) ケースワーカー、ソーシャルワーカー (0) |
| ☐ (6) 保健所、保健センター (0) | ☐ (15) 民生委員・児童委員 (0) |
| ☐ (7) 子ども総合センター (0) | ☐ (16) その他の施設・機関 () (0) |
| ☐ (8) 児童館や子ども未来プラザ (0) | ☐ (17) どこにも相談しなかった (0) |
| ☐ (9) 福祉事務所 (0) | 未回答 (0) |

問 41 お子さんは普段、どれぐらい外出していますか。[あてはまるものすべて選択] (n=6)

- | | | |
|---|-----|----------------------------------|
| ☐ (1) 仕事などで平日は毎日外出する | (1) | } 問 43 にすすんで
ください |
| ☐ (2) 仕事などで週に 3～4 日外出する | (2) | |
| ☐ (3) 遊び等で頻繁に外出する | (0) | |
| ☐ (4) 人づきあいのためにときどき外出する | (0) | |
| ☐ (5) 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する | (0) | } 問 42 にすすんで
ください
無効回答 (1) |
| ☐ (6) 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける | (2) | |
| ☐ (7) 自室からは出るが、家からは出ない | (0) | |
| ☐ (8) 自室からほとんど出ない | (0) | |

◆問 42 は問 41 で (5)～(8) を選択した方が回答してください。

問 42 お子さんが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。[ひとつ回答] (n=2)

- ☐ (1) 6 か月未満 (0) ☐ (3) 1 年～3 年 (0)
☐ (2) 6 か月～1 年 (0) ☐ (4) 3 年以上 (2)

問 43 いま、あなたが保護者としてお子さんに希望することはどのようなことですか。[ひとつ回答] (n=6)

- ☐ (1) 何らかのかたちで学校に通ってほしい (3)
☐ (2) 何らかの仕事に就いてほしい (0)
☐ (3) いまの仕事を続けてほしい (0)
☐ (4) ボランティア活動など、何らかのかたちで社会とかかわってほしい (0)
☐ (5) その他 () (1)
☐ (6) 特にない (子どもの自主性に任せている) (2)
☐ (7) わからない (0)

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度ご確認ください。

(6) 小学5年生子ども調査票及び単純集計結果

問1 あなたの性別を教えてください。[ひとつ選ぶ] (n=506)

- (1) 男 (248) ○(3) () (0)
○(2) 女 (254) 未回答 (4)

問2 学校に行くことは楽しいですか。[ひとつ選ぶ] (n=506)

- (1) とても楽しい (232) ○(3) どちらかというとなじしくない (43)
○(2) どちらかというとなじしい (206) ○(4) なじしくない (21) 未回答 (4)

問3 学校に行きたくないと思ったことはありますか。[ひとつ選ぶ] (n=506)

- (1) ほとんど思ったことがない (264) → 問6 (次のページ) にすすんでください
○(2) ときどき行きたくないと思う (192)
○(3) よく行きたくないと思う (47) → 問4 にすすんでください
未回答 (3)

問4・5は、問3で(2)か(3)を選んだ人が答えてください。 (n=239)

問4 学校に行きたくないと思うのはどうしてですか。[あてはまるものをすべて選ぶ]

※「8 その他の理由」を選んだ場合は、()のなかに理由を書いてください。

- (1) 友達となかよくできないから (25) □(6) 外見や性格に自信がないから (15)
□(2) 先生が苦手だから (48) □(7) 家や家族のことがあるから (2)
□(3) 授業がわからないから (32) □(8) その他の理由 (73)
□(4) クラスが苦手だから (33) ()
□(5) いじめがあるから (16) □(9) とくに理由はない (79)
未回答 (1)

問5 学校に行きたくないと思うようになったのは、いつからですか。[ひとつ選ぶ] (n=239)

- (1) 小学1・2年生のころ (34)
○(2) 小学3・4年生のころ (96)
○(3) 小学5年生のころ (64)
○(4) わからない (43)
未回答 (2)

◆問6からは全員が答えてください。

問6 あなたは、あなたの考えや気持ちをわかっている家族はいると思いますか。[ひとつ選ぶ] (n=506)

- (1) いる (477) 未回答 (3)
○(2) いない (26)

問7 お父さんやお母さんとどれぐらい話をしますか。[ひとつ選ぶ] (n=506)

- (1) よく話をする(440) —————→ 問9にすすんでください 未回答 (4)
○(2) ときどき話を(57) —————→ 無効回答 (1)
○(3) ほとんど話をしない (4) —————→ 問8にすすんでください

◆問8は問7で(3)を選んだ人だけ答えてください。(n=4)

問8 お父さんやお母さんとほとんど話をしないのはどうしてですか。[あてはまるものをすべて選ぶ]

※「9 その他の理由」を選んだ場合は、()のなかに理由を書いてください。

- (1) 話を聞いてくれないから (0) □(7) どう声をかけていいかわからないから (2)
□(2) 話しても意見が合わないから (0) □(8) 話すことが苦手だから (2)
□(3) お父さん・お母さんが苦手だから (0) □(9) その他の理由 (0)
□(4) いっしょに話せる話題がないから (1) ()
□(5) お父さん・お母さんがいそがしいから (0) □(10) とくに理由はない (0)
□(6) 自分がいそがしいから (1) □(11) わからない (0)

◆問9からは、全員が答えてください。(n=506)

問9 いつも遊んだり、話をしたりする友だちがいますか。[ひとつ選ぶ]

- (1) たくさんいる (422) 未回答 (3)
○(2) あまりいない (77)
○(3) まったくいない (4)

問10 友だちとうまく話せなかったり、自分の思っていることが伝わらなかったりすることはありますか。

[ひとつ選ぶ] (n=506)

- (1) よくある (55) 未回答 (3)
○(2) あまりない (282)
○(3) まったくない (130)
○(4) わからない (36)

問 11 次の①～⑤のような場所に放課後や休みの日に行ってみたいと思いますか。
 [①～⑤のそれぞれ、[ひとつずつ選ぶ]]

(n = 506)		(1) 行ってみたい	(2) 興味がある	(3) 行きたいと思わない	(4) わからない	
無効回答	(答え方) あてはまる番号の○をぬりつづす →	○	●	○	○	未回答
	① いろいろな年の子どもがあつまる場所	(78)	(149)	(219)	(52)	(8)
(1)	② 年の近い子どもがあつまる場所	(184)	(172)	(107)	(33)	(9)
(1)	③ おうちの人がいなくて夜ごはんをみんなで食べられる場所	(136)	(139)	(167)	(55)	(8)
	④ 年上の人が宿題や勉強をみてる場所	(89)	(145)	(220)	(46)	(6)
	⑤ 運動や工作などの活動ができる場所	(244)	(154)	(79)	(22)	(7)

問 12 あなたは、次の①～④のことについて、どう思いますか。[①～④のそれぞれ、[ひとつずつ選ぶ]]

(n = 506)		(1) とてもそう思う	(2) そう思う	(3) あまりそう思わない	(4) そう思わない	
無効回答						未回答
(1)	① 自分は家族に大切にされている	(358)	(128)	(8)	(4)	(7)
(1)	② 自分は友だちから好かれている	(165)	(265)	(51)	(15)	(9)
	③ 自分にはよいところがある	(202)	(204)	(76)	(15)	(9)
	④ 自分の将来が楽しみだ	(222)	(167)	(84)	(25)	(8)

問 13 子ども世代を応援する方法について、ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
 答えていないところがないか、見直してください。

(7) 中学2年生子ども調査票及び単純集計結果

問1 あなたの性別を教えてください。[ひとつ選ぶ] (n=432)

- (1) 男 (211) ○(3) () (3)
○(2) 女 (213) 未回答 (5)

問2 あなたは、^{ふだん}普段、保護者の方とどれぐらい話をしていますか。[ひとつ選ぶ] (n=432)

- (1) よく話をする (352) 未回答 (5)
○(2) ときどき話をする (67) → 問4にすすんでください
○(3) ほとんど話をしない (8) → 問3にすすんでください

問3 問2で(3)を選んだ場合に教えてください。

あなたが、保護者の方とほとんど話さない理由は何ですか。[あてはまるものすべて選ぶ] (n=8)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 話を聞いてくれないから (2) | ☐ (7) どう声をかけていいかわからないから (0) |
| ☐ (2) 話しても意見が合わないから (3) | ☐ (8) 話すこと自体が苦手だから (4) |
| ☐ (3) 保護者が苦手だから (4) | ☐ (9) その他() (2) |
| ☐ (4) 共通の話題がないから (4) | ☐ (10) 特に理由はない (1) |
| ☐ (5) 保護者が ^{いそが} しくて、時間がないから (1) | ☐ (11) わからない (0) |
| ☐ (6) 自分が ^{いそが} しくて、時間がないから (2) | 未回答 (0) |

問4 あなたの考えや気持ちを理解している家族はいると思いますか。[ひとつ選ぶ] (n=432)

- (1) 理解している家族がいる (388) 未回答 (7)
○(2) 理解している家族はいない (37)

問5 あなたは学校生活に^{じゅうじつ}充実感がありますか。あなたが^{じゅうじつ}充実していると感じるものをすべて選んでください。
[あてはまるものすべて選ぶ] (n=432)

- | | |
|--|---|
| ☐ (1) 授業や自主的な学習 (178) | ☐ (5) 友人との交流 (324) 未回答 (9) |
| ☐ (2) 部活などの課外活動 (233) | ☐ (6) その他 (3) |
| ☐ (3) 委員会などの生徒会活動 (90) | () |
| ☐ (4) 文化祭、体育祭等の学校行事 (222) | ☐ (7) あまり ^{じゅうじつ} 充実感を感じない (43) |

問6 あなたは、学校に行きたくないと思ったことがありますか。[ひとつ選ぶ] (n=432)

- (1) ほとんど思ったことがない (204) → 問9 (3 ページ) にすすんでください
○(2) ときどき行きたくないと思う (166) → 問7 (3 ページ) にすすんでください
○(3) よく行きたくないと思う (54) 未回答 (8)

◆問7・8は問6で(2)か(3)を選んだ場合に答えてください。

問7 学校に行きたくないと感じた理由はどのようなことですか。[あてはまるものすべて選ぶ] (n=220)

- ☐ (1) 友だちづきあいうまくいかない (48) ☐ (6) 自分の外見や性格のため (34)
- ☐ (2) 先生うまくいかない (29) ☐ (7) 部活動でうまくいかないことがあるため (26)
- ☐ (3) 授業についていけない (36) ☐ (8) 家族や家庭の事情があるから (3)
- ☐ (4) クラスになじめないから (23) ☐ (9) その他() (42)
- ☐ (5) いじめや校内暴力があるため (10) ☐ (10) 特に理由はない (83) 未回答 (3)

問8 あなたが学校に行きたくないとと思うようになったのは、いつからですか。[ひとつ選ぶ] (n=220)

- ☐ (1) 小学1・2年生のころ (19) ☐ (4) 中学1年生のころ (45) 無効回答 (1)
- ☐ (2) 小学3・4年生のころ (22) ☐ (5) 中学2年生のころ (36) 未回答 (5)
- ☐ (3) 小学5・6年生のころ (39) ☐ (6) わからない (53)

◆問9からは、全員が答えてください。

問9 あなたの友だちづきあいのなかで、次の①～⑤の項目についてどのように思いますか。

[①～⑤のそれぞれ、ひとつずつ選ぶ]

項目 (n=432)	(1) とてもそう思う	(2) そう思う	(3) あまり そう思わない	(4) そう思わない	未回答
① 親しい友だちがいる	(311)	(92)	(15)	(6)	(8)
② 打ち解けるまで時間がかかる	(72)	(135)	(164)	(50)	(11)
③ 友だちとうまく話せないことがある	(51)	(81)	(168)	(121)	(11)
④ 友だちから自分がどう見られているのか気になる	(111)	(139)	(105)	(66)	(11)
⑤ 友だちといっしょにいるよりも、一人でいる方が気が楽だ	(53)	(108)	(172)	(87)	(12)

問10 あなたは、学校以外の場所での充実感がありますか。[ひとつ選ぶ] (n=432)

※「(1) 充実感がある」を選んだ場合は、() の中にそのように感じるのはどのような時か書いてください。

- ☐ (1) 充実感がある(どのような時か:) (340) 未回答 (10)
- ☐ (2) 充実感はない (82)

問11 あなたにとってホッとできたり、居心地のよさを感じる場所がありますか。[ひとつ選ぶ] (n=432)

- ☐ (1) ある (397) 未回答 (8)
- ☐ (2) ない (27)

問 12 あなたは、次の①～⑦のような場所を、放課後や休日などの空き時間に使ってみたいと思いますか。
[①～⑦のそれぞれ、ひとつずつ選ぶ]

項目 (n=432)	(1) 使ってみたい	(2) 興味がある	(3) 使いたいと思わない	(4) わからない	未回答
① 年齢に関わりなく子どもが集まる場所	(53)	(96)	(214)	(53)	(16)
② 同年代が集まって気兼ねなく居られる場所	(118)	(148)	(113)	(36)	(17)
③ 家の人がいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所	(85)	(111)	(173)	(46)	(17)
④ 大学生など、年上の人が宿題や勉強をみてくれる場所	(67)	(127)	(178)	(44)	(16)
⑤ 体を動かしたり、趣味の活動ができる場所	(199)	(149)	(59)	(14)	(11)
⑥ 悩みや不安について相談できるところ	(61)	(111)	(177)	(66)	(17)
⑦ 家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所	(152)	(121)	(107)	(36)	(16)

問 13 あなたは、いま悩んでいることはありますか。特に悩んでいることを選んでください。(n=432)
[あてはまるものすべて選ぶ]

- | | | | |
|---|-------|---|-------|
| ☐ (1) 家族に関する事 | (31) | ☐ (8) 健康に関する事 | (36) |
| ☐ (2) 友だちに関する事 | (67) | ☐ (9) 現在のお金に関する事 | (53) |
| ☐ (3) 学校生活(クラスや部活動など)に関する事 | (83) | ☐ (10) 進学費用など将来のお金に関する事 | (38) |
| ☐ (4) 自分の外見や性格に関する事 | (137) | ☐ (11) SNSに関する事 | (14) |
| ☐ (5) 勉強に関する事 | (178) | ☐ (12) 家族などのお世話を自分がしている事 | (3) |
| ☐ (6) 受験や進路に関する事 | (192) | ☐ (13) その他() | (5) |
| ☐ (7) 将来に関する事 | (158) | ☐ (14) 悩みはあまりない | (127) |
| | | 未回答 | (10) |

(n=432)

問 14 あなたは、自分が悩んだり不安になったときに相談できる人はいますか。[あてはまるものすべて選ぶ]

- | | | | |
|--|-------|--|------|
| ☐ (1) 父親 | (183) | ☐ (6) 近所に住む大人 | (5) |
| ☐ (2) 母親 | (303) | ☐ (7) SNSやネット上でつながっている人 | (30) |
| ☐ (3) 父母以外の家族・親せき | (94) | ☐ (8) その他() | (4) |
| ☐ (4) 友だち | (290) | ☐ (9) 相談できる人はいない | (28) |
| ☐ (5) 学校の先生 | (128) | 未回答 | (14) |

問 15 あなたは、^{なや}悩みや心配していることを相談できるところをいくつ知っていますか。 (n=432)
[あてはまるものすべて選ぶ]

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) スクールカウンセラー (360) | ☐ (7) 民生委員・児童委員 (18) |
| ☐ (2) 子ども総合センター (43) | ☐ (8) ^{ふくしじむしょ} 福祉事務所 (25) |
| ☐ (3) 総合教育センター (44) | ☐ (9) ぐらしのまると相談窓口 (33) |
| ☐ (4) 児童相談所 (178) | ☐ (10) 保護司 (9) |
| ☐ (5) 児童館や子ども未来プラザ (47) | ☐ (11) どれも知らない (55) |
| ☐ (6) 保健所、保健センター (95) | 未回答 (12) |

問 16 あなたは、どのようなところであれば、現在の^{なや}悩みや不安について相談しようと思いますか。
[あてはまるものすべて選ぶ] (n=432)

- | | |
|--|------------------|
| ☐ (1) 専門家がアドバイスをくれる (77) | } 未回答 (12) |
| ☐ (2) 同じ ^{なや} 悩みを持つ人と出会う (138) | |
| ☐ (3) 自分の名前を知られずに相談できる (112) | |
| ☐ (4) 自宅に相談に乗ってくれる人が来てくれる (11) | |
| ☐ (5) いろいろな ^{なや} 悩みをまとめて聞いてくれる (68) | |
| ☐ (6) 自分のペースでゆっくりと段階的 ^{しえん} な支援をしてくれる (80) | |
| ☐ (7) 相談がなくても気軽に行くことができるフリースペースがある (65) | |
| ☐ (8) その他 () (6) | |
| ☐ (9) 相談しようと思わない (146) | → 問 17 にすすんでください |

問 17 問 16 で (9) を選んだ場合に答えてください。 (n=146)

あなたが、^{なや}悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。 [あてはまるものすべて選ぶ]

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 家族や友人・知人に相談する (91) | ☐ (5) 相談相手にうまく話せないと思う (35) |
| ☐ (2) 相談しても解決しないと思う (46) | ☐ (6) 相談窓口に行ったことを人に知られたくない (18) |
| ☐ (3) 自分(または家族)のことを知られたくない (22) | ☐ (7) その他 () (23) |
| ☐ (4) 何を聞かれるか不安に思う (22) | 未回答 (5) |

問 18 全員が答えてください。 (n=432)

あなたは、将来の進路について、どのように考えていますか。 [あてはまるものすべて選ぶ]

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい (300) | ☐ (5) 進学したいが、家庭の経済面で難しいと思う (12) |
| ☐ (2) 高校・高等専門学校・専門学校まで進学したい (107) | ☐ (6) 進学したいとも思わないし、働きたいとも思わない (7) |
| ☐ (3) 中学校を卒業したら働きたい (7) | ☐ (7) わからない (30) |
| ☐ (4) 進学したいが、学力面で難しいと思う (61) | 未回答 (9) |

問 19 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。[①～④のそれぞれ、ひとつずつ選ぶ]

項目 (n = 432)	(1) とてもそう思う	(2) そう思う	(3) あまり そう思わない	(4) そう思わない	未回答
① 自分は家族に大切にされている	(246)	(157)	(15)	(4)	(10)
② 自分は友だちから好かれている	(130)	(229)	(52)	(7)	(14)
③ 自分にはよいところがある	(135)	(191)	(68)	(23)	(15)
④ 自分の将来が楽しみだ	(113)	(152)	(107)	(46)	(14)

問 20 子ども世代を^{おうえん}応援する方法について、ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度ご確認ください。

(8) 高校2年生子ども調査票及び単純集計結果

問1 あなたの性別を教えてください。[ひとつ選ぶ] (n=318)

- ☐ (1) 男 (160) ☐ (3) () (0)
☐ (2) 女 (155) 未回答 (3)

問2 あなたは、現在、学校に通っていますか。[ひとつ選ぶ] (n=318)

- ☐ (1) 通っている (307) → 問3にすすんでください 未回答 (2)
☐ (2) 仕事をしながら、通っている (3)
☐ (3) 通っていない (6) → 問4にすすんでください

問3 問2で(1)か(2)を選択した場合に答えてください。

あなたが通っている学校はどちらですか。[ひとつ選ぶ] (n=310)

- ☐ (1) 全日制高校 (267) ☐ (5) 専修・専門学校 (0) 未回答 (3)
☐ (2) 定時制高校 (10) ☐ (6) 特別支援学校 (5)
☐ (3) 通信制高校 (16) ☐ (7) その他 (3)
☐ (4) 高等専門学校 (6) ()

問4 全員が答えてください。

あなたは、普段、保護者の方とどれぐらい話をしていますか。[ひとつ選ぶ] (n=318)

- ☐ (1) よく話をする (240) → 問6にすすんでください 未回答 (4)
☐ (2) とときどき話をする (69)
☐ (3) ほとんど話をしない (5) → 問5にすすんでください

問5 問4で(3)を選択した場合に答えてください。

あなたが、保護者の方とほとんど話さない理由は何ですか。[あてはまるものすべて選ぶ] (n=5)

- ☐ (1) 話を聞いてくれないから (1) ☐ (7) どう声をかけていいかわからないから (1)
☐ (2) 話しても意見が合わないから (2) ☐ (8) 話すこと自体が苦手だから (1)
☐ (3) 保護者が苦手だから (0) ☐ (9) その他 () (0)
☐ (4) 共通の話題がないから (2) ☐ (10) 特に理由はない (1)
☐ (5) 保護者が忙しくて、時間がないから (3) ☐ (11) わからない (0)
☐ (6) 自分が忙しくて、時間がないから (1)

問6 あなたの考えや気持ちを理解している家族はいると思いますか。[ひとつ選ぶ] (n=318)

- ☐ (1) 理解している家族がいる (296)
☐ (2) 理解している家族はいない (17)
未回答 (5)

問7～問11までは、高校等の学校に在籍している場合に答えてください。
現在、学校に通っていない場合は、問12（4ページ）へすすんでください。

問7 あなたは学校生活に充実感がありますか。あなたが充実していると感じるものをすべて選んでください。
[あてはまるものすべて選ぶ] (n=310)

- ☐ (1) 授業や自主的な学習 (131) ☐ (5) 友人との交流 (223) 未回答 (9)
- ☐ (2) 部活などの課外活動 (146) ☐ (6) その他 (2)
- ☐ (3) 委員会などの生徒会活動 (32) ()
- ☐ (4) 文化祭、体育祭等の学校行事 (150) ☐ (7) あまり充実感を感じない (34)

問8 あなたは、学校に行きたくないと思ったことがありますか。[ひとつ選ぶ] (n=310)

- ☐ (1) ほとんど思ったことがない → 問11にすすんでください (168) 未回答 (1)
- ☐ (2) ときどき行きたくないと思う → 問9にすすんでください (102)
- ☐ (3) よく行きたくないと思う → (39)

◆問9・10は問8で(2)か(3)を選択した場合に答えてください。

問9 学校に行きたくないと感じた理由はどのようなことですか。[あてはまるものすべて選ぶ] (n=141)

- ☐ (1) 友だちづきあいがうまくいかない (36) ☐ (6) 自分の外見や性格のため (24)
- ☐ (2) 先生とうまくいかない (20) ☐ (7) 部活動でうまくいかないことがあるため (13)
- ☐ (3) 授業についていけない (16) ☐ (8) 家族や家庭の事情があるから (1)
- ☐ (4) クラスになじめないから (21) ☐ (9) その他 () (34)
- ☐ (5) いじめや校内暴力があるため (3) ☐ (10) 特に理由はない (52) 未回答 (2)

問10 あなたが学校に行きたくないと思うようになったのは、いつからですか。[ひとつ選ぶ] (n=141)

- ☐ (1) 小学1・2年生のころ (11) ☐ (4) 中学1年生のころ (19) ☐ (7) 高校1年生のころ (27)
- ☐ (2) 小学3・4年生のころ (9) ☐ (5) 中学2年生のころ (13) ☐ (8) 高校2年生になってから (7)
- ☐ (3) 小学5・6年生のころ (14) ☐ (6) 中学3年生のころ (8) ☐ (9) わからない (32) 未回答 (1)

問11 あなたは、将来の進路について、どのように考えていますか。[あてはまるものすべて選ぶ] (n=310)

- ☐ (1) 大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい (255) ☐ (5) 進学したいが、家庭の経済面で難しいと思う (8)
- ☐ (2) いまの学校を卒業したら働きたい (20) ☐ (6) 進学したいと思わないし、働きたいと思わない (2)
- ☐ (3) いまの学校を退学したい (0) ☐ (7) わからない (15)
- ☐ (4) 進学したいが、学力面で難しいと思う (17) 未回答 (3)

◆問 12 からは、全員が回答してください。

問 12 あなたの友だちづきあいのなかで、次の①～⑤の項目についてどのように思いますか。
[各項目につき、ひとつずつ選ぶ]

項目 (n=318)	(1) とてもそう思う	(2) そう思う	(3) あまり そう思わない	(4) そう思わない	未回答
① 親しい友だちがいる	(216)	(78)	(10)	(8)	(6)
② 打ち解けるまで時間がかかる	(90)	(112)	(72)	(38)	(6)
③ 友だちとうまく話せないことがある	(43)	(83)	(116)	(68)	(8)
④ 友だちから自分がどう見られているのか気になる	(94)	(102)	(75)	(40)	(7)
⑤ 友だちといっしょにいるよりも、一人でいる方が気が楽だ	(48)	(87)	(131)	(43)	(9)

問 13 あなたは、学校以外の場所での充実感がありますか。[ひとつ選ぶ] (n=318)
※「(1) 充実感がある」を選んだ場合は、()の中にそのように感じるのはどのような時か書いてください。

- (1) 充実感がある (どのような時か：) (250) 未回答 (2)
○ (2) 充実感はない (66)

問 14 あなたにとってホッとできたり、居心地のよさを感じる場所はありますか。[ひとつ選ぶ] (n=318)

- (1) ある (302) 未回答 (3)
○ (2) ない (13)

問 15 あなたは、次の①～⑦のような場所を、放課後や休日などの空き時間に使ってみたいと思いますか。
[各項目につき、ひとつずつ選ぶ]

項目 (n=318)	(1) 使ってみたい	(2) 興味がある	(3) 使いたいと思わない	(4) わからない	未回答
① 年齢に関わりなく子どもが集まる場所	(34)	(84)	(158)	(40)	(2)
② 同年代が集まって気兼ねなく居られる場所	(65)	(113)	(103)	(32)	(5)
③ 家の人がいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所	(69)	(81)	(133)	(30)	(5)
④ 大学生など、年上の人が宿題や勉強をみてくれる場所	(73)	(104)	(104)	(35)	(2)
⑤ 体を動かしたり、趣味の活動ができる場所	(132)	(109)	(54)	(18)	(5)
⑥ 悩みや不安について相談できるところ	(43)	(111)	(117)	(43)	(4)
⑦ 家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所	(140)	(94)	(53)	(26)	(5)

問 16 あなたは、いま悩んでいることはありますか。特に悩んでいることを選んでください。 (n=318)
[あてはまるものすべて選ぶ]

- | | | | |
|---|-------|---|------|
| ☐ (1) 家族に関する事 | (30) | ☐ (9) 健康に関する事 | (28) |
| ☐ (2) 友だちに関する事 | (46) | ☐ (10) 現在のお金に関する事 | (46) |
| ☐ (3) 学校生活(クラスや部活動など)に関する事 | (53) | ☐ (11) 進学費用など将来のお金に関する事 | (53) |
| ☐ (4) 自分の外見や性格に関する事 | (99) | ☐ (12) SNSに関する事 | (8) |
| ☐ (5) 勉強に関する事 | (122) | ☐ (13) 家族などのお世話を自分がしている事 | (2) |
| ☐ (6) 受験や進路に関する事 | (187) | ☐ (14) その他() | (3) |
| ☐ (7) 就労に関する事 | (30) | ☐ (15) 悩みはあまりない | (78) |
| ☐ (8) 将来に関する事 | (131) | 未回答 | (4) |

(n=318)

問 17 あなたは、自分が悩んだり不安になったときに相談できる人はいますか。[あてはまるものすべて選ぶ]

- | | | | |
|--|-------|--|------|
| ☐ (1) 父親 | (120) | ☐ (6) 近所に住む大人 | (6) |
| ☐ (2) 母親 | (213) | ☐ (7) SNSやネット上でつながっている人 | (14) |
| ☐ (3) 父母以外の家族・親せき | (63) | ☐ (8) その他 | (8) |
| ☐ (4) 友だち | (214) | ☐ (9) 相談できる人はいない | (28) |
| ☐ (5) 学校の先生 | (70) | 未回答 | (4) |

問 18 あなたは、悩みや心配していることを相談できるところをいくつ知っていますか。
[あてはまるものすべて選ぶ] (n=318)

- | | | | |
|---|-------|--|------|
| ☐ (1) スクールカウンセラー | (266) | ☐ (7) 民生委員・児童委員 | (17) |
| ☐ (2) 子ども総合センター | (27) | ☐ (8) 福祉事務所 | (11) |
| ☐ (3) 総合教育センター | (16) | ☐ (9) 暮らしのまると相談窓口 | (17) |
| ☐ (4) 児童相談所 | (120) | ☐ (10) 若者相談窓口 | (22) |
| ☐ (5) 児童館や子ども未来プラザ | (38) | ☐ (11) 保護司 | (8) |
| ☐ (6) 保健所、保健センター | (63) | ☐ (12) どれも知らない | (42) |
| | | 未回答 | (3) |

問 19 あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。
[あてはまるものすべて選ぶ] (n=318)

- | | | |
|---|------|------------------|
| ☐ (1) 専門家がアドバイスをくれる | (73) | } 未回答 (7) |
| ☐ (2) 同じ悩みを持つ人と出会える | (87) | |
| ☐ (3) 自分の名前を知られずに相談できる | (96) | |
| ☐ (4) 自宅に相談に乗ってくれる人が来てくれる | (17) | |
| ☐ (5) いろいろな悩みをまとめて聞いてくれる | (54) | |
| ☐ (6) 自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる | (72) | |
| ☐ (7) 相談がなくても気軽に行くことができるフリースペースがある | (56) | |
| ☐ (8) その他 () | (4) | } 問 21 にすすんでください |
| ☐ (9) 相談しようと思わない (102) | | |
- 問 20 にすすんでください

問 20 問 19 で (9) を選んだ場合に答えてください。

あなたが、悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。[あてはまるものすべて選ぶ] (n=102)

- | | |
|---|------|
| ☐ (1) 家族や友人・知人に相談する | (79) |
| ☐ (2) 相談しても解決しないと思う | (36) |
| ☐ (3) 自分(または家族)のことを知られたくない | (26) |
| ☐ (4) 何を聞かれるか不安に思う | (18) |
| ☐ (5) 相談相手にうまく話せないと思う | (32) |
| ☐ (6) 相談窓口に行ったことを人に知られたくない | (14) |
| ☐ (7) その他 () | (14) |

問 21 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。[各項目につき、ひとつずつ選ぶ]

項目 (n=318)	(1) とてもそう思う	(2) そう思う	(3) あまり そう思わない	(4) そう思わない	未回答
① 自分は家族に大切にされている	(183)	(122)	(8)	(2)	(3)
② 自分は友だちから好かれている	(82)	(174)	(46)	(11)	(5)
③ 自分にはよいところがある	(108)	(145)	(45)	(15)	(5)
④ 自分の将来が楽しみだ	(88)	(116)	(79)	(30)	(5)

問 22 子ども世代を応援する方法について、ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

学校に通っている方への質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度ご確認ください。

問 23 以降は、高校等の学校に通っていない方（中退者も含みます）が教えてください。

問 23 あなたは、現在、仕事をしていますか。[ひとつ選ぶ] (n = 6)

- ☐ (1) 仕事をしている → 問 26 (8 ページ) にすすんでください (4)
- ☐ (2) 仕事をしていない → 問 24 にすすんでください (2)

問 24 問 23 で (2) を選んだ方に伺います。

あなたは、現在、求職活動をしていますか。[ひとつ選ぶ] (n = 2)

- ☐ (1) 求職活動をしている (0)
- ☐ (2) 求職活動をしていない → 問 25 にすすんでください (2)

※ (1) を選んだ方は、これが最後の設問となります。ありがとうございました。

問 25 問 24 で (2) を選んだ方に伺います。

あなたが求職活動をしていない理由は何ですか。[あてはまるものすべて選ぶ] (n = 2)

- | | |
|--|--|
| ☐ (1) 仕事を探したが、希望する求人が見つからなかった (0) | ☐ (6) 家事・育児のため (0) |
| ☐ (2) 知識・能力の面で仕事をする自信がない (0) | ☐ (7) 進学や資格取得のため、勉強し直している (0) |
| ☐ (3) 職場の人間関係になじめるか不安に感じる (0) | ☐ (8) 働く必要性を感じない (1) |
| ☐ (4) 病気・けがのため (0) | ☐ (9) その他 (0) |
| ☐ (5) 介護・看護のため (1) | () |

※問 25 を答えた方は、これが最後の設問となります。ありがとうございました。

問 26・27 は、問 23 で（1）を選んだ場合に答えてください。

問 26 あなたは、どのように仕事をしていますか。[ひとつ選ぶ] （n = 4）

- ☐（1）正社員として会社などで働いている （0） ☐（4）家業を手伝っている （0）
☐（2）派遣社員・契約社員として働いている （0） ☐（5）自営業・自由業として働いている （1）
☐（3）パート・アルバイトをしている （3） ☐（6）その他（ ） （0）

問 27 あなたは、今後どのようにしていきたいですか。[ひとつ選ぶ] （n = 4）

- ☐（1）現在の仕事を続けたい （2） ☐（4）仕事をやめて、学校にも通いたくない （0）
☐（2）より条件のよい仕事に就きたい （0） ☐（5）わからない （2）
☐（3）仕事をやめて、学校に通いたい （0）

**ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度ご確認ください。**

(9) 若者調査票及び単純集計結果

あなたやあなたのご家庭について

問1 あなたの性別を教えてください。[ひとつ回答] (n=301)

- (1) 男 (119) ○ (3) () (2)
○ (2) 女 (178) 未回答 (2)

問2 あなたの年齢を教えてください。令和5年11月1日時点の年齢を記入してください。 (n=301)

歳 18～22歳 (23) 23～31歳 (87) 31～39歳 (182) その他・未回答 (9)

問3 あなたは結婚していますか。[ひとつ回答] (n=301)

- (1) している(事実婚を含む) (100) 未回答 (2)
○ (2) していない (199)

問4 現在、あなたが同居している家族はいますか。一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。
[あてはまるものすべて選択] (n=301)

- ☐ (1) 父親 (64) ☐ (5) それ以外の家族 (25)
☐ (2) 母親 (78) ☐ (6) 家族以外の人 (21)
☐ (3) 配偶者(事実婚を含む) (91) ☐ (7) 同居している人はいない (98)
☐ (4) 子ども (87)

問5 あなたの家庭で主に生計を立てているのは誰ですか。[ひとつ回答] (n=301)

- (1) 自分 (144) ○ (4) 両親 (58)
○ (2) 配偶者 (39) ○ (5) その他 (15)
○ (3) 自分と配偶者が分担 (45)

あなたの働き方や生活について

問6 あなたの現在の職業を教えてください。[ひとつ回答] (n=301)

- ☐ (1) 学生(専門学校生、大学生、大学院生、予備校生など) (26) → 問13 (5ページ) にすすんでください
☐ (2) 正規の会社員・職員(自営業含む) (170)
☐ (3) 派遣社員、契約社員 (22)
☐ (4) アルバイト・パートタイム (50)
☐ (5) 障害者施設に通所中 (0)
☐ (6) その他の職業 (12)
☐ (7) 専業主婦・主夫 (9)
☐ (8) 働いていないが、求職活動をしている (4)
☐ (9) 働いておらず、求職活動をしていない (7)
無効回答 (1)

→ 問7 (4ページ) にすすんでください

◆ 問7・8は、問6で（1）以外を選択した方（学生以外の方）が回答してください。

問7 あなたの昨年1年間の収入（税込）はおおよそいくらですか。（n=274）

[ひとつ回答]

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

- | | | | |
|-----------------|------|------------------|------|
| ○（1）収入なし | （10） | ○（7）500～600万円未満 | （28） |
| ○（2）100万円未満 | （23） | ○（8）600～700万円未満 | （15） |
| ○（3）100～200万円未満 | （32） | ○（9）700～800万円未満 | （10） |
| ○（4）200～300万円未満 | （50） | ○（10）800～900万円未満 | （3） |
| ○（5）300～400万円未満 | （53） | ○（11）900万円以上 | （3） |
| ○（6）400～500万円未満 | （38） | 未回答 | （9） |

問8 あなたは、自分の暮らし向きをどのように思いますか。[ひとつ回答]（n=274）

- （1）よい （65） ○（3）あまりよくない （58） 未回答 （6）
○（2）どちらかというといよい （130） ○（4）よくない （15）

◆ 問9は、問6で（2）～（6）を選択した方（働いている方）が回答してください。

※問6で（7）を選択した方（専業主婦・主夫の方）は問14（6ページ）にすすんでください。

※問6で（8）か（9）を選択した方（現在、働いていない方）は問11（5ページ）にすすんでください。

問9 あなたは、現在の仕事を続けたいと思いますか。[ひとつ回答]（n=254）

- （1）現在の仕事を続けたい → 問14（6ページ）にすすんでください （184） 未回答 （4）
○（2）続けたいと思わない → 問10にすすんでください （66）

問10 問9で（2）を選択した方に伺います。

あなたは今後、具体的に、どのようにしたいと思っていますか。[ひとつ回答]（n=66）

- | | | |
|----------------------------|------|------------------------|
| ○（1）より条件のよい仕事に転職したい | （53） | } → 問14（6ページ）にすすんでください |
| ○（2）仕事を辞めて、資格取得や大学等で学び直したい | （3） | |
| ○（3）専業主婦・主夫になりた | （5） | |
| ○（4）とにかく仕事を辞めたい | （5） | |

◆ 問 11 は、問 6 で (8) か (9) を選択した方 (現在、働いていない方) が回答してください

問 11 あなたはこれまで働いたことはありますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 11)

- | | | |
|---|-----|--|
| ☐ (1) 正社員として働いたことがある | (6) | 未回答 (4)
求職活動をしている方は問 14 (6 ページ) に
すすんでください
求職活動をしていない方は問 12 にすすんで
ください |
| ☐ (2) 派遣社員・契約社員として働いたことがある | (1) | |
| ☐ (3) パート・アルバイトとして働いたことがある | (7) | |
| ☐ (4) 家業を手伝っていたことがある | (0) | |
| ☐ (5) 自営業・自由業として働いたことがある | (0) | |
| ☐ (6) 働いたことがない | (0) | → 問 12 にすすんでください |

◆ 問 12 は、問 6 で (9) を選択した方 (働いておらず、求職活動をしていない方) または、
問 11 で (6) を選択した方 (これまで働いたことがない方) が回答してください。

問 12 あなたが現在、求職活動をしていない理由、またはこれまで働いたことがない理由は何ですか。
[あてはまるものすべて選択] (n = 7)

- | | | | |
|--|-----|---|-----|
| ☐ (1) 仕事を探したが、希望する求人が
見つからなかった | (1) | ☐ (7) 進学や資格取得のための勉強をしている | (4) |
| ☐ (2) 知識・能力の面で仕事をする自信が
ない | (2) | ☐ (8) 収入や貯金等により仕事をする必要が
ない | (2) |
| ☐ (3) 職場の人間関係に馴染めるか不安に
感じる | (2) | ☐ (9) 前の職場を辞めたばかりで少し休みたい
から | (1) |
| ☐ (4) 自分の心身の状態のため | (6) | ☐ (10) 働く必要性を感じない | (1) |
| ☐ (5) 介護・看護のため | (1) | ☐ (11) その他
() | (0) |
| ☐ (6) 保護者の家事を手伝うため | (0) | ☐ (12) 特に理由はない | (0) |

→ 問 14 (6 ページ) にすすんでください

◆ 問 13 は、問 6 で (1) を選択した方 (学生の方) が回答してください。

問 13 あなたは、将来の就職について、どのように考えていますか。[あてはまるものすべて選択] (n = 26)

- | | | | |
|--|------|--|-----|
| ☐ (1) 自分の能力を活かせる仕事に就きたい | (16) | ☐ (6) 就職できれば、労働条件や企業・職種に
はこだわらない | (0) |
| ☐ (2) 社会に役立つ仕事に就きたい | (10) | ☐ (7) スキルや知識の面で就職することが難し
いと思う | (0) |
| ☐ (3) 収入のよい仕事に就きたい | (16) | ☐ (8) 職場に適應できると思えない | (0) |
| ☐ (4) 安定している企業で仕事をしたい | (11) | ☐ (9) 就職したいと思わない | (0) |
| ☐ (5) 自分のやりたい仕事をしたい | (16) | ☐ (10) わからない | (1) |
| → 問 14 (6 ページ) にすすんでください | | 未回答 | (3) |

◆問 14 以降は、全員が回答してください。

問 14 (1) あなたは、次の①～⑭の若者世代の就労を支援する組織や取組について知っているところはありませんか。それぞれの組織・取組について回答してください。

[各組織・取組につき (A) か (B) ひとつずつ]

(2) また、(1) で「(A) 知っている」と回答した組織や取組については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。[各組織・取組につき (C) か (D) ひとつずつ]

無効 回答	組織・取組 (n=301)	(1) 知っているかどうか		(2) 利用したことがあるかどうか		未回答
		(A) 知っている	(B) 知らない	(C) 利用した	(D) 利用した ことがない	
(2)	① しごと発見プラザかつしか	(69)	(221)	(13)	(56)	(9)
(3)	② ハローワーク	(276)	(19)	(95)	(181)	(3)
(1)	③ 新卒応援ハローワーク	(28)	(261)	(8)	(20)	(11)
(1)	④ わかもとのハローワーク	(18)	(271)	(5)	(13)	(11)
(1)	⑤ ハローワーク墨田ヤング相談コーナー	(24)	(266)	(5)	(19)	(10)
(2)	⑥ ハロートレーニング(公的職業訓練)	(76)	(215)	(6)	(70)	(8)
(1)	⑦ 地域若者サポートステーション	(8)	(280)	(0)	(8)	(12)
(2)	⑧ 都立職業能力開発センター	(50)	(241)	(2)	(48)	(8)
(1)	⑨ 東京しごとセンターヤングコーナー	(17)	(271)	(8)	(9)	(12)
(2)	⑩ かつしかワークプラザ	(51)	(240)	(6)	(45)	(8)
(2)	⑪ 障害者就労支援センター	(67)	(223)	(3)	(64)	(9)
(1)	⑫ 生活困窮者自立相談支援窓口	(49)	(242)	(1)	(48)	(9)
(2)	⑬ 暮らしのまると相談窓口	(19)	(270)	(0)	(19)	(10)
(2)	⑭ 若者相談窓口	(8)	(281)	(0)	(8)	(10)

知っている場合は、利用の有無も教えてください

問 15 あなたが求職活動や転職活動を行う際、次の①～⑩のような公的サービス（行政やハローワーク等のサービス）を利用したいと思いますか。[各項目につき、ひとつずつ回答]

無効 回答	項目 (n=301)	(1)	(2)	(3)	(4)	未回答
		使ってみたい	興味がある	使いたいと思わない	わからない	
(1)	① 自分のスキルや経歴にあった仕事の紹介	(117)	(128)	(34)	(19)	(3)
	② スキルアップやキャリアアップ、資格試験受験対策のための講習	(113)	(125)	(38)	(20)	(5)
	③ パソコン操作などの基礎的なスキルを身に付けるための支援	(85)	(87)	(93)	(29)	(7)
	④ 円滑にコミュニケーションができるようになるための支援	(51)	(94)	(111)	(40)	(5)
	⑤ 働くにあたっての悩みや不安を気軽に相談できる窓口	(64)	(112)	(87)	(32)	(5)
	⑥ 個別カウンセリングによる自分にあった仕事や働き方のアドバイス	(81)	(123)	(62)	(30)	(5)
	⑦ 合同企業説明会や企業見学会などのイベント	(58)	(108)	(97)	(33)	(5)
	⑧ 履歴書や職務経歴書などの応募書類に対するアドバイスや添削	(81)	(109)	(77)	(28)	(6)
	⑨ ビジネスマナーや模擬面接など実践的に学べるプログラム	(65)	(108)	(86)	(37)	(5)
	⑩ コミュニケーション能力を高めるためのグループワークやグループディスカッション	(38)	(81)	(134)	(43)	(5)

問 16 (1) あなたは、次の①～⑦の組織や機関について、暮らしに関する悩みや不安を相談できる先として知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。
[各項目につき (A) か (B) ひとつずつ]

(2) また、(1) で「(A) 知っている」と回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。[各項目につき (C) か (D) ひとつずつ]

無効 回答	組織・機関 (n=301)	(1) 知っているかどうか		(2) 利用したことがあるかどうか		未回答
		(A) 知っている	(B) 知らない	(C) 利用した	(D) 利用したことがない	
(2)	① 保健所、保健センター	(221)	(76)	(72)	(149)	(2)
(1)	② 民生委員・児童委員	(108)	(188)	(2)	(106)	(4)
(2)	③ 若者相談窓口	(35)	(256)	(0)	(35)	(8)
(1)	④ 生活困窮者自立相談支援窓口	(75)	(219)	(1)	(74)	(6)
(1)	⑤ 暮らしのまごと相談窓口	(38)	(254)	(0)	(38)	(8)
(1)	⑥ 青少年の生活相談	(20)	(272)	(0)	(20)	(8)
(1)	⑦ 保護司	(42)	(248)	(1)	(41)	(10)

知っている場合は、利用の有無も教えてください

人間関係や日々のコミュニケーションについて

問 17 あなたの普段のコミュニケーション（家族を含め、直接の会話や電話でのやりとり）について一番近いものはどれですか。[ひとつ回答] ※仕事上のやりとりは含めません。（n = 301）

- | | |
|--|------|
| ☐ (1) 多い | (80) |
| ☐ (2) どちらかというと多い | (98) |
| ☐ (3) どちらかというと少ない | (60) |
| ☐ (4) 少ないが、メールやゲーム、SNS上のやりとりはある | (42) |
| ☐ (5) 少ない（メールやゲーム、SNS上のやりとりもほとんどない） | (21) |

問 18 あなたは、日常生活や仕事などの悩みや不安がある場合、それを相談できる人はいますか。相談できる人をすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択] （n = 301）

- | | | | |
|--|-------|---|-------|
| ☐ (1) 親 | (166) | ☐ (5) 友人 | (199) |
| ☐ (2) 配偶者 | (82) | ☐ (6) 近所に住む人 | (8) |
| ☐ (3) きょうだい | (61) | ☐ (7) その他 | (56) |
| ☐ (4) その他の家族・親戚 | (25) | ☐ (8) 相談できる人はいない | (28) |

問 19 あなたは、人づきあいが多い方だと思いますか。[ひとつ回答] （n = 301）

- | | | | |
|--------------------------------------|------|---------------------------------------|-------|
| ☐ (1) 多い | (40) | ☐ (3) どちらかというと少ない | (113) |
| ☐ (2) どちらかというと多い | (71) | ☐ (4) 少ない | (76) |
| | | 未回答 | (1) |

問 20 あなたは、何か困ったことがあった場合、自分の親やきょうだいに助けてもらえると思いますか。[ひとつ回答] （n = 301）

- | | |
|------------------------------------|-------|
| ☐ (1) 助けてもらえる | (256) |
| ☐ (2) 助けてもらえない | (45) |

外出の頻度について

問 21 あなたは、何日も家や自室に閉じこもって、外に出たくないと思うことはありますか。[ひとつ回答]

- | | | | | |
|----------------------------------|------|----------------------------------|------|-----------|
| ☐ (1) よくある | (48) | ☐ (3) あまりない | (68) | (n = 301) |
| ☐ (2) ときどきある | (94) | ☐ (4) ほとんどない | (91) | |

問 22 あなたにとってホッとできたり、居心地のよさを感じる場所はありますか。[ひとつ回答] （n = 301）

- | | |
|------------------------------|-------|
| ☐ (1) ある | (281) |
| ☐ (2) ない | (20) |

問 23 あなたは、普段どのくらい外出しますか。[ひとつ回答] (n=301)

- | | | |
|---|-------|------------------------------|
| ☐ (1) 仕事や学校で平日は毎日外出する | (199) | → 問 26 (10 ページ)
にすすんでください |
| ☐ (2) 仕事や学校で週に 3～4 日外出する | (57) | |
| ☐ (3) 遊び等で頻繁に外出する | (10) | |
| ☐ (4) 人づきあいのためにときどき外出する | (7) | |
| ☐ (5) 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する | (12) | → 問 24 にすすんで
ください |
| ☐ (6) 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける | (13) | |
| ☐ (7) 自室からは出るが、家からは出ない | (1) | |
| ☐ (8) 自室からほとんど出ない | (1) | |
| 無効回答 | | (1) |

◆ 問 24～25 は、問 23 で (5)～(8) を選択した方(あまり外出しない方)が回答してください。

問 24 あなたが、あまり外出しなくなった、またはほとんど外出しなくなったきっかけや理由は何ですか。

[あてはまるものすべて選択] (n=27)

- | | | | |
|--|-----|---|-----|
| ☐ (1) 不登校(小学校、中学校、高校) | (1) | ☐ (7) 病気 | (9) |
| ☐ (2) 大学、専門学校に馴染めなかった | (2) | ☐ (8) 妊娠・出産・子育てのため | (6) |
| ☐ (3) 受験に失敗した | (0) | ☐ (9) 自宅で仕事をしている | (8) |
| ☐ (4) 就職活動がうまくいかなかった | (3) | ☐ (10) 介護・介助のため | (0) |
| ☐ (5) 職場に馴染めなかった | (4) | ☐ (11) その他の家事のため | (1) |
| ☐ (6) 人間関係がうまくいかなかった | (3) | ☐ (12) その他 () | (7) |
| | | 未回答 | (3) |

問 25 あなたが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。[ひとつ回答] (n=27)

- | | | | |
|----------------------------------|-----|----------------------------------|-----|
| ☐ (1) 6か月未満 | (7) | ☐ (5) 5年～7年 | (1) |
| ☐ (2) 6か月～1年 | (6) | ☐ (6) 7年～10年 | (1) |
| ☐ (3) 1年～3年 | (5) | ☐ (7) 10年以上 | (3) |
| ☐ (4) 3年～5年 | (4) | | |

過去の経験について

問 26 あなたの子どもの頃のことについて、次の項目①～⑯の項目にあてはまるものはありますか。
[各項目につき、ひとつずつ回答]

項目 (n=301)	(1) あてはまる	(2) どちらかという あてはまる	(3) どちらかという あてはまらない	(4) あてはまらない	未回答
① 親が自分の話を真剣に聞いてくれた	(122)	(112)	(43)	(23)	(1)
② 親が自分のやりたいことや意見を尊重してくれた	(149)	(98)	(32)	(21)	(1)
③ 親に厳しく怒られたり、説教をされた	(104)	(89)	(78)	(30)	(0)
④ 親が自分を否定するようなことを言った	(46)	(47)	(111)	(96)	(1)
⑤ 親に叩かれた	(65)	(60)	(65)	(110)	(1)
⑥ 親が自分の食事や看病などの世話をしなかった	(5)	(12)	(27)	(255)	(2)
⑦ 親から無視された	(6)	(9)	(34)	(250)	(2)
⑧ 親から過度な期待をかけられていた	(24)	(43)	(74)	(159)	(1)
⑨ 自分の前で家族がケンカをした	(105)	(74)	(63)	(56)	(3)
⑩ 何でも話せる友だちがいた	(109)	(97)	(53)	(39)	(3)
⑪ 学校やクラス、部活動などで協調して行動していた	(134)	(113)	(34)	(18)	(2)
⑫ 学校等でいじめにあっていた	(37)	(45)	(62)	(155)	(2)
⑬ 家出や非行と言われる行動をした	(11)	(25)	(40)	(222)	(3)
⑭ 生活が昼夜逆転することがあった	(45)	(50)	(39)	(164)	(3)
⑮ 住んでいた地域とのつながりがあった	(38)	(84)	(84)	(93)	(2)
⑯ 家族などのお世話を自分がしていた	(7)	(34)	(48)	(210)	(2)

問 27 あなたはこれまでに、次のようなことを経験したことはありますか。実際に経験したことのものをすべて選択してください。[あてはまるものすべて選択]

※(5)を選んだ方は()のなかに、通っていた学校の種類(高校、専門学校、大学など)を記入してください。(=301)

- ☐ (1) ニート (57)
☐ (2) ひきこもり (24)
☐ (3) クラスや職場への不適應 (57)
☐ (4) 不登校 (31)
☐ (5) 学校の中途退学 (24)

→ 問 28 (11 ページ) にすすんでください

(通っていた学校の種類:)

- ☐ (6) 上記のことを経験したことはない (185) → 問 29 (12 ページ) にすすんでください

無効回答 (1)

未回答 (4)

問 28 問 27 で (1) ～ (5) を選択した方に伺います。

- (1) あなたは、問 27 のような状態になったとき、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。次の①～⑭の相談先について、相談したことがあるかどうか回答してください。
[各項目につき (A) か (B) ひとつずつ]
- (2) また、(1) で「(A) 相談した」と回答した相談先については、効果についても回答してください。
[各項目につき (C) ～ (E) ひとつずつ]

無効 回答	項目 (n = 115)	(1) 相談したかどうか		(2) 効果があったかどうか			未回答
		(A) 相談した	(B) 相談しなかった	(C) 効果が あった	(D) 効果が なかった	(E) わからない	
	① 学校の先生	(31)	(84)	(8)	(13)	(10)	
	② 保健室の先生 (養護教諭)	(13)	(102)	(4)	(6)	(3)	
	③ スクールカウンセラー	(10)	(105)	(2)	(5)	(3)	
	④ 医師や保健師などの医療関係者	(16)	(99)	(7)	(1)	(8)	
	⑤ 臨床心理士やカウンセラーなど	(7)	(108)	(3)	(1)	(3)	
	⑥ ケースワーカー・ソーシャルワーカー	(2)	(113)	(1)	(0)	(1)	
(1)	⑦ 民生委員・児童委員	(1)	(113)	(0)	(1)	(0)	
	⑧ キャリアコンサルタント	(7)	(108)	(1)	(4)	(2)	
	⑨ ピアサポーター (同じ悩みを持つ経験者)	(3)	(112)	(2)	(0)	(1)	
	⑩ 子ども総合センター	(0)	(114)	(0)	(0)	(0)	(1)
	⑪ 地域活動支援センター	(0)	(113)	(0)	(0)	(0)	(2)
	⑫ くらしのまろごと相談窓口	(0)	(115)	(0)	(0)	(0)	
	⑬ 若者相談窓口	(0)	(115)	(0)	(0)	(0)	
	⑭ 保護司	(0)	(115)	(0)	(0)	(0)	

相談した際の効果を教えてください

上記の①～⑭以外に、あなたが相談したことのある相談先があれば、次の欄に記入してください。

若者の成長や自立に対する支援について

問 29 あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。

[あてはまるものすべて選択] (n = 301)

- | | | |
|---|-------|-------------------------------|
| ☐ (1) 専門家がアドバイスをくれる | (113) | } 問 31 (13 ページ) に
すすんでください |
| ☐ (2) 同じ悩みを持つ人と会える | (88) | |
| ☐ (3) 自分の名前を知られずに相談できる | (113) | |
| ☐ (4) 自宅に相談に乗ってくれる人が来てくれる | (15) | |
| ☐ (5) いろいろな悩みをまとめて聞いてくれる | (84) | |
| ☐ (6) 自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる | (112) | |
| ☐ (7) 相談がなくても気軽にいくことができるフリースペースがある | (64) | |
| ☐ (8) その他 () | (4) | } 問 30 にすすんでください |
| ☐ (9) 相談しようと思わない (90) | (1) | |
| 未回答 | (1) | |

問 30 問 29 で (9) を選択した方が回答してください。

あなたが、悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。[あてはまるものすべて選択] (n = 90)

- | | |
|---|------|
| ☐ (1) 家族や友人・知人に相談する | (62) |
| ☐ (2) 相談しても解決しないと思う | (45) |
| ☐ (3) 自分 (または家族) のことを知られたくない | (11) |
| ☐ (4) 何を聞かれるか不安に思う | (14) |
| ☐ (5) 相談相手にうまく話せないと思う | (21) |
| ☐ (6) 相談窓口に行ったことを人に知られたくない | (9) |
| ☐ (7) その他 () | (9) |
| 未回答 | (1) |

問 31 あなたが、子どもの頃に暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために支援があればよかったと思うことはどのようなものですか。[あてはまるものすべて選択] (n=301)

- | | |
|--|-------|
| ☐ (1) 学校の授業についていくための補習授業 | (70) |
| ☐ (2) 進学のための経済的支援 | (117) |
| ☐ (3) 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備 | (76) |
| ☐ (4) 他者とうまくつきあっていくための手助け | (75) |
| ☐ (5) 文化芸術、自然等を体験する機会の提供 | (102) |
| ☐ (6) 保護者の就職に関する相談対応や手助け | (29) |
| ☐ (7) 子どもの養育に関する保護者への助言などの支援 | (44) |
| ☐ (8) 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 | (53) |
| ☐ (9) 家庭や学校以外で放課後や休日に過ごせる居場所の提供 | (82) |
| ☐ (10) 就職に向けた相談対応やスキルアップ等の手助け | (75) |
| ☐ (11) 非行や犯罪の防止 | (39) |
| ☐ (12) 高齢や障害等の理由によるお世話が必要な人への支援 | (32) |
| ☐ (13) 行政が支援する必要はない(家庭や個人の問題である) | (10) |
| ☐ (14) その他 | (14) |
| ☐ (15) わからない | (47) |
| 未回答 | (7) |

問 32 若者世帯を支援する施策について、ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度ご確認ください。

葛飾区子ども・若者に関する 調査報告書

発行年月 令和7年(2025)3月
発 行 葛飾区子育て支援部
子ども・子育て計画担当課
〒124-8555 葛飾区立石5-13-1
電 話 03-5654-8578

この冊子は、印刷用の紙へリサイクルできます。

